

城北中学校北西舎及び初月小学校北東舎トイレ改修工事

城北中学校北西舎トイレ改修工事

図面リスト

意匠図							
A-01	改修特記仕様書(1)	A-11	3階平面図、内部仕上表(改修前・後)	A-21	2階天井伏図(改修前・後)	A-31	部分詳細図
A-02	改修特記仕様書(2)	A-12	4階平面図、内部仕上表(改修前・後)	A-22	3階天井伏図(改修前・後)	A-32	建具表(改修前)
A-03	改修特記仕様書(3)	A-13	1階平面詳細図(改修前・後)	A-23	4階天井伏図(改修前・後)	A-33	建具表(改修後)
A-04	改修特記仕様書(4)	A-14	2階平面詳細図(改修前・後)	A-24	1階展開図(改修前)	A-34	北東舎 1階バリアフリートイレ・資料室 建具表(改修前・後)
A-05	改修特記仕様書(5)	A-15	3階平面詳細図(改修前・後)	A-25	1階展開図(改修後)	A-35	外部仮設計画図
A-06	改修特記仕様書(6)	A-16	4階平面詳細図(改修前・後)	A-26	2階展開図(改修前)	A-36	1・2階仮設計画図(夏休み期間中)
A-07	改修特記仕様書(7)	A-17	北東舎 1階バリアフリートイレ・資料室 平面詳細図、天井伏図(改修前・後)	A-27	3階展開図(改修前)	A-37	1・2階仮設計画図(夏休み期間以降)
A-08	付近見取図、配置図	A-18	断面詳細図(改修前・後)	A-28	4階展開図(改修前)	A-38	3・4階仮設計画図
A-09	1階平面図、内部仕上表(改修前・後)	A-19	北東舎 1階バリアフリートイレ・資料室 断面詳細図、部分詳細図(改修前・後)	A-29	2~4階展開図(改修後)		
A-10	2階平面図、内部仕上表(改修前・後)	A-20	1階天井伏図(改修前・後)	A-30	北東舎 1階バリアフリートイレ・資料室 展開図(改修前・後)		

城北中学校北西舎トイレ改修工事 特記仕様書
I 工事概要
1. 工事場所 高知市八反町1丁目8番14号
2. 工事種目 鉄筋コンクリート造 4階建て 延べ面積 2,227㎡
3. 関連工事等
4. 概成工期
5. 部分使用(工事請負契約書第34条第1項)
II 建築工事仕様
1. 特記仕様
2. 適用基準等
3. 「週休2日制モデル工事」の実施について

項目 特記事項
配置人員の資格
1名以上/1班は交通誘導警備業務に係る検定合格者(1級又は2級)を配置する工事。
交通安全誘導に関し、1名以上/1班は専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置する工事。
交通安全誘導警備員(交通誘導警備員A)
交通安全誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等(交通誘導警備員B)
20人
工事安全計画書
統括安全衛生管理義務者の指名
発生材の処理
産業廃棄物の運搬、処分等については、1.3.12により適切に処分するものとし、[1.3.12]
事前に監督職員に処理計画書を提出する。
産業廃棄物の運搬、あるいは処分を他業者に委託する場合は、書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。
自己処分場へ処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。(積替・保管についても同様とする)
産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下廃棄物処理法という)施行令に基づき車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。
また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに1台のみ写真撮影(現場搬出時及び処分場到着時)し、随時監督職員に報告する。
廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分(埋立処分、海洋投入処分又は再生)を終了しなければならない。
また、産業廃棄物管理票(以下マニフェストという)により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出する。
ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。
この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB2票の写しを提出する。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出する。
なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。
・引渡しを要するもの()
・現場再利用を図るもの()
○再資源化を図るもの(※コンクリート ※コンクリート及び鉄から成る建設資材 ※木材 ※アスファルトコンクリート)
特別管理産業廃棄物の施工計画調査
※行う ※行わない
分析調査
※施工計画調査の結果により、監督職員と協議する。
・行う() ・行わない()
再生資源利用(促進)計画書及び実施書書、建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、提出は以下による。
a) COBRISについては、建設副産物情報センターのホームページ(http://www.recycle.jaic.or.jp)より、利用申請等を行うことができる。
b) 建設資材の利用量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式1)を、完成資料として監督職員に提出する。
c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式2)を、完成資料として監督職員に提出する。
d) 受注者は再生資源利用(促進)計画書(現場掲示用様式)を工事現場の見やすい場所に掲げること。
e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完成後5年間保存する。
工事の保険
工事請負契約後、速やかに工事目的物、工事材料等に生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結する。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日後以降までの期間とする。
※金銭的保証方式
・有 ○無
「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)及び「高知県グリーン購入基本方針及び実施計画」に基づき、重点調達品目については、積極的に利用すること。
○行う(調査建材使用部位 天井下地材 調査建材名 GB-R 検体数 1)
分析調査
※書面調査及び現地での目視調査の結果により、監督職員と協議する。
○行う(調査建材使用部位 天井下地材 調査建材名 GB-R 検体数 1)
分析手法 ※定性分析
定性分析の結果により、定量分析を行う場合は監督職員と協議する。

項目 特記事項
19 施工数量調査
調査範囲 ※図示 ・改修建物の外壁、軒天、パラペット [1.6.2]
調査方法 ※外部足場を使用した目視及び打診
破壊部分の補修方法 ※現状に復旧
外壁調査は、外壁改修フローに対する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。
また、その調査の結果を立面図等に記載し集計表を添えて電子データと共に、監督職員に報告する。(必要に応じ写真等を添付する)
※適用する(○:一級, ●:二級) [1.7.2][1.7.3]
工事種別 技能検定の作業の種別
○仮設工事 ※●とび作業(又は足場組立作業主任者)
・鉄筋工事 ※○鉄筋組立作業
・コンクリート工事 ※○コンクリート圧送工事業業 ・○型枠工事業業
・鉄骨工事 ※●とび作業
・ブロック・ALCパネル工事 ※○コンクリートブロック工事業業
・(単一)エーユルシーパネル工事業業
・防水工事 ※○アスファルト防水工事業業
・○クレタノム系塗膜防水工事業業
・○アクリルゴム系塗膜防水工事業業
・○合成ゴムシート防水工事業業
・○塩化ビニル系シート防水工事業業
・○セメント系防水工事業業 ・○シーリング防水工事業業
・○改良アスファルトシートトーチ工法防水工事業業
・○FRP防水工事業業
・石工事 ※○石張り作業
・タイル工事 ※○タイル張り作業
・木工事 ※○大工工事業業
・屋根及びとい工事 ※○かわらぶき ※●スレート工事業業 ・○内外装板金作業
・金属工事 ※○鋼製下地工事業業 ・(単一)金属製バルコニー工事業業
・左官工事 ※○左官作業
・建具工事 ※○ビル用サッシ施工作業
・○木製建具製作 ・○ガラス工事業業
・カーテンウォール工事 ※○金属製カーテンウォール工事業業
・塗装工事 ※○建築塗装作業
・内装工事 ※○プラスチック系床仕上げ工事業業 ・○壁装作業
・●カーペット系床仕上げ工事業業 ・○畳製作作業
・○ボード仕上げ工事業業
・植栽工事 ※○造園工事業業
・その他 ※○樹脂接着剤注入工事業業(エポキシ樹脂注入工事)
又は(単一)樹脂接着剤注入工事業業(エポキシ樹脂注入工事)
・○家具手加工作業
適用する技能士について、当該資格を有することが確認できる書類及び資格者が特定できる書類(運転免許証等)の写しを提出する。
21 化学物質の室内濃度の測定
化学物質の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、 [1.7.9]
報告書を監督職員に提出する。
ただし、完成検査前に報告書の提出が困難な場合は、事前に信頼のおける連報等の資料を監督職員に提出する。この場合、後日に正式な報告書を速やかに監督職員に提出しなければならない。
測定する業者の選定にあたっては、あらかじめ監督職員に報告すること。
測定方法
※厚生労働省「室内空气中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」による。
測定対象化学物質
※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ※エチルベンゼン
※スチレン ※パラジクロベンゼン
測定箇所 ()箇所 施工前・施工後(計 回測定)
測定対象室 ()
なお、測定結果が厚生労働省の定める指針値を超えている場合は、原則として本工事の引き渡しを行わないこととする。ただし、次のいずれかに該当する場合は除く。
1 何らかの対策が施された結果、揮発性有機化合物の濃度が厚生労働省の定める指針値以下となったことが確認された場合。
2 濃度測定の結果が、本工事の施工により生じたものでないことが明確である場合。
濃度測定が、使用開始後(備品の搬入等を含む)に行われた場合。
本工事の引き渡し後、あるいは、使用開始後に室内の揮発性有機化合物(VOC)の濃度測定が行われ、測定結果が厚生労働省の指針値を超えている場合については、受注者は、工事引き渡し後であっても、その原因究明に当たって協力しなければならない。
また、本工事の施工が原因となって、化学物質の濃度が厚生労働省の定める指針値を超えたものであることが判明した場合は、受注者の負担により、その対策を講じなければならない。
内部養生に合板又は構造用パネルを使用する場合、その合板または構造用パネルのホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆、又はそれと同等と認められる製品を使用する。
22 直接仮設の養生
23 建築材料等
本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。(記載順序は不同)また、「評価名簿による」と特記されたものについては、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」によるもの、又は評価の内容についてこれらと同等と認められるものとする。
ただし、同等とする場合は、監督職員の承諾を受ける。
県内産資材の優先使用
本工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。
なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督職員の確認を受けること。
注1: 県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。
ただし、①木材は、高知県内の森林から生産されたもの、②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたものとする。
注2: 県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。
24 特別な材料の工法
公共建築工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて当該材料製造所の指定する工法による。
25 風圧力
本工事に使用する材料及び工法は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応したのとし、速度圧を求める場合の風速(Vo)及び地表面粗土区分は、次の数値とする。
風速(Vo): ※ 38m/sec ・36m/sec 地表面粗土区分: ※ III ・II
26 仕上面の出隅処理
内外部とも仕上出隅で利用者の手の届く範囲は、図示が無くとも原則として全て面取りを施す。
本部(家具を含む) 6mm程度
コンクリート、モルタル部 20mm程度
鉄部、金属部 3mm程度
建具類等、上記により難い場合は、監督職員と協議する。

項目	特記事項																									
27 事業損失補償	※現場説明書による。																									
28 完成時の提出図書	○完成図(作成範囲・配置図) ○平面図・立面図・断面図 ○仕上表 [1.9.1][1.9.2] ○完成図(CADデータの提出 ※する(CD-R等)・しない) [1.9.3] ○安全に関する資料(提出部数 ※2部・部) [1.9.3] 上記のほか、使用材料のメーカー名、品番、色(マンセル値等)をCADデータ等で監督職員に提出する。 また、工種別下請負者の一覧表を提出する。 ○施工図、施工計画書 [1.9.2] 提出した施工図及び施工計画書の著作に係る当該建物に限る使用権は、発注者に譲渡するものとする。 ・A2版一式(製本)2部 下表のものを監督職員に提出する。 <table border="1"><thead><tr><th>位置</th><th>分類・規格</th><th>撮影枚数</th><th>部数</th><th>原紙の大きさ(mm)</th></tr></thead><tbody><tr><td>・各室</td><td>手札版(I版)</td><td>※2枚・枚</td><td>※1部・部</td><td>・100×125以上</td></tr><tr><td>・外部</td><td>キャビネ版</td><td>※4枚・枚</td><td>※1部・部</td><td>・24×36以上</td></tr><tr><td>・外部</td><td>半切パネル(木製枠※アルミ枠)</td><td>※1枚・枚</td><td>※1部・部</td><td></td></tr><tr><td></td><td>スライド</td><td></td><td>※1部・部</td><td></td></tr></tbody></table> カラー・電子データ化(CD-R等)し、すべて提出する。 撮影箇所は監督職員と協議する。 上表のほか、監督職員指示の箇所をデジタルカメラにて撮影し、CD-R等にて提出する。 画像形式等 フォーマット: JPEG 画質: 標準 画像サイズ: 1024×768ピクセル程度	位置	分類・規格	撮影枚数	部数	原紙の大きさ(mm)	・各室	手札版(I版)	※2枚・枚	※1部・部	・100×125以上	・外部	キャビネ版	※4枚・枚	※1部・部	・24×36以上	・外部	半切パネル(木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部			スライド		※1部・部	
位置	分類・規格	撮影枚数	部数	原紙の大きさ(mm)																						
・各室	手札版(I版)	※2枚・枚	※1部・部	・100×125以上																						
・外部	キャビネ版	※4枚・枚	※1部・部	・24×36以上																						
・外部	半切パネル(木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部																							
	スライド		※1部・部																							
29 完成写真	施工範囲 ・貫通孔、開口部の補強 ※下表・図示 ・壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 ※下表・図示 ・駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ ・自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 ・																									
30 別途設備工事との取合い	<table border="1"><thead><tr><th>補強種別</th><th>内容</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">貫通孔、開口部の補強</td><td>梁</td><td></td></tr><tr><td>壁</td><td></td></tr><tr><td>スラブ</td><td></td></tr><tr><td>壁切込み及び補強</td><td></td></tr><tr><td>天井切込み及び補強</td><td></td></tr></tbody></table>	補強種別	内容	貫通孔、開口部の補強	梁		壁		スラブ		壁切込み及び補強		天井切込み及び補強													
補強種別	内容																									
貫通孔、開口部の補強	梁																									
	壁																									
	スラブ																									
壁切込み及び補強																										
天井切込み及び補強																										
31 撤去部分	コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。																									
32 不当要求等への対応	暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次による。 a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。 b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。 c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除処理を講じなければならない。 d) 受注者が、不当介入の報告を怠った場合は、「高知県競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。																									
33 消防計画	工事の着手にあたり、火災等の災害の予防や、使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、「工事中の消防計画書」を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。																									
34 工事特性等	受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。 また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や状況写真等を添付して監督職員に提出する。																									
仮設工事(改修)																										
35 足場その他	内部足場 ※きやつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][2.2.2.1] 外部足場 ※本足場 外部足場の養生 ※図示 ・防護シート ○メッシュシート ○防音シート ・防音パネル 材料、撤去材の運搬方法 ・A種 ○B種 ・C種 ○D種 ○E種 C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示) D種の場合 利用可能な階段(※図示)																									
36 養生	・屋上防水作業の端部には、墜落防止手摺等墜落の危険を防止する措置を講ずる。 本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。 ○既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 [2.3.1] ○既存家具、既存設備等の養生 ※ビニルシート等 ・既存ブラインド、カーテン等の養生、保管場所 ※図示 ・固定された備品等の移動 ※図示 ・開口部養生 窓等の破損の危険がある工事を行う場合は、施工を行う周辺及びその下部の窓等には、室内に破損物等が飛散しない様、堅固な養生を行う。 ○1.8m以下の範囲については、金網養生とし、施錠すること。																									
37 仮設間仕切り(屋内)	設置箇所 ※図示 [2.3.2][表2.3.1] 間仕切り種別 ・A種 ○B種 ※C種 A種、B種の場合 仕上げの材種 ※せっこうボード 厚さ9.5mm ・合板(普通合板)厚さ9.0mm 塗装仕上げ等 行う ※行わない 仮設扉設置箇所 ※図示 ○仮設間仕切り面 仮設扉種別 ○合板張り木製扉程度 図示																									

項目	特記事項																																																																	
38 監督職員事務所	・設ける(程度) ※設けない [2.4.1]																																																																	
39 監督職員の備品等	備品等の設置 [2.4.1] <table border="1"><thead><tr><th>備品の種類</th><th>機・椅子</th><th>書棚</th><th>黒板</th><th>PC</th><th>掛時計</th></tr></thead><tbody><tr><td>数量</td><td>組</td><td>台</td><td>枚</td><td>台</td><td>個</td></tr><tr><th>備品の種類</th><th>温度計</th><th>ゴム長靴</th><th>雨がっぱ</th><th>保護帽</th><th>懐中電灯</th></tr><tr><td>数量</td><td>個</td><td>足</td><td>着</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><th>備品の種類</th><th>衣類ロッカー</th><th>冷暖房機器</th><th>消火器</th><th>湯沸器</th><th>加入電話付属器</th></tr><tr><td>数量</td><td>人用</td><td>台</td><td>個</td><td>台</td><td>台</td></tr><tr><th>備品の種類</th><th>掃除具</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>数量</td><td>個</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 構内既存の施設(用水) ○利用できる(※有償・無償) ※利用できない 構内既存の施設(電力) ○利用できる(※有償・無償) ※利用できない 構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)~c)による。 a) 既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。 b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。 c) 工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設分電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態を確認し、既設負荷への波及がないようにする。 また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。 構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)~c)に下記d)~e)を加える。 d) 工事用水は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。 e) 工事用電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。 四国電力送配電株式会社などの架空線に防護管の設置が必要な場合は、監督職員と協議する。 ※図示 ※原形の復旧 ・良土にて設計地盤まで盛土整地する。 範囲(図示) 厚さ() [2.5.1]	備品の種類	機・椅子	書棚	黒板	PC	掛時計	数量	組	台	枚	台	個	備品の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯	数量	個	足	着	個	個	備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付属器	数量	人用	台	個	台	台	備品の種類	掃除具					数量	個																					
備品の種類	機・椅子	書棚	黒板	PC	掛時計																																																													
数量	組	台	枚	台	個																																																													
備品の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯																																																													
数量	個	足	着	個	個																																																													
備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付属器																																																													
数量	人用	台	個	台	台																																																													
備品の種類	掃除具																																																																	
数量	個																																																																	
40 工事用水・電力																																																																		
41 仮囲い																																																																		
42 仮設物撤去後の整地・跡片付け																																																																		
43 防水改修工事	1 降雨等に対する養生方法 ※3.1.3(5)による [3.1.3] 2 既存下地の処理 既存下地の補修箇所、範囲、数量等 ※図示 設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部等の納まり部の処理 ※図示(図示のない場合は監督職員と協議による) ・製造所の仕様による [3.2.6] 3 アスファルト防水 屋根保護防水 防水層の種類 [3.3.2][3.3.5][表3.3.3~表3.3.6] <table border="1"><thead><tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材の厚さ</th><th>絶縁用シート</th><th>立上り部の保護</th></tr></thead><tbody><tr><td>・P2A</td><td>・A-1 ※A-2 ・A-3</td><td></td><td rowspan="2">厚さ: mm ・図示</td><td>※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 ・フラットロック (70g/m2程度)</td><td>・乾式保護材 ・れんが押え ・コンクリート押え</td></tr><tr><td>・P1B</td><td>・B-1 ※B-2</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・P2AI</td><td>・AI-1 ※AI-2 ・AI-3</td><td></td><td></td><td>※フラットロック (70g/m2程度)</td><td></td></tr><tr><td>・P1BI</td><td>・BI-1 ※BI-2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ [3.3.2] ※表3.3.5及び表3.3.6による 絶縁工法のルーフィングの材料 [3.3.2] ・部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート 種類及び厚さ ※表3.3.3及び表3.3.4による ・砂付あなあきルーフィング 押え金物の材質及び形状 ※図示 ・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2] 乾式保護材 ・薬業系パネル(Ⅰ種 ※Ⅱ種) ・金属複合板 [3.3.5] 製造所 評価名簿による 立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置 [表3.3.4][表3.3.6] ・適用する ・適用しない 平場の保護コンクリート [3.3.5] こて仕上げの場合 ※80mm以上 床タイル張り等仕上げの場合 ※60mm以上 コンクリートの仕上りの平たんさ [3.3.5][表8.1.5] ※a種 ・b種 ・c種 ・図示 屋上排水溝 [3.3.5] 屋根露出防水 [3.3.2][表3.3.7~表3.3.9] 防水層の種類 <table border="1"><thead><tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>仕上塗料</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">・M4C</td><td rowspan="3">・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>※製造所の指定による</td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr><tr><td rowspan="3">・M3D ・P0D</td><td rowspan="3">・D-1 ※D-2</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr><tr><td rowspan="3">・P0D1 ・M3D1 ・M4D1</td><td rowspan="3">・DI-1 ※DI-2</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 厚さ: mm ・図示</td><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr></tbody></table> 立上り部等の防水層撤去 行う 行わない [表3.1.1] 立上り部等の保護層撤去 行う 行わない 露出防水層表面の仕上げ塗装除去 行う 行わない [3.2.6] 脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の指定とする 屋根露出防水絶縁断熱工法の場合で、ルーフトン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示	工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護	・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3		厚さ: mm ・図示	※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 ・フラットロック (70g/m2程度)	・乾式保護材 ・れんが押え ・コンクリート押え	・P1B	・B-1 ※B-2				・P2AI	・AI-1 ※AI-2 ・AI-3			※フラットロック (70g/m2程度)		・P1BI	・BI-1 ※BI-2					工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考	・M4C	・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4			・高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・M3D ・P0D	・D-1 ※D-2			・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・P0D1 ・M3D1 ・M4D1	・DI-1 ※DI-2		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 厚さ: mm ・図示	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない
工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護																																																													
・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3		厚さ: mm ・図示	※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 ・フラットロック (70g/m2程度)	・乾式保護材 ・れんが押え ・コンクリート押え																																																													
・P1B	・B-1 ※B-2																																																																	
・P2AI	・AI-1 ※AI-2 ・AI-3			※フラットロック (70g/m2程度)																																																														
・P1BI	・BI-1 ※BI-2																																																																	
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考																																																													
・M4C	・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4			・高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																													
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																													
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																													
・M3D ・P0D	・D-1 ※D-2			・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																													
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																													
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																													
・P0D1 ・M3D1 ・M4D1	・DI-1 ※DI-2		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 厚さ: mm ・図示	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																													
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																													
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																													
44 合成高分子系ルーフィングシート防水																																																																		

項目	特記事項																																																									
45 改質アスファルトシート防水	絶縁工法のルーフィングの材料 [3.3.2] ・部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート 種類及び厚さ ※表3.3.3及び表3.3.4による ・砂付あなあきルーフィング 押え金物の材質及び形状 ※図示 ・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2] 屋内防水 [3.3.3][表3.3.10] 防水層の種類 <table border="1"><thead><tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>保護層</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">・P1E ・P2E</td><td rowspan="2">・E-2 ※E-2</td><td rowspan="2"></td><td>・設ける ・設けない</td></tr><tr><td>・設ける ・設けない</td></tr></tbody></table> E-1の場合で工程3を行う場合 ※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分 押え金物の材質及び形状 ※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2] 平場の保護コンクリート [3.3.5] こて仕上げの場合 ※80mm以上 床タイル張り等仕上げの場合 ※60mm以上 コンクリートの仕上りの平たんさ [3.3.5][表8.1.5] ※a種 ・b種 ・c種 防水層の種類 [3.4.2][表3.4.1~表3.4.3] <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">工法</th><th rowspan="2">種別</th><th rowspan="2">施工箇所</th><th rowspan="2">断熱材</th><th colspan="2">仕上塗料</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>種類</th><th>使用量</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">・M4AS</td><td rowspan="3">・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>※製造所の指定による</td><td></td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td><td></td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">・M3AS ・P0AS</td><td rowspan="3">・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td><td></td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td><td></td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">・M3ASI ・M4ASI ・P0ASI</td><td rowspan="3">・ASI-T1 ・ASI-J1</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 厚さ: mm ・図示</td><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td><td></td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td><td></td></tr><tr><td>・高日射反射率塗料の適用</td><td>改修用ドレン ・設ける ・設けない</td><td></td></tr></tbody></table> 露出防水層表面の仕上げ塗装除去 行う 行わない [3.2.6] 改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2] ※表3.4.1から表3.4.3による 粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2] ※表3.4.1から表3.4.3による 押え金物の材質及び形状 ※図示 ・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.4.2] 脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の指定とする [3.4.3]	工法	種別	施工箇所	保護層	・P1E ・P2E	・E-2 ※E-2		・設ける ・設けない	・設ける ・設けない	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考	種類	使用量	・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2			・高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による		・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない		・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない		・M3AS ・P0AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない		・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない		・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない		・M3ASI ・M4ASI ・P0ASI	・ASI-T1 ・ASI-J1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 厚さ: mm ・図示	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない		・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない		・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない	
工法	種別	施工箇所	保護層																																																							
・P1E ・P2E	・E-2 ※E-2		・設ける ・設けない																																																							
			・設ける ・設けない																																																							
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考																																																				
				種類	使用量																																																					
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2			・高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																					
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																					
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																					
・M3AS ・P0AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																					
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																					
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																					
・M3ASI ・M4ASI ・P0ASI	・ASI-T1 ・ASI-J1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 厚さ: mm ・図示	・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																					
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																					
				・高日射反射率塗料の適用	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																					
46 合成高分子系ルーフィングシート防水																																																										

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																																														
6 塗膜防水	<p>防水層の種類 [3.6.3][表3.6.1~表3.6.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上塗料の種類</th> <th>高日射反射率塗料の適用</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・POX</td> <td>・X-1</td> <td></td> <td>※2成分形777#</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>改修用ドレン ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・L4X</td> <td>・X-1H</td> <td></td> <td>カク樹脂系</td> <td></td> <td>・設けない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・X-2</td> <td></td> <td>・ふっ素樹脂系</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・X-2H</td> <td></td> <td>777#シリコン樹脂系</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・P1Y</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護層 ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・P2Y</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・設けない</td> </tr> </table> <p>絶縁工法における脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料の製造所の仕様による [3.6.3] ウレタン防水材 ※化学物質MOCAを含有しないもの</p>	工法	種別	施工箇所	仕上塗料の種類	高日射反射率塗料の適用	備考	・POX	・X-1		※2成分形777#	※製造所の仕様による	改修用ドレン ・設ける	・L4X	・X-1H		カク樹脂系		・設けない		・X-2		・ふっ素樹脂系				・X-2H		777#シリコン樹脂系			・P1Y	※Y-2				保護層 ・設ける	・P2Y					・設けない	<p>・ 防音ドア,防音サッシの遮音性の等級 T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア,断熱サッシの断熱性の等級 H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.2.3][5.6.3(1)] 網戸等 [5.2.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>※ステンレス(SUS304)線材</td> <td>※1.5mm</td> <td>※網目寸法15mm</td> <td>※図示</td> </tr> </table> <p>外部に面する建具 表面処理の種類 ※BB-1種 ・ BB-2種 [5.2.4][表5.2.2] 色合い等 ※標準色() ・ 特注色() 屋内に使用する建具 表面処理の種類 ※BC-1種 ・ BC-2種 [5.2.4][表5.2.2] 色合い等 ※標準色() ・ 特注色() ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.2.4][5.4.4] 結露木の処理方法 ※製造所の仕様による ・ 図示 [5.2.5] 水切り板, ぜん板 ※製造所の仕様による ・ 図示 製造所 評価名簿による [5.3.2~5.3.5][表5.3.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠の見込み</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td rowspan="3">A-4</td> <td>W-4</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※B種</td> <td>S-5</td> <td>W-5</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 防音ドア,防音サッシの遮音性の等級 T-1 ・ T-2 [5.3.2][表5.3.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア,断熱サッシの断熱性の等級 H-4 ・ H-5 ・ H-6 [5.3.2][表5.3.3] 適用箇所 ※図示 外部に面する建具の日射熱取得特性の等級 N-1 ・ N-2 ・ N-3 [5.3.2] 網戸等 [5.2.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>※ステンレス(SUS304)線材</td> <td>※1.5mm</td> <td>※網目寸法15mm</td> <td>※図示</td> </tr> </table> <p>ガラス ・ 複層ガラス ・ 単板ガラス ※図示 [5.3.3] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.3.4][5.4.4] 表面色 ※標準色() ・ 特注色() [5.3.4] 水切り板, ぜん板 ※製造所の仕様による ・ 図示 [5.2.5][5.3.2] 製造所 評価名簿による</p>	種類	材質	線径	網目	適用箇所	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示	・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考	・A種	S-4	A-4	W-4	※図示		※B種	S-5	W-5	※図示		・C種	S-6				種類	材質	線径	網目	適用箇所	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示	・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示	<p>① 建具用金物</p> <p>② 鍵</p> <p>13 自動ドア開閉装置</p> <p>14 自閉式上吊り引戸装置</p> <p>15 重量シャッター</p> <p>16 軽量シャッター</p> <p>17 オーバーヘッドドア</p> <p>⑬ ガラス</p> <p>⑭ ガラス留め材</p>	<p>・ ふすま [5.7.2][表5.7.10] 種別 ※I型 ・ II型 [5.7.2][表5.7.10] 上張りの種類 ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子 ※ビニル紙 ・ 雲花紙(押入等の裏側) [5.7.3][表5.7.7] 見込み寸法(mm) ※ 図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] 縁の仕上げ ※ 塗り縁 ・ 生地縁(ウレタンクリヤー塗装) [5.7.4] ・ 戸ぶすまの見込み寸法(mm) ※ 図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] 品質等 ※5.7.2(2)(4)(a)~(c)による [5.7.3][表5.7.7] 上張りの種類 ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子 ※ビニル紙 ・ 雲花紙(押入等の裏側) [5.7.3][表5.7.7] ・ 紙張り障子の見込み寸法(mm) ※ 図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] 枠, くつずりの材料 ※ 図示 [5.7.2] 接着剤の材料 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [5.7.2]</p> <p>種類及び見掛け部分の材質 ※表5.8.1による [5.8.2] 金属製建具用の丁番の枚数及び大きさ ※表5.8.2による [5.8.2] 樹脂製建具用の丁番の枚数及び大きさ ※表5.8.3による [5.8.2] 木製建具用の丁番の枚数及び大きさ ※表5.8.4による [5.8.2] 木製建具の戸車及びレール ※表5.8.5による [5.8.2] 握り玉及びレバーハンドル, 押板類, クレセントの取付け位置 ※図示 [5.8.3]</p> <p>マスターキーの製作(対応) ・ 製作する(・ 新規 ・ 既存合わせ) [5.8.4] ◎ 製作しない(⊗ 既存マスターキーに合わせる ○ 合わせない)</p> <p>鍵の製作本数 ※3本1組 鍵箱 ・ 設ける(本用 組) ※設けない 製造所 評価名簿による(評価名簿に記載のないものは図示による)</p> <p>戸の開閉方式 ・ 図示 ・ 片引き ・ 引分け ・ 片開き [5.9.2] 引き戸用駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.1による バリアフリートイレ出入口に設置される引き戸用駆動装置 性能値 ※表5.9.2による 引き戸用検出装置の種類 バリアフリートイレスイッチ ・ 非接触スイッチ 引き戸用検出装置 [5.9.2][表5.9.3] 性能値 ※表5.9.3による 種類 ・ 光線(反射)センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー [5.9.2][表5.9.4] ・ 光電センサー ・ 電波センサー ・ 押しボタンスイッチ ・ タッチスイッチ (・ 無線式タッチスイッチ ・ 光電式タッチスイッチ) 防凍 ・ 適用する(塩害のおそれのある場合) ※適用しない 凍結防止措置 ・ 行う 製造所 評価名簿による</p> <p>性能 ※表5.10.1による [5.10.3] 製造所 評価名簿による</p> <p>シャッターの種類 ・ 管理用シャッター 耐風圧強度(N/m²) [5.11.2] ・ 外壁用防火シャッター 耐風圧強度(N/m²) ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター</p> <p>開閉方式の種類 ※電動式(手動併用) ・ 手動式 [5.11.2][表5.11.1] 急降下制動装置, 急降下停止装置の設置箇所 ※図示 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 危害防止機構の設置箇所 ※図示 管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける [5.11.2] スラット及びシャッターケース用鋼板 [5.11.3] 鋼板の種類 ・ JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3][5.11.3] 製造所 評価名簿による</p> <p>開閉形式 ・ 電動式(手動併用) ※手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度(N/m²) [5.12.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z06又はP06を満足するもの ・ JIS G 3322(塗装溶融56%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※AZ90を満足するもの スラットの種類 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による</p> <table border="1"> <tr> <th>セクション材料による区分</th> <th>開閉方式による区分</th> <th>収納形式による区分</th> <th>ガイドレールの材料</th> <th>耐風圧性能区分</th> </tr> <tr> <td>※スチールタイプ</td> <td>※パランス式</td> <td>・スタンダード形</td> <td>※溶融亜鉛めっき鋼板</td> <td>・50</td> </tr> <tr> <td>・アルミニウムタイプ</td> <td>・チェーン式</td> <td>・ローヘッド形</td> <td>・ステンレス鋼板</td> <td>・75</td> </tr> <tr> <td>・ファイバーグラスタイプ</td> <td>・電動式</td> <td>・ハイリフト形</td> <td></td> <td>・100</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・パーチカル形</td> <td></td> <td>・125</td> </tr> </table> <p>電動式に設ける障害物感知装置の設置箇所 ※図示 製造所 評価名簿による</p> <p>ガラスの種類, 厚さ等 摘要 [5.14.2] ・ 熱線吸収板ガラス(グリーン) ※ 図示(製造所は評価名簿による) ※その他のガラス ※ 図示 ガラス溝の大きさ ※ 製造所の仕様による [5.14.3][表5.14.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>建具の種類</th> <th>材 質</th> <th>板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>※シーリング材 ・ ガスケット ・ グレイジングチャンネル</td> <td></td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>樹脂製</td> <td>※シーリング材 ・ ガスケット ・ グレイジングビート</td> <td></td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>※シーリング材 ・ ガスケット</td> <td></td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>※シーリング材 ・ ガスケット</td> <td></td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>木製</td> <td>※シーリング材 ・ 押縁留め</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>シーリング材 ※ S-R-1 [表3.7.1]</p>	セクション材料による区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	耐風圧性能区分	※スチールタイプ	※パランス式	・スタンダード形	※溶融亜鉛めっき鋼板	・50	・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンレス鋼板	・75	・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形		・100			・パーチカル形		・125	種別	建具の種類	材 質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	※シーリング材 ・ ガスケット ・ グレイジングチャンネル		※建具の製造所の仕様による	樹脂製	※シーリング材 ・ ガスケット ・ グレイジングビート		※建具の製造所の仕様による	鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材 ・ ガスケット		※建具の製造所の仕様による	ステンレス製	※シーリング材 ・ ガスケット		※建具の製造所の仕様による	木製	※シーリング材 ・ 押縁留め		
工法	種別	施工箇所	仕上塗料の種類	高日射反射率塗料の適用	備考																																																																																																																																														
・POX	・X-1		※2成分形777#	※製造所の仕様による	改修用ドレン ・設ける																																																																																																																																														
・L4X	・X-1H		カク樹脂系		・設けない																																																																																																																																														
	・X-2		・ふっ素樹脂系																																																																																																																																																
	・X-2H		777#シリコン樹脂系																																																																																																																																																
・P1Y	※Y-2				保護層 ・設ける																																																																																																																																														
・P2Y					・設けない																																																																																																																																														
種類	材質	線径	網目	適用箇所																																																																																																																																															
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示																																																																																																																																															
・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示																																																																																																																																															
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考																																																																																																																																														
・A種	S-4	A-4	W-4	※図示																																																																																																																																															
※B種	S-5		W-5	※図示																																																																																																																																															
・C種	S-6																																																																																																																																																		
種類	材質	線径	網目	適用箇所																																																																																																																																															
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示																																																																																																																																															
・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示																																																																																																																																															
セクション材料による区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	耐風圧性能区分																																																																																																																																															
※スチールタイプ	※パランス式	・スタンダード形	※溶融亜鉛めっき鋼板	・50																																																																																																																																															
・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンレス鋼板	・75																																																																																																																																															
・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形		・100																																																																																																																																															
		・パーチカル形		・125																																																																																																																																															
種別	建具の種類	材 質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)																																																																																																																																																
アルミニウム製	※シーリング材 ・ ガスケット ・ グレイジングチャンネル		※建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																
樹脂製	※シーリング材 ・ ガスケット ・ グレイジングビート		※建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材 ・ ガスケット		※建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																
ステンレス製	※シーリング材 ・ ガスケット		※建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																
木製	※シーリング材 ・ 押縁留め																																																																																																																																																		
7 FRP防水	<p>ガラスマット ・ 1層タイプ ・ 2層タイプ 表面の仕上げ ・ 平滑 ・ 粗面 押え金物の材質 ※アルミニウム 押え金物の寸法 ※図示</p>	<p>6 樹脂製建具</p> <p>⑦ 鋼製建具</p> <p>⑧ 鋼製軽量建具</p> <p>9 ステンレス製建具</p> <p>⑩ 木製建具</p>	<p>・ 防音ドア,防音サッシの遮音性の等級 T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア,断熱サッシの断熱性の等級 H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.2.3][5.6.3(1)] 網戸等 [5.2.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>※ステンレス(SUS304)線材</td> <td>※1.5mm</td> <td>※網目寸法15mm</td> <td>※図示</td> </tr> </table> <p>ガラス ・ 複層ガラス ・ 単板ガラス ※図示 [5.3.3] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.3.4][5.4.4] 表面色 ※標準色() ・ 特注色() [5.3.4] 水切り板, ぜん板 ※製造所の仕様による ・ 図示 [5.2.5][5.3.2] 製造所 評価名簿による</p> <p>簡易気密型ドアセット ・ 適用する [5.4.2][表5.4.1] 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1] 枠の見込み(※図示)</p> <p>・ 防音ドア,防音サッシの遮音性の等級 T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア,断熱サッシの断熱性の等級 H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追随性の等級 D-1 ・ D-2 ・ D-3 適用箇所 ※図示</p> <p>点検口の類のくつずりの材料 ・ 枠と同材 ・ ステンレス [5.4.3] ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.4.3][5.6.3(1)] 鋼板の厚さ ※ 図示(図示がない場合は表5.4.2による) [5.4.4] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.4.4] 標準型鋼製軽量建具の有効内法寸法(表5.4.5による) [5.4.4] ・ 適用する(建具符号, 形式及び寸法は建具表による) [5.4.6]</p> <p>簡易気密型ドアセット ・ 適用する [5.5.2] ・ 防音ドア,防音サッシの遮音性の等級 T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.5.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア,断熱サッシの断熱性の等級 H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追随性の等級 D-1 ・ D-2 ・ D-3 適用箇所 ※図示</p> <p>鋼板類の種類 ※亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3] ・ ステンレス鋼板</p> <p>ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 召合わせ, 縦小口包み板等の材質 ※鋼板 ・ ステンレス鋼板 ・ アルミニウム合金押出成形材 鋼板類の厚さ ※ 図示(図示がない場合は表5.5.1による) [5.5.4] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.5.4][5.6.4] 標準型鋼製軽量建具の有効内法寸法(表5.4.5による) [5.5.6] ・ 適用する(建具符号, 形式及び寸法は建具表による) 製造所 評価名簿による</p> <p>簡易気密型ドアセット ・ 適用する [5.6.3] 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.6.3] 枠の見込み(※図示)</p> <p>・ 防音ドア,防音サッシの遮音性の等級 T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.6.3] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア,断熱サッシの断熱性の等級 H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 [5.6.3] 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追随性の等級 D-1 ・ D-2 ・ D-3 適用箇所 ※図示</p> <p>ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3] 表面仕上げ ※HL ・ 鏡面仕上げ [5.6.4] 曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ角出し曲げ(・a角 ・ b角 ・ c角) [5.6.5] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.4.4][5.6.4]</p> <p>製造所 評価名簿による</p> <p>建具材の加工, 組立て時の含水率 ※A種 ・ B種 [5.7.2][表5.7.1] ① フラッシュ戸 [5.7.2][表5.7.2] 表面材の合板の種類 ※ 図示 品質等 ※5.7.2(2)(4)(a)~(c)による 表面板の厚さ ※表5.7.6による ・ かまち戸 ・ かまち戸の種類 () 鏡板の樹種 () [5.7.2] 見込み寸法(mm) ※ 図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7]</p>	種類	材質	線径	網目	適用箇所	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示	・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示																																																																																																																																	
種類	材質	線径	網目	適用箇所																																																																																																																																															
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示																																																																																																																																															
・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示																																																																																																																																															
8 シーリング	<p>シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.4~3.7.7][表3.1.2] ① シーリング充填工法 ・ シーリング再充填工法 ・ ブリッジ工法 ・ ボンドプレーカー張り ・ 適用する [3.7.7] ・ エッジング材張り ・ 適用する</p> <p>シーリング材の種類, 施工箇所 [3.1.4][3.7.2][表3.7.1] ※下表による(下表以外は表3.7.1による)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類(記号)</th> <th>主成分による区分</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>・SR-1</td> <td rowspan="2">シリコーン系</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・SR-2</td> </tr> <tr> <td>◎MS-2</td> <td>変成シリコーン系</td> <td>図示</td> </tr> <tr> <td>・PS-2</td> <td>ポリサルファイド系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・PU-2</td> <td>ポリウレタン系</td> <td></td> </tr> </table> <p>仕上げを行わない箇所 () [表3.7.1]</p> <p>シーリング材の目地寸法 [3.7.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>箇所</th> <th>打雑き/ひび割れ誘発目地</th> <th>ガラス回りの目地</th> <th>左記以外の目地</th> </tr> <tr> <td>幅(mm)</td> <td>※20以上</td> <td>※幅及び深さ5以上[5.13.3]による場合を除く)</td> <td>※10以上</td> </tr> <tr> <td>深さ(mm)</td> <td>※10以上</td> <td></td> <td>※10以上</td> </tr> </table> <p>接着性試験 [3.7.8] ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験</p> <p>材料 [3.8.2][表3.8.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(ｶﾞｰｰVP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質塩化ビニル雨どい</td> <td></td> <td>※軒どい ・ たてどい</td> </tr> </table> <p>といた受金物及び足金物の材質, 形状及び取付け間隔 [3.8.2] 材質: ※ステンレス製 ・ 溶融亜鉛めっき その他: ※表3.8.2による 防露材のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ [3.8.2] 既存のといその他の撤去 ※ 図示 [3.8.3] 降雨等に対する養生方法 ※監督職員と協議による ・ 図示 鋼管製といの防露巻き ・ 表3.8.4による たてどい受金物の取付け ・ 図示 ルーフドレンの取付け ・ 水はけがよく, 床面より下げ, 周囲の隙間にモルタルを充填する。</p>	種類(記号)	主成分による区分	施 工 箇 所	・SR-1	シリコーン系		・SR-2	◎MS-2	変成シリコーン系	図示	・PS-2	ポリサルファイド系		・PU-2	ポリウレタン系		箇所	打雑き/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地	幅(mm)	※20以上	※幅及び深さ5以上[5.13.3]による場合を除く)	※10以上	深さ(mm)	※10以上		※10以上	材 種	寸 法	施 工 箇 所	・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい	・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(ｶﾞｰｰVP)		※たてどい	・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・ たてどい	<p>9 とい</p>	<p>10 アルミニウム製笠木</p> <p>11 保証書 (シーリング除く)</p> <p>12 高日射反射率塗料塗り</p>	<p>・ オープン形式(・ 押出250形 ・ 押出300形 ・ 押出350形) [3.9.2][表3.9.1] ・ 板材折曲げ形(・ オープン形式 ・ シール形式) 本体幅()mm 板厚(※2.0)mm</p> <p>表面処理 種別 表5.2.2による()種 色合い等 ※標準色 既存の笠木等の撤去 ・ 行う(範囲 ※図示) ・ 行わない ・ 一時取外し再取付け[3.9.3] 新規アルミニウム製笠木の下の補修工法 ※ 図示 板材折曲げ形笠木の取付方法 ※ 図示 笠木の固定金具の固定工法 建築基準法に基づく風圧力の(※1 ・ 1.15 ・ 1.3)倍の風圧力に対応した工法</p> <p>受注者, 施工者, 材料製造所連名による 10年保証(完成届提出日より15日後から)</p> <p>JIS K 5675(屋根用高日射反射率塗料)に適合するもの, または, グリーン購入法の高日射反射率防水に適合する保護塗料とする。</p>																																																																																																							
種類(記号)	主成分による区分	施 工 箇 所																																																																																																																																																	
・SR-1	シリコーン系																																																																																																																																																		
・SR-2																																																																																																																																																			
◎MS-2	変成シリコーン系	図示																																																																																																																																																	
・PS-2	ポリサルファイド系																																																																																																																																																		
・PU-2	ポリウレタン系																																																																																																																																																		
箇所	打雑き/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地																																																																																																																																																
幅(mm)	※20以上	※幅及び深さ5以上[5.13.3]による場合を除く)	※10以上																																																																																																																																																
深さ(mm)	※10以上		※10以上																																																																																																																																																
材 種	寸 法	施 工 箇 所																																																																																																																																																	
・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい																																																																																																																																																	
・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(ｶﾞｰｰVP)		※たてどい																																																																																																																																																	
・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・ たてどい																																																																																																																																																	
① 改修工法	<p>※ かぶせ工法 ・ 撤去工法 [5.1.3] 壁部分の開口の開け方 ※ 図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※ 図示</p>	<p>2 防火戸</p> <p>3 建具見本の製作等</p> <p>4 防犯建物部品</p> <p>5 アルミニウム製建具</p>	<p>13 ガラス</p> <p>14 ガラス留め材</p>	<p>⑬ ガラス</p> <p>⑭ ガラス留め材</p>																																																																																																																																															

※A2→A3縮小(71%)

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																			
20 ガラスブロック積み	<p>ガラスブロック材料 [5.14.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>表面形状</th> <th>呼び寸法</th> <th>厚さ</th> <th>色調</th> <th>防火性能</th> </tr> <tr> <td>※なし</td> <td>・あり</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>壁用金属枠及び補強材 ・図示 ・ステンレス(SUS304) ・アルミニウム</p> <p>力骨 [5.14.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>寸法</th> <th>形状</th> </tr> <tr> <td>※ステンレス鋼(SUS304)</td> <td>※径5.5mm</td> <td>※はしご形状複筋及び単筋</td> </tr> </table> <p>化粧目地モルタルの色 [5.14.5]</p> <p>シーリング材の種類 [5.14.5]</p> <p>金属製化粧カバー [5.14.5]</p> <p>材質 ・ステンレス製 ・アルミニウム製</p> <p>寸法 ※図示</p> <p>形状 ※図示</p> <p>工法 [5.14.5]</p> <p>・建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※図示</p> <p>目地幅の寸法 ※図示</p> <p>伸縮調整目地の位置 ※図示</p>	表面形状	呼び寸法	厚さ	色調	防火性能	※なし	・あり				材質	寸法	形状	※ステンレス鋼(SUS304)	※径5.5mm	※はしご形状複筋及び単筋	8 造作用単板積層材	<p>・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> </table> <p>化粧薄板:</p> <p>芯材:</p> <p>化粧薄板:</p> <p>芯材:</p> <p>・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・有(・天然木化粧加工 ・塗装加工)</td> <td>・行う</td> <td>※14%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・図示</td> <td>・無(等級:・1等 ・2等 ・3等)</td> <td>・行わない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有(・天然木化粧加工 ・塗装加工)</td> <td>・行う</td> <td>※14%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・図示</td> <td>・無(等級:・1等 ・2等 ・3等)</td> <td>・行わない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・CLT(直交集成板)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>曲げ強度(強度等級)</th> <th>種別</th> <th>接着性能(使用環境)</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> </tr> </table> <p>下地用合板 [6.5.2]</p> <p>・普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>難燃</th> <th>防火</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※5.5</td> <td>・ラワン</td> <td>※1類</td> <td>広葉樹(※2等以上)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・しな</td> <td>※2類</td> <td>針葉樹(※C-D以上)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>等級</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> </tr> <tr> <td>図中</td> <td>(耐水合板)</td> <td>※12.0</td> <td>○針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※2級以上</td> <td>※C-D以上</td> <td></td> <td>※指定しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○特類</td> <td>・1級</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1類 ・2類 ・特類</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1類 ・2類</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1類 ・2類</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・パーティクルボード</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※15.0</td> <td>・素地(・研磨板 ・無研磨板)</td> <td>※13タイプ</td> <td>※P又はMタイプ</td> <td></td> </tr> </table> <p>・構造用パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工場所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>等級</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1級 ・2級 ・3級 ・4級</td> </tr> </table> <p>・ミディアムデンシティファイバーボード(MDF)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表裏の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> </table> <p>造作材の化粧面の釘打ち [6.5.3]</p> <p>・適用する(※隠し釘打ち) ・適用しない</p> <p>諸金物の形状、寸法及び材質 [6.5.3][表6.5.3~6.5.5]</p> <p>6.5.3(2)(7)による</p> <p>接着剤 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.5.3]</p> <p>取付工法 ※接着工法 ・あと施工アンカー(径: 長さ:) [6.5.4]</p> <p>接着剤 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.5.4]</p> <p>・薬剤の加圧注入による防蟻及び防蟻処理 [6.5.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・K2 ・K3 ・K4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・K2 ・K3 ・K4</td> </tr> </table> <p>・薬剤の塗布等による防蟻及び防蟻処理 [6.5.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>薬剤の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※薬剤製造所の仕様による</td> <td></td> </tr> </table> <p>・薬剤の接着剤への混入による防蟻・防蟻処理</p> <p>適用部位 ()</p> <p>・合板等の加圧注入による防蟻・防蟻処理</p> <p>適用部位 ()</p>	施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率			※図示			※15%以下	施工箇所	品名	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率				・有(・天然木化粧加工 ・塗装加工)	・行う	※14%以下			・図示	・無(等級:・1等 ・2等 ・3等)	・行わない		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率			・有(・天然木化粧加工 ・塗装加工)	・行う	※14%以下		・図示	・無(等級:・1等 ・2等 ・3等)	・行わない		施工箇所	品名	曲げ強度(強度等級)	種別	接着性能(使用環境)	樹種	寸法(mm)							※図示	施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	難燃	防火			※5.5	・ラワン	※1類	広葉樹(※2等以上)							・しな	※2類	針葉樹(※C-D以上)				施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理	強度等級	図中	(耐水合板)	※12.0	○針葉樹	※1類	※2級以上	※C-D以上		※指定しない				○特類	・1級					施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理					※1類 ・2類 ・特類		施工箇所	厚さ(mm)	化粧板に使用する単板の樹種名	接着の程度	防虫処理				※1類 ・2類		施工箇所	品名	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理				※1類 ・2類				施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分		※15.0	・素地(・研磨板 ・無研磨板)	※13タイプ	※P又はMタイプ		施工場所	品名	厚さ(mm)	等級				・1級 ・2級 ・3級 ・4級	施工箇所	厚さ(mm)	表裏の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	適用部材	保存処理性能区分		・K2 ・K3 ・K4		・K2 ・K3 ・K4	適用部材	処理の方法	薬剤の種類		※薬剤製造所の仕様による		9 直交集成板		10 合板等		①9 軽量鉄骨天井下地	<p>野縁等の種類 [6.6.2][表6.6.1]</p> <p>屋内 (※19形 ・25形) 屋外 (・19形 ※25形)</p> <p>屋外の軒天井、ピロティ天井等</p> <p>野縁等の間隔 [6.6.3][表6.6.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>野縁</th> <th>野縁受</th> <th>つりボルト及びびんサート</th> <th>周辺部の端からの距離</th> </tr> </table> <p>新規天井下地のつりボルト受け等のインサート及びあと施工アンカー [6.6.4]</p> <p>※既存の埋込みインサートを使用する ○新たにつりボルト用あと施工アンカーを設ける</p> <p>つりボルトの引張試験 試験箇所数及び確認強度は6.6.4(9)による</p> <p>屋内 ※行う ・行わない 屋外 ※行う ・行わない</p> <p>・耐風圧性を考慮した補強 [6.6.4]</p> <p>適用箇所: ※図示 補強方法: ※図示</p> <p>・つりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強 [6.6.4]</p> <p>適用箇所: ※図示 補強方法: ※図示</p> <p>○天井下地材における耐震性を考慮した補強 [6.6.4]</p> <p>適用箇所: ※すべて ・図示</p> <p>補強方法: ※国土交通省平成25年告示第771号の基準に適合するもの</p> <p>※6.6.4(8)による。ただし、ふところ1.5m以下の場合も適用し、固定方法は専用金具又はボルトとし、溶接は不可とする。</p> <p>・天井のふところが3mを超える場合の補強</p> <p>適用箇所: ※図示 補強方法: ※図示</p>	野縁	野縁受	つりボルト及びびんサート	周辺部の端からの距離
表面形状	呼び寸法	厚さ	色調	防火性能																																																																																																																																																																																																																				
※なし	・あり																																																																																																																																																																																																																							
材質	寸法	形状																																																																																																																																																																																																																						
※ステンレス鋼(SUS304)	※径5.5mm	※はしご形状複筋及び単筋																																																																																																																																																																																																																						
施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																			
		※図示			※15%以下																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率																																																																																																																																																																																																																			
			・有(・天然木化粧加工 ・塗装加工)	・行う	※14%以下																																																																																																																																																																																																																			
		・図示	・無(等級:・1等 ・2等 ・3等)	・行わない																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率																																																																																																																																																																																																																				
		・有(・天然木化粧加工 ・塗装加工)	・行う	※14%以下																																																																																																																																																																																																																				
	・図示	・無(等級:・1等 ・2等 ・3等)	・行わない																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	品名	曲げ強度(強度等級)	種別	接着性能(使用環境)	樹種	寸法(mm)																																																																																																																																																																																																																		
						※図示																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	難燃	防火																																																																																																																																																																																																																
		※5.5	・ラワン	※1類	広葉樹(※2等以上)																																																																																																																																																																																																																			
			・しな	※2類	針葉樹(※C-D以上)																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理	強度等級																																																																																																																																																																																																																
図中	(耐水合板)	※12.0	○針葉樹	※1類	※2級以上	※C-D以上		※指定しない																																																																																																																																																																																																																
			○特類	・1級																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理																																																																																																																																																																																																																			
				※1類 ・2類 ・特類																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	厚さ(mm)	化粧板に使用する単板の樹種名	接着の程度	防虫処理																																																																																																																																																																																																																				
			※1類 ・2類																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	品名	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理																																																																																																																																																																																																																		
			※1類 ・2類																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																																																																																																																																																																			
	※15.0	・素地(・研磨板 ・無研磨板)	※13タイプ	※P又はMタイプ																																																																																																																																																																																																																				
施工場所	品名	厚さ(mm)	等級																																																																																																																																																																																																																					
			・1級 ・2級 ・3級 ・4級																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	厚さ(mm)	表裏の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																																																																																																																																																																																																																			
適用部材	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																							
	・K2 ・K3 ・K4																																																																																																																																																																																																																							
	・K2 ・K3 ・K4																																																																																																																																																																																																																							
適用部材	処理の方法	薬剤の種類																																																																																																																																																																																																																						
	※薬剤製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																							
野縁	野縁受	つりボルト及びびんサート	周辺部の端からの距離																																																																																																																																																																																																																					
21 建築窓ガラス用フィルム	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>種類、記号</th> </tr> <tr> <td>※ガラス飛散防止フィルム</td> <td>※GI-1, GD-1 ・GI-2, GD-2</td> </tr> </table> <p>品質 JIS A 5759による</p>	名称	種類、記号	※ガラス飛散防止フィルム	※GI-1, GD-1 ・GI-2, GD-2			②0 軽量鉄骨壁下地	<p>スタッド、ランナー等の種類 ※表6.7.1による ○図示 [6.7.3][表6.7.1]</p> <p>スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 [6.7.3]</p> <p>出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※14.5.4(5)による ・図示 [6.7.4]</p>																																																																																																																																																																																																															
名称	種類、記号																																																																																																																																																																																																																							
※ガラス飛散防止フィルム	※GI-1, GD-1 ・GI-2, GD-2																																																																																																																																																																																																																							
内装改修工事				(床仕上げ)	②1 ビニル床シート張り	<p>[6.8.2~6.8.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※FS</td> <td>※無地</td> <td>※2.0</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重性</td> <td>図示</td> <td>公表価格 5,000円/㎡程度</td> </tr> <tr> <td>※FS</td> <td>○柄入り</td> <td>※2.0</td> <td>○防汚性 ○防汚抗菌</td> <td>図示</td> <td>標準品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※無地</td> <td>※2.0</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重性</td> <td>図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・防汚性 ・耐薬品性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>接合部の処理 ※熱溶接工法 ・突付け(施工箇所:)</p> <p>帯電防止性能 ※帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上~3.2未満又は</p> <p>体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10⁷~10¹⁰Ω程度</p> <p>下地 ※図示</p>	種類の記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所	備考	※FS	※無地	※2.0	・帯電防止 ・耐動荷重性	図示	公表価格 5,000円/㎡程度	※FS	○柄入り	※2.0	○防汚性 ○防汚抗菌	図示	標準品		※無地	※2.0	・帯電防止 ・耐動荷重性	図示					・防汚性 ・耐薬品性																																																																																																																																																																																						
種類の記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所	備考																																																																																																																																																																																																																			
※FS	※無地	※2.0	・帯電防止 ・耐動荷重性	図示	公表価格 5,000円/㎡程度																																																																																																																																																																																																																			
※FS	○柄入り	※2.0	○防汚性 ○防汚抗菌	図示	標準品																																																																																																																																																																																																																			
	※無地	※2.0	・帯電防止 ・耐動荷重性	図示																																																																																																																																																																																																																				
			・防汚性 ・耐薬品性																																																																																																																																																																																																																					
① 他の部位との取合い等	<p>撤去壁と取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※図示 ・壁厚程度 [6.1.3]</p> <p>天井内の撤去壁と取合う天井の改修範囲 ※図示 ・壁面から両側600程度</p> <p>撤去天井と取合う壁の改修範囲 ※図示 ・既存のまま</p> <p>各部仕上げは、既存仕上げに準じたものとする</p>			②2 誘導用床材及び警告用床材	<p>[6.8.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・レジンコンクリート系</td> <td>※300×300</td> <td>※30</td> <td>※JIS T 9251適合品</td> </tr> <tr> <td>・タイル系</td> <td></td> <td>・60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・塩化ビニル系</td> <td>※300×300</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> </table>	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考	・レジンコンクリート系	※300×300	※30	※JIS T 9251適合品	・タイル系		・60		・塩化ビニル系	※300×300	※図示																																																																																																																																																																																																				
種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																					
・レジンコンクリート系	※300×300	※30	※JIS T 9251適合品																																																																																																																																																																																																																					
・タイル系		・60																																																																																																																																																																																																																						
・塩化ビニル系	※300×300	※図示																																																																																																																																																																																																																						
② 既存床の撤去及び下地補修	<p>○ビニル床シート等の除去等 ※仕上げ材のみ(接着剤等共) [6.2.2]</p> <p>・下地モルタル共(撤去範囲: ※図示 ・撤去範囲すべて)</p> <p>・合成樹脂塗床材の除去等 ・機械的除去工法 ・目荒し工法</p> <p>改修後の床の清掃範囲 ※改修部分の端部から1.0m程度の範囲(工事で汚した範囲共)</p>			②4 ビニル幅木	<p>[6.8.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※軟質 ・硬質</td> <td>※1.5</td> <td>※60 ・75 ○100</td> <td></td> </tr> </table>	材種	厚さ(mm)	高さ(mm)	施工箇所	※軟質 ・硬質	※1.5	※60 ・75 ○100																																																																																																																																																																																																												
材種	厚さ(mm)	高さ(mm)	施工箇所																																																																																																																																																																																																																					
※軟質 ・硬質	※1.5	※60 ・75 ○100																																																																																																																																																																																																																						
③ 既存壁の撤去及び下地補修	<p>間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※図示 ・モルタル塗り([4.3.10]による) [6.3.2]</p>			②5 ゴム床タイル張り	<p>[6.8.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>色柄</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・単層 ・複層</td> <td>・3.0 ・4.0 ・5.0 ・6.0 ・9.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	色柄	種類	厚さ(mm)	寸法(mm)	備考		・単層 ・複層	・3.0 ・4.0 ・5.0 ・6.0 ・9.0																																																																																																																																																																																																											
色柄	種類	厚さ(mm)	寸法(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																				
	・単層 ・複層	・3.0 ・4.0 ・5.0 ・6.0 ・9.0																																																																																																																																																																																																																						
④ ホルムアルデヒド放散量	<p>※6.5.2(9)のいずれかによる。 [6.5.2]</p>			②6 カーペット敷き	<p>[6.9.2][表6.9.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>織り方</th> <th>バイル形状</th> <th>帯電性</th> <th>品質(公表単価(円/㎡))</th> </tr> <tr> <td>・リフトカーペット</td> <td>・カットバイル</td> <td>・摘要する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ダブルノットカーペット</td> <td>・ループバイル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フックスノットカーペット</td> <td>・カット、ループ併用</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>色柄、バイル糸の種類</p> <p>※模様のない無地のもの 種別(・A種 ・B種 ・C種)</p> <p>・タフテッドカーペット [6.9.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>バイル形状</th> <th>バイル長</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> <th>品質(公表単価(円/㎡))</th> </tr> <tr> <td>・カットバイル</td> <td></td> <td>※全面接着工法</td> <td>・摘要する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ループバイル</td> <td></td> <td>・グリッパー工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・レパルループバイル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カット、ループ併用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・タイルカーペット</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>[6.9.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>バイル形状</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>品質(公表単価(円/㎡))</th> </tr> <tr> <td>※第一種</td> <td>・カットバイル</td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・第二種</td> <td>・カットバイル、ループ併用</td> <td></td> <td>・7.0</td> <td></td> </tr> </table> <p>タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様流し [6.9.3]</p> <p>階段部分 ※模様流し ・市松敷き</p> <p>・下敷き材 ※JIS L 3204(反毛フェルト)に基づく第2種2号、呼び厚さ8.0mm [6.9.2]</p> <p>取付け用付属品 [6.9.2]</p> <p>見切り ※(材質 種類 形状) ・図示</p> <p>押え金物 ※(材質 種類 形状) ・図示</p>	織り方	バイル形状	帯電性	品質(公表単価(円/㎡))	・リフトカーペット	・カットバイル	・摘要する		・ダブルノットカーペット	・ループバイル			・フックスノットカーペット	・カット、ループ併用			バイル形状	バイル長	工法	帯電性	品質(公表単価(円/㎡))	・カットバイル		※全面接着工法	・摘要する		・ループバイル		・グリッパー工法			・レパルループバイル					・カット、ループ併用					・タイルカーペット					種類	バイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質(公表単価(円/㎡))	※第一種	・カットバイル	※500×500	※6.5		・第二種	・カットバイル、ループ併用		・7.0																																																																																																																																																							
織り方	バイル形状	帯電性	品質(公表単価(円/㎡))																																																																																																																																																																																																																					
・リフトカーペット	・カットバイル	・摘要する																																																																																																																																																																																																																						
・ダブルノットカーペット	・ループバイル																																																																																																																																																																																																																							
・フックスノットカーペット	・カット、ループ併用																																																																																																																																																																																																																							
バイル形状	バイル長	工法	帯電性	品質(公表単価(円/㎡))																																																																																																																																																																																																																				
・カットバイル		※全面接着工法	・摘要する																																																																																																																																																																																																																					
・ループバイル		・グリッパー工法																																																																																																																																																																																																																						
・レパルループバイル																																																																																																																																																																																																																								
・カット、ループ併用																																																																																																																																																																																																																								
・タイルカーペット																																																																																																																																																																																																																								
種類	バイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質(公表単価(円/㎡))																																																																																																																																																																																																																				
※第一種	・カットバイル	※500×500	※6.5																																																																																																																																																																																																																					
・第二種	・カットバイル、ループ併用		・7.0																																																																																																																																																																																																																					
⑤ 目視検査	<p>日本農林規格以外の製材及び集成材について、目視による材の欠点がないことの確認は、樹種ごとに無作為に抽出し、その抽出割合は10%以上とする。</p>			②7 合成樹脂塗床	<p>[6.10.3][表6.10.4~表6.10.8]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※平滑仕上げ ・防汚仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・弾性ウレタン樹脂系塗床</td> <td></td> <td></td> <td>・つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td>※図示</td> <td>・薄膜流しのペ工法</td> <td>・平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・エポキシ樹脂系塗床</td> <td></td> <td>・厚膜流しのペ工法</td> <td>・防汚仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・薄膜型塗床</td> <td>※図示</td> <td>・樹脂モルタル工法</td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> </table> <p>塗床材の塗料のホルムアルデヒド放散量 [6.10.2]</p> <p>※F☆☆☆☆</p>	種類	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材	※図示		※平滑仕上げ ・防汚仕上げ	・弾性ウレタン樹脂系塗床			・つや消し仕上げ	・厚膜型塗床材	※図示	・薄膜流しのペ工法	・平滑仕上げ	・エポキシ樹脂系塗床		・厚膜流しのペ工法	・防汚仕上げ	・薄膜型塗床	※図示	・樹脂モルタル工法	※平滑仕上げ																																																																																																																																																																																											
種類	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																																																																																																																					
・厚膜型塗床材	※図示		※平滑仕上げ ・防汚仕上げ																																																																																																																																																																																																																					
・弾性ウレタン樹脂系塗床			・つや消し仕上げ																																																																																																																																																																																																																					
・厚膜型塗床材	※図示	・薄膜流しのペ工法	・平滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																					
・エポキシ樹脂系塗床		・厚膜流しのペ工法	・防汚仕上げ																																																																																																																																																																																																																					
・薄膜型塗床	※図示	・樹脂モルタル工法	※平滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																					
⑥ 製材	<p>○下地用針葉樹製材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※図示</th> </tr> <tr> <td>樹種</td> <td>・杉 ○松</td> </tr> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>等級</td> <td>日本農林規格を使用する場合 : ・1級 ※2級</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等</td> </tr> <tr> <td>含水率</td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td>保存処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> <tr> <td>難燃処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> </table> <p>○造作用針葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※図示</th> </tr> <tr> <td>樹種</td> <td>・杉 ○松</td> </tr> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>等級</td> <td>日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節</td> </tr> <tr> <td></td> <td>見え掛かり面以外: ※小節以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節 ・特一等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>見え掛かり面以外: ※小節以上 ・特一等</td> </tr> <tr> <td>含水率</td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td>保存処理</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> <tr> <td>難燃処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> </table> <p>・広葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※図示</th> </tr> <tr> <td>樹種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>等級</td> <td>日本農林規格を使用する場合 : ・特等 ※1等 ・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等</td> </tr> <tr> <td>含水率</td> <td>※10%以下</td> </tr> <tr> <td>保存処理</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>難燃処理</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </table> <p>ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(9)による [6.5.2]</p> <p>・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※1等 ・2等</td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※1等 ・2等</td> </tr> </table> <p>化粧薄板:</p> <p>芯材:</p> <p>化粧薄板:</p> <p>芯材:</p> <p>・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> </table>	施工箇所	※図示	樹種	・杉 ○松	寸法(mm)	※図示	等級	日本農林規格を使用する場合 : ・1級 ※2級		日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等	含水率	※15%以下	保存処理	・行う ○行わない	防虫処理	・行う ○行わない	難燃処理	・行う ○行わない	施工箇所	※図示	樹種	・杉 ○松	寸法(mm)	※図示	等級	日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節		見え掛かり面以外: ※小節以上		日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節 ・特一等		見え掛かり面以外: ※小節以上 ・特一等	含水率	※15%以下	保存処理	・	防虫処理	・行う ○行わない	難燃処理	・行う ○行わない	施工箇所	※図示	樹種	・	寸法(mm)	※図示	等級	日本農林規格を使用する場合 : ・特等 ※1等 ・2等		日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等	含水率	※10%以下	保存処理	・	防虫処理	・行う ・行わない	難燃処理	・行う ・行わない	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※図示		※1等 ・2等	施工箇所	品名	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質					※図示		※1等 ・2等	施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率			※図示		※15%以下																																																																																																																									
施工箇所	※図示																																																																																																																																																																																																																							
樹種	・杉 ○松																																																																																																																																																																																																																							
寸法(mm)	※図示																																																																																																																																																																																																																							
等級	日本農林規格を使用する場合 : ・1級 ※2級																																																																																																																																																																																																																							
	日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等																																																																																																																																																																																																																							
含水率	※15%以下																																																																																																																																																																																																																							
保存処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
防虫処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
難燃処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	※図示																																																																																																																																																																																																																							
樹種	・杉 ○松																																																																																																																																																																																																																							
寸法(mm)	※図示																																																																																																																																																																																																																							
等級	日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節																																																																																																																																																																																																																							
	見え掛かり面以外: ※小節以上																																																																																																																																																																																																																							
	日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節 ・特一等																																																																																																																																																																																																																							
	見え掛かり面以外: ※小節以上 ・特一等																																																																																																																																																																																																																							
含水率	※15%以下																																																																																																																																																																																																																							
保存処理	・																																																																																																																																																																																																																							
防虫処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
難燃処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	※図示																																																																																																																																																																																																																							
樹種	・																																																																																																																																																																																																																							
寸法(mm)	※図示																																																																																																																																																																																																																							
等級	日本農林規格を使用する場合 : ・特等 ※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																							
	日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等																																																																																																																																																																																																																							
含水率	※10%以下																																																																																																																																																																																																																							
保存処理	・																																																																																																																																																																																																																							
防虫処理	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																							
難燃処理	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																			
			※図示		※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																		
				※図示		※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																				
		※図示		※15%以下																																																																																																																																																																																																																				
⑦ 製材	<p>○下地用針葉樹製材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※図示</th> </tr> <tr> <td>樹種</td> <td>・杉 ○松</td> </tr> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>等級</td> <td>日本農林規格を使用する場合 : ・1級 ※2級</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等</td> </tr> <tr> <td>含水率</td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td>保存処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> <tr> <td>難燃処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> </table> <p>○造作用針葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※図示</th> </tr> <tr> <td>樹種</td> <td>・杉 ○松</td> </tr> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>等級</td> <td>日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節</td> </tr> <tr> <td></td> <td>見え掛かり面以外: ※小節以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節 ・特一等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>見え掛かり面以外: ※小節以上 ・特一等</td> </tr> <tr> <td>含水率</td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td>保存処理</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> <tr> <td>難燃処理</td> <td>・行う ○行わない</td> </tr> </table> <p>・広葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※図示</th> </tr> <tr> <td>樹種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>等級</td> <td>日本農林規格を使用する場合 : ・特等 ※1等 ・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等</td> </tr> <tr> <td>含水率</td> <td>※10%以下</td> </tr> <tr> <td>保存処理</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>難燃処理</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </table> <p>ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(9)による [6.5.2]</p> <p>・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※1等 ・2等</td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※1等 ・2等</td> </tr> </table> <p>化粧薄板:</p> <p>芯材:</p> <p>化粧薄板:</p> <p>芯材:</p> <p>・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> </table>	施工箇所	※図示	樹種	・杉 ○松	寸法(mm)	※図示	等級	日本農林規格を使用する場合 : ・1級 ※2級		日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等	含水率	※15%以下	保存処理	・行う ○行わない	防虫処理	・行う ○行わない	難燃処理	・行う ○行わない	施工箇所	※図示	樹種	・杉 ○松	寸法(mm)	※図示	等級	日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節		見え掛かり面以外: ※小節以上		日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節 ・特一等		見え掛かり面以外: ※小節以上 ・特一等	含水率	※15%以下	保存処理	・	防虫処理	・行う ○行わない	難燃処理	・行う ○行わない	施工箇所	※図示	樹種	・	寸法(mm)	※図示	等級	日本農林規格を使用する場合 : ・特等 ※1等 ・2等		日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等	含水率	※10%以下	保存処理	・	防虫処理	・行う ・行わない	難燃処理	・行う ・行わない	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※図示		※1等 ・2等	施工箇所	品名	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質					※図示		※1等 ・2等	施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率			※図示		※15%以下																																																																																																																									
施工箇所	※図示																																																																																																																																																																																																																							
樹種	・杉 ○松																																																																																																																																																																																																																							
寸法(mm)	※図示																																																																																																																																																																																																																							
等級	日本農林規格を使用する場合 : ・1級 ※2級																																																																																																																																																																																																																							
	日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等																																																																																																																																																																																																																							
含水率	※15%以下																																																																																																																																																																																																																							
保存処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
防虫処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
難燃処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	※図示																																																																																																																																																																																																																							
樹種	・杉 ○松																																																																																																																																																																																																																							
寸法(mm)	※図示																																																																																																																																																																																																																							
等級	日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節																																																																																																																																																																																																																							
	見え掛かり面以外: ※小節以上																																																																																																																																																																																																																							
	日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: ※上小節 ・無節 ・特一等																																																																																																																																																																																																																							
	見え掛かり面以外: ※小節以上 ・特一等																																																																																																																																																																																																																							
含水率	※15%以下																																																																																																																																																																																																																							
保存処理	・																																																																																																																																																																																																																							
防虫処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
難燃処理	・行う ○行わない																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	※図示																																																																																																																																																																																																																							
樹種	・																																																																																																																																																																																																																							
寸法(mm)	※図示																																																																																																																																																																																																																							
等級	日本農林規格を使用する場合 : ・特等 ※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																							
	日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等																																																																																																																																																																																																																							
含水率	※10%以下																																																																																																																																																																																																																							
保存処理	・																																																																																																																																																																																																																							
防虫処理	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																							
難燃処理	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																			
			※図示		※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																		
				※図示		※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																				
		※図示		※15%以下																																																																																																																																																																																																																				
11 接合具等				11 接合具等																																																																																																																																																																																																																				
12 木れんが				12 木れんが																																																																																																																																																																																																																				
13 防蟻・防蟻処理				13 防蟻・防蟻処理																																																																																																																																																																																																																				
14 間仕切軸組に用いる木材				14 間仕切軸組に用いる木材																																																																																																																																																																																																																				
15 床組に用いる木材				15 床組に用いる木材																																																																																																																																																																																																																				
16 窓、出入口、その他に用いる木材				16 窓、出入口、その他に用いる木材																																																																																																																																																																																																																				
17 縁甲板及び上がりがまらに用いる木材				17 縁甲板及び上がりがまらに用いる木材																																																																																																																																																																																																																				
18 壁及び天井に用いる木材				18 壁及び天井に用いる木材																																																																																																																																																																																																																				

※A2→A3縮小(71%)

A L 建築設計事務所株式会社
Architect Laboratory design office Co., Ltd.

高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F
Tel./Fax: 088-881-1676
一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号
管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英

工事名

城北中学校北西舎トイレ改修工事

図面名

改修特記仕様書(4) 2023/07 縮尺 1/

担当 係長 課長補佐 課長 図面番号



A-04

作図 年 月 日

項目	特記事項																																																																																																																																																																		
28 フローリング張り	<p>単層フローリング [6.11.2][6.11.3][6.11.4][6.11.6][表6.11.1][表6.11.3][表6.11.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・フローリングボード1等</td> <td>・釘留め工法(根太張り)</td> <td>※15</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>・12</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・フローリングブロック1等</td> <td>・接着工法</td> <td>・8</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・接着工法</td> <td>※15</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>フローリングボードの幅、長さ ※表6.11.1, 表6.11.3, 表6.11.5による フローリングブロックの幅、長さ ・300×300 ・303×303</p> <p>複合フローリング [表6.11.2][表6.11.4][表6.11.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・釘留め工法(根太張り)</td> <td>・A種</td> <td>※12</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>・15</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・釘留め工法(直張り)</td> <td>・C種</td> <td>(ひき板の厚さ)</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・接着工法</td> <td>・3mm以上</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>フローリングの幅、長さ ※表6.11.2, 表6.11.4, 表6.11.6による 接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート [6.11.5] 塗装 ・工場塗装 ・ウレタン樹脂ワニス塗り [6.11.6][7.11.1] ・現場塗装 ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・A種 ※B種 ・オイルステイン塗りのうすワックス塗り ・生地のままワックス塗り (自然塗料)</p> <p>複合フローリングのホルムアルデヒド放散量 [6.11.2] ※F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの</p> <p>・畳 種別 ※D種(畳床・KT-I・KT-II※KT-III・KT-K・KT-N) [6.12.2][表6.12.1] ・衝撃緩和型畳 畳表 ・C1 ・C2</p> <p>材料 [6.13.2][表6.13.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>HW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>NW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>HF</td> <td>・12 ・16 ・18 ・21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>NF</td> <td>・30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)</td> <td>0.8FK 1.0FK</td> <td>タイプ2(無石綿) ・6 ・8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○化粧けい酸カルシウム板</td> <td>○6</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ロックウール化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>RW-B</td> <td>※25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード2号32K</td> <td>GW-B</td> <td>※25(ガラスクロス包)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○せつこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せつこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバチン模様)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○シージングせつこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>・9.5 ○12.5 (※準不燃 ○不燃) ・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・強化せつこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5(不燃) ・15(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・せつこうラスボード</td> <td>GB-L</td> <td>・9.5 ・12.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○化粧せつこうボード(トラバチン模様)</td> <td>GB-D</td> <td>○9.5(準不燃) ・12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード(木目)</td> <td>GB-D</td> <td>・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td></td> <td>表板の樹種名 ※図示 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリート型枠用合板</td> <td></td> <td>厚さ(mm) ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・構造用合板</td> <td></td> <td>厚さ(mm) ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td></td> <td>化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)</td> <td></td> <td>表面性能 ・F ・FW ・W ・SW 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) (1.2) ・防虫処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ミディアムデンシティファイバーボード</td> <td>MDF</td> <td>・3 ・7 ・9 ・12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・単板張りパーティクルボード</td> <td></td> <td>・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧パーティクルボード</td> <td></td> <td>・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ハードボード(素地)</td> <td>HB</td> <td>・無研磨板(スタンダード ・テンパード) ・研磨板(スタンダード ・テンパード) ・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インシュレーションボード</td> <td>IB</td> <td>A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18</td> <td></td> </tr> </table> <p>せつこうボードの目地処理の種類 [6.13.3][表6.13.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>目地工法の種類</th> <th>せつこうボードのエッジの種類</th> </tr> <tr> <td>縦目処理工法</td> <td>・テーパーエッジ ※ベベルエッジ</td> </tr> <tr> <td>突付け工法</td> <td>※ベベルエッジ ・スクエアエッジ</td> </tr> <tr> <td>目透し工法</td> <td>※スクエアエッジ ・ベベルエッジ</td> </tr> </table> <p>合板類の張付け ・A種 ※B種 [6.13.3][表6.13.3] MDF及びパーティクルボード並びに合板のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの [6.13.2] 遮音壁に用いるシール材 ・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド [6.13.2] 天井のボードの重ね張りの張り付け方(ロックウール吸音板を除く) [6.13.3]</p>	種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考	・フローリングボード1等	・釘留め工法(根太張り)	※15	・		・釘留め工法(直張り)	・12	・		・フローリングブロック1等	・接着工法	・8	・		・接着工法	※15	・		工法	種別	厚さ(mm)	樹種	備考	・釘留め工法(根太張り)	・A種	※12	・		・B種	・15	・		・釘留め工法(直張り)	・C種	(ひき板の厚さ)	・		・接着工法	・3mm以上	・		種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等	・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25		・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25		・硬質木片セメント板	HF	・12 ・16 ・18 ・21		・普通木片セメント板	NF	・30		・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) ・6 ・8		○化粧けい酸カルシウム板	○6	・		○ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)		・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25		・グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)		○せつこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)		・不燃積層せつこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバチン模様)		○シージングせつこうボード	GB-S	・9.5 ○12.5 (※準不燃 ○不燃) ・15		・強化せつこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)		・せつこうラスボード	GB-L	・9.5 ・12.5		○化粧せつこうボード(トラバチン模様)	GB-D	○9.5(準不燃) ・12.5(不燃)		・化粧せつこうボード(木目)	GB-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()		・普通合板		表板の樹種名 ※図示 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理		・コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()		・構造用合板		厚さ(mm) ()		・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理		・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)		表面性能 ・F ・FW ・W ・SW 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) (1.2) ・防虫処理		・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	・3 ・7 ・9 ・12		・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18		・化粧パーティクルボード		・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)		・ハードボード(素地)	HB	・無研磨板(スタンダード ・テンパード) ・研磨板(スタンダード ・テンパード) ・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7		・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18		目地工法の種類	せつこうボードのエッジの種類	縦目処理工法	・テーパーエッジ ※ベベルエッジ	突付け工法	※ベベルエッジ ・スクエアエッジ	目透し工法	※スクエアエッジ ・ベベルエッジ
種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																																																															
・フローリングボード1等	・釘留め工法(根太張り)	※15	・																																																																																																																																																																
	・釘留め工法(直張り)	・12	・																																																																																																																																																																
・フローリングブロック1等	・接着工法	・8	・																																																																																																																																																																
	・接着工法	※15	・																																																																																																																																																																
工法	種別	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																																																															
・釘留め工法(根太張り)	・A種	※12	・																																																																																																																																																																
	・B種	・15	・																																																																																																																																																																
・釘留め工法(直張り)	・C種	(ひき板の厚さ)	・																																																																																																																																																																
	・接着工法	・3mm以上	・																																																																																																																																																																
種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等																																																																																																																																																																
・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																	
・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																	
・硬質木片セメント板	HF	・12 ・16 ・18 ・21																																																																																																																																																																	
・普通木片セメント板	NF	・30																																																																																																																																																																	
・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) ・6 ・8																																																																																																																																																																	
○化粧けい酸カルシウム板	○6	・																																																																																																																																																																	
○ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)																																																																																																																																																																	
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25																																																																																																																																																																	
・グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)																																																																																																																																																																	
○せつこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)																																																																																																																																																																	
・不燃積層せつこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバチン模様)																																																																																																																																																																	
○シージングせつこうボード	GB-S	・9.5 ○12.5 (※準不燃 ○不燃) ・15																																																																																																																																																																	
・強化せつこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)																																																																																																																																																																	
・せつこうラスボード	GB-L	・9.5 ・12.5																																																																																																																																																																	
○化粧せつこうボード(トラバチン模様)	GB-D	○9.5(準不燃) ・12.5(不燃)																																																																																																																																																																	
・化粧せつこうボード(木目)	GB-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()																																																																																																																																																																	
・普通合板		表板の樹種名 ※図示 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																																	
・コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																	
・構造用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																	
・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理																																																																																																																																																																	
・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)		表面性能 ・F ・FW ・W ・SW 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) (1.2) ・防虫処理																																																																																																																																																																	
・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	・3 ・7 ・9 ・12																																																																																																																																																																	
・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																																	
・化粧パーティクルボード		・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)																																																																																																																																																																	
・ハードボード(素地)	HB	・無研磨板(スタンダード ・テンパード) ・研磨板(スタンダード ・テンパード) ・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																																																	
・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																																	
目地工法の種類	せつこうボードのエッジの種類																																																																																																																																																																		
縦目処理工法	・テーパーエッジ ※ベベルエッジ																																																																																																																																																																		
突付け工法	※ベベルエッジ ・スクエアエッジ																																																																																																																																																																		
目透し工法	※スクエアエッジ ・ベベルエッジ																																																																																																																																																																		
29 畳敷き	<p>・畳 種別 ※D種(畳床・KT-I・KT-II※KT-III・KT-K・KT-N) [6.12.2][表6.12.1] ・衝撃緩和型畳 畳表 ・C1 ・C2</p>																																																																																																																																																																		
30 (天井、壁仕上げ) せつこうボードその他のボード及び合板張り	<p>材料 [6.13.2][表6.13.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>HW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>NW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>HF</td> <td>・12 ・16 ・18 ・21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>NF</td> <td>・30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)</td> <td>0.8FK 1.0FK</td> <td>タイプ2(無石綿) ・6 ・8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○化粧けい酸カルシウム板</td> <td>○6</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ロックウール化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>RW-B</td> <td>※25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード2号32K</td> <td>GW-B</td> <td>※25(ガラスクロス包)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○せつこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せつこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバチン模様)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○シージングせつこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>・9.5 ○12.5 (※準不燃 ○不燃) ・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・強化せつこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5(不燃) ・15(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・せつこうラスボード</td> <td>GB-L</td> <td>・9.5 ・12.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○化粧せつこうボード(トラバチン模様)</td> <td>GB-D</td> <td>○9.5(準不燃) ・12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード(木目)</td> <td>GB-D</td> <td>・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td></td> <td>表板の樹種名 ※図示 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリート型枠用合板</td> <td></td> <td>厚さ(mm) ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・構造用合板</td> <td></td> <td>厚さ(mm) ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td></td> <td>化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)</td> <td></td> <td>表面性能 ・F ・FW ・W ・SW 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) (1.2) ・防虫処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ミディアムデンシティファイバーボード</td> <td>MDF</td> <td>・3 ・7 ・9 ・12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・単板張りパーティクルボード</td> <td></td> <td>・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧パーティクルボード</td> <td></td> <td>・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ハードボード(素地)</td> <td>HB</td> <td>・無研磨板(スタンダード ・テンパード) ・研磨板(スタンダード ・テンパード) ・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インシュレーションボード</td> <td>IB</td> <td>A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18</td> <td></td> </tr> </table> <p>せつこうボードの目地処理の種類 [6.13.3][表6.13.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>目地工法の種類</th> <th>せつこうボードのエッジの種類</th> </tr> <tr> <td>縦目処理工法</td> <td>・テーパーエッジ ※ベベルエッジ</td> </tr> <tr> <td>突付け工法</td> <td>※ベベルエッジ ・スクエアエッジ</td> </tr> <tr> <td>目透し工法</td> <td>※スクエアエッジ ・ベベルエッジ</td> </tr> </table> <p>合板類の張付け ・A種 ※B種 [6.13.3][表6.13.3] MDF及びパーティクルボード並びに合板のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの [6.13.2] 遮音壁に用いるシール材 ・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド [6.13.2] 天井のボードの重ね張りの張り付け方(ロックウール吸音板を除く) [6.13.3]</p>	種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等	・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25		・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25		・硬質木片セメント板	HF	・12 ・16 ・18 ・21		・普通木片セメント板	NF	・30		・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) ・6 ・8		○化粧けい酸カルシウム板	○6	・		○ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)		・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25		・グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)		○せつこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)		・不燃積層せつこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバチン模様)		○シージングせつこうボード	GB-S	・9.5 ○12.5 (※準不燃 ○不燃) ・15		・強化せつこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)		・せつこうラスボード	GB-L	・9.5 ・12.5		○化粧せつこうボード(トラバチン模様)	GB-D	○9.5(準不燃) ・12.5(不燃)		・化粧せつこうボード(木目)	GB-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()		・普通合板		表板の樹種名 ※図示 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理		・コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()		・構造用合板		厚さ(mm) ()		・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理		・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)		表面性能 ・F ・FW ・W ・SW 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) (1.2) ・防虫処理		・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	・3 ・7 ・9 ・12		・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18		・化粧パーティクルボード		・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)		・ハードボード(素地)	HB	・無研磨板(スタンダード ・テンパード) ・研磨板(スタンダード ・テンパード) ・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7		・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18		目地工法の種類	せつこうボードのエッジの種類	縦目処理工法	・テーパーエッジ ※ベベルエッジ	突付け工法	※ベベルエッジ ・スクエアエッジ	目透し工法	※スクエアエッジ ・ベベルエッジ																																														
種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等																																																																																																																																																																
・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																	
・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																	
・硬質木片セメント板	HF	・12 ・16 ・18 ・21																																																																																																																																																																	
・普通木片セメント板	NF	・30																																																																																																																																																																	
・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) ・6 ・8																																																																																																																																																																	
○化粧けい酸カルシウム板	○6	・																																																																																																																																																																	
○ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)																																																																																																																																																																	
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25																																																																																																																																																																	
・グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)																																																																																																																																																																	
○せつこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)																																																																																																																																																																	
・不燃積層せつこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバチン模様)																																																																																																																																																																	
○シージングせつこうボード	GB-S	・9.5 ○12.5 (※準不燃 ○不燃) ・15																																																																																																																																																																	
・強化せつこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)																																																																																																																																																																	
・せつこうラスボード	GB-L	・9.5 ・12.5																																																																																																																																																																	
○化粧せつこうボード(トラバチン模様)	GB-D	○9.5(準不燃) ・12.5(不燃)																																																																																																																																																																	
・化粧せつこうボード(木目)	GB-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()																																																																																																																																																																	
・普通合板		表板の樹種名 ※図示 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																																	
・コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																	
・構造用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																	
・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理																																																																																																																																																																	
・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)		表面性能 ・F ・FW ・W ・SW 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) (1.2) ・防虫処理																																																																																																																																																																	
・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	・3 ・7 ・9 ・12																																																																																																																																																																	
・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																																	
・化粧パーティクルボード		・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)																																																																																																																																																																	
・ハードボード(素地)	HB	・無研磨板(スタンダード ・テンパード) ・研磨板(スタンダード ・テンパード) ・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																																																	
・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																																	
目地工法の種類	せつこうボードのエッジの種類																																																																																																																																																																		
縦目処理工法	・テーパーエッジ ※ベベルエッジ																																																																																																																																																																		
突付け工法	※ベベルエッジ ・スクエアエッジ																																																																																																																																																																		
目透し工法	※スクエアエッジ ・ベベルエッジ																																																																																																																																																																		
31 壁紙張り	<p>壁紙 [6.14.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>程度</th> <th>防火性能</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※塩化ビニル樹脂系</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>素地ごしらせ モルタル面及びプラスター面 ・A種 ※B種 [6.14.3][表7.3.4] コンクリート面及びALCパネル面 ・A種 ※B種 [6.14.3][表7.3.5] せつこうボード及びその他のボード面 ・A種 ※B種 [6.14.3][表7.3.7] 壁紙のホルムアルデヒド放散量等 ※F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの [6.14.2]</p>	種類	程度	防火性能	施工箇所	※塩化ビニル樹脂系	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																																																																																																				
種類	程度	防火性能	施工箇所																																																																																																																																																																
※塩化ビニル樹脂系	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																																																																																																																		
・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																																																																																																																		
・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																																																																																																																		

項目	特記事項																																																																	
② 接着剤	<p>壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木、フローリングその他内装に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p>																																																																	
③ モルタル塗り	<p>モルタル ※現場調合材料 ・既調合材料 () [6.15.3] 既製目地材 ・適用する(形状: ※図示) [6.15.5] 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処理 ※ステンレス製アンカーピン縦横@200打込, ステンレス製等張り ・図示 床の目地 ・適用する (目地割り ※2㎡程度 最大目地間隔3m程度) [6.15.6] (種類 ※押し目地) タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ※行う ・行わない</p>																																																																	
④ タイル張り	<p>伸縮調整目地の位置 ・図示 ※6.16.2(1)(7)による [6.16.2] タイルの見本焼き ※行わない [6.16.2] タイルの試験張り ※行わない [6.16.2]</p> <p>○セメントモルタルによるタイル張り [6.16.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表単価(円/㎡))</th> </tr> <tr> <td>トイ(汚重石)</td> <td>図示</td> <td>I類 II類 III類</td> <td>施釉 無釉</td> <td>標準 特注</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・MCR工法 ・目隠し工法 壁タイル張りの工法 内装タイル ・密着張り ・改良圧着張り [表6.16.4] ・有機系接着剤によるタイル張り [6.16.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表単価(円/㎡))</th> </tr> <tr> <td>トイ(汚重石)</td> <td>図示</td> <td>I類 II類 III類</td> <td>施釉 無釉</td> <td>標準 特注</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6][6.17.3][表6.17.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>標準厚(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・せつこう系・セメント系</td> <td>※10</td> <td></td> </tr> </table> <p>※グラスウール (7)50, 100 密度24kg/m3</p> <p>① 一般事項</p> <p>② 下地調整</p> <p>③ 素地ごしらせ</p> <p>④ 錆止め塗料の種類 [7.3.3, 7.4.2~7.4.3][表7.3.3, 表7.4.1~表7.4.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装面</th> <th>塗料</th> <th>工程</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(Ep-G)</td> <td>SOP</td> <td>塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">亜鉛めっき鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(Ep-G)</td> <td>SOP</td> <td>塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外</td> </tr> </table>	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/㎡))	トイ(汚重石)	図示	I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注	・	・	・	・	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/㎡))	トイ(汚重石)	図示	I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注	・	・	・	・	種類	標準厚(mm)	施工箇所	・せつこう系・セメント系	※10		塗装面	塗料	工程	鉄鋼面	SOP	塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分	DP	塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分	屋内(Ep-G)	SOP	塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分	DP	塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分	亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外	DP	塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外	屋内(Ep-G)	SOP	塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外	DP	塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/㎡))																																																										
トイ(汚重石)	図示	I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注	・	・	・	・																																																										
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/㎡))																																																										
トイ(汚重石)	図示	I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注	・	・	・	・																																																										
種類	標準厚(mm)	施工箇所																																																																
・せつこう系・セメント系	※10																																																																	
塗装面	塗料	工程																																																																
鉄鋼面	SOP	塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分																																																																
	DP	塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分																																																																
屋内(Ep-G)	SOP	塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分																																																																
	DP	塗替え 新規見え掛り部分 新規見え隠れ部分																																																																
亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外																																																																
	DP	塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外																																																																
屋内(Ep-G)	SOP	塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外																																																																
	DP	塗替え 鋼製建具 鋼製建具以外																																																																
35 セルフレベリング材塗り	<p>① 一般事項</p> <p>② 下地調整</p> <p>③ 素地ごしらせ</p> <p>④ 錆止め塗料の種類 [7.3.3, 7.4.2~7.4.3][表7.3.3, 表7.4.1~表7.4.6]</p>																																																																	
⑤ 塗装改修工事	<p>① 一般事項</p> <p>② 下地調整</p> <p>③ 素地ごしらせ</p> <p>④ 錆止め塗料の種類 [7.3.3, 7.4.2~7.4.3][表7.3.3, 表7.4.1~表7.4.6]</p>																																																																	

項目	特記事項																																																																																																																												
⑤ 塗装の種類	<p>[7.3.2, 7.5.2~7.13.2][表7.5.1~表7.13.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>略号</th> <th>塗装</th> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">・SOP</td> <td rowspan="4">合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※1種</td> <td>木部(屋外)</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部(屋内)</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>・CL</td> <td>クリヤラッカー塗り</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>・NAD</td> <td>アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り</td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・DP</td> <td rowspan="3">耐候性塗料塗り ・1級 ・2級 ・3級</td> <td>鉄鋼面</td> <td>表7.8.1 表7.8.1</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>表7.8.2 表7.8.2</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面及びECP面</td> <td>・A-2 ・B-2 ・C-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">○EP-G</td> <td rowspan="7">つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>アラスカ面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>屋内木部</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>屋内鉄鋼面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>屋内亜鉛めっき鋼面</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・EP</td> <td rowspan="4">合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>アラスカ面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>○UC</td> <td>ウレタン樹脂ワニス塗り</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>・ステイン</td> <td>・ビグメントステイン塗り</td> <td>表7.12.1</td> <td>表7.12.1</td> </tr> <tr> <td>・塗り</td> <td>・オイルステイン塗り(OS)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・WP</td> <td>木材保護塗料塗り</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> </table> <p>CL A種の場合の塗料の種類 UC 着色 ・適用する OS 仕様 ・図示</p> <p>環境配慮改修工事</p> <p>① 石綿含有建材の除去工事</p> <table border="1"> <tr> <th>石綿含有建材の種類</th> <th>使用部位</th> <th>使用材料</th> <th>除去工法</th> </tr> <tr> <td>・石綿含有吹付材</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.3による</td> </tr> <tr> <td>・石綿含有保温材</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.3による</td> </tr> <tr> <td>・石綿含有成形板等</td> <td>床</td> <td>○ビニルシート ○ビニル幅木</td> <td>※9.1.5による</td> </tr> </table> <p>石綿含有吹付け材の飛散防止措置 ※湿潤化 ・固形化</p> <p>・石綿含有仕上塗材の除去 [9.1.6] 使用部位 () 使用材料 () 除去工法 ※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>除去範囲 ※図示 試験施工 ※行わない ・行う</p> <p>石綿粉じん濃度測定 ※建築物石綿含有建材調査報告書により、監督職員と協議する。 [9.1.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定名称</th> <th>測定点</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業前</td> <td rowspan="2">・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定1</td> <td>※2点 ・3点</td> </tr> <tr> <td>測定2</td> <td>※2点</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">処理作業中</td> <td rowspan="3">・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>測定3</td> <td>※2点</td> </tr> <tr> <td>測定4</td> <td>※1点</td> </tr> <tr> <td>測定5</td> <td>※1点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業後 (隔離シート撤去前)</td> <td rowspan="2">※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定6</td> <td>※4方向 各1点</td> </tr> <tr> <td>測定7</td> <td>※2点以上</td> </tr> <tr> <td>測定8</td> <td>※4方向 各1点</td> <td></td> </tr> </table> <p>測定方法 ・JIS K3850-1に基づいた測定(・測定4 ・測定5 ・測定6 ・測定7) ・自動測定器による測定(・測定4 ・測定5)</p> <p>建築物に使用されている石綿含有建材の処理 [9.1.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>使用設備の種類</th> <th>処理方法</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>処分 [9.1.3] 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること。</p> <p>・石綿含有仕上塗材の除去 [9.1.6] 除去工法 ※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>除去範囲 ※図示 試験施工 ※行わない ・行う</p>	略号	塗装	塗替え	新規	・SOP	合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※1種	木部(屋外)	※A種	木部(屋内)	※B種	鉄鋼面	※B種 ・A種	亜鉛めっき鋼面	※B種	鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※A種	※B種	・CL	クリヤラッカー塗り	※B種 ・A種	※B種 ・A種	・NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	※B種 ・A種	※B種 ・A種	・DP	耐候性塗料塗り ・1級 ・2級 ・3級	鉄鋼面	表7.8.1 表7.8.1	亜鉛めっき鋼面	表7.8.2 表7.8.2	コンクリート面及びECP面	・A-2 ・B-2 ・C-2	○EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※B種	モルタル面	※B種	アラスカ面	※B種	せつこうボード面	※B種	その他ボード面	※B種	屋内木部	※A種	屋内鉄鋼面	※B種	屋内亜鉛めっき鋼面	※A種	・EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※B種	モルタル面	※B種	アラスカ面	※B種	せつこうボード面	※B種	○UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	※B種	※B種	・ステイン	・ビグメントステイン塗り	表7.12.1	表7.12.1	・塗り	・オイルステイン塗り(OS)			・WP	木材保護塗料塗り	※B種	※B種	石綿含有建材の種類	使用部位	使用材料	除去工法	・石綿含有吹付材			※9.1.3による	・石綿含有保温材			※9.1.3による	・石綿含有成形板等	床	○ビニルシート ○ビニル幅木	※9.1.5による	測定時期	測定場所	測定名称	測定点	処理作業前	・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※2点 ・3点	測定2	※2点	処理作業中	・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定3	※2点	測定4	※1点	測定5	※1点	処理作業後 (隔離シート撤去前)	※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定6	※4方向 各1点	測定7	※2点以上	測定8	※4方向 各1点		使用設備の種類	処理方法	・	
略号	塗装	塗替え	新規																																																																																																																										
・SOP	合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※1種	木部(屋外)	※A種																																																																																																																										
		木部(屋内)	※B種																																																																																																																										
		鉄鋼面	※B種 ・A種																																																																																																																										
		亜鉛めっき鋼面	※B種																																																																																																																										
鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※A種	※B種																																																																																																																											
・CL	クリヤラッカー塗り	※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																																																																										
・NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																																																																										
・DP	耐候性塗料塗り ・1級 ・2級 ・3級	鉄鋼面	表7.8.1 表7.8.1																																																																																																																										
		亜鉛めっき鋼面	表7.8.2 表7.8.2																																																																																																																										
		コンクリート面及びECP面	・A-2 ・B-2 ・C-2																																																																																																																										
○EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※B種																																																																																																																										
		モルタル面	※B種																																																																																																																										
		アラスカ面	※B種																																																																																																																										
		せつこうボード面	※B種																																																																																																																										
		その他ボード面	※B種																																																																																																																										
		屋内木部	※A種																																																																																																																										
		屋内鉄鋼面	※B種																																																																																																																										
屋内亜鉛めっき鋼面	※A種																																																																																																																												
・EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※B種																																																																																																																										
		モルタル面	※B種																																																																																																																										
		アラスカ面	※B種																																																																																																																										
		せつこうボード面	※B種																																																																																																																										
○UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	※B種	※B種																																																																																																																										
・ステイン	・ビグメントステイン塗り	表7.12.1	表7.12.1																																																																																																																										
・塗り	・オイルステイン塗り(OS)																																																																																																																												
・WP	木材保護塗料塗り	※B種	※B種																																																																																																																										
石綿含有建材の種類	使用部位	使用材料	除去工法																																																																																																																										
・石綿含有吹付材			※9.1.3による																																																																																																																										
・石綿含有保温材			※9.1.3による																																																																																																																										
・石綿含有成形板等	床	○ビニルシート ○ビニル幅木	※9.1.5による																																																																																																																										
測定時期	測定場所	測定名称	測定点																																																																																																																										
処理作業前	・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※2点 ・3点																																																																																																																										
		測定2	※2点																																																																																																																										
処理作業中	・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定3	※2点																																																																																																																										
		測定4	※1点																																																																																																																										
		測定5	※1点																																																																																																																										
処理作業後 (隔離シート撤去前)	※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定6	※4方向 各1点																																																																																																																										
		測定7	※2点以上																																																																																																																										
測定8	※4方向 各1点																																																																																																																												
使用設備の種類	処理方法																																																																																																																												
・																																																																																																																													

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																							
2 外断熱改修工事	断熱材の種類 ※ 図示 断熱材の厚さ ※ 図示 外装材の種類及び防火性能 種類 防火性能 既存外壁の仕上材の撤去 ※ 図示 下地面の清掃 ※ 図示 欠損部の改修工法 ・ 適用 (※ 図示 ※ 4.1.4) 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整 ※ 図示 断熱材の施工 ※ 製造所の仕様による 外装材の施工 ※ 図示 通気層 ・ 有(厚さ ※ 図示) ・ 無 外装材の外壁への取付 ※ 図示 笠木の施工 ※ 3章9節による																											
3 断熱・防露改修工事	断熱材打込み工法又は断熱材後張り工法の材料 [9.3.2][9.3.4] <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>等級</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>※ 2種 b A</td> <td>※ 25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> フェノールフォーム断熱材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの 断熱材現場発泡工法の材料 (JIS A 9526による) ※ A種1 ・ B種 厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 製造所 評価名簿による	種類	等級	厚さ(mm)	施工箇所	・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	※ 2種 b A	※ 25		・ 硬質ウレタンフォーム断熱材				・ フェノールフォーム断熱材				・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材				・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)						
種類	等級	厚さ(mm)	施工箇所																									
・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	※ 2種 b A	※ 25																										
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材																												
・ フェノールフォーム断熱材																												
・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材																												
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)																												
4 屋上緑化改修工事	材料 芝及び地被類の種類等 見切り材 舗装材 排水孔 マルチング材 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 かん水装置及び種類 ※ 図示 既存保護層等の撤去 ※ 図示 新植樹木等の枯補償期間 ※ 引渡しの日から1年																											
5 透水性アスファルト舗装改修工事	既存舗装の撤去 ・ 撤去する ・ 一部再利用する 路床 凍上抑制層 ・ 適用する 厚さ ※ 図示 材料 ※ 有機物, ごみ等を含まないもの ※ 適用しない 透水性舗装のフィルターの厚さ管理用車両通行部 (※ 150mm) 歩行者用通路 (※ 50mm) 路床安定処理 ・ 適用する 方法 ※ 添加材料による安定処理 厚さ ※ 300mm 目標CBR ※ 5以上 ・ 適用しない 盛土の種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 路床安定処理用添加材料の種類 ・ 適用する(品質) ・ 適用しない ジオテキスタイル ※ 構外搬出適切処理 発生土の処理 ※ 構外搬出適切処理 (搬出前に建設発生土の受入証明又は法令による許可書等を提出する) ・ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構内指示の場所にたい積 ・ 構外指示の場所に処分(搬出調書等を提出する) ・ 受入れ施設名: ・ 受入れ場所: ・ 仮置き場所: 試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ・ 行う ・ 行わない 現場CBR試験 ・ 行う ・ 行わない 路床締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない 砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない 路盤 厚さ 管理用車両通行部 (※ 150mm) 歩行者用通路 (※ 100mm) 材料 ・ クラッシュラン ・ 粒度調整砕石 ※再生クラッシュラン ・ 再生粒度調整砕石 ・ クラッシュラン鉄鋼スラグ ・ 粒度調整鉄鋼スラグ ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 締固め度の試験 ※ 行う ・ 行わない 舗装の構成及び仕上り 厚さ 管理用車両通行部 (※ 50mm) 歩行者用通路 (※ 30mm) 平坦性 ※ 著しい不陸がないもの 開粒度アスファルト混合物の抽出試験 ・ 行う ※ 行わない																											

※ A2→A3縮小(71%)

AL 建築設計事務所株式会社
 Architect Laboratory design office Co., Ltd.

高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F
 Tel./Fax: 088-881-1676
 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1276号
 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英

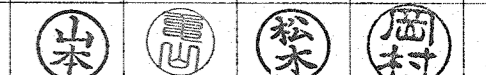
工事名

城北中学校北西舎トイレ改修工事

図面名

改修特記仕様書(6) 2023/07 縮尺 1/

担当 係長 課長補佐 課長 図面番号



A-06

作図 年 月 日

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																		
ユニット及びその他工事		17 コーナービート	材質 ※ステンレス ・アルミニウム合金	⑤ 構造体強度補正值 (S)	※表6.3.2による ○なし (6.3.2)																																		
1 フリーアクセスフロア	材料等 (20.2.2) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>表面仕上げ材の材質</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>高さ (mm)</th> <th>所定荷重 (N)</th> <th>耐震性能</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・支柱調整式 ・置敷式</td> <td>※ タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル</td> <td>※ 500×500</td> <td></td> <td>・ 3,000 ・ 5,000</td> <td>・ 1.0G ・ 0.6G</td> </tr> </table> 寸法精度 20.2.2(2)(4)による 製造所 評価名簿による (20.2.2)	施工箇所	工法	表面仕上げ材の材質	寸法 (mm)	高さ (mm)	所定荷重 (N)	耐震性能		・支柱調整式 ・置敷式	※ タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル	※ 500×500		・ 3,000 ・ 5,000	・ 1.0G ・ 0.6G	⑬ 点検口	形式 天井 ※アルミニウム製 ・ 600×450 ・ 600×600 床 ・アルミニウム製 ※ ステンレス製 ・ 450×450 ・ 600×600	6 打継ぎ目地及び ひび割れ誘発目地	打継ぎ目地の寸法 ※9.7.3(1)(7)による (6.6.4)(9.7.3) ひび割れ誘発目地の位置 ※図示 (6.8.1) ひび割れ誘発目地の形状及び寸法 ※9.7.3(1)(7)による (6.8.1)(9.7.3)																				
施工箇所	工法	表面仕上げ材の材質	寸法 (mm)	高さ (mm)	所定荷重 (N)	耐震性能																																	
	・支柱調整式 ・置敷式	※ タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル	※ 500×500		・ 3,000 ・ 5,000	・ 1.0G ・ 0.6G																																	
2 可動間仕切	JIS A 6512による他は次による (20.2.3) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">構造形式</th> <th colspan="2">構成基材 (JIS記号)</th> <th colspan="2">表面仕上げ</th> <th rowspan="2">燃焼 認定</th> <th rowspan="2">遮音性 (dB/500HZ)</th> </tr> <tr> <th>スタッド</th> <th>パネル</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>パネル表面仕上げ</th> </tr> <tr> <td>・パネル式 ・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式</td> <td>・AL ・ST ・E</td> <td>・w ・st ・g ・al</td> <td>・0.6 ・0.8</td> <td>※アクリル樹脂 又はアクリル樹脂 塗料焼き付け ・図示</td> <td>・15程度 ・30程度 ・36以上</td> <td></td> </tr> </table> 割付及びパネル内の建具 ※図示 製造所 評価名簿による (20.2.4)	構造形式	構成基材 (JIS記号)		表面仕上げ		燃焼 認定	遮音性 (dB/500HZ)	スタッド	パネル	厚さ (mm)	パネル表面仕上げ	・パネル式 ・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式	・AL ・ST ・E	・w ・st ・g ・al	・0.6 ・0.8	※アクリル樹脂 又はアクリル樹脂 塗料焼き付け ・図示	・15程度 ・30程度 ・36以上		19 ステンレス流し台	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品	7 打増し厚さ	外部に面するコンクリートの打増し厚さ(mm) 外壁 ※図示 ・20 ・25 軒天 ※図示 ・10 ・15 ・20 その他 ※図示 ・20 (6.8.1)																
構造形式	構成基材 (JIS記号)		表面仕上げ		燃焼 認定	遮音性 (dB/500HZ)																																	
	スタッド	パネル	厚さ (mm)	パネル表面仕上げ																																			
・パネル式 ・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式	・AL ・ST ・E	・w ・st ・g ・al	・0.6 ・0.8	※アクリル樹脂 又はアクリル樹脂 塗料焼き付け ・図示	・15程度 ・30程度 ・36以上																																		
3 移動間仕切	<table border="1"> <tr> <th>走行方向による区分</th> <th>操作方法による区分</th> <th>パネル圧接装置の 操作方法</th> <th>パネル厚 (mm)</th> <th>パネル表面材 材質</th> <th>遮音性 (dB/500HZ)</th> </tr> <tr> <td>・平行方向移動式 ・二方向移動式</td> <td>※手動式 ・電動式 ・部分電動式</td> <td>・プッシュ式 ・ハンドル式</td> <td></td> <td>※鋼板 ・アクリル樹脂 塗料焼き付け ・壁紙張り</td> <td>・一般タイプ (36dB未満) ・遮音タイプ (36dB以上)</td> </tr> </table> ハンガーレール取付下地の補強 ※20.2.4(3)(9)による パネルをランナーに取り付ける部品 ※20.2.4(3)(4)による ハンガーレール ※20.2.4(3)(4)による ランナー ※20.2.4(3)(4)による ハンガーレール固定用あと施工アンカー 材質 () 寸法 () 製造所 評価名簿による (20.2.4)	走行方向による区分	操作方法による区分	パネル圧接装置の 操作方法	パネル厚 (mm)	パネル表面材 材質	遮音性 (dB/500HZ)	・平行方向移動式 ・二方向移動式	※手動式 ・電動式 ・部分電動式	・プッシュ式 ・ハンドル式		※鋼板 ・アクリル樹脂 塗料焼き付け ・壁紙張り	・一般タイプ (36dB未満) ・遮音タイプ (36dB以上)	20 コンロ台	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品	8 構造体コンクリートの仕上り	コンクリートの打放し仕上げ ※合板せき板を用いる場合 (6.2.5)(6.8.2)(表6.2.4) <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> </table> ・せき板の材料として合板を用いない場合 材料 () 厚さ ()	種別	厚さ (mm)	施工箇所	・A種	※12		・B種	※12		・C種	※12											
走行方向による区分	操作方法による区分	パネル圧接装置の 操作方法	パネル厚 (mm)	パネル表面材 材質	遮音性 (dB/500HZ)																																		
・平行方向移動式 ・二方向移動式	※手動式 ・電動式 ・部分電動式	・プッシュ式 ・ハンドル式		※鋼板 ・アクリル樹脂 塗料焼き付け ・壁紙張り	・一般タイプ (36dB未満) ・遮音タイプ (36dB以上)																																		
種別	厚さ (mm)	施工箇所																																					
・A種	※12																																						
・B種	※12																																						
・C種	※12																																						
④ トイレブース	パネル表面材 ※図示 ・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板 (20.2.5) 脚部の種類 ※図示 ・幅木タイプ ドアエッジ ※図示 ・アルミニウム製 ・ステンレス製 製造所 評価名簿による	21 吊戸棚	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品	⑥ コンクリートの仕上りの 平たんさ	適用部位 ※下表 ・図示 (6.2.5)(表6.2.5)(15.4.2) <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>コンクリートの 内外装仕上げ</th> <th>平たんさ</th> <th>適用部位による仕上げの目安</th> </tr> <tr> <td>a種</td> <td>コンクリートが見え掛りとなる 場合又は仕上げ厚さが 極めて薄い場合その他 非常に良好な平たんさ 及び良好な表面状態 が必要な場合</td> <td>3mにつき 7mm以下</td> <td>化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り</td> </tr> <tr> <td>b種</td> <td>仕上げ厚さが7mm未満 の場合その他良好な平 たんさが必要な場合</td> <td>3mにつき 10mm以下</td> <td>仕上げ塗材塗り 外装タイルモタ塗り張り</td> </tr> <tr> <td>c種</td> <td>仕上げ厚さが7mm以上 の場合又は下地の影響 を受けにくい仕上げの 場合</td> <td>1mにつき 10mm以下</td> <td>カーペット張り 防水下地 セメントモルタル塗り モルタル塗り 二重床</td> </tr> </table>	種別	コンクリートの 内外装仕上げ	平たんさ	適用部位による仕上げの目安	a種	コンクリートが見え掛りとなる 場合又は仕上げ厚さが 極めて薄い場合その他 非常に良好な平たんさ 及び良好な表面状態 が必要な場合	3mにつき 7mm以下	化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り	b種	仕上げ厚さが7mm未満 の場合その他良好な平 たんさが必要な場合	3mにつき 10mm以下	仕上げ塗材塗り 外装タイルモタ塗り張り	c種	仕上げ厚さが7mm以上 の場合又は下地の影響 を受けにくい仕上げの 場合	1mにつき 10mm以下	カーペット張り 防水下地 セメントモルタル塗り モルタル塗り 二重床																		
種別	コンクリートの 内外装仕上げ	平たんさ	適用部位による仕上げの目安																																				
a種	コンクリートが見え掛りとなる 場合又は仕上げ厚さが 極めて薄い場合その他 非常に良好な平たんさ 及び良好な表面状態 が必要な場合	3mにつき 7mm以下	化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り																																				
b種	仕上げ厚さが7mm未満 の場合その他良好な平 たんさが必要な場合	3mにつき 10mm以下	仕上げ塗材塗り 外装タイルモタ塗り張り																																				
c種	仕上げ厚さが7mm以上 の場合又は下地の影響 を受けにくい仕上げの 場合	1mにつき 10mm以下	カーペット張り 防水下地 セメントモルタル塗り モルタル塗り 二重床																																				
5 手すり	材料の種類、仕上げ ・ステンレス、#400 (20.2.6)	22 水切り柵	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品	10 スリーブの材質、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1) (i) 外壁の地中部分等水密を要する部分に用いるスリーブは、つば付き鋼管とする。 (ii) 地中部分で水密を要しない部分に用いるスリーブは、硬質ポリ塩化ビニル管とする。 (iii) (i)及び(ii)以外の円形スリーブは、溶融亜鉛めっき鋼板とし、原則として、筒形の両端を 外側に折り曲げてつばを設ける。また、必要に応じて、円筒部を両方から差し込む伸縮形とする。 (iv) 硬質ポリ塩化ビニル管は、防火区画を貫通する場合には使用しない。 なお、柱及び梁以外の箇所で、開口補強が不要であり、かつ、スリーブ径が 200mm 以下の部分 は、紙チューブとすることができる。																																		
6 階段滑り止め	材質 ※ステンレス製(SUS304)タイヤ入り (20.2.7) 幅 (mm) ※約35 工法 ※接着工法 ・埋込み工法	23 くつふきマット	材質 ・ステンレス鋼(SUS304) (受わく ステンレス鋼(SUS304)) ・硬質アルミニウム合金 (受わく 硬質アルミニウム合金)	11 床型枠用鋼製デッキ プレート	評価名簿による (6.8.3) <table border="1"> <tr> <th>使用箇所</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	使用箇所	厚さ	備考																															
使用箇所	厚さ	備考																																					
7 黒板及びホワイトボード	・黒板 区分 ※焼付け 種類 ・鋼製 ・ほうろう 形式 ・曲面 ・平面 (20.2.9) ・ホワイトボード 種類 ※ほうろう 形式 ・曲面 ・平面 ※上げ下げ式 ・固定式	24 収納家具等の材料	合板類、MDF及びパーティクルボード、収納家具等製作の伴い使用する接着剤のホルムアルデヒド 放出量 ※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの	12 軽量コンクリート	(6.10.1)(6.10.2)(表6.10.1) <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>所要気乾単位容積質量 (t/m3)</th> <th>スランプ</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・1種 ・2種</td> <td>※表6.10.1による</td> <td>※21</td> <td>※図示</td> </tr> </table>	種類	所要気乾単位容積質量 (t/m3)	スランプ	適用箇所	・1種 ・2種	※表6.10.1による	※21	※図示																										
種類	所要気乾単位容積質量 (t/m3)	スランプ	適用箇所																																				
・1種 ・2種	※表6.10.1による	※21	※図示																																				
8 鏡	厚さ (mm) ※5.0 (20.2.10) ※耐食仕様	25 フェンス	フェンスの種類 ・樹脂塗装メッシュフェンス ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装目かくしフェンス ・格子フェンス ・亜鉛メッキネットフェンス ・アルミフェンス 高さ ※図示 メッシュ間隔 ・40mm程度 ・50mm程度	13 無筋コンクリート (捨コンクリートを除く)	コンクリートの種類 ※普通コンクリート ・軽量コンクリート (6.14.1) <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 Fc(N/mm2)</th> <th>スランプ (cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※18</td> <td>※15</td> <td>※6.14.1(4)による ・図示</td> </tr> </table>	設計基準強度 Fc(N/mm2)	スランプ (cm)	適用箇所	※18	※15	※6.14.1(4)による ・図示																												
設計基準強度 Fc(N/mm2)	スランプ (cm)	適用箇所																																					
※18	※15	※6.14.1(4)による ・図示																																					
⑨ 表示	室名札等 (20.2.11) <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>材質・厚さ (mm)</th> <th>印刷等の種別</th> <th>色彩</th> <th>取付形式</th> <th>書体</th> </tr> <tr> <td>・室名札 ○ピクトグラフ ・とびら番号 ・非常用出入口</td> <td>※図示 ・アクリル板 (※5.0)</td> <td>※シルクスクリーン印刷 ○図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・建物案内板 ・各階案内板</td> <td>※アクリル板 (※8.0)</td> <td>※シルクスクリーン印刷 ・図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> </table> ・対人衝突防止表示 ※図示	区分	材質・厚さ (mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体	・室名札 ○ピクトグラフ ・とびら番号 ・非常用出入口	※図示 ・アクリル板 (※5.0)	※シルクスクリーン印刷 ○図示	※図示	※図示	※図示	・建物案内板 ・各階案内板	※アクリル板 (※8.0)	※シルクスクリーン印刷 ・図示	※図示	※図示	※図示	26 車止め支柱	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>材質</th> <th>柱径・肉厚 (mm)</th> <th>高さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>※上下式顔内蔵式 (※標準品 ・スプリング付)</td> <td>※ステンレス製</td> <td>※φ76.3 t=2.0</td> <td>※GL+850</td> </tr> </table>	形式	材質	柱径・肉厚 (mm)	高さ (mm)	※上下式顔内蔵式 (※標準品 ・スプリング付)	※ステンレス製	※φ76.3 t=2.0	※GL+850	14 カーテン	(20.2.16)(表20.2.1) <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>閉開操作方式</th> <th>ひだの種別</th> <th>生地品質等</th> </tr> <tr> <td>・シングル ・ダブル</td> <td>・片引き ・引分け</td> <td>・手引き ・箱ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シェーリング</td> <td>・厚地 ・薄地</td> </tr> </table> 暗幕用カーテンの上部及び召合せの重なり ※300mm以上	形式	閉開操作方式	ひだの種別	生地品質等	・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け	・手引き ・箱ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シェーリング	・厚地 ・薄地
区分	材質・厚さ (mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体																																		
・室名札 ○ピクトグラフ ・とびら番号 ・非常用出入口	※図示 ・アクリル板 (※5.0)	※シルクスクリーン印刷 ○図示	※図示	※図示	※図示																																		
・建物案内板 ・各階案内板	※アクリル板 (※8.0)	※シルクスクリーン印刷 ・図示	※図示	※図示	※図示																																		
形式	材質	柱径・肉厚 (mm)	高さ (mm)																																				
※上下式顔内蔵式 (※標準品 ・スプリング付)	※ステンレス製	※φ76.3 t=2.0	※GL+850																																				
形式	閉開操作方式	ひだの種別	生地品質等																																				
・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け	・手引き ・箱ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シェーリング	・厚地 ・薄地																																				
10 タラップ	材料の種類 ・ステンレス 仕上げ (20.2.12)	27 耐震スリット	<table border="1"> <tr> <th>方向</th> <th>タイプ</th> <th>耐火性能</th> <th>防水性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・垂直方向 ・水平方向</td> <td>・完全(全貫通型)</td> <td>・耐火型 ・非耐火型</td> <td>・有り ・無し</td> <td></td> </tr> </table> 目地(目地材の材質は表9.7.1による)	方向	タイプ	耐火性能	防水性能	備考	・垂直方向 ・水平方向	・完全(全貫通型)	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し		15 カーテンレール	レール及び附属金物 (20.2.16) <table border="1"> <tr> <th>強さの区分</th> <th>材質</th> <th>仕上げ</th> <th>形状</th> <th>附属金物</th> </tr> <tr> <td>・10-60 ※10-90</td> <td>※アルミニウム製 ・ステンレス製</td> <td>※アルマイト</td> <td>※角形</td> <td></td> </tr> </table>	強さの区分	材質	仕上げ	形状	附属金物	・10-60 ※10-90	※アルミニウム製 ・ステンレス製	※アルマイト	※角形															
方向	タイプ	耐火性能	防水性能	備考																																			
・垂直方向 ・水平方向	・完全(全貫通型)	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し																																				
強さの区分	材質	仕上げ	形状	附属金物																																			
・10-60 ※10-90	※アルミニウム製 ・ステンレス製	※アルマイト	※角形																																				
11 煙突ライニング	煙突用成形ライニング材 製造所 評価名簿による (20.2.13) 適用安全使用温度 (上限温度) ・400℃ ・600℃ ・図示 (下限温度) ・図示 工法	28 エキスパンション ジョイント金物	材質 ・アルミニウム ・ステンレス クリアランス ・50 ・100 ・150 耐火性能 ・有り () ・無し 外部は防水型とする SUS製 t=1.5	16 天井見切縁	材質 ・アルミニウム製 ※塩ビ																																		
12 ブラインド	(20.2.14) <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>※横形ブラインド</th> <th>・縦形ブラインド</th> </tr> <tr> <td>スラットの材質</td> <td>※アルミニウム合金製</td> <td>・アルミスラット ・クロススラット</td> </tr> <tr> <td>開閉方式</td> <td>※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・電動式</td> <td>・1本操作コード方式 ・電動式 ※2本操作コード方式</td> </tr> <tr> <td>スラットの成形幅 (mm)</td> <td>※25</td> <td>・80 ・100</td> </tr> <tr> <td>ヘッドボックスの材質</td> <td>※鋼製</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> <tr> <td>ボトムレールの材質</td> <td>※鋼製</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> </table>	形式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド	スラットの材質	※アルミニウム合金製	・アルミスラット ・クロススラット	開閉方式	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・電動式	・1本操作コード方式 ・電動式 ※2本操作コード方式	スラットの成形幅 (mm)	※25	・80 ・100	ヘッドボックスの材質	※鋼製	アルミニウム製	ボトムレールの材質	※鋼製	アルミニウム製	⑭ 床見切材	t=25	17 金工工事																	
形式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド																																					
スラットの材質	※アルミニウム合金製	・アルミスラット ・クロススラット																																					
開閉方式	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・電動式	・1本操作コード方式 ・電動式 ※2本操作コード方式																																					
スラットの成形幅 (mm)	※25	・80 ・100																																					
ヘッドボックスの材質	※鋼製	アルミニウム製																																					
ボトムレールの材質	※鋼製	アルミニウム製																																					
13 ロールスクリーン	(20.2.15) <table border="1"> <tr> <th>操作方式</th> <th>スクリーンの材質</th> <th>品質</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式</td> <td>・ガラス繊維製 ・布製 ・木製</td> <td>円/m2程度</td> <td></td> </tr> </table> 巻取りパイプその他の材料 ※製造所の仕様による	操作方式	スクリーンの材質	品質	備考	・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・布製 ・木製	円/m2程度		⑮ ホットプレート		① あと施工アンカー	施工後の確認 (引張試験) ・行う ○行わない 確認強度 () (14.1.3)																										
操作方式	スクリーンの材質	品質	備考																																				
・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・布製 ・木製	円/m2程度																																					
14 カーテン	(20.2.16)(表20.2.1) <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>閉開操作方式</th> <th>ひだの種別</th> <th>生地品質等</th> </tr> <tr> <td>・シングル ・ダブル</td> <td>・片引き ・引分け</td> <td>・手引き ・箱ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シェーリング</td> <td>・厚地 ・薄地</td> </tr> </table> 暗幕用カーテンの上部及び召合せの重なり ※300mm以上	形式	閉開操作方式	ひだの種別	生地品質等	・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け	・手引き ・箱ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シェーリング	・厚地 ・薄地	⑯ 金工工事		① ② ③ ④																											
形式	閉開操作方式	ひだの種別	生地品質等																																				
・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け	・手引き ・箱ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シェーリング	・厚地 ・薄地																																				
15 カーテンレール	レール及び附属金物 (20.2.16) <table border="1"> <tr> <th>強さの区分</th> <th>材質</th> <th>仕上げ</th> <th>形状</th> <th>附属金物</th> </tr> <tr> <td>・10-60 ※10-90</td> <td>※アルミニウム製 ・ステンレス製</td> <td>※アルマイト</td> <td>※角形</td> <td></td> </tr> </table>	強さの区分	材質	仕上げ	形状	附属金物	・10-60 ※10-90	※アルミニウム製 ・ステンレス製	※アルマイト	※角形		⑰ 金工工事		①	施工後の確認 (引張試験) ・行う ○行わない 確認強度 () (14.1.3)																								
強さの区分	材質	仕上げ	形状	附属金物																																			
・10-60 ※10-90	※アルミニウム製 ・ステンレス製	※アルマイト	※角形																																				
⑯ 天井見切縁	材質 ・アルミニウム製 ※塩ビ	⑱ 金工工事		①	施工後の確認 (引張試験) ・行う ○行わない 確認強度 () (14.1.3)																																		

※A2→A3縮小(71%)

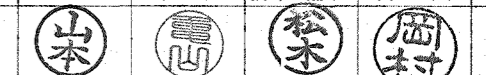
AL建築設計事務所株式会社
Architect Laboratory design office Co., Ltd.高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F
Tel/Fax: 088-881-1676
一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号
管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英

工事名

城北中学校北西舎トイレ改修工事

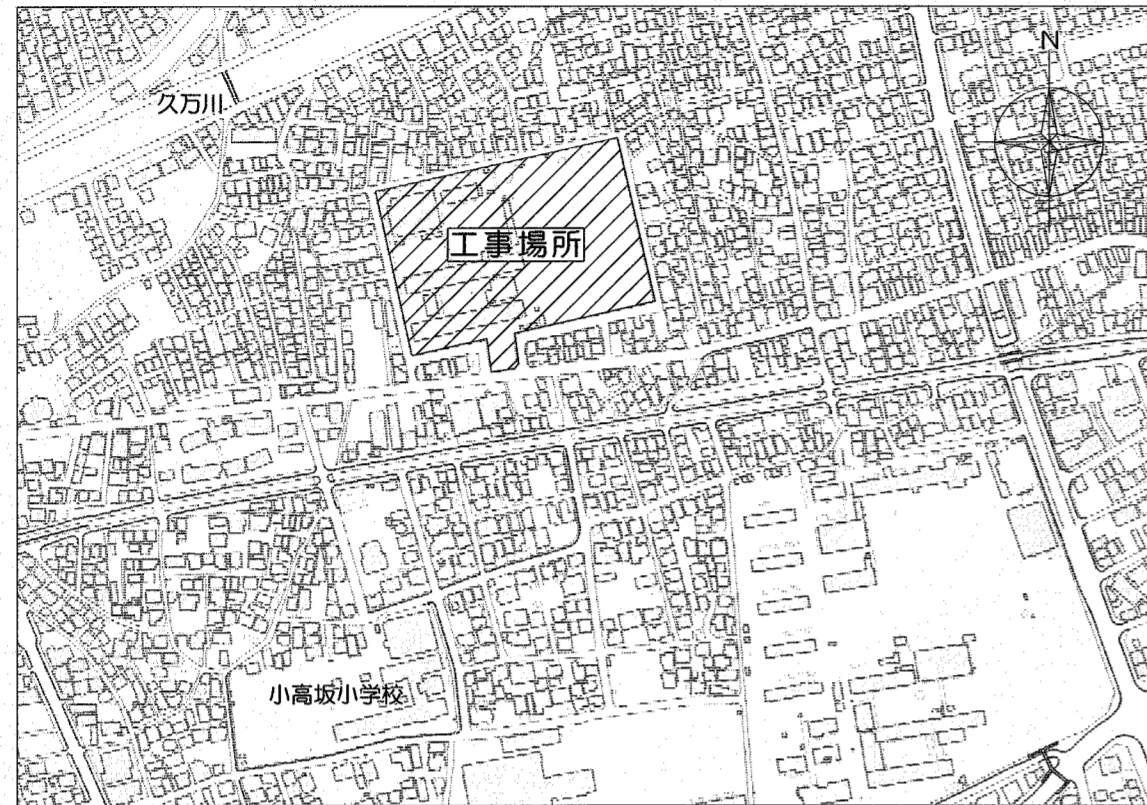
図面名 改修特記仕様書(7) 2023/07 縮尺 1/

担当 係長 課長補佐 課長 図面番号



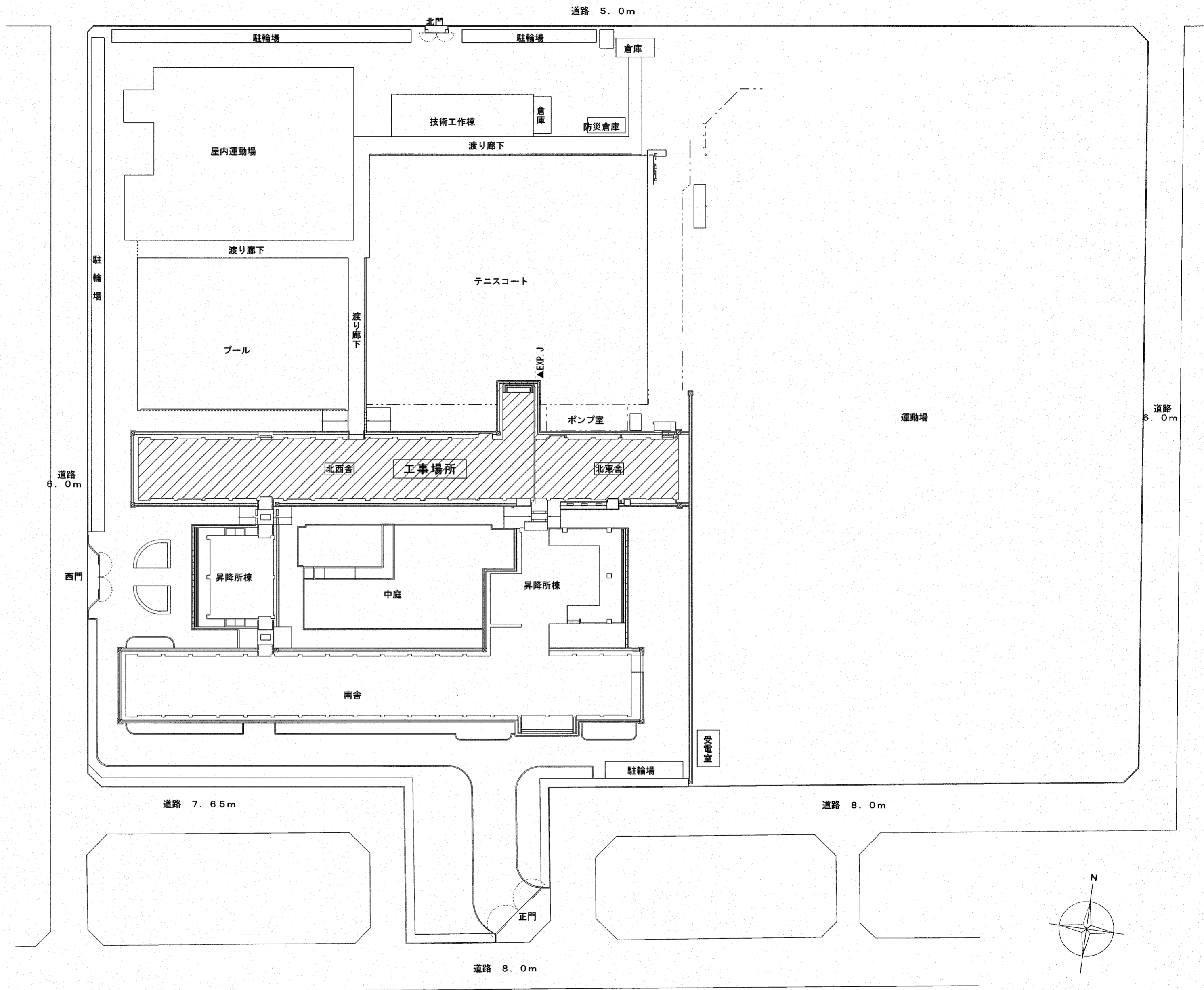
A-07

作図 年 月 日



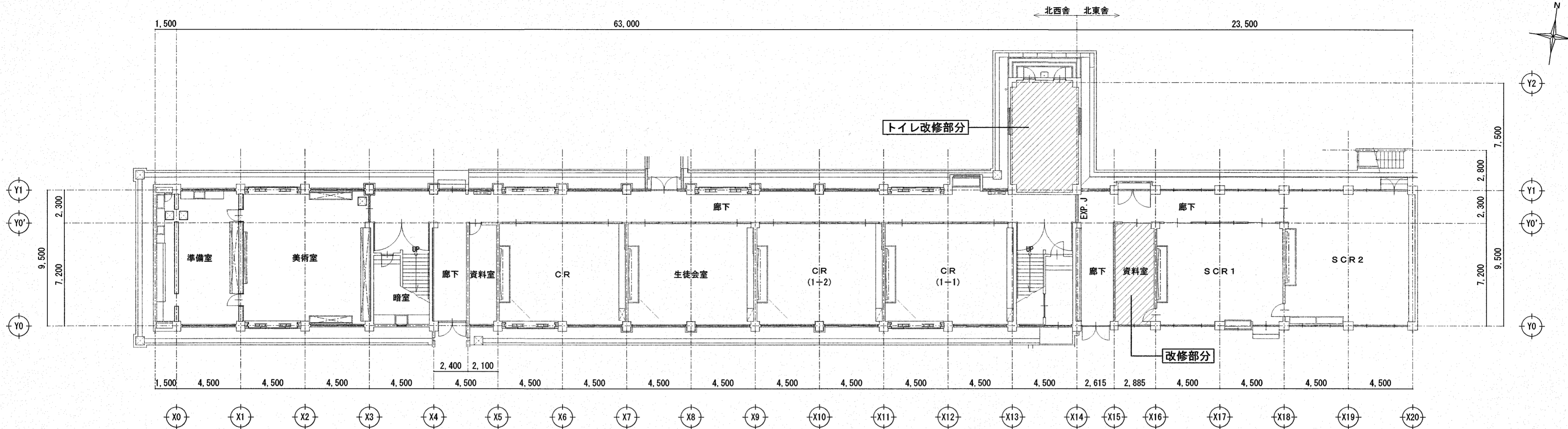
高知県高知市八反町1丁目8-14

付近見取図



配置図 S=1/500

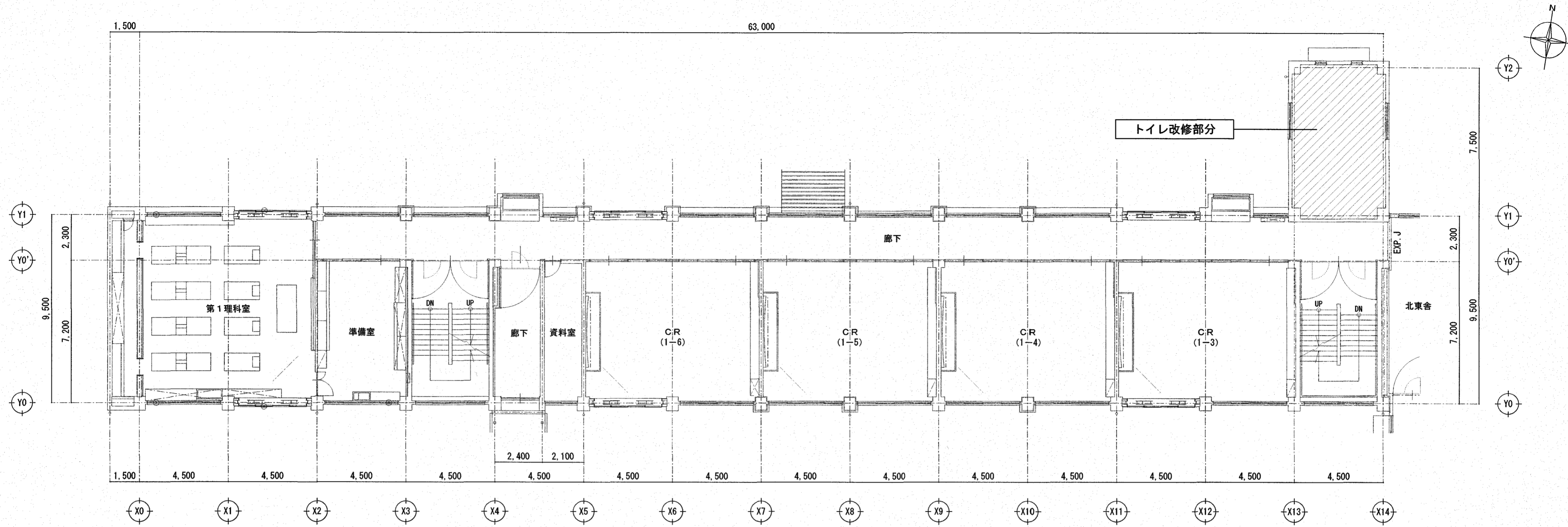
ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北学校北西舎トイレ改修工事	DATE		AL 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知事町1-5-1 三連ビル4F Tel/Fax: 088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣) 第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
	※【 】なき箇所は既存のままとする。					SUBJECT	付近見取図、配置図	SCALE	1/500		A - 08	



1階平面図 S=1/200

内部仕上表

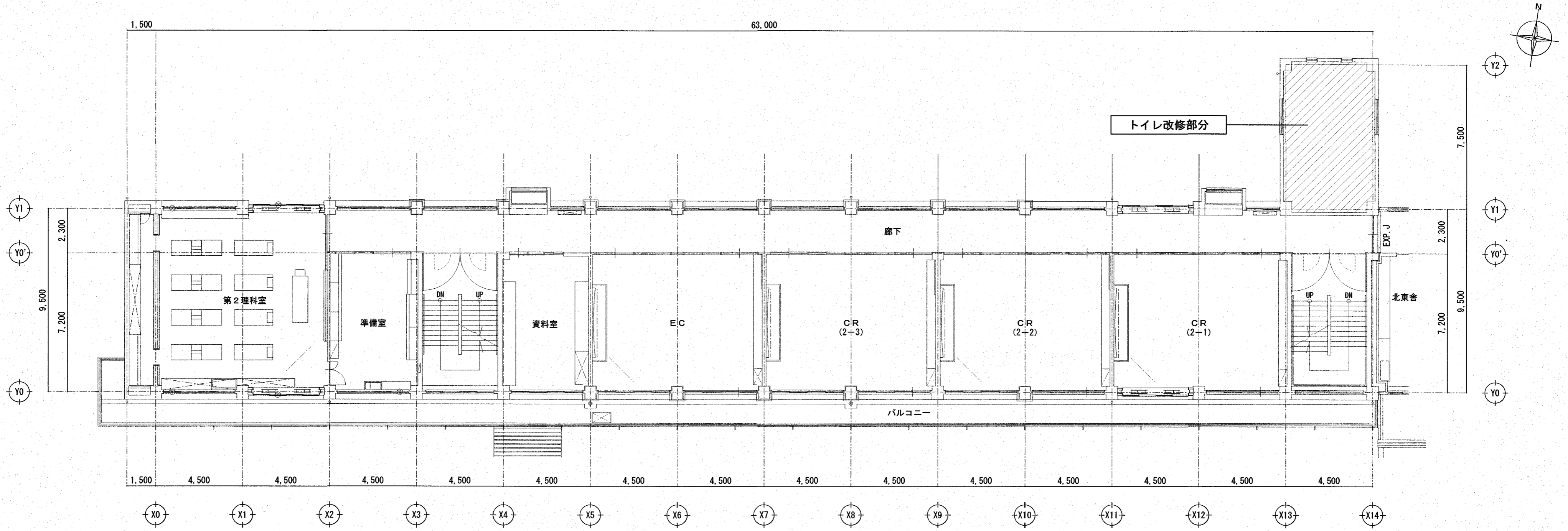
改修前	室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	男子便所		磁器タイル張り	コンクリート				100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】		石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2,400	スノコ敷き、450角床点検口、450角天井点検口【撤去】 フレーション【撤去】
	男子手洗室		磁器タイル張り	コンクリート			100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】		石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2,400	450角天井点検口【撤去】
	女子便所		磁器タイル張り	コンクリート			100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】		石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2,400	450角天井点検口【撤去】
	女子手洗室		磁器タイル張り	コンクリート			100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】		石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2,400	
	廊下		長尺塩ビシート【一部撤去】	木床組		ビニル巾木 H=100【撤去】	モルタル EP塗り モルタル EP塗り【撤去】	コンクリート コンクリート【一部撤去】	コンクリート コンクリート【一部撤去】		石膏ボード t9目透張り EP塗り	鋼製天井下地	塩ビ	2,640	
北東舎	資料室		桧縁甲板(7)15【一部撤去】	根太【撤去】 鋼製床組		木製巾木 H=100 【一部撤去】	モルタル EP塗り	コンクリート	コンクリート		吸音テックス+PB t9.0捨貼【撤去】 吸音テックス+PB t9.0捨貼【撤去】	軽鉄天井下地【撤去】 軽鉄天井下地	塩ビ	2,500	
改修後	男子便所		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	【新設】GB-D t9.5張り	⑳	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330 2,400	【新設】450角天井点検口、450角床点検口
	男子手洗室		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	【新設】GB-D t9.5張り	⑳	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	【新設】450角天井点検口 【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック
	女子便所		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	【新設】GB-D t9.5張り	⑳	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330 2,400	【新設】450角天井点検口
	女子手洗室		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	【新設】GB-D t9.5張り	⑳	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック
	廊下		ビニル床シート t2.0【一部新設】	既存のまま		【新設】ビニル幅木 H=100	⑭ 既存のまま GB-R t12.5 EP-G塗	既存のまま 【新設】LGS下地組	既存のまま 【新設】LGS下地組		既存のまま	既存のまま	既存のまま	2,640	
北東舎	バリアフリートイレ		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】根太 既存鋼製床組	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り)	既存のまま 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組	既存のまま 【新設】LGS下地組		【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,500	【新設】450角天井点検口、600角床点検口
	資料室		既存のまま	既存のまま		② 既存のまま 【新設】木製幅木 H=100	⑮ GB-R t12.5 EP-G塗	【新設】LGS下地組	【新設】LGS下地組		【新設】GB-D t9.5張り	既存のまま	塩ビ	2,500	



2階平面図 S=1/150

内部仕上表

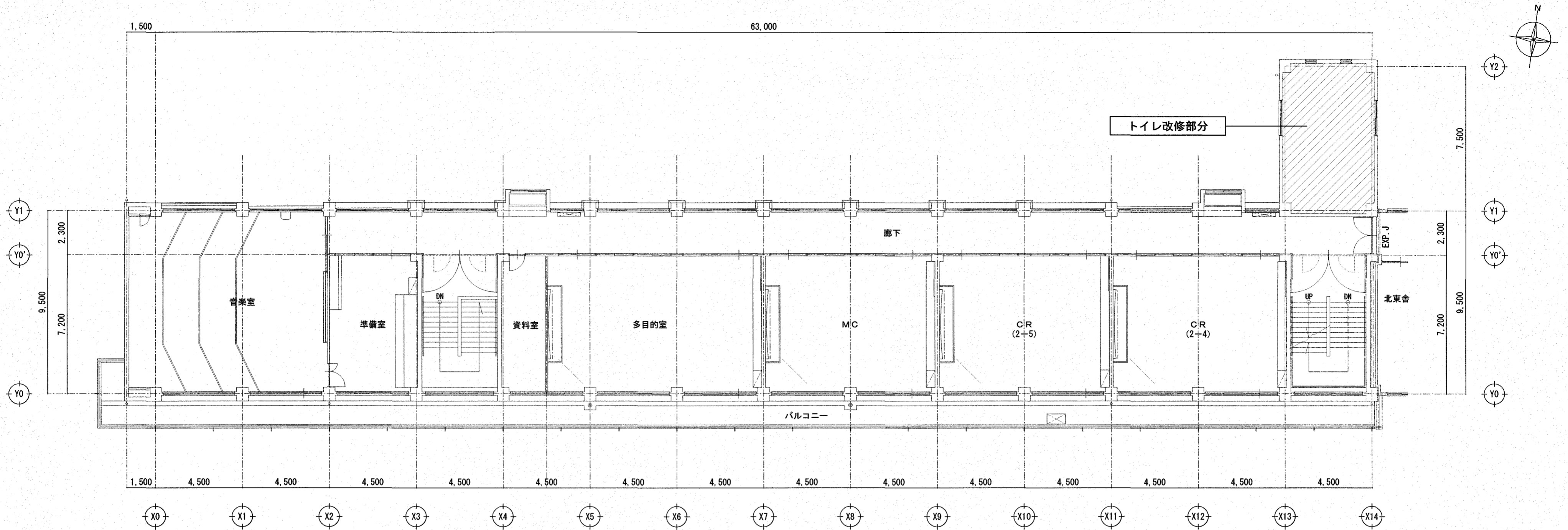
室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	男子便所	磁器タイル張り	コンクリート			10 11 12	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2.400	
	男子手洗室	磁器タイル張り	コンクリート			10 11 12	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2.400	
	女子便所	磁器タイル張り	コンクリート			10 11 12	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2.400	450角天井点検口【撤去】
	女子手洗室	磁器タイル張り	コンクリート			10 11	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2.400	
	廊下	長尺塩ビシート【一部撤去】	木床組			13 14	モルタル EP塗り モルタル EP塗り【撤去】	コンクリート コンクリート【一部撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り	鋼製天井下地	塩ビ	2.640	
改修後	男子便所	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ホリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.330	
	男子手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ホリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.330	【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック
	女子便所	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ホリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.330	【新設】450角天井点検口
	女子手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ホリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.330	【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック
	廊下	ビニル床シート t2.0【一部新設】	既存のまま		【新設】ビニル幅木 H=100	14	GB-R t12.5 EP-G塗	【新設】LGS下地組		既存のまま	既存のまま	既存のまま	2.640	



3階平面図 S=1/150

内部仕上表

改修前	室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考	
																改修後
改修前	男子便所		磁器タイル張り	コンクリート			10 11 12	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】		20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】	2,400	450角天井点検口【撤去】 7コーデ オカパン【撤去】	
	男子手洗室		磁器タイル張り	コンクリート			10 11 12	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】		20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】	2,400		
	女子便所		磁器タイル張り	コンクリート			10 11 12	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】		20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】	2,400	450角天井点検口【撤去】	
	女子手洗室		磁器タイル張り	コンクリート			10 11	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】		20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】	2,400		
	廊下		長尺塩ビシート【一部撤去】	木床組			13 14	モルタル EP塗り モルタル EP塗り【撤去】	コンクリート コンクリート【一部撤去】		20	石膏ボード t9目透張り EP塗り	鋼製天井下地	塩ビ	2,640	
改修後	男子便所		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧いれ酸加減板直貼り t6 化粧いれ酸加減板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧いれ酸加減板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧いれ酸加減板張り t6	ホリマセメント-スト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	【新設】450角天井点検口
	男子手洗室		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧いれ酸加減板直貼り t6 化粧いれ酸加減板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧いれ酸加減板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧いれ酸加減板張り t6	ホリマセメント-スト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック
	女子便所		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧いれ酸加減板直貼り t6 化粧いれ酸加減板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧いれ酸加減板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧いれ酸加減板張り t6	ホリマセメント-スト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	【新設】450角天井点検口
	女子手洗室		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧いれ酸加減板直貼り t6 化粧いれ酸加減板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧いれ酸加減板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧いれ酸加減板張り t6	ホリマセメント-スト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック
	廊下		ビニル床シート t2.0【一部新設】	既存のまま		【新設】ビニル幅木 H=100	14	GB-R t12.5 EP-G塗	【新設】LGS下地組			既存のまま	既存のまま	既存のまま	2,640	



4階平面図 S=1/150

内部仕上表

室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	男子便所	磁器モザイク張り	コンクリート			10 11 12	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2,400	
	男子手洗室	磁器モザイク張り	コンクリート			10 11 12	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2,400	
	女子便所	磁器モザイク張り	コンクリート			10 11 12	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】 CB積み【撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2,400	
	女子手洗室	磁器モザイク張り	コンクリート			10 11	100角タイル張り 100角タイル張り【撤去】	コンクリート コンクリート【撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り【撤去】	木製天井下地【撤去】		2,400	
	廊下	長尺塩ビシート【一部撤去】	木床組		ビニル巾木 H=100【撤去】	13 14	モルタル EP塗り モルタル EP塗り【撤去】	コンクリート コンクリート【一部撤去】	20	石膏ボード t9目透張り EP塗り	鋼製天井下地	塩ビ	2,640	
改修後	男子便所	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ホリマメントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	
	男子手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ホリマメントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	【新設】ステルスアイブ、ステルスフック
	女子便所	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ホリマメントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	
	女子手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】普通コンクリート t70 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 11 12 13	化粧けい酸カルシウム板直貼り t6 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (GB-S t12.5下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6 (耐水合板 t12下張り) 化粧けい酸カルシウム板張り t6	ホリマメントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30	20	【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,330	【新設】ステルスアイブ、ステルスフック
	廊下	ビニル床シート t2.0【一部新設】	既存のまま		【新設】ビニル幅木 H=100	14		【新設】LGS下地組			既存のまま	既存のまま	既存のまま	2,640

※A2→A3縮小(71%)
※【 】記載なき部分は、既存のままとする

担当 係長 課長補佐 課長

PROJECT 城北中学校北西舎トイレ改修工事
SUBJECT 4階平面図、内部仕上表(改修前・後)

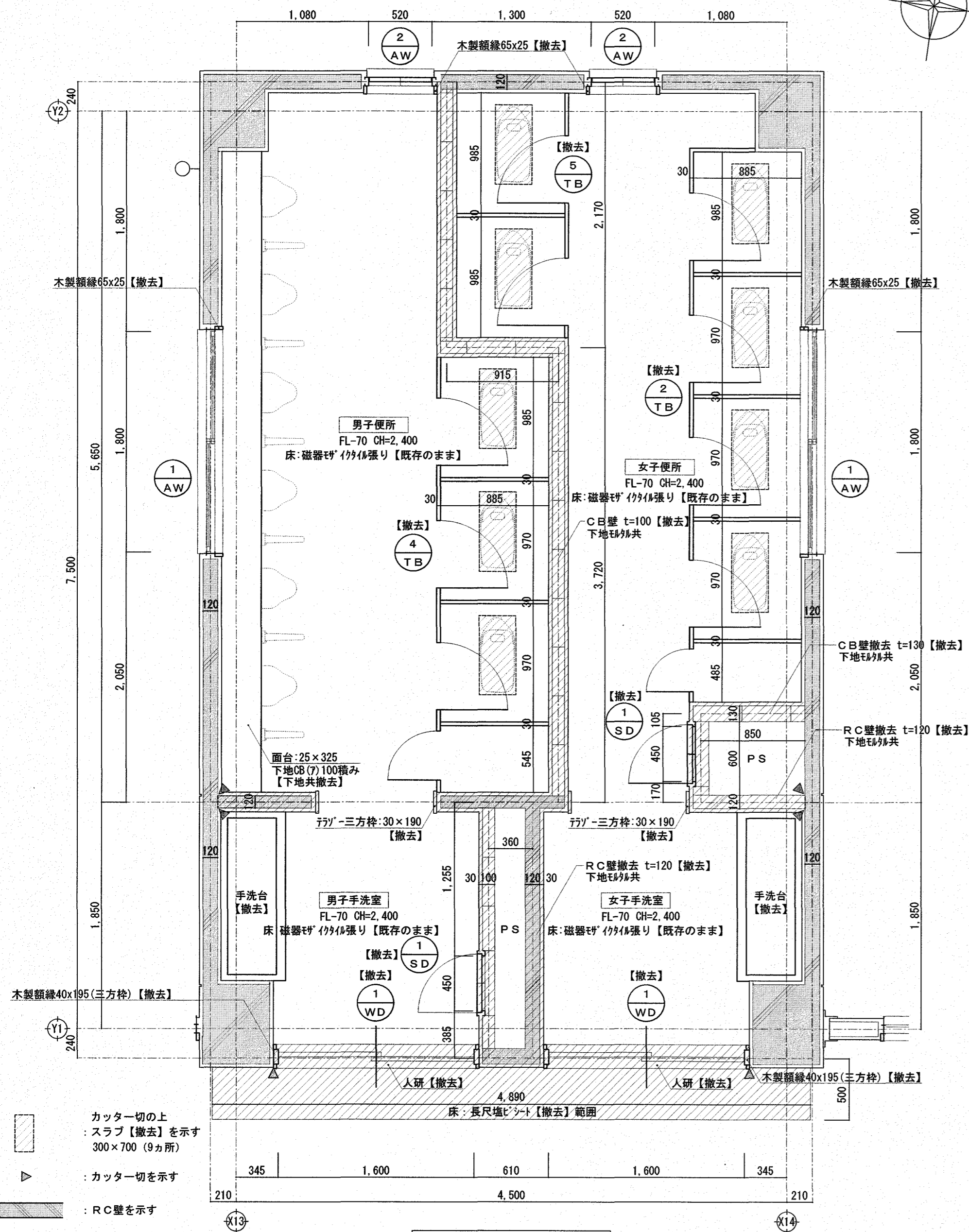
DATE
SCALE 1/150

A.L. 建築設計事務所株式会社
Architect Laboratory design office Co., Ltd.

高知市知寄町1-5-1 三連ビル4F
Tel/Fax:089-981-1676
一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号
管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英

DRAW PAGE NO.
A - 12

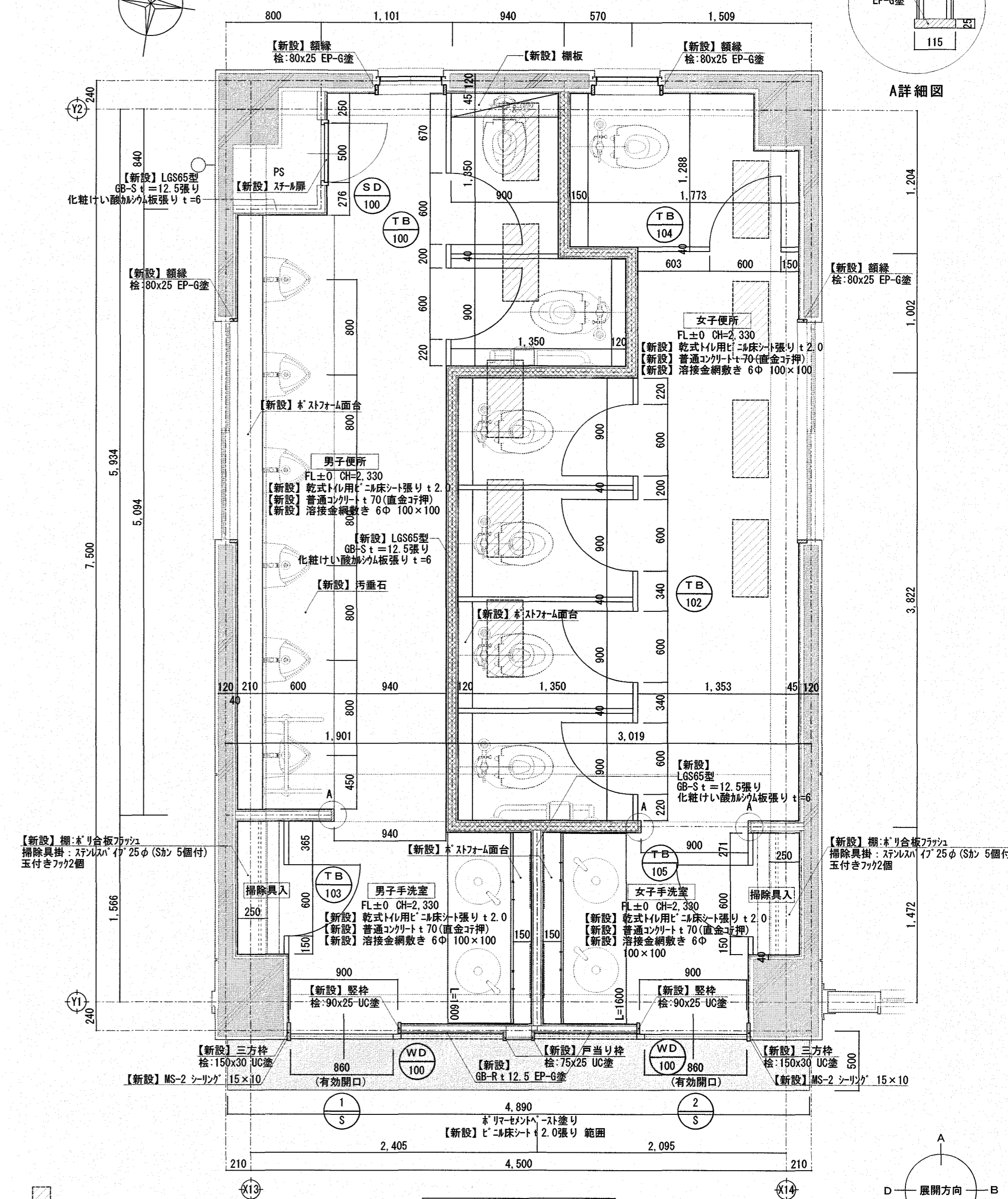
改修前



2階平面詳細図 S=1/30

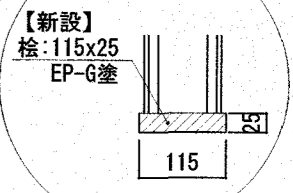
- カッター一切の上
スラブ【撤去】を示す
300×700 (9カ所)
- カッター一切を示す
- R/C壁を示す
- C/B壁を示す
- 斜線部は【撤去】を示す

改修後

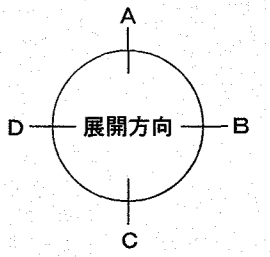


2階平面詳細図 S=1/30

- 開口塞ぎを示す
300×700 (9カ所)
- 断熱材を示す(ガラスウール24k t50)

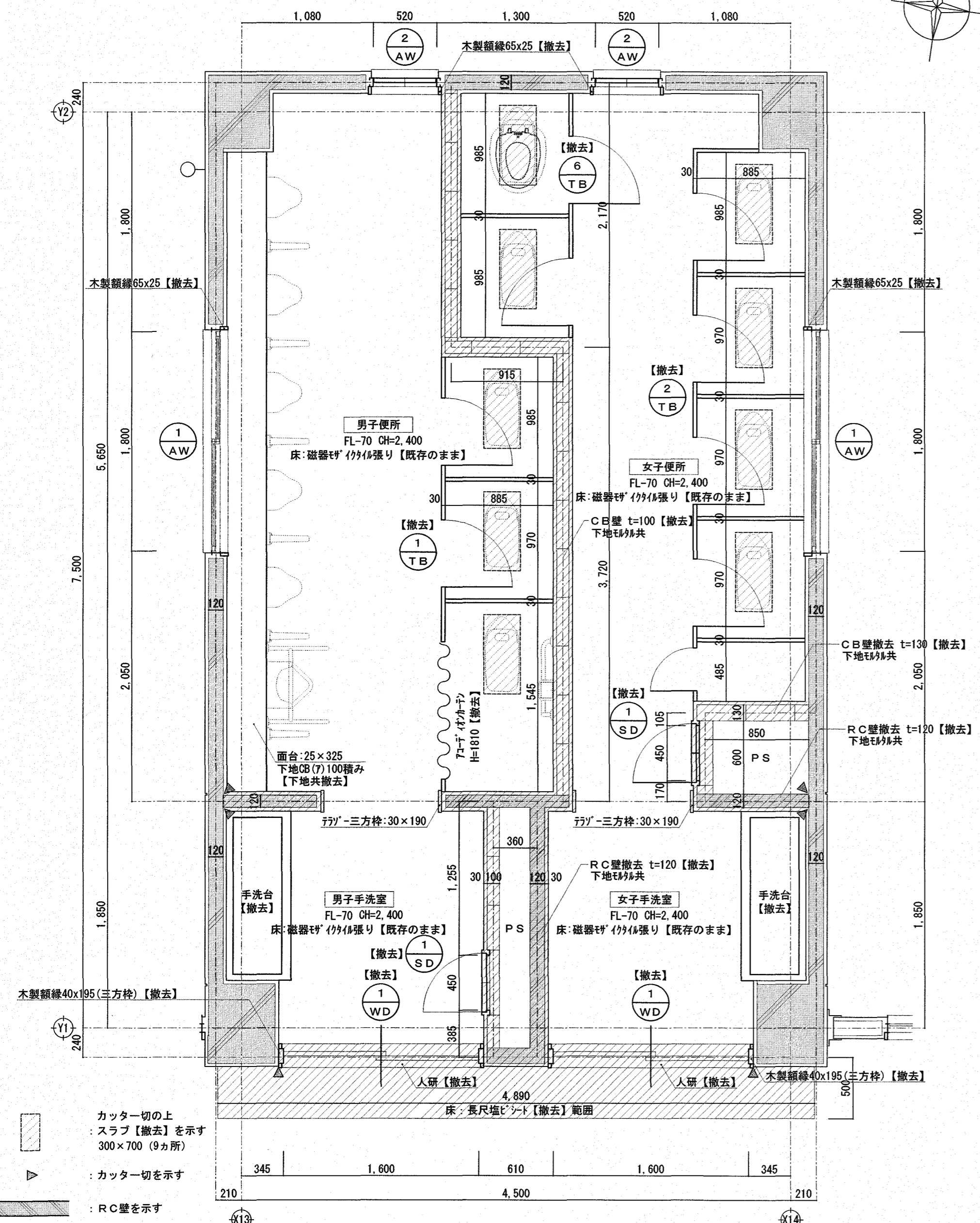


A詳細図



ARTICLE	※A2→A3縮小 (71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北中学校北西舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	高知市知事町1-5-1 三連ビル4F Tel/Fax:088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
	※衛生器具・鏡・手摺【撤去・新設】は、設備工事					SUBJECT	2階平面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30			A - 14	

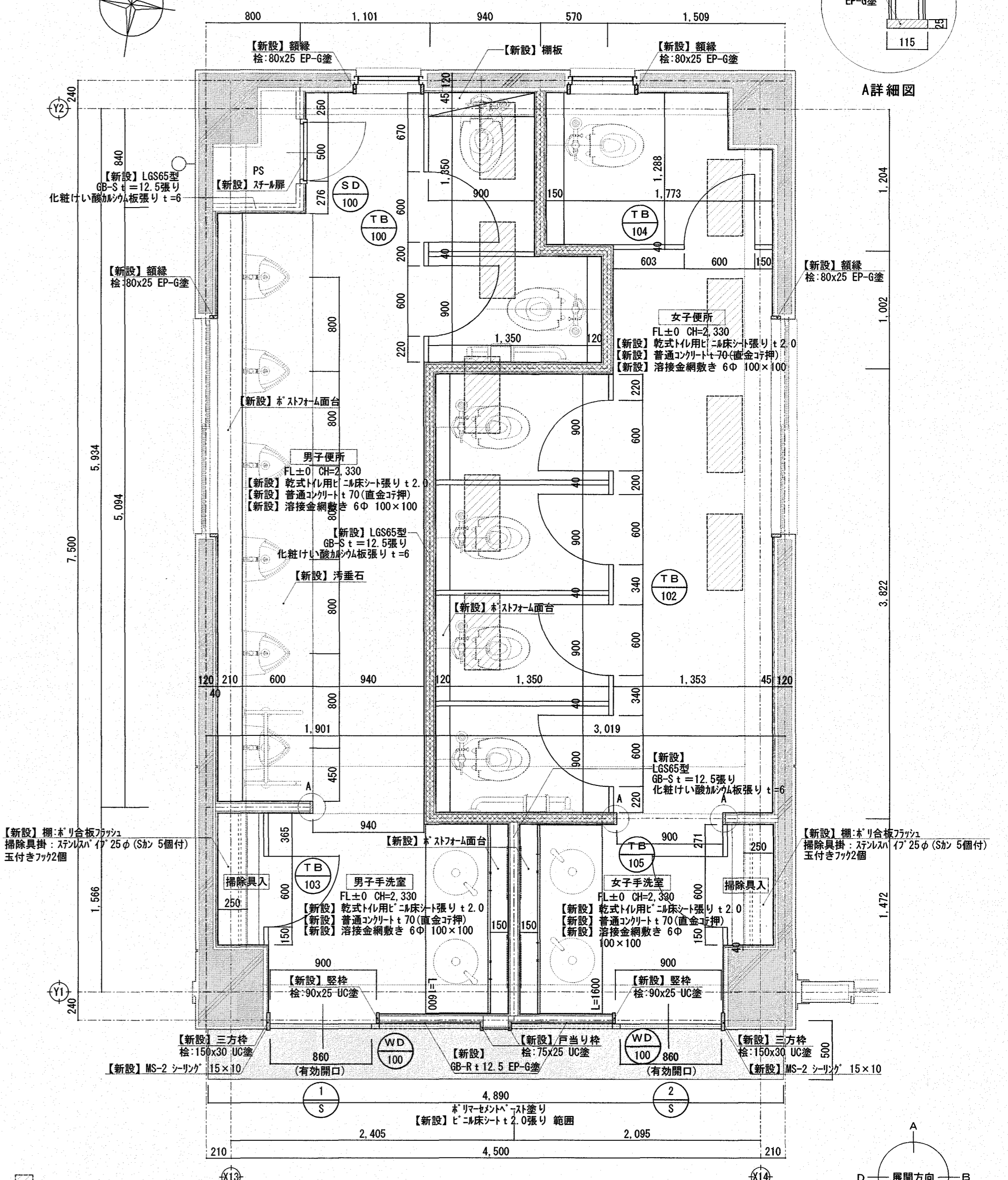
改修前



3階平面詳細図 S=1/30

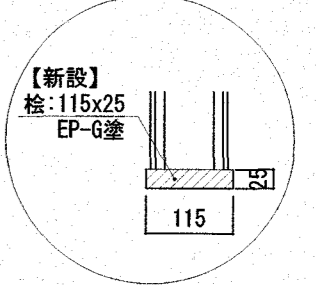
- カッター切の上
: スラブ【撤去】を示す
300×700 (9カ所)
- カッター切を示す
- RC壁を示す
- CB壁を示す
- 斜線部は【撤去】を示す

改修後

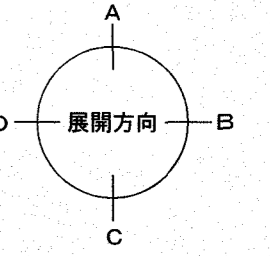


3階平面詳細図 S=1/30

- 開口塞ぎを示す
300×700 (9カ所)
- 断熱材を示す(グラスウール24k t50)

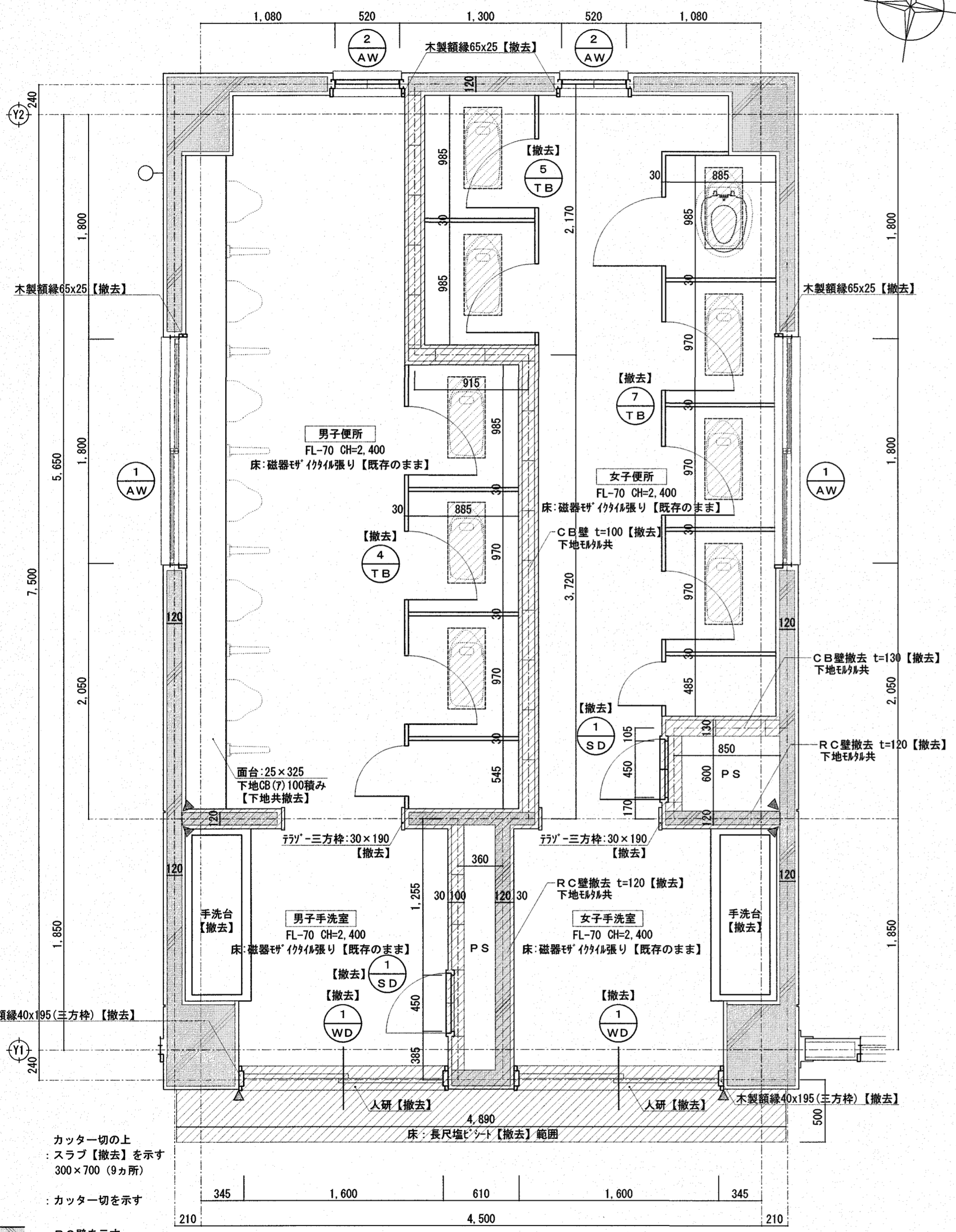


A詳細図



ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)				PROJECT	DATE	SCALE	A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co.,Ltd.	DRAW	PAGE NO.
	※衛生器具・鏡・手摺【撤去・新設】は、設備工事 ※【 】記載なき部分は、既存のままとする ※露出鉄筋部は、防錆処理を行うこと。									
	担当	係長	課長補佐	課長	城北中学校北西舎トイレ改修工事		1/30	高知市知事町1-5-1 三建ビル4F Tel/Fax:088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	A	15
	SUBJECT				3階平面詳細図(改修前・後)					

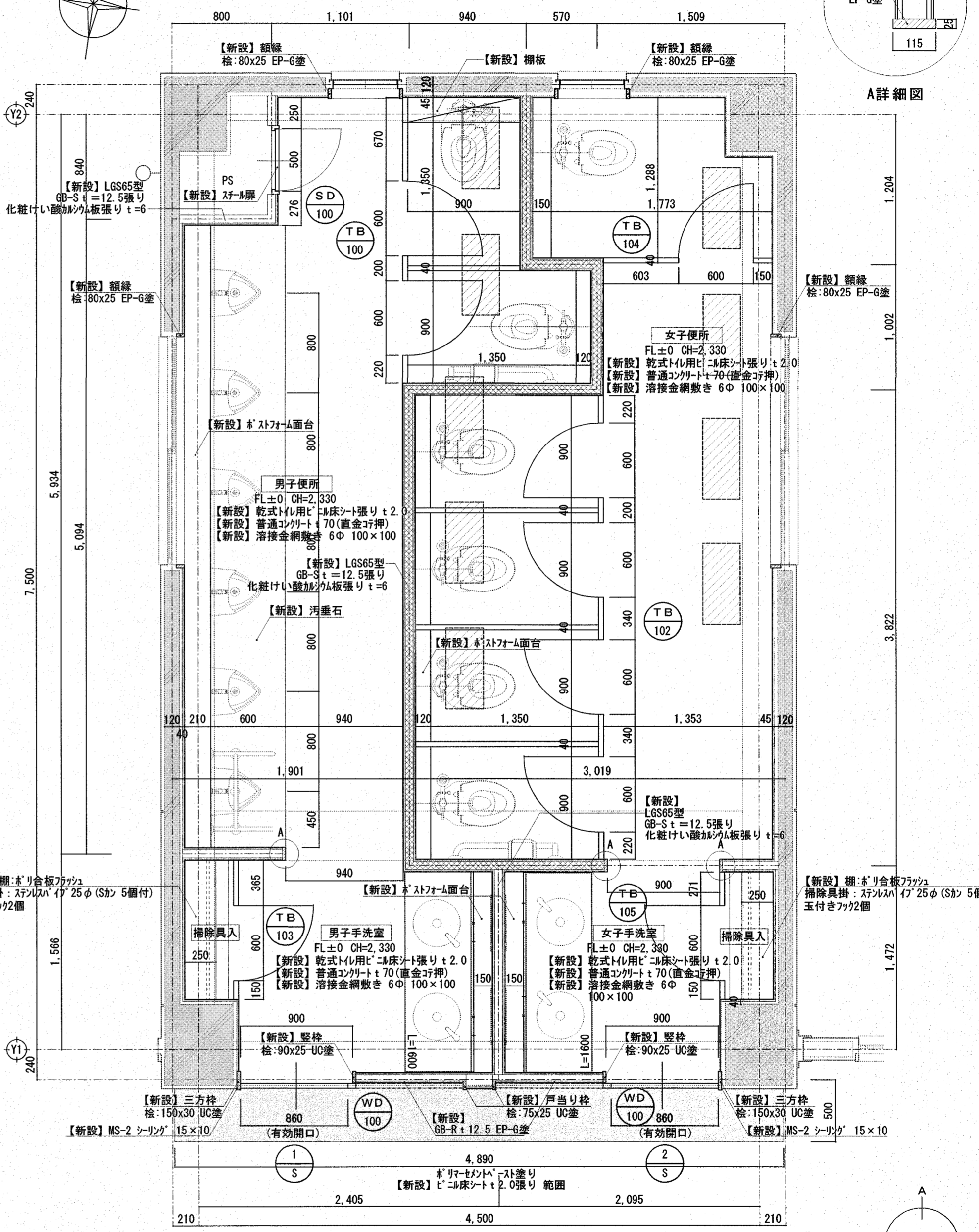
改修前



4階平面詳細図 S=1/30

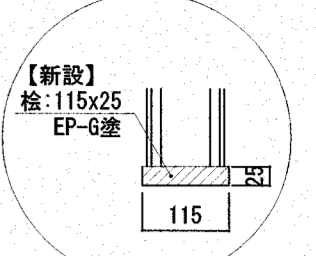
- : カッター切の上
スラブ【撤去】を示す
300×700 (9カ所)
- ▶ : カッター切を示す
- ▨ : RC壁を示す
- ▨ : CB壁を示す
- ▨ : 斜線部は【撤去】を示す

改修後

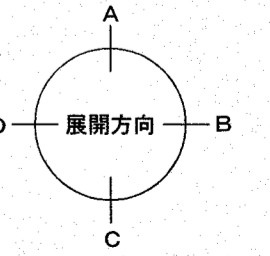


4階平面詳細図 S=1/30

- ▨ : 開口蓋ぎを示す
300×700 (9カ所)
- ▨ : 断熱材を示す(ケラウ-24k t50)

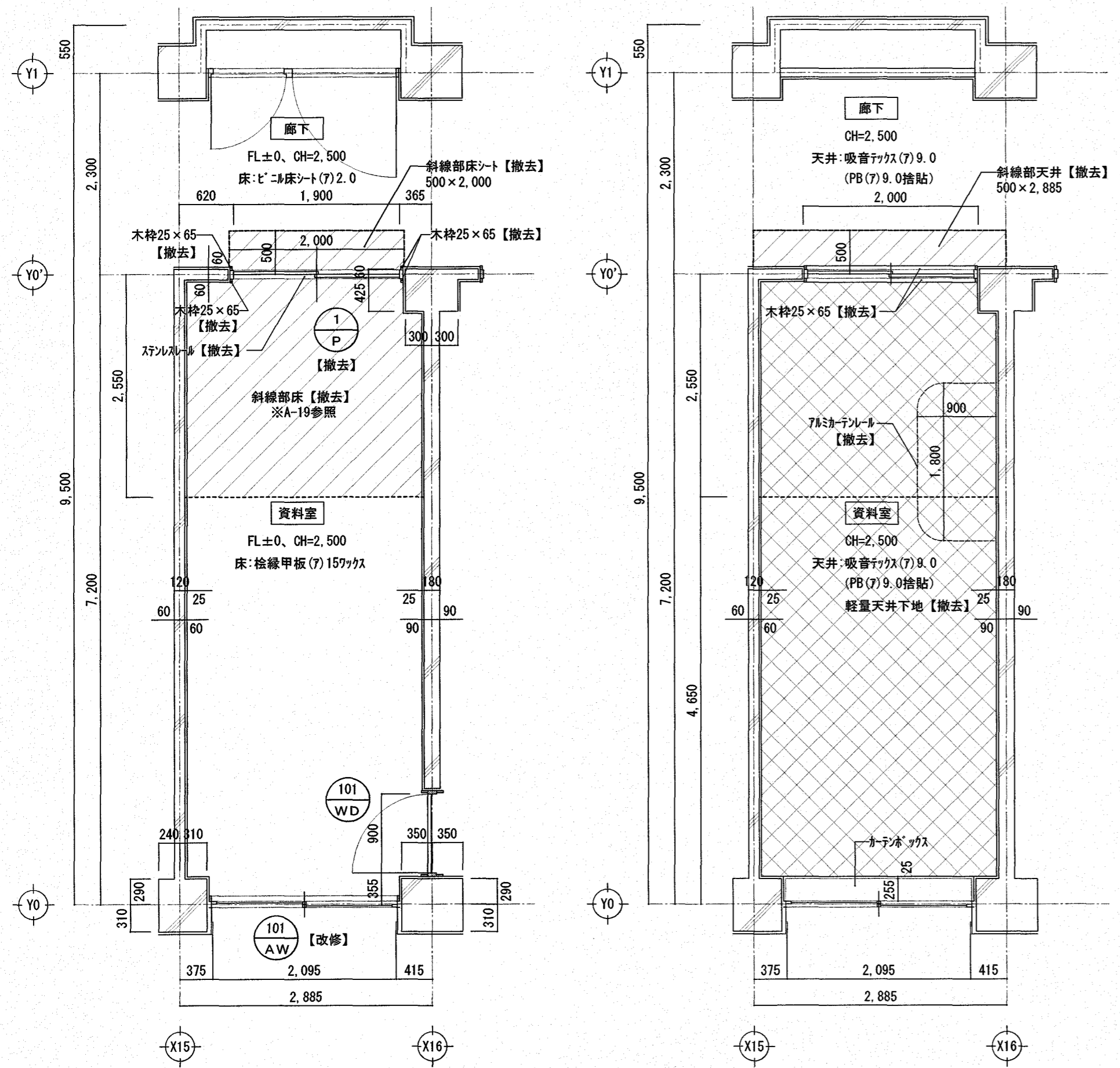
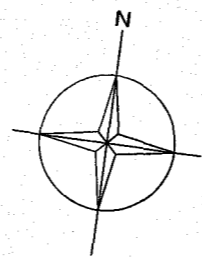


A詳細図



ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北中学校北西舎トイレ改修工事	DATE	A L 建築設計事務所株式会社	高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel/Fax:088-881-1676	DRAW	PAGE NO.			
	※衛生器具・鏡・手摺【撤去・新設】は、設備工事						SUBJECT						SCALE	Architect Laboratory design office Co., Ltd.	A - 16
	※【 】記載なき部分は、既存のままとする ※露出鉄筋部は、防錆処理を行うこと。														

改修前



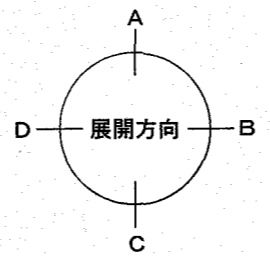
1階平面詳細図 S=1/50

1階天井伏図 S=1/50

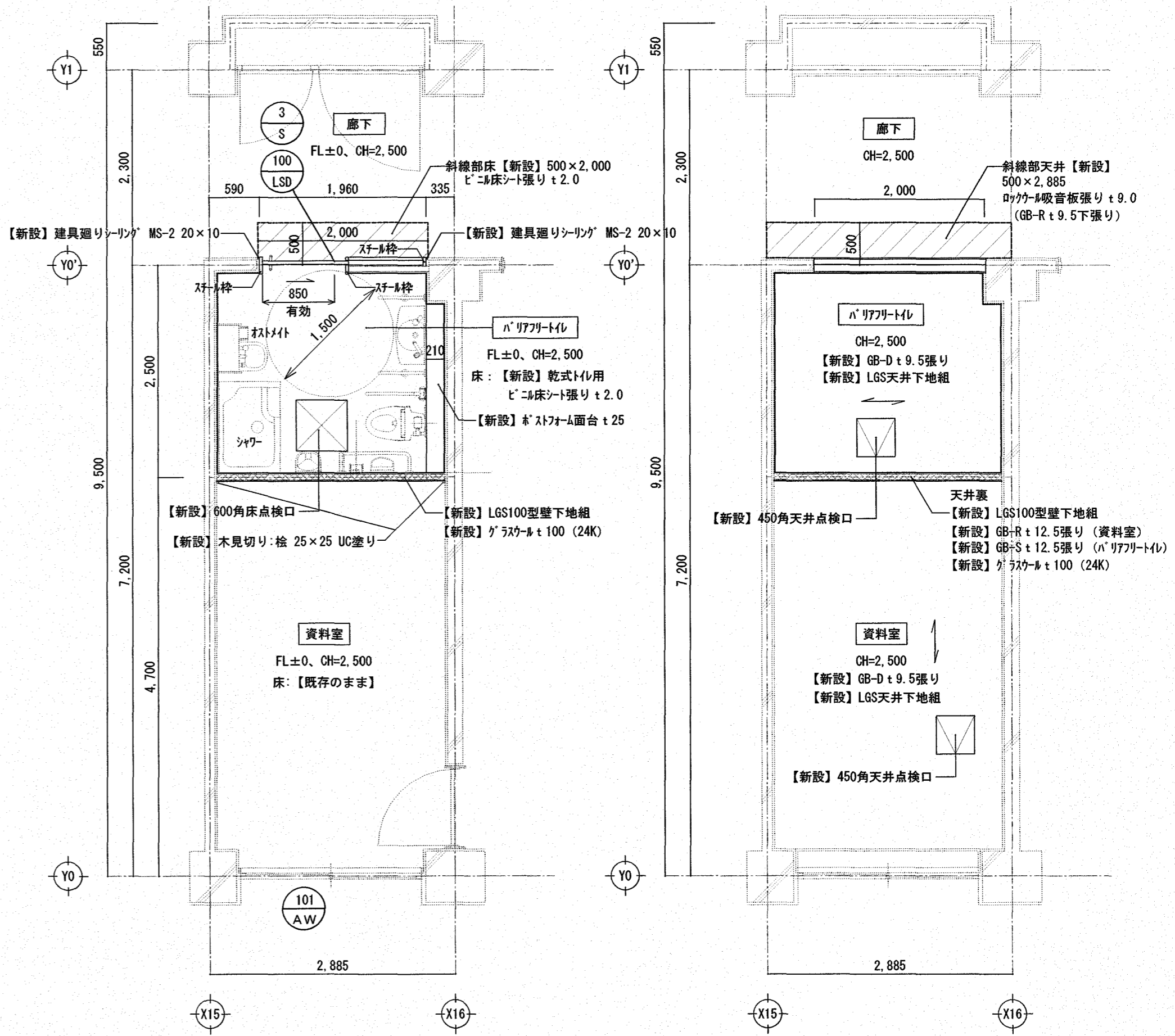
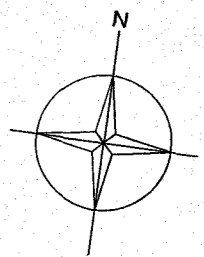
- : 天井仕上・天井廻縁・下地共【撤去】
- : 天井仕上・天井廻縁のみ【撤去】

既存仕上げ表

	床	幅木	壁	天井	廻縁
資料室	鋼製床組@900 根太45×54@300【一部撤去】 桧縁甲板(7)15【一部撤去】	木製幅木 25×105 【一部撤去】	コンクリート下地 EP塗	軽量鉄骨天井下地【撤去】 PB(7)9捨貼【撤去】 吸音テラス(7)9【撤去】	塩ビ【撤去】
廊下	鋼製床組@900 根太45×54@300 フッ合板(7)12×12【一部撤去】 ビニル床シート張りt=2.0【一部撤去】	木製幅木 25×105 【一部撤去】	コンクリート下地 EP塗	軽量鉄骨天井下地【一部撤去】 PB(7)9捨貼【一部撤去】 吸音テラス(7)9【一部撤去】	塩ビ【一部撤去】



改修後



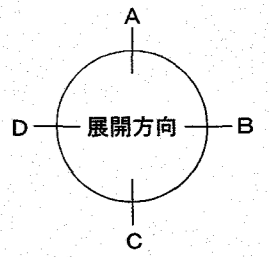
1階平面詳細図 S=1/50

1階天井伏図 S=1/50

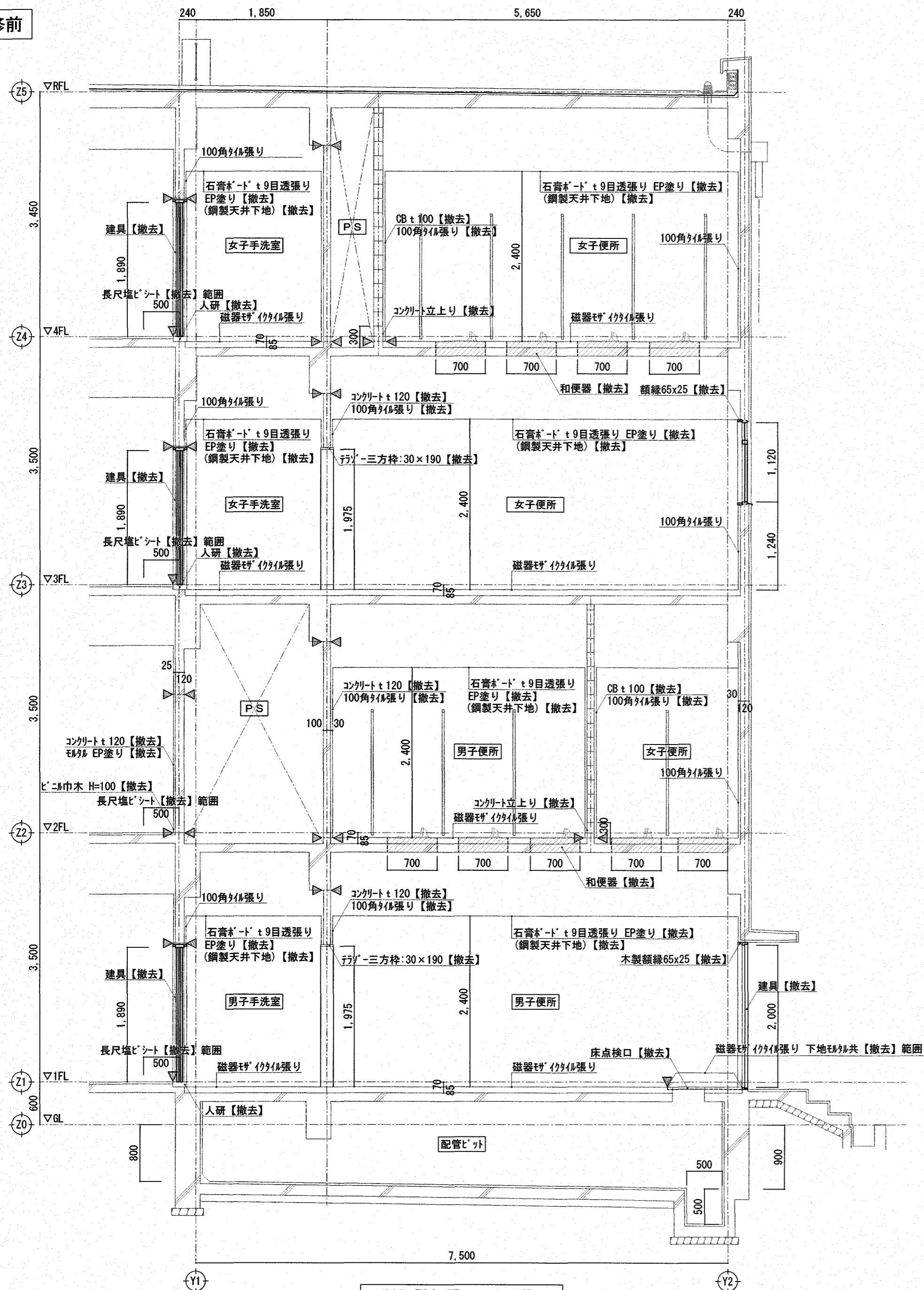
→ : 天井仕上げ材張り方向を示す ※廻縁は塩ビ製(目スカシ)とする。

改修仕上げ表

	床	幅木	壁	天井	廻縁
ハリアフリースル	鋼製床組@900 根太45×54@300【新設】 耐水合板張り t12【新設】 乾式トイレ用ビニル床シート t2.0【新設】	木製幅木 20×100 【一部新設】	コンクリート下地 EP塗 LGS65型下地【新設】 GB-S t12.5張り【新設】 化粧けい酸カルシウム板張り【新設】	軽量鉄骨天井下地【新設】 GB-D t9.5張り【新設】	塩ビ【新設】
資料室	鋼製床組@900 根太45×54@300 桧縁甲板(7)15	木製幅木 20×100 【一部新設】	コンクリート下地 EP塗 LGS65型下地【新設】 GB-R t12.5張り【新設】 EP-G塗	軽量鉄骨天井下地【新設】 GB-D t9.5張り【新設】	塩ビ【新設】
廊下	鋼製床組@900 根太45×54@300 耐水合板張り t12×12【一部新設】 ビニル床シート張りt=2.0【一部新設】	木製幅木 20×100 【一部新設】	コンクリート下地 EP塗	軽量鉄骨天井下地 GB-R t9.5張り【一部新設】 ロケット吸音板 t9.0【一部新設】	塩ビ【一部新設】

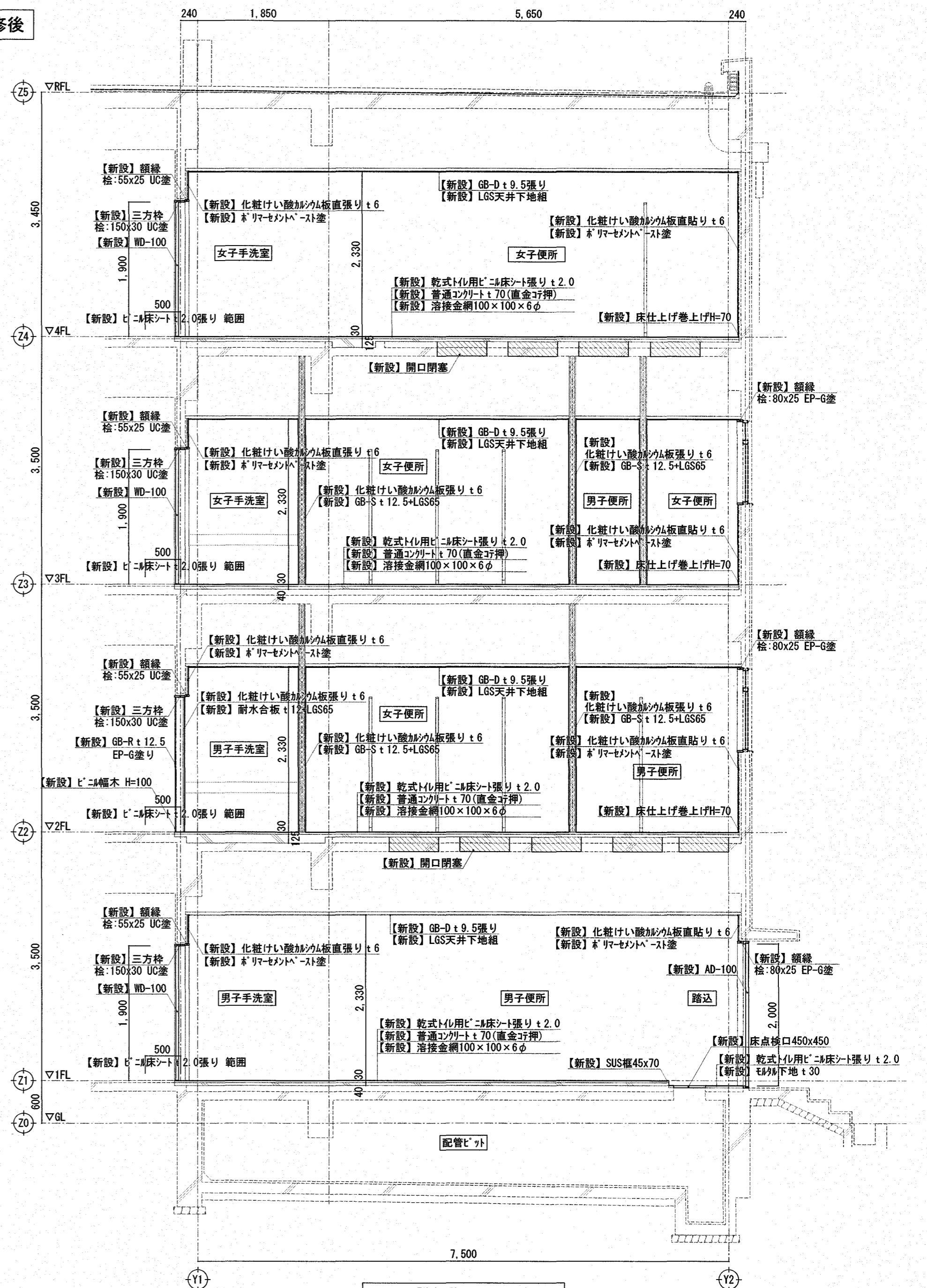


改修前



断面詳細図 S=1/50

改修後



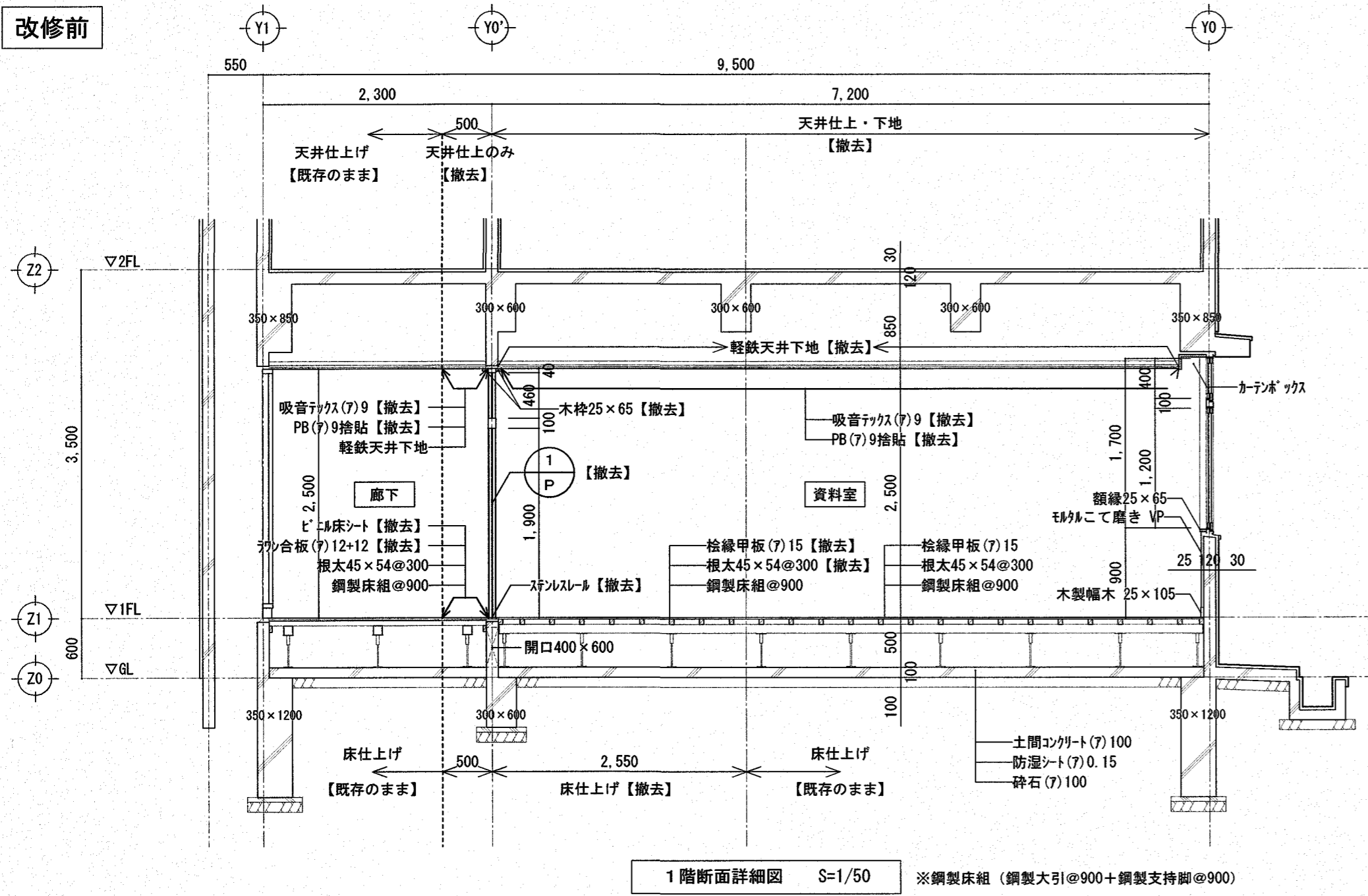
断面詳細図 S=1/50

▷ : カッター切を示す

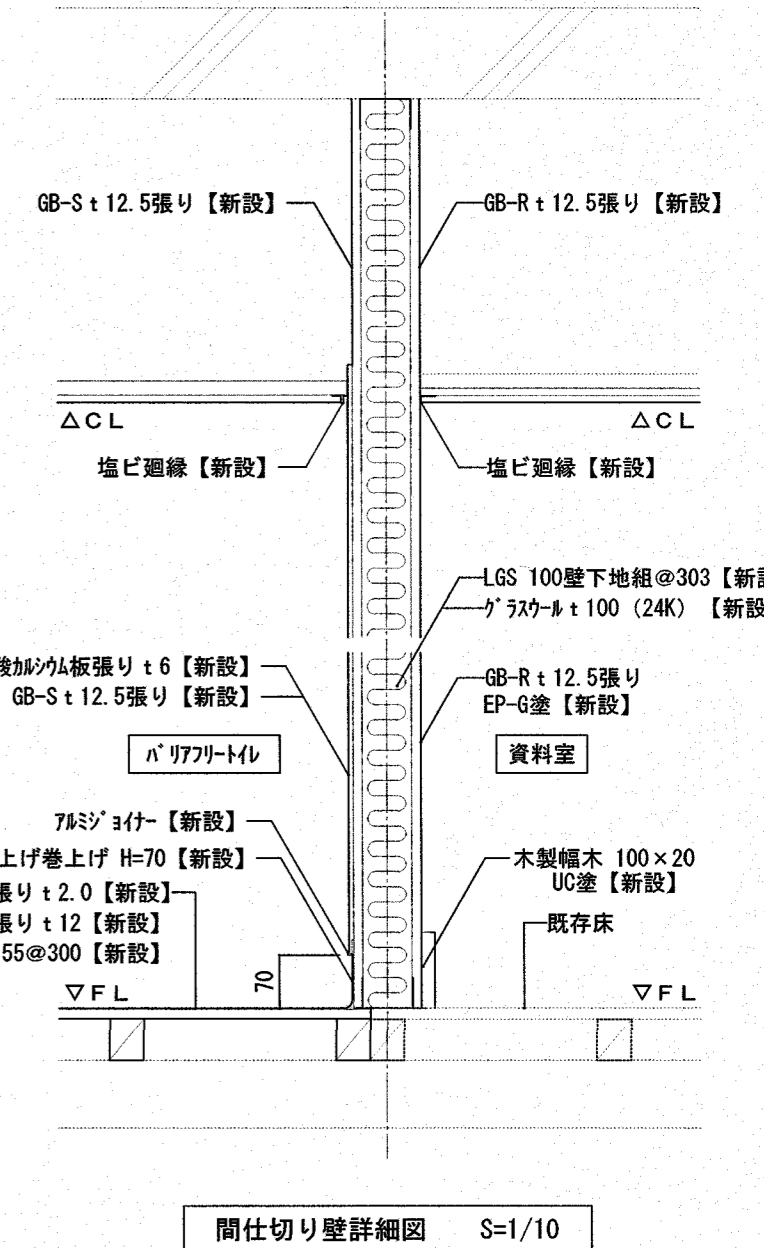
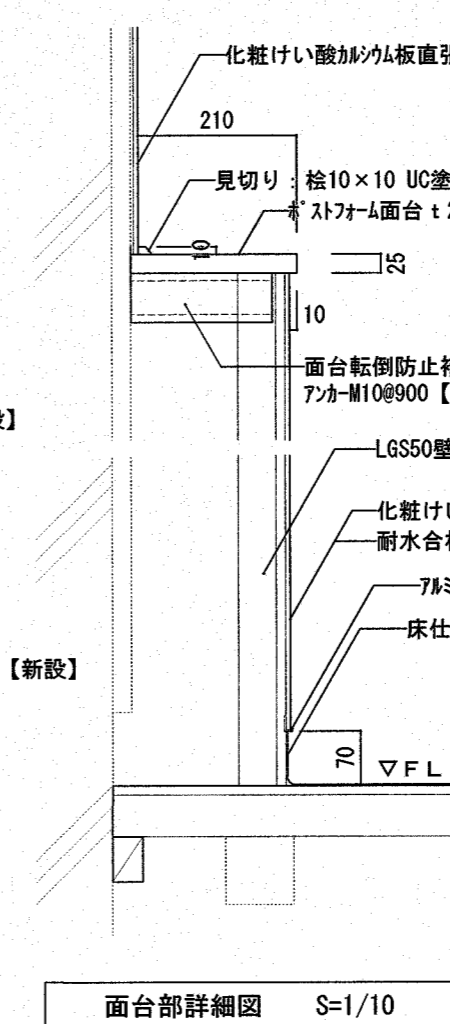
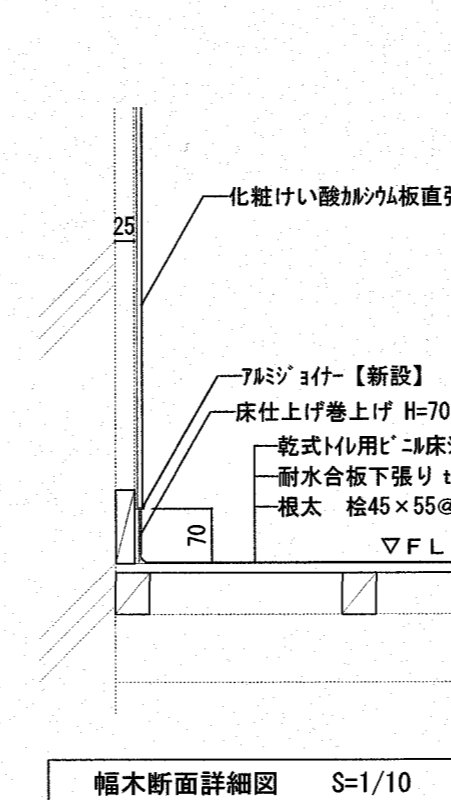
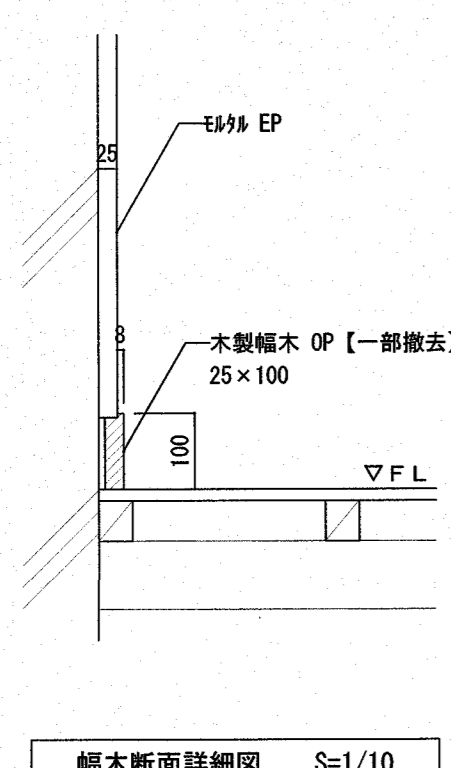
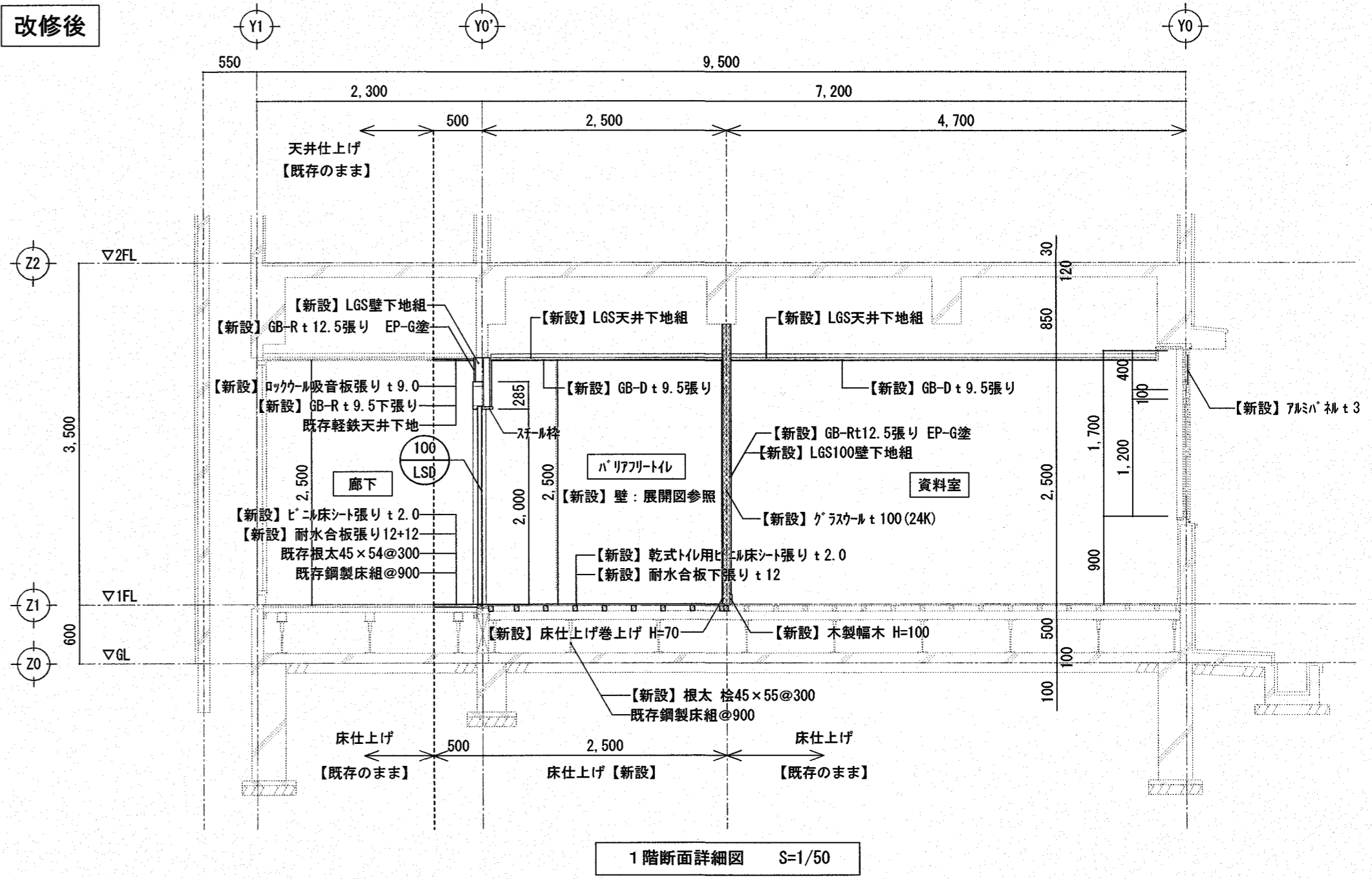
断熱材を示す(ガラス繊維24kg t50)

ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北中学校北西舎トイレ改修工事	DATE		A.L. 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	DRAW	PAGE NO.
	※衛生器具・鏡・手摺【撤去・新設】は、設備工事 ※【】記載なき部分は、既存のままとする					SUBJECT	断面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/50			

改修前

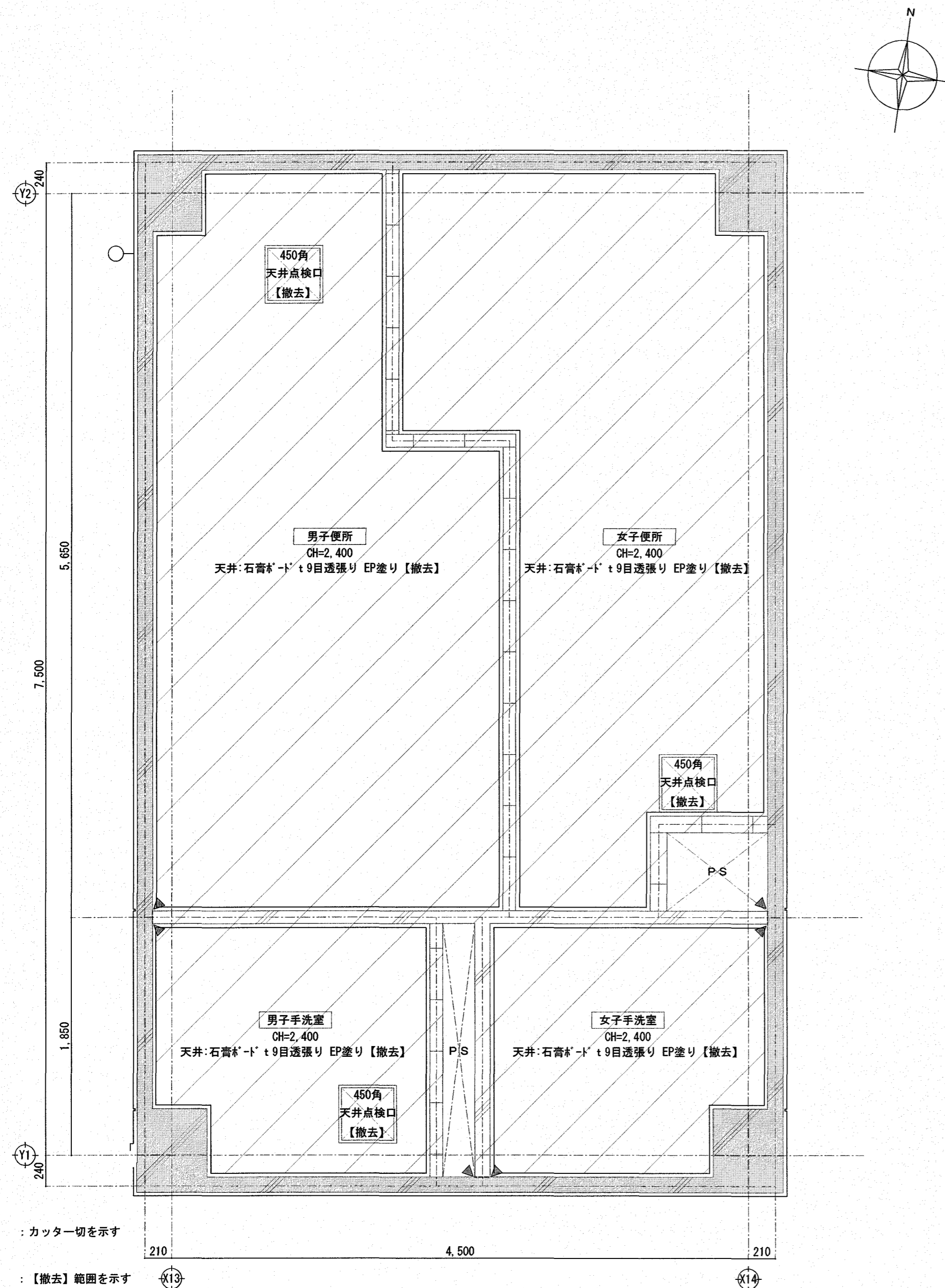


改修後



ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北中学校北西舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel/Fax:088-881-1676	DRAW	PAGE NO.
	※【新設】衛生器具、鏡は、設備工事					SUBJECT	北東舎 1階バリアフリートイレ・資料室 断面詳細図、部分詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30		一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大)第327025号 辻本 一英	A - 19

改修前

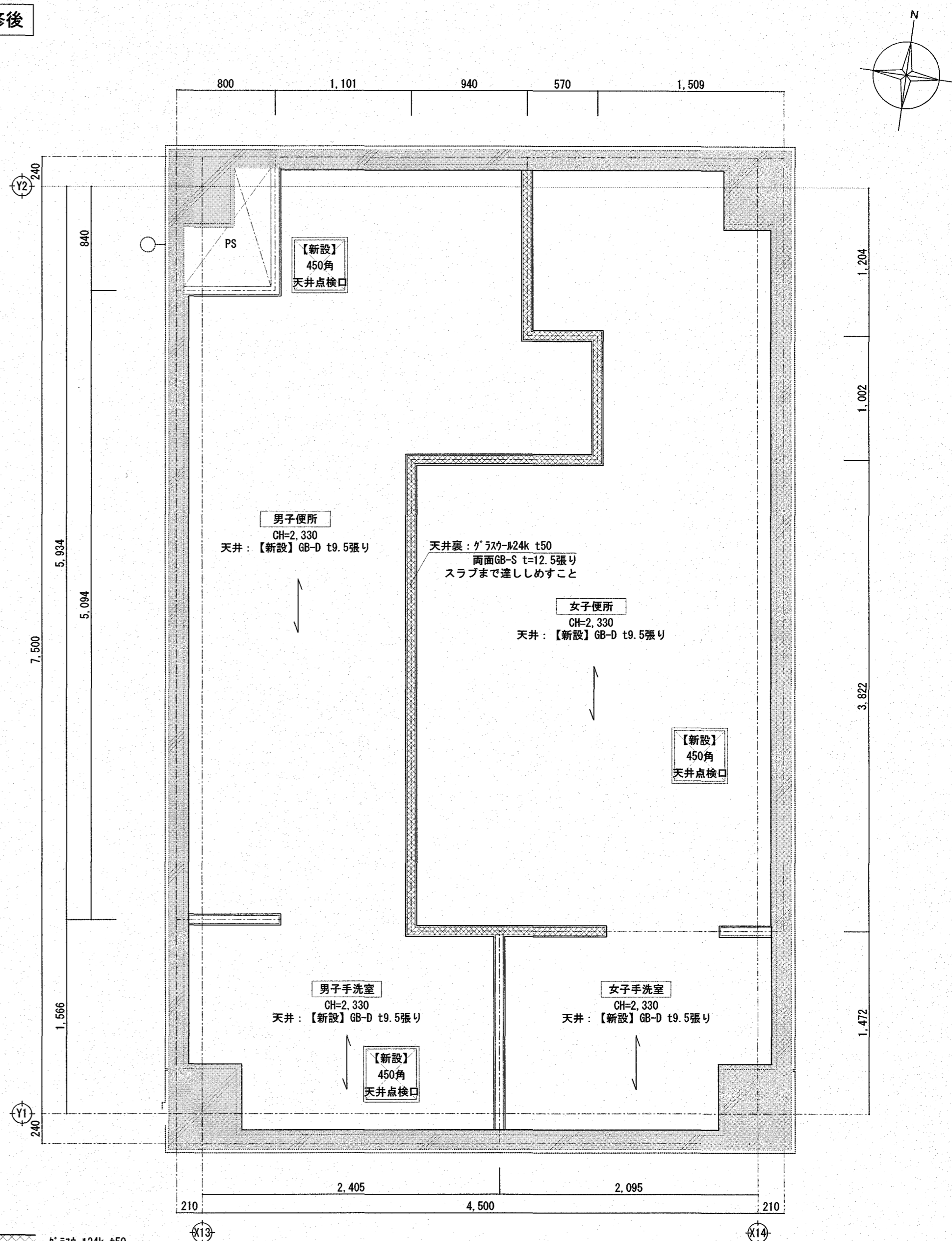


1階天井伏図 S=1/30

木製天井下地、廻縁共全て【撤去】

- ▶ : カッター切を示す
- ▨ : 【撤去】範囲を示す
- ⊠ : 天井点検口【撤去】を示す (3カ所)
- ▨ : R C壁を示す
- ▨ : C B壁を示す

改修後

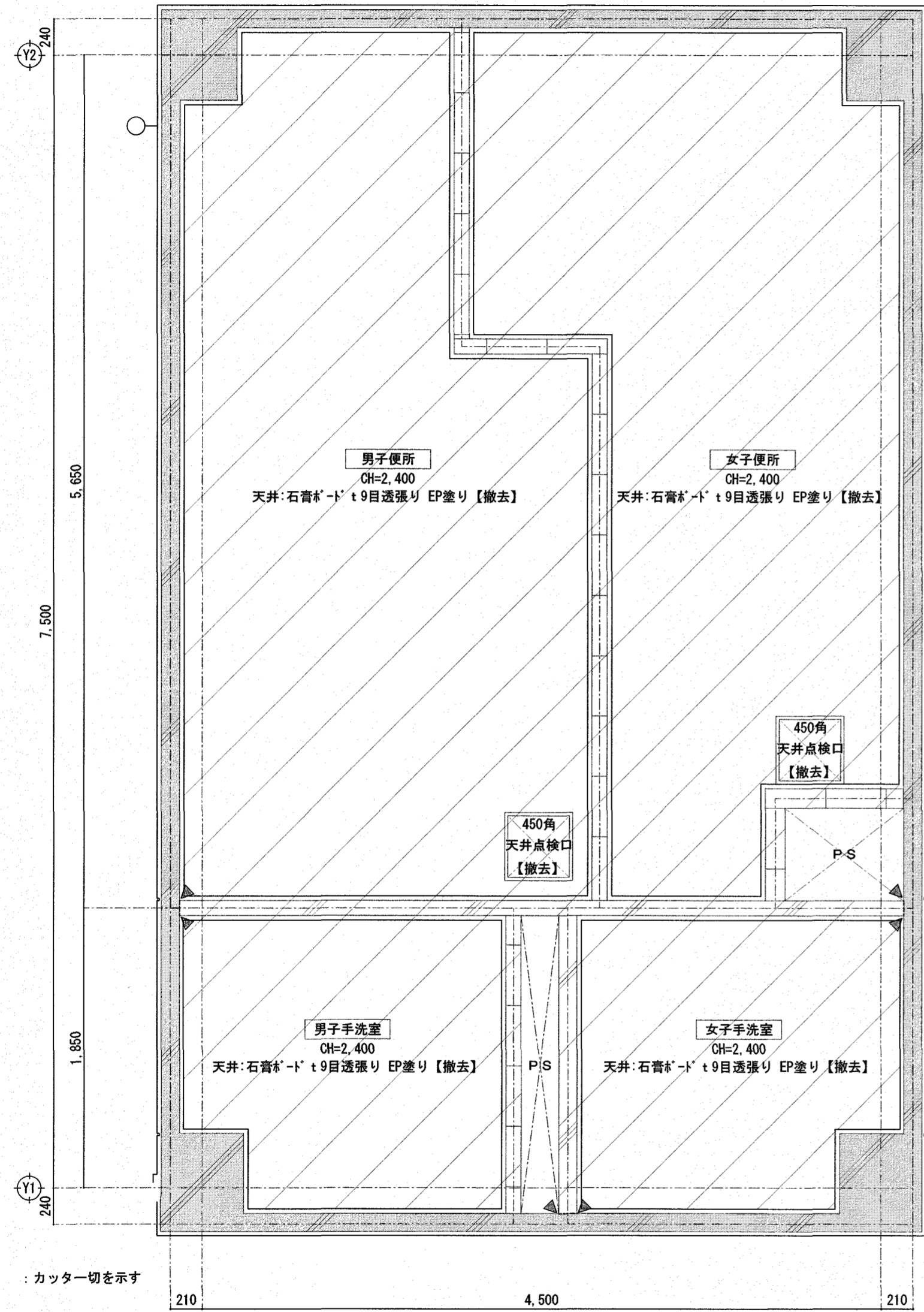


1階天井伏図 S=1/30

※天井下地は、LGSとする。
※廻縁は塩ビ製(目スカシ)とする。

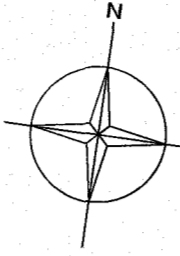
- ▨ : ガラス繊維強化石膏 t50
両面GB-S t=12.5張り
スラブまで達ししめすこと
- ↔ : 天井材張り方向を示す
- ⊠ : 【新設】天井点検口を示す (3カ所)

改修前

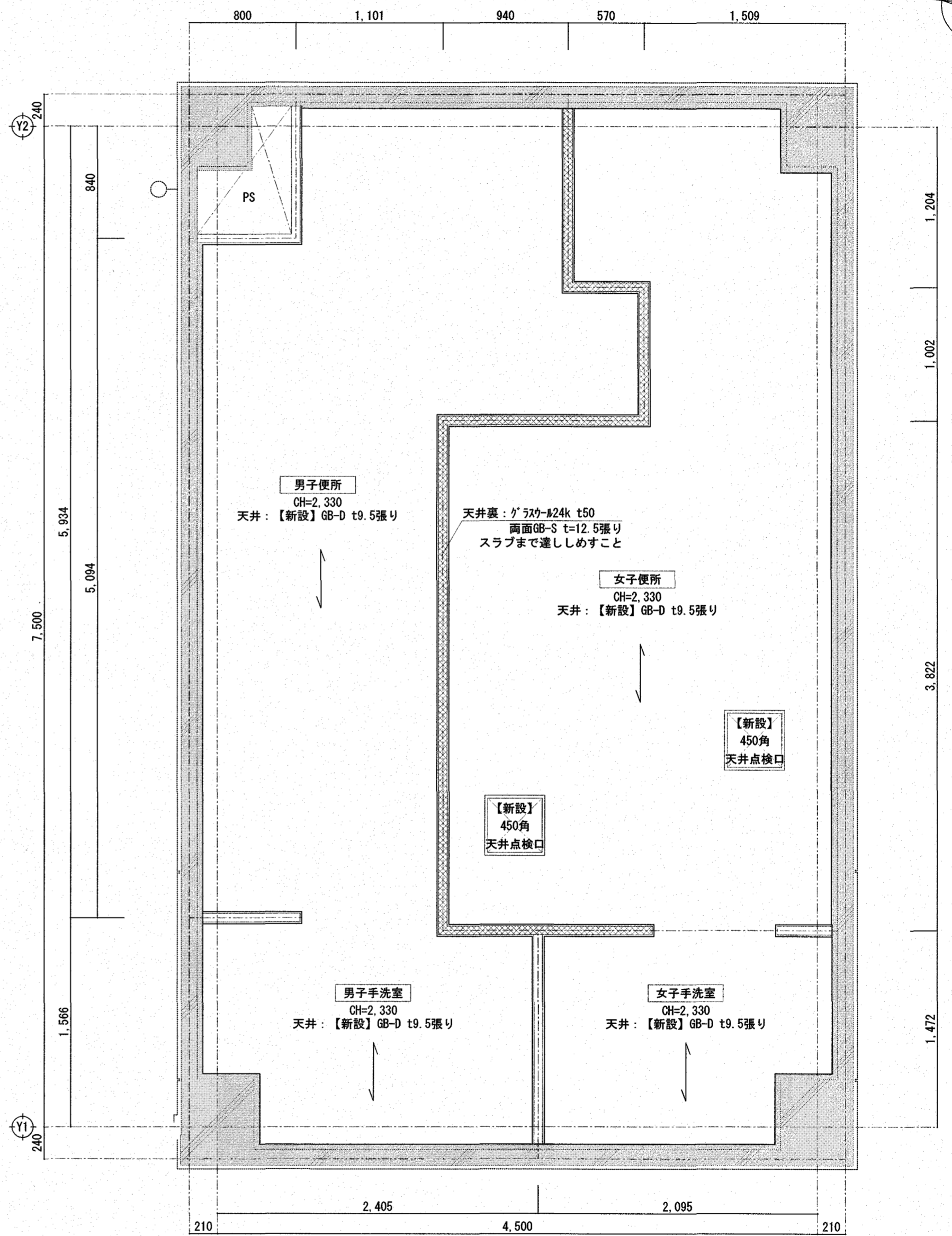


3階天井伏図 S=1/30
木製天井下地、廻縁共全て【撤去】

- ▷ : カッター切を示す
- ▨ : 【撤去】範囲を示す
- ⊠ : 天井点検口【撤去】を示す (2カ所)
- ▬ : RC壁を示す
- ▬ : CB壁を示す

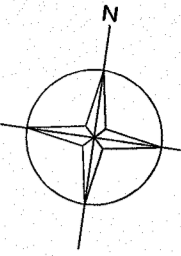


改修後

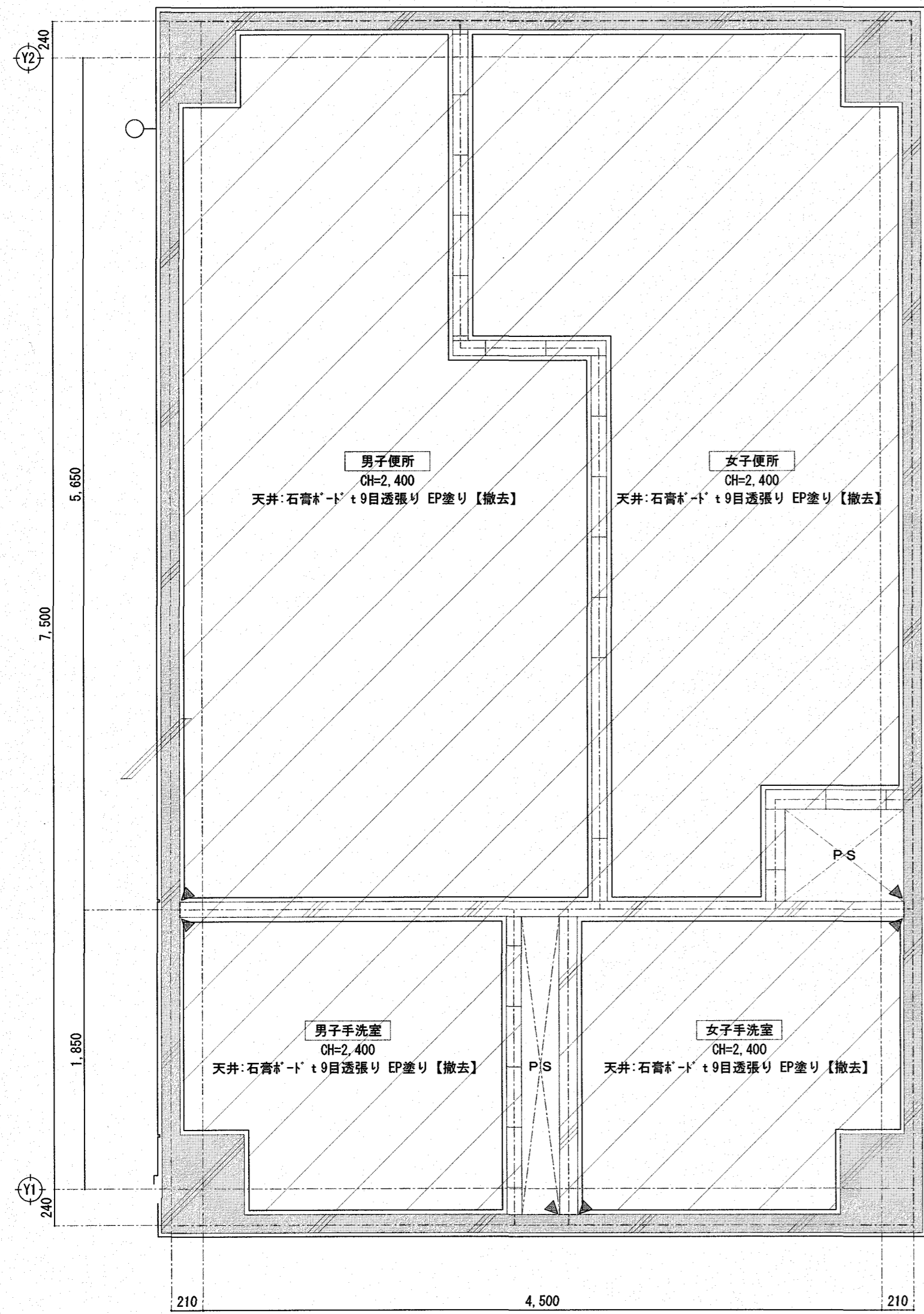


3階天井伏図 S=1/30
※天井下地は、LGSとする。
※廻縁は塩ビ製(目スカシ)とする。

- ▨ : ガラケ-M24k t50
両面GB-S t=12.5張り
スラブまで達ししめすこと
- ↕ : 天井材張り方向を示す
- ⊠ : 【新設】天井点検口を示す (2カ所)



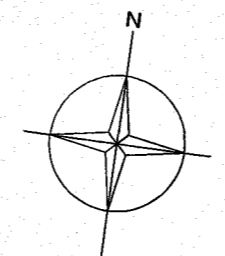
改修前



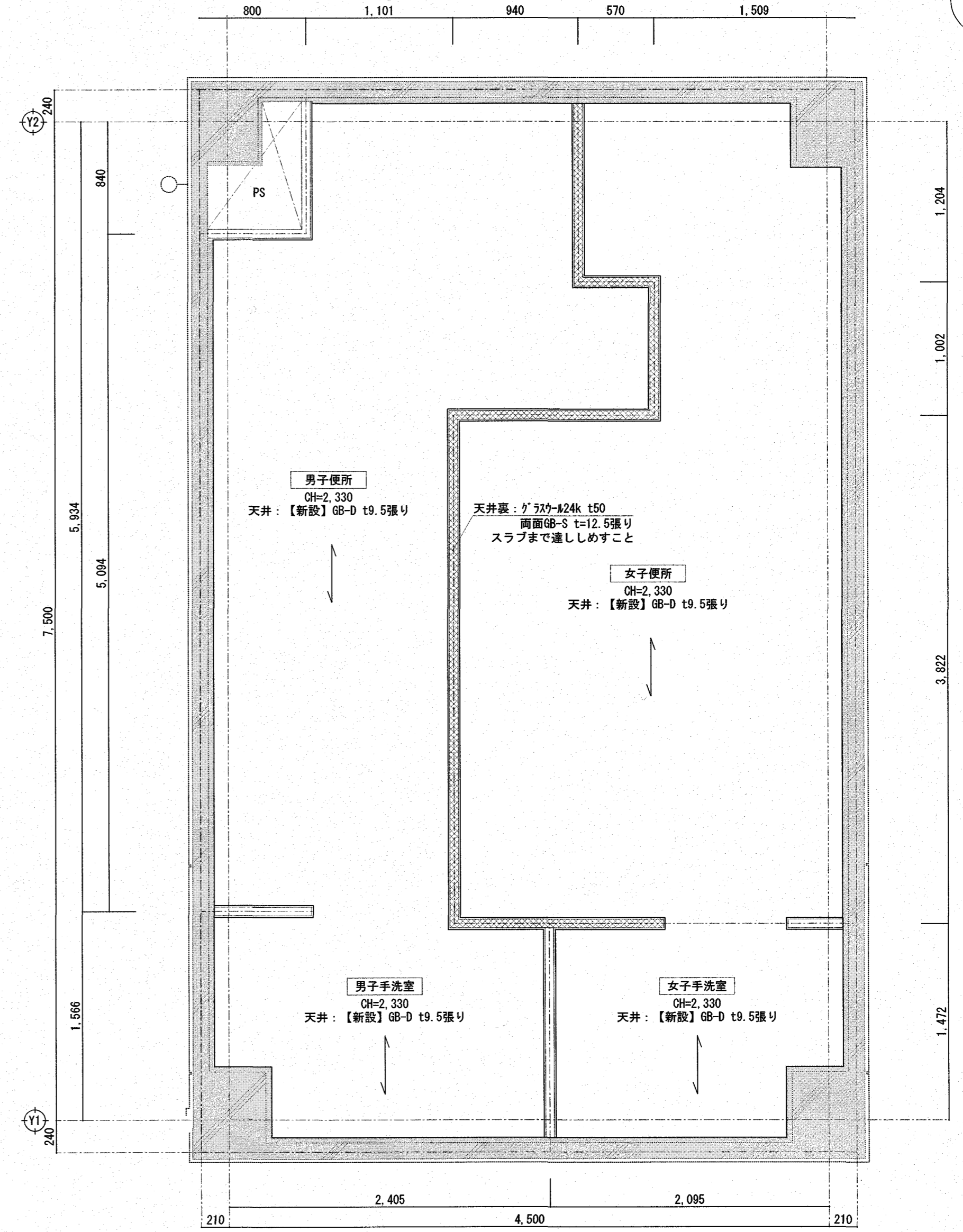
4階天井伏図 S=1/30

木製天井下地、廻縁共全て【撤去】

- ▶ : カッター切を示す
- ▨ : 【撤去】範囲を示す
- ▨ : RC壁を示す
- ▨ : CB壁を示す



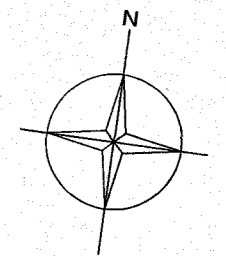
改修後



4階天井伏図 S=1/30

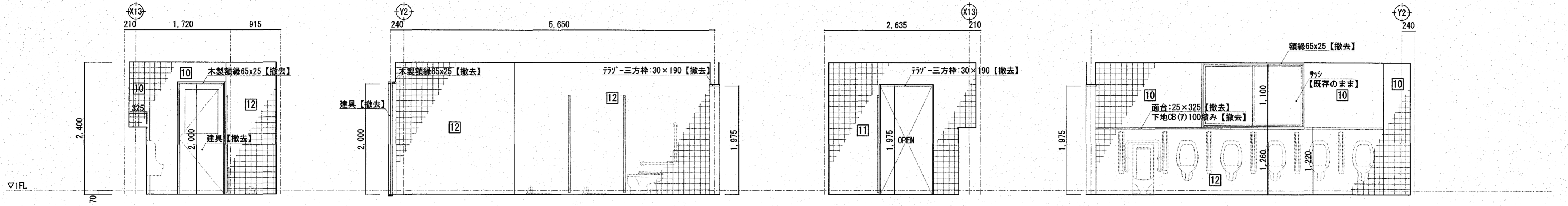
※天井下地は、LGSとする。
※廻縁は塩ビ製（目スカシ）とする。

- ▨ : グラス#24k t50 両面GB-S t=12.5張り スラブまで達ししめすこと
- ↕ : 天井材張り方向を示す
- ⊠ : 【新設】天井点検口を示す (2カ所)

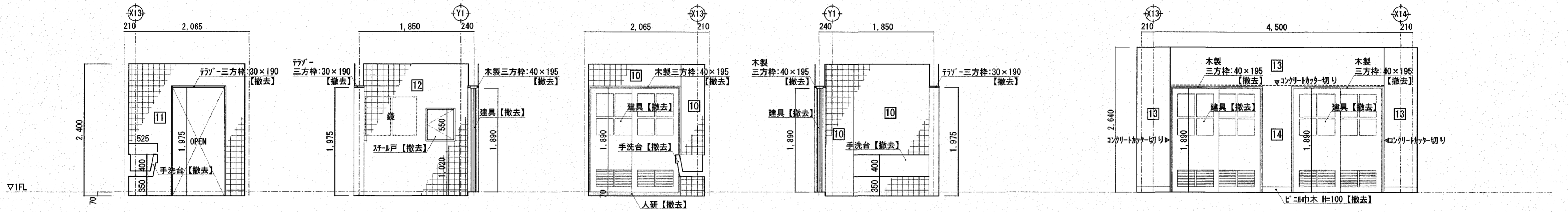


ARTICLE	※A2→A3縮小 (71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北中学校北西舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	高知市知事町1-5-1 三建ビル4F Tel/Fax: 088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 社本 一英	DRAW	PAGE NO.
	※照明器具・換気扇撤去は、設備工事とする。 ※【 】記載なき部分は、既存のままとする					SUBJECT	4階天井伏図(改修前・後)	SCALE	1/30			A - 23	

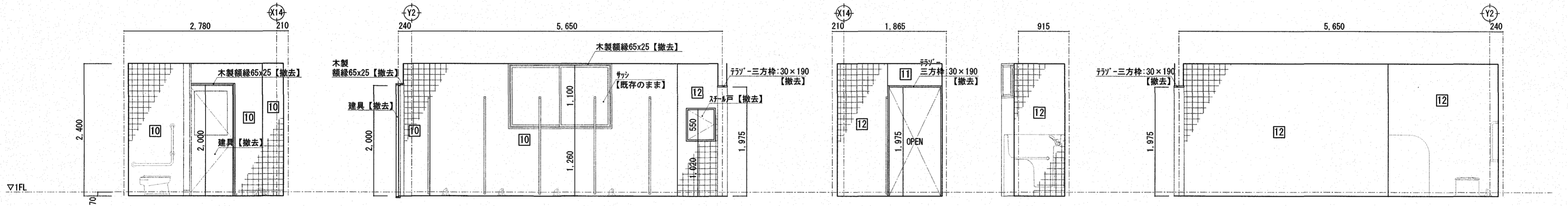
1階男子便所



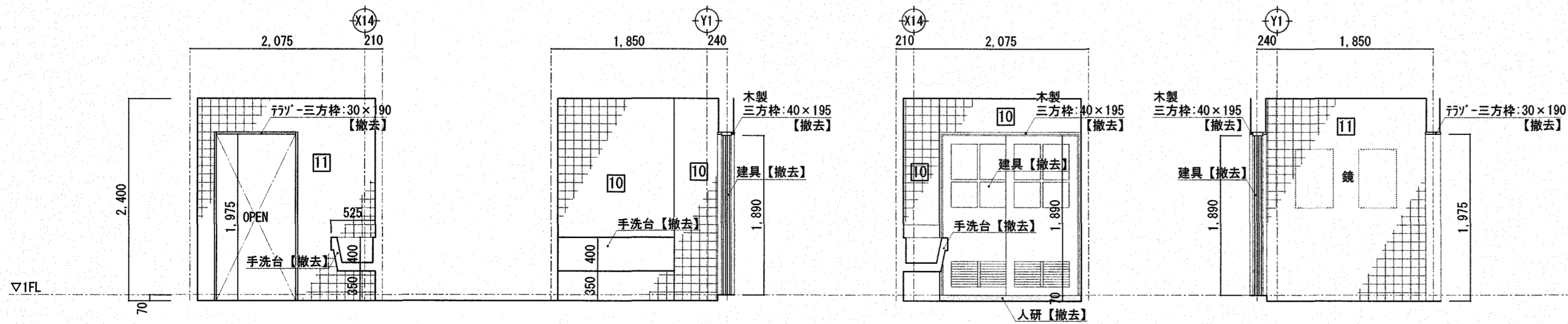
1階男子手洗室



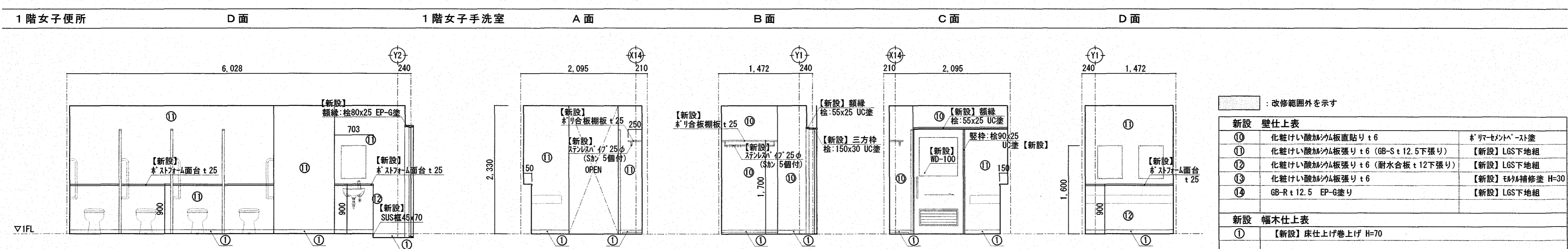
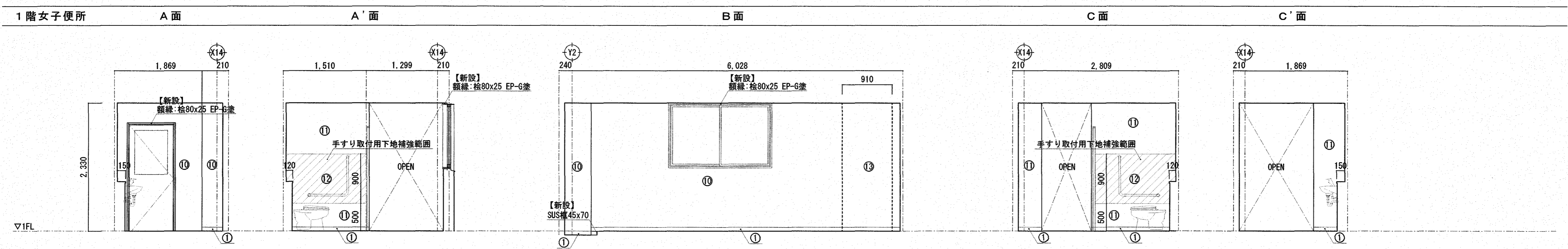
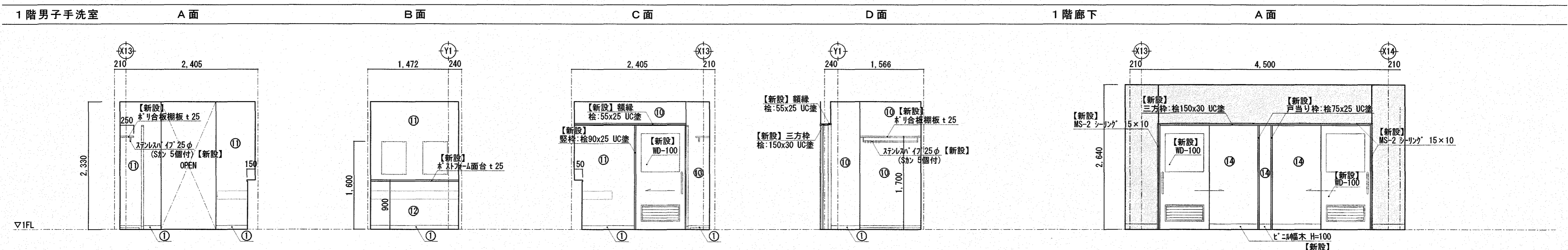
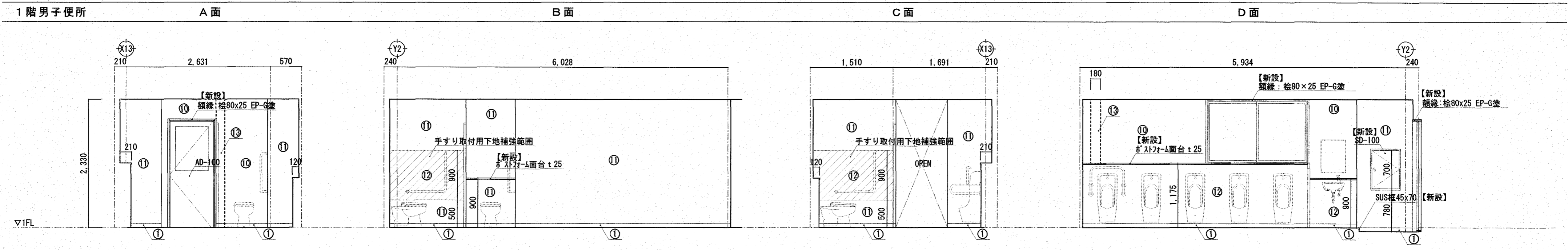
1階女子便所



1階女子手洗室

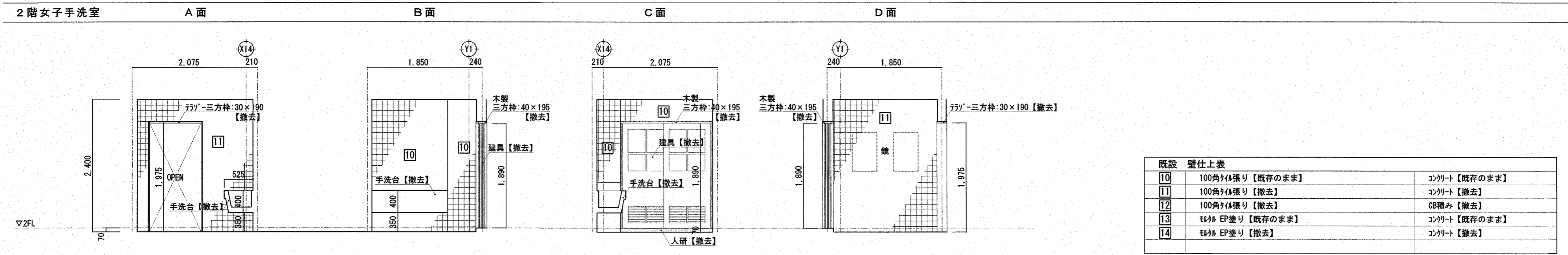
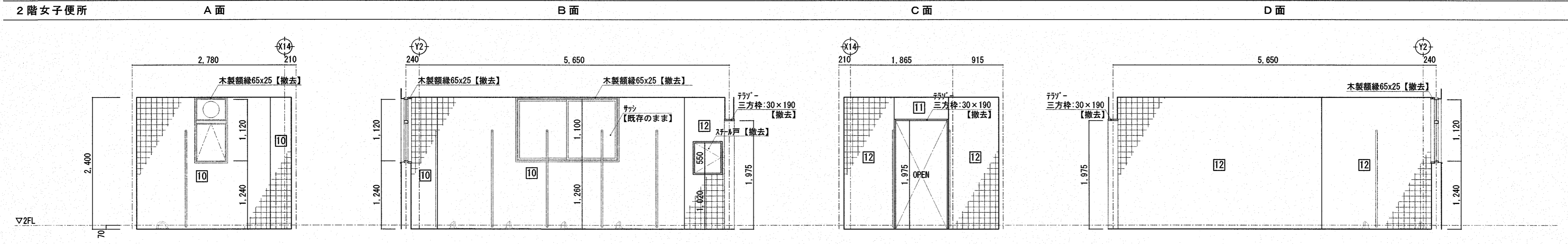
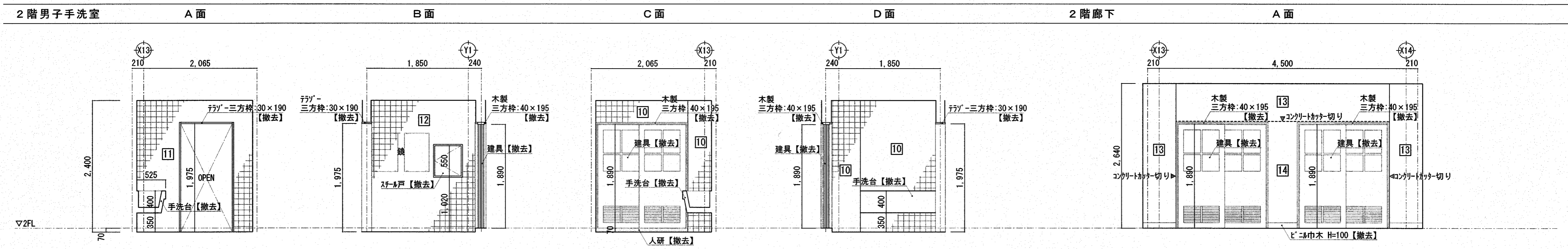
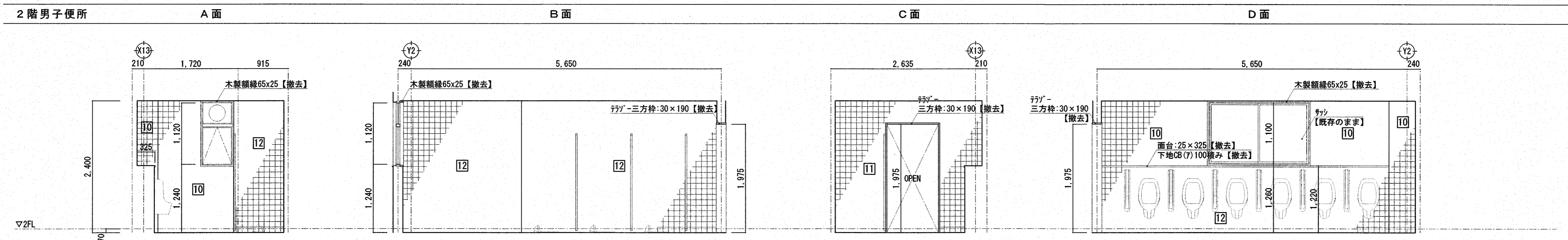


既設 壁仕上表	
[10]	100角タイル張り【既存のまま】 コンクリート【既存のまま】
[11]	100角タイル張り【撤去】 コンクリート【撤去】
[12]	100角タイル張り【撤去】 CB積み【撤去】
[13]	珪藻土EP塗り【既存のまま】 コンクリート【既存のまま】
[14]	珪藻土EP塗り【撤去】 コンクリート【撤去】

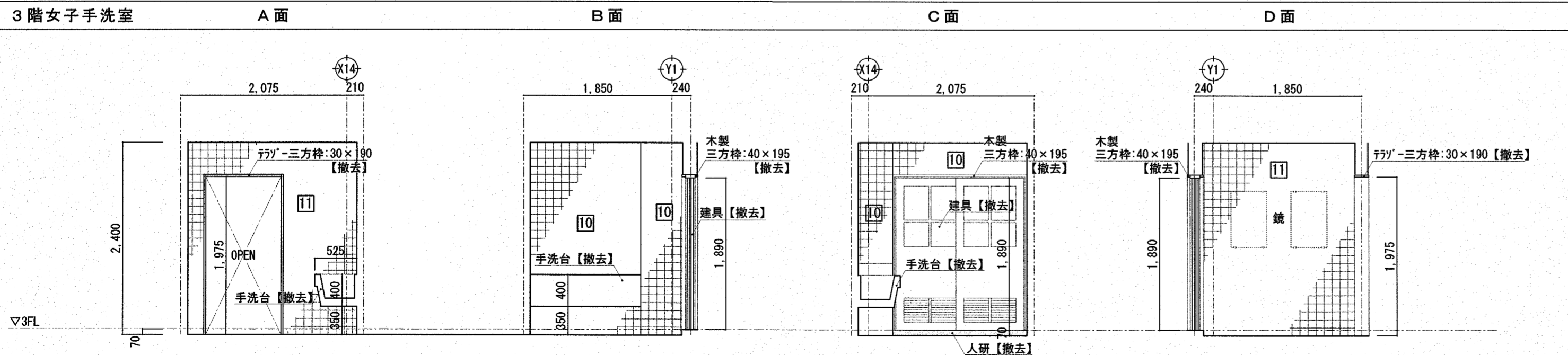
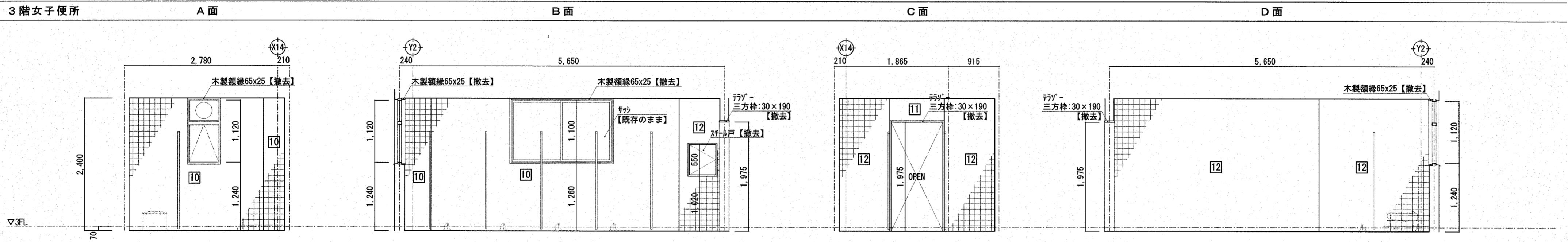
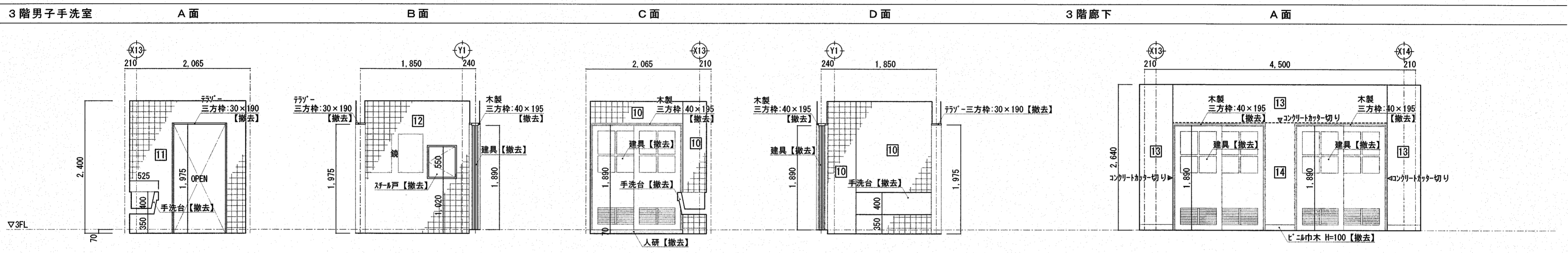
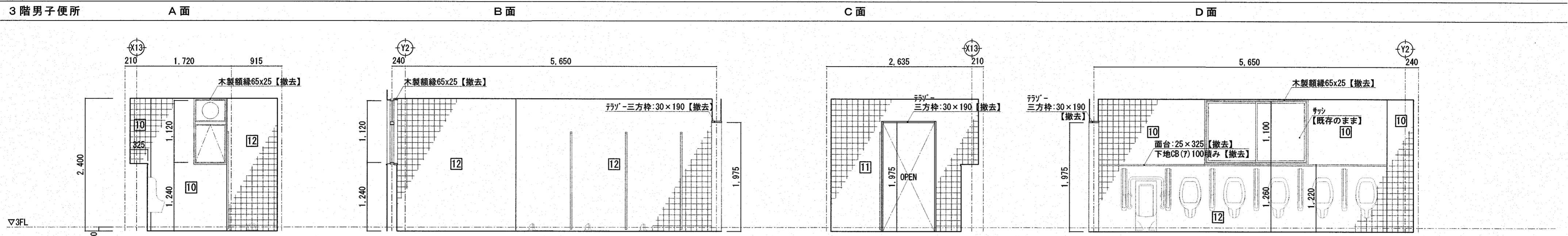


改修範囲外を示す

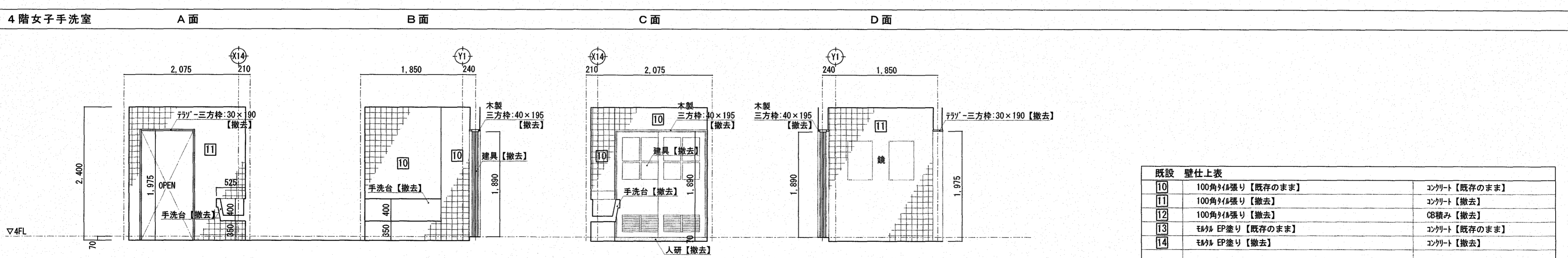
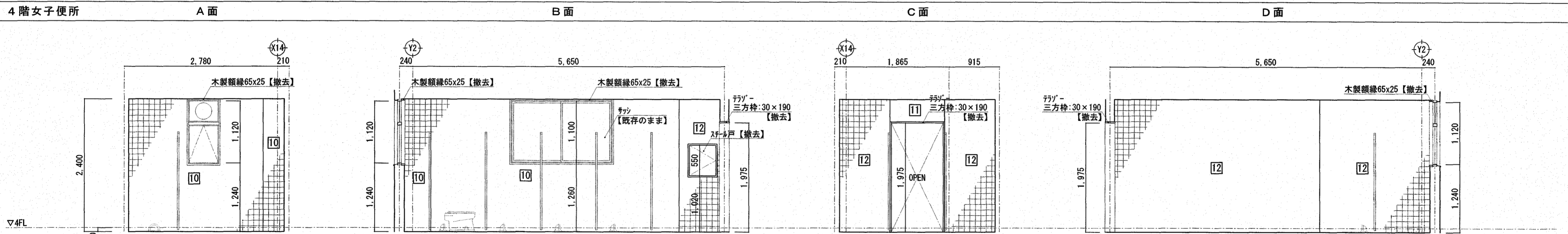
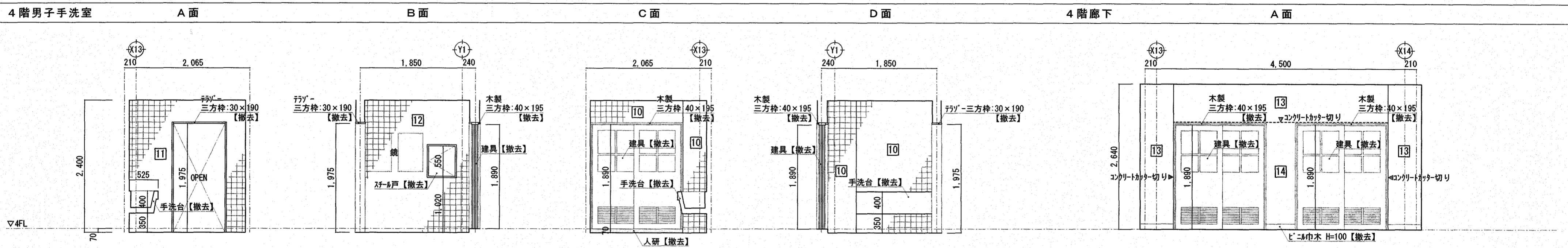
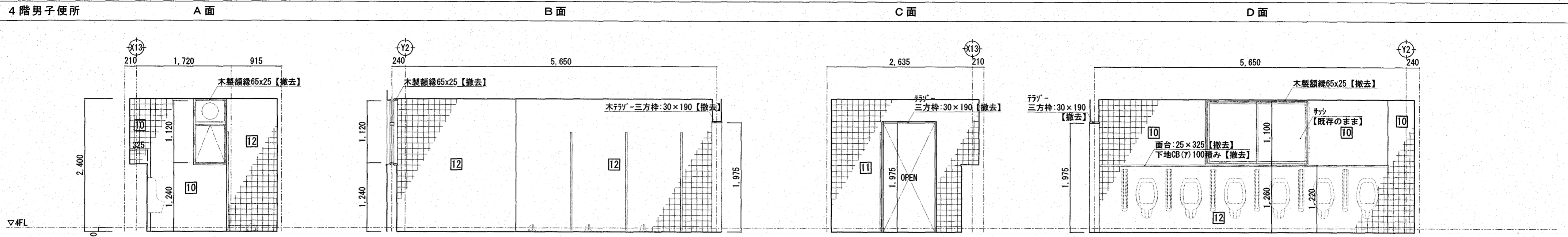
新設 壁仕上表	
⑩	化粧けい酸加珪藻土直貼り t6
⑪	化粧けい酸加珪藻土板張り t6 (GB-S t12.5下張り)
⑫	化粧けい酸加珪藻土板張り t6 (耐水合板 t12下張り)
⑬	化粧けい酸加珪藻土板張り t6
⑭	GB-R t12.5 EP-G塗
⑮	ポリマーセメントペースト塗
⑯	【新設】LGS下地組
⑰	【新設】LGS下地組
⑱	【新設】モルタル補修塗 H=30
⑲	【新設】LGS下地組
新設 幅木仕上表	
①	【新設】床仕上げ巻上げ H=70



既設 壁仕上表		
10	100角材張り【既存のまま】	コンクリート【既存のまま】
11	100角材張り【撤去】	コンクリート【撤去】
12	100角材張り【撤去】	CB積み【撤去】
13	珪藻土 EP塗り【既存のまま】	コンクリート【既存のまま】
14	珪藻土 EP塗り【撤去】	コンクリート【撤去】



既設	壁仕上表	
[10]	100角タイル張り【既存のまま】	コンクリート【既存のまま】
[11]	100角タイル張り【撤去】	コンクリート【撤去】
[12]	100角タイル張り【撤去】	CB積み【撤去】
[13]	モルタル EP塗り【既存のまま】	コンクリート【既存のまま】
[14]	モルタル EP塗り【撤去】	コンクリート【撤去】



既設 壁仕上表		
10	100角タイル張り【既存のまま】	コンクリート【既存のまま】
11	100角タイル張り【撤去】	コンクリート【撤去】
12	100角タイル張り【撤去】	CB積み【撤去】
13	モルタル EP塗り【既存のまま】	コンクリート【既存のまま】
14	モルタル EP塗り【撤去】	コンクリート【撤去】

<p>手洗台 S=1/20 1~4階 男子・女子手洗室 8ヶ所</p> <p>100角鉄張り【既存のまま】 モザイク【撤去】 防水押え【撤去】 コンクリート【撤去】 100角鉄張り【撤去】 ▽FL</p> <p>▶ : カッター切を示す ▨ : 斜線部は【撤去】を示す ※露出した既存鉄筋はさび止め塗装を行う。</p>				<p>棚板 詳細図 S=1/20</p> <p>仕上: 樹脂合板フラッシュ 受け材: SUS L-30x30 ビス止 幅寸法: トイレ-ス内法寸法に準ずる(平面詳細図参照) 箇所数: 平面詳細図参照 ※: 高さについては、監督職員と協議とする。</p>
---	--	--	--	--

<p>壁仕様 (コンクリート面) S=1/10</p> <p>化粧けい酸加シム板 t6 樹脂セメントペースト塗り</p>	<p>壁仕様 (タイル面) S=1/10</p> <p>化粧けい酸加シム板直貼り t6 樹脂セメントペースト塗り</p>	<p>床-壁 詳細図 S=1/5</p> <p>化粧けい酸加シム板張り t6 樹脂セメントペースト塗り 7mmジョイナー 床仕上げ巻上げ H=70 乾式トイル用ビニル床シート張り t2.0 普通コンクリート t70 (直金コシ押) ▽FL</p>	<p>壁-天井 詳細図 S=1/5</p> <p>塩ビ製天井廻縁 (目隠し) △天井 GB-D t9.5下張り LGS天井下地組 化粧けい酸加シム板張り t6 樹脂セメントペースト塗り</p>	<p>面台仕様 S=1/5</p> <p>化粧けい酸加シム板 t6 樹脂セメントペースト塗り 樹脂フォーム面台 t25 (芯材耐水MDF) 見切り: 桧10x10 UC塗【新設】 化粧けい酸加シム板張り t6 耐水合板下張り t12 LGS50形下地組 面台転倒防止補強LGS65型@450 7mm-M10@900【新設】</p>
--	--	---	--	---

<p>化粧けい酸加シム板 目地部 詳細図 S=1/5</p> <p>化粧けい酸加シム板張り t6 耐水合板下張り t12 (GB-S t12.5下張り) 塩ビジョイナー (コーナー部共)</p>	<p>床嵩上げ仕様 詳細図 S=1/20</p> <p>乾式トイル用ビニル床シート張り t2.0 普通コンクリート t70 (直金コシ押) 溶接金網 100x100x6φ ▽新設FL ▽既存FL 205 既存 120 55 70 既存モザイク</p>	<p>床嵩上げ仕様 詳細図 S=1/20</p> <p>(1階踏込)</p> <p>乾式トイル用ビニル床シート張り t2.0 モルタル下地 t30 ▽既存FL 175 30 既存 120 55 30</p>	<p>スラブ開口閉塞部 詳細図 S=1/20</p> <p>乾式トイル用ビニル床シート張り t2.0 普通コンクリート t70 (直金コシ押) 溶接金網 100x100x6φ ▽新設FL ▽既存FL あと施工アール(金属系) D10 L=520 普通コンクリート打ち 開口 300x700</p>	<p>名称 ビクトリア 材種 カッティングシート</p> <p>ビクトリアは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。</p> <p>♂ リアフリートイレ 1箇所 ♀ リアフリートイレ 1箇所</p>
---	---	---	--	---

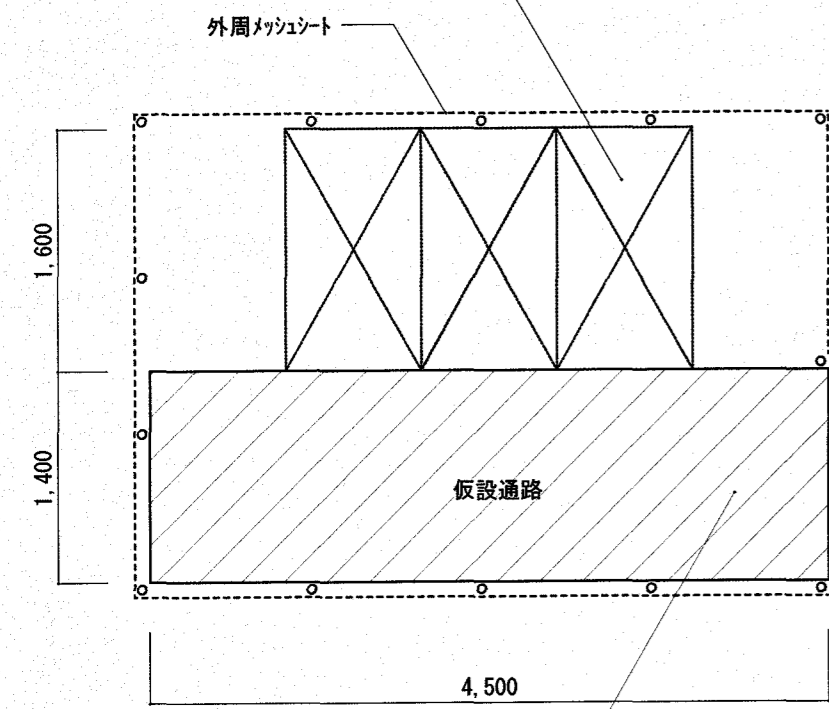
<p>記号・位置 ① S</p> <p>箇所数 4</p> <p>UV点字シート 200 5 3 面取り (R=4) 面取り (R=2)</p>	<p>記号・位置 ② S</p> <p>箇所数 4</p> <p>UV点字シート 200 5 3 面取り (R=4) 面取り (R=2)</p>	<p>記号・位置 ③ S</p> <p>箇所数 1</p> <p>UV点字シート 200 5 3 面取り (R=4) 面取り (R=2)</p>
<p>姿図</p> <p>UV点字シート 200 5 3 面取り (R=4) 面取り (R=2)</p>	<p>名称 ビクトリア</p> <p>材種 アクリル板+カッティングシート</p> <p>備考 ビクトリアは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。</p>	<p>名称 ビクトリア</p> <p>材種 アクリル板+カッティングシート</p> <p>備考 ビクトリアは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。</p>

記号・位置	① TB		② TB		③ TB		④ TB	
	1・3階 男子便所	撤去 2カ所	1～3階 女子便所	撤去 3カ所	1階 女子便所	撤去 1カ所	2・4階 男子便所	撤去 2カ所
図								
既存仕様	既存仕様		既存仕様		既存仕様		既存仕様	
型式	既製品トイレブース、アコーディオンカーテン		既製品トイレブース		既製品トイレブース、アコーディオンカーテン		既製品トイレブース	
種類 見込	メラミン化粧合板、塩化ビニール		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板、塩化ビニール		メラミン化粧合板	
ガラス他	見込30		見込30		見込40		見込30	
建具金物	アルミレール、付属金物一式		付属金物一式		アルミレール、付属金物一式		付属金物一式	
備考								
記号・位置	⑤ TB		⑥ TB		⑦ TB		⑧ AD	
	2・4階 女子便所	撤去 2カ所	3階 女子便所	撤去 1カ所	4階 女子便所	撤去 1カ所	1階 男子・女子便所	撤去 2カ所
図								
既存仕様	既存仕様		既存仕様		既存仕様		既存仕様	
型式	既製品トイレブース		既製品トイレブース		既製品トイレブース		片開き戸	
種類 見込	メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		アルミ	
ガラス他	見込30		見込30		見込30		型板ガラス	
建具金物	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		丁番、付属金物一式	
備考								
記号・位置	① AW		② AW		① SD		① WD	
	1～4階 男子・女子便所	8カ所	2～4階 男子・女子便所	6カ所	1～4階 男子・女子PS	撤去 8カ所	1～4階 男子・女子手洗室	撤去 8カ所
図								
既存仕様	既存仕様		既存仕様		既存仕様		既存仕様	
型式	アルミ引き違い窓		アルミ押出窓		スチール片開き片面フラッシュ、アングル戸		引違いフラッシュ戸	
種類 見込	シルバー		シルバー		鋼板 t=1.6 SOP塗		メラミン化粧合板フラッシュ	
ガラス他	見込70		見込70				型板ガラス	
建具金物	強化ガラス (7) 4		強化ガラス (7) 4		丁番、平面ハンドル鍵付、他付属金物一式		引手、戸車、クレセント、戸当りゴム、付属金物一式	
備考	付属金物一式		付属金物一式		アルミパネル			

記号・位置	(TB) 100	1~4階 男子便所	新設 4カ所	(TB) 101	1階 男子便所	新設 1カ所	(TB) 102	1~4階 女子便所	新設 4カ所	(TB) 103	1~4階 男子手洗室	新設 4カ所
図												
型式	新設仕様			新設仕様			新設仕様			新設仕様		
種類 見込	トイレブース			トイレブース			トイレブース			トイレブース		
種類 見込	高圧メラミン樹脂化粧板 見込40			高圧メラミン樹脂化粧板 見込40			高圧メラミン樹脂化粧板 見込40			高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		
ガラス他												
建具金物	7&SREGG、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイテヒンジ、スライド錠付（非常開錠付）、戸当り帽子掛け、その他付属金物一式			ステンレス巾木、隠し取付金物、その他付属金物一式			7&SREGG、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイテヒンジ、スライド錠付（非常開錠付）、戸当り帽子掛け、その他付属金物一式			ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイテヒンジ、その他付属金物一式		
備考	内開き戸は、非常時外開き仕様						内開き戸は、非常時外開き仕様					
記号・位置	(TB) 104	2~4階 女子便所	新設 3カ所	(TB) 105	1~4階 女子手洗室	新設 4カ所						
図												
型式	新設仕様			新設仕様								
種類 見込	トイレブース			トイレブース								
種類 見込	高圧メラミン樹脂化粧板 見込40			高圧メラミン樹脂化粧板 見込40								
ガラス他												
建具金物	7&SREGG、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイテヒンジ、スライド錠付（非常開錠付）、戸当り帽子掛け、その他付属金物一式			ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイテヒンジ、その他付属金物一式								
備考	内開き戸は、非常時外開き仕様											
記号・位置	(AD) 100	1階 男子・女子便所	新設 2カ所	(SD) 100	1~4階 PS	新設 4カ所	(WD) 100	1~4階 男子手洗室・女子手洗室	新設 8カ所			
図												
型式	新設仕様			新設仕様			新設仕様					
型式	片開き戸			スチール片開き片面フラッシュ、アングル戸			片引き戸(ガラリ付)					
種類 見込	アルミ			鋼板 t=1.6 EP-G塗			ポリ合板フラッシュ					
ガラス他	学校用強化型板ガラス(7)4						学校用強化型板ガラス(7)4					
建具金物	シリンダー錠、丁番、戸当たり、ドアチェック、付属金物一式			丁番、平面ハンドル錠付、他付属金物一式			アルミハンガーレール、振止め、ステンレス引手棒(25φ、L=600)、ソフトクローズ、その他付属金物一式					
備考							アルミガラリ付、ガラリ(有効面積)0.15㎡					

記号・位置	101 AW	資料室	改修 1カ所	1 P	資料室	撤去 1カ所	101 WD	資料室	既存のまま 1カ所
姿 図									
型 式	ランマ付引違い窓		アルミ学校間仕切				片開き戸		
種類 見込	アルミ		見込70		見込70		シナ合板4mmフラッシュOP		扉見込36
ガラス他	学校用強化トーマイガラス t4 【撤去】 → 【新設】アルミパネル t3		学校用強化トーマイガラス t4						
建具金物	サッシ金物一式		7ミリ額縁、ステンレス「スラック」、シロッコ「引戸錠」、付属金物一式				ステンレス「番」、「ド」フック、ロッキ錠、戸当り		
備 考	【新設】250角アルミパネル開口		数層ステンレス2.0mm加工						
記号・位置									
姿 図									
型 式									
種類 見込									
ガラス他									
建具金物									
備 考									
記号・位置	100 LSD	バリアフリートイレ	新設 1カ所						
姿 図									
型 式	片面戸袋パネル付片引き軽量スチール戸								
種類 見込	溶融亜鉛めっき鋼板指定色焼付塗装 (枠共)		扉見込40						
ガラス他	学校用強化型板ガラス t4								
建具金物	傾斜レール、制御装置「アガパン」、ステンレス鏡面ハンドルφ25、大型サムターン (非常解錠表示付)、その他附属金物一式								
備 考	アルミガラリ								

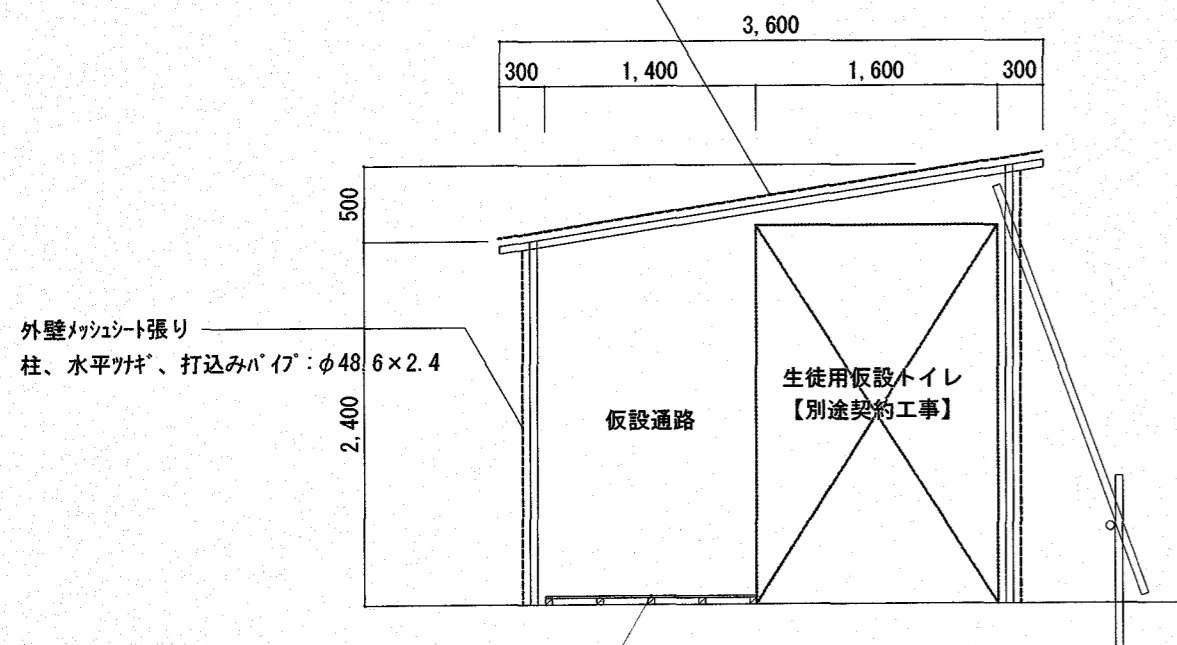
生徒用仮設トイレ
【別途契約工事】
男子トイレ (小便器2ヶ所、大便器1カ所)
女子トイレ (3カ所)



床: 構造用合板(7)12張り
木製下地45×45@300

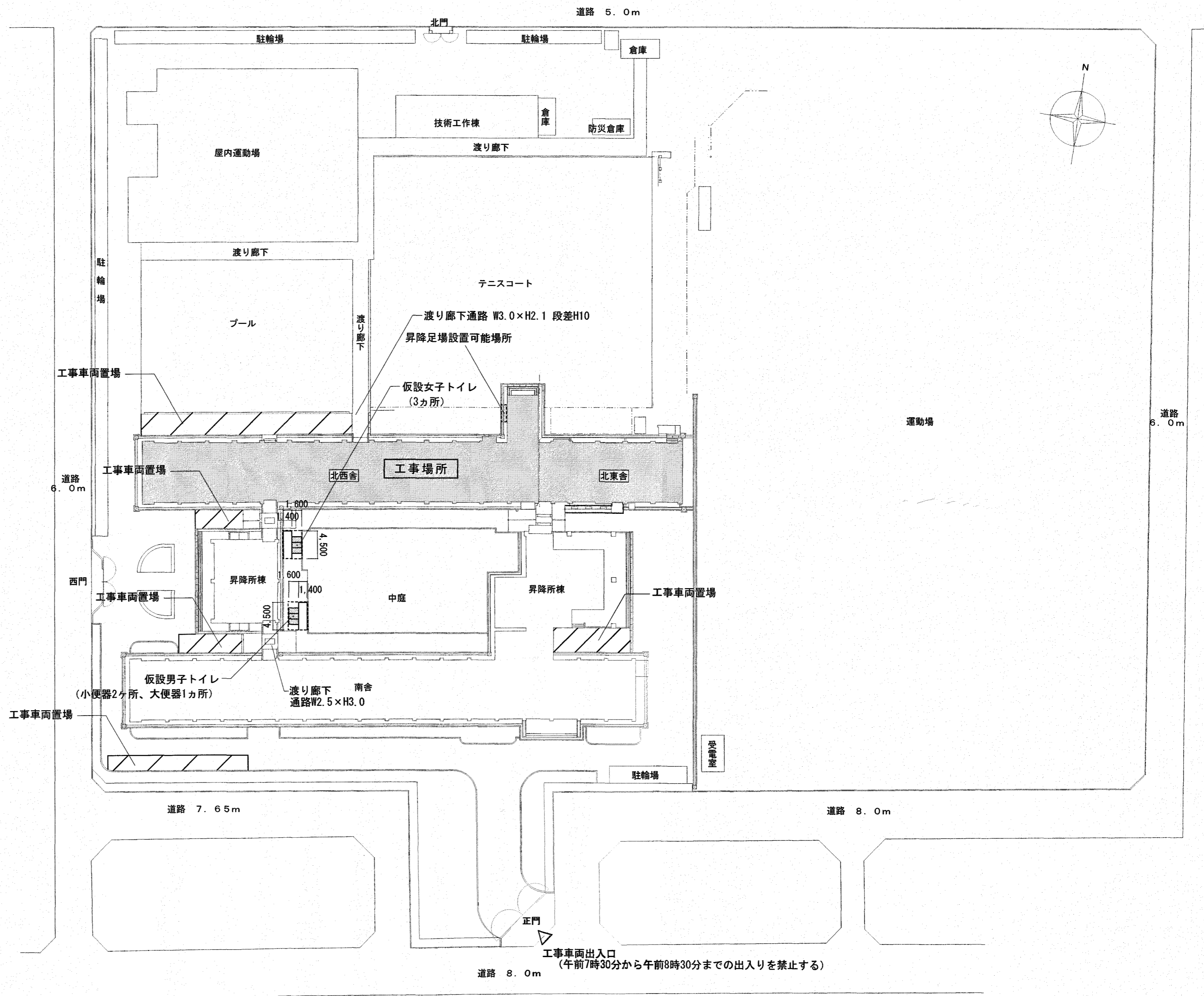
仮設トイレ平面図 S=1/50

屋根: ガルパル鋼板波板(7)0.4
ヨコ下地: 木製胴縁15×45@600
軒垂木: ハイツ φ48.6×2.4@600



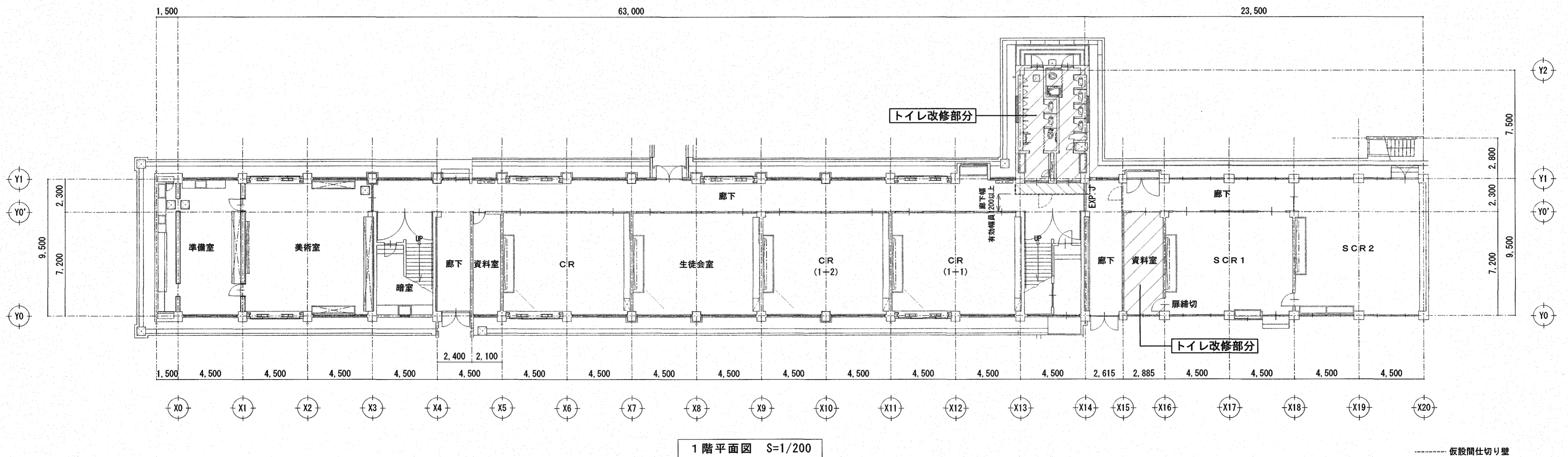
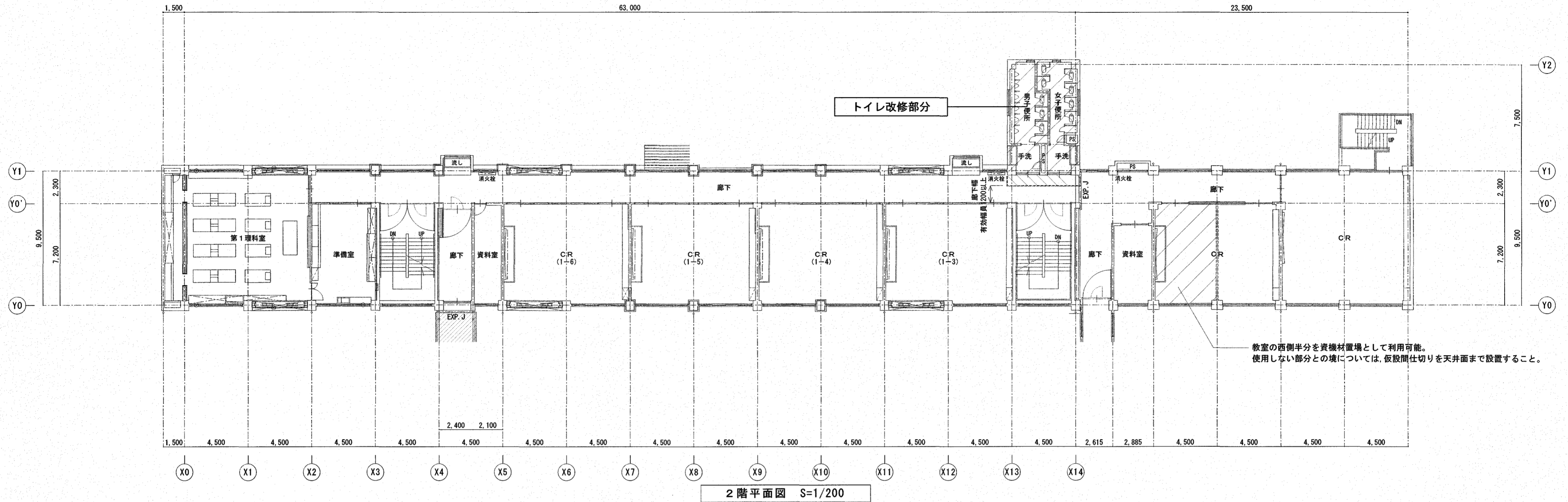
床: 構造用合板(7)12張り
木製下地45×45@300

仮設トイレ断面図 S=1/50

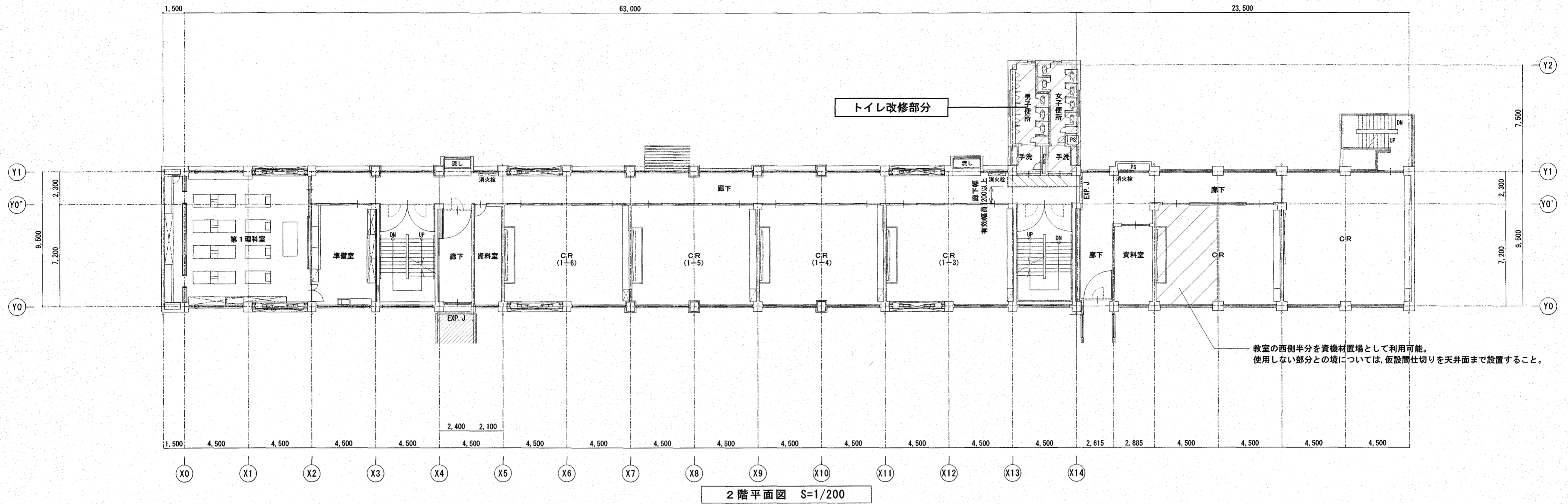


外部仮設計画図 S=1/500

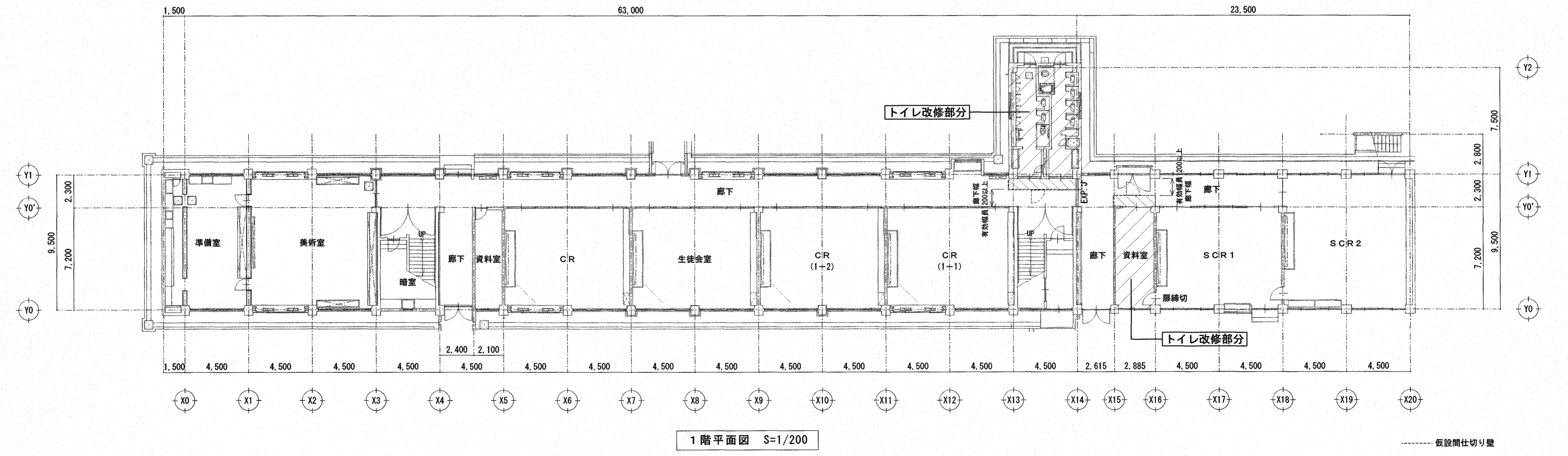
ARTICLE	係	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北中学校北西舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel: 088-821-8605 Fax: 088-821-8606 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 社本 一英	DRAW	PAGE NO.
					SUBJECT	外部仮設計画図	SCALE	1/500		A - 35	



ARTICLE	係	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北中学校北西舎トイレ改修工事	DATE	AL 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel: 088-821-8605 Fax: 088-821-8606 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
					SUBJECT	1・2階仮設計画図(夏休み期間中)	SCALE		1/150	A

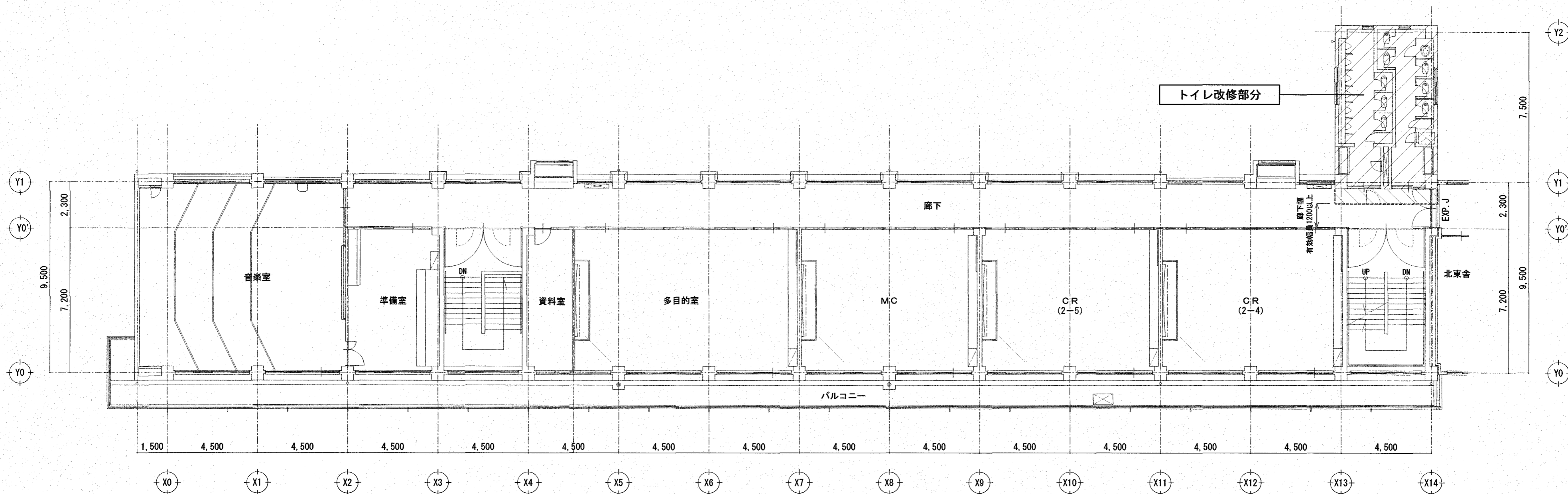


教室の西側半分を資機材置場として利用可能。
使用しない部分との境については、仮設間仕切りを天井面まで設置すること。

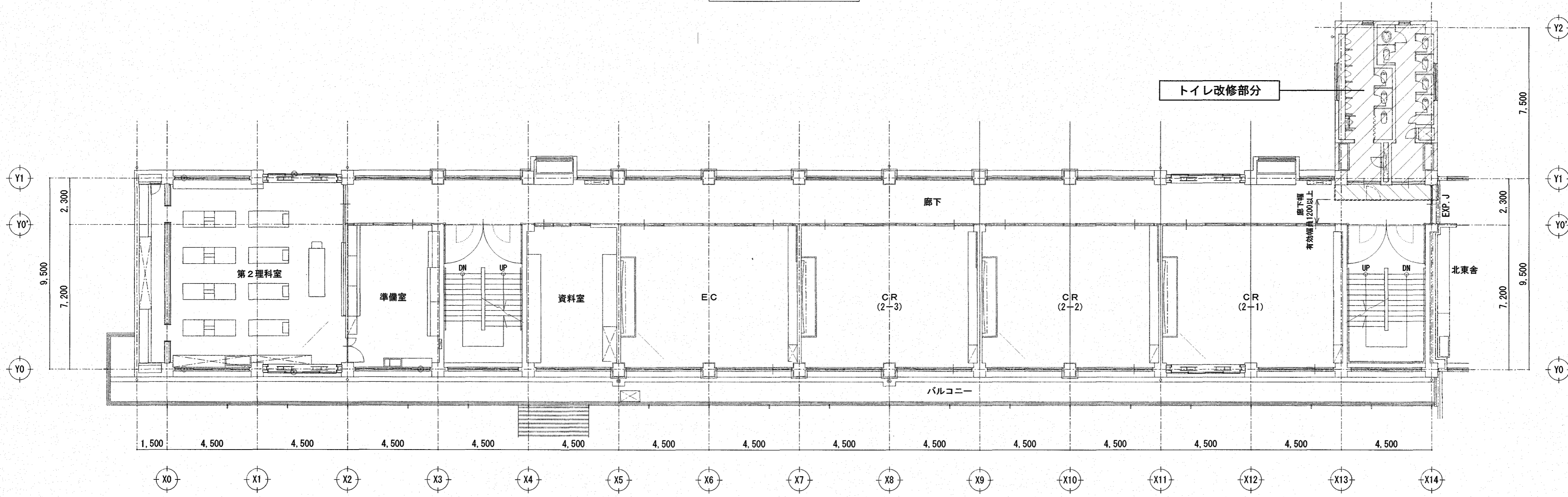


----- 仮設間仕切り壁

ARTICLE	係	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北中学校北西舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	DRAW	PAGE NO.
					SUBJECT	1・2階仮設計画図(夏休み期間以降)	SCALE	1/150			



4階平面図 S=1/150



3階平面図 S=1/150

----- 仮設間仕切り壁

ARTICLE	係	係長	課長補佐	課長	PROJECT	城北中学校北西舎トイレ改修工事	DATE		AL 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel: 088-821-8605 Fax: 088-821-8606 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 社本 一英	DRAW	PAGE NO.
					SUBJECT	3・4階仮設計画図	SCALE	1/150		A - 38	

初月小学校北東舎トイレ改修工事

図面リスト

意匠図							
A-01	改修特記仕様書(1)	A-11	1階平面詳細図(改修前・後)	A-21	1階展開図(改修前)	A-31	内部仮設計画図1
A-02	改修特記仕様書(2)	A-12	2階平面詳細図(改修前・後)	A-22	1階展開図(改修後)	A-32	内部仮設計画図2
A-03	改修特記仕様書(3)	A-13	3階平面詳細図(改修前・後)	A-23	2～4階展開図(改修前)		
A-04	改修特記仕様書(4)	A-14	4階平面詳細図(改修前・後)	A-24	2～4階展開図(改修後)		
A-05	改修特記仕様書(5)	A-15	断面詳細図(改修前)	A-25	既存建具表-1		
A-06	改修特記仕様書(6)	A-16	断面詳細図(改修後)	A-26	既存建具表-2		
A-07	改修特記仕様書(7)	A-17	1階天井伏図(改修前・後)	A-27	新設建具表		
A-08	付近見取図、配置図	A-18	2階天井伏図(改修前・後)	A-28	【新設】家具図、サイン図		
A-09	仕上表	A-19	3階天井伏図(改修前・後)	A-29	部分詳細図		
A-10	平面図	A-20	4階天井伏図(改修前・後)	A-30	外部仮設計画図		

初月小学校北東舎トイレ改修工事 特記仕様書		2023.07		項目		特記事項		項目		特記事項																																																			
I 工事概要 1. 工事場所 高知市南久万128番地 2. 工事種目 鉄筋コンクリート造 5階建て 延べ面積 2,079㎡ 1) トイレ改修 一式 3. 関連工事等 ○電気設備工事 ○機械設備工事 ・ガス設備工事 ・昇降機設備工事 ・植栽工事 ・合併処理装置設置工事 ・外構工事 4. 概成工期 ・完成期限の()日前 (令和 年 月 日) 5. 部分使用(工事請負契約書第34条第1項) ○1~4階のトイレは工事完了後、部分使用する。				II 建築工事仕様 1. 特記仕様 1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印のつかない場合は、※印の付いたものを適用する。 3) 特記事項に記載の()内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。特記事項に記載の[]内表示番号は、「公共建築改修工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。特記事項に記載のく)内表示番号は、「建築物解体工事共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 2. 適用基準等 図面及び特記事項に記載されていない事項は、全て国土交通省(建設)大臣官房官庁営繕部監修の以下による。 ○公共建築工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版) ○公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版) ○建築工事標準詳細図 (令和4年版) ・敷地調査共通仕様書 (令和4年版) ○建築物解体工事共通仕様書 (令和4年版) 3. 「週休2日制モデル工事」の実施について ○発注者指定型 ・受注者希望型 ・対象外(理由:) 本工事は、工事中手日から工事完成日までの間の土曜日及び日曜日を現場の休工日の基本とする「週休2日制モデル工事」の対象工事である。実施にあたっては高知市「週休2日制モデル工事」執行要領(営繕工事編)による。 (https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/shukuyuhutsuka/)				10 工事安全計画書 11 統括安全衛生管理義務者の指名 12 発生材の処理 産業廃棄物の運搬、処分等については、1.3.12により適切に処分するものとし、[1.3.12] 事前に監督職員に処理計画書を提出する。 産業廃棄物の運搬、あるいは処分を他業者に委託する場合は、書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。 自己処分場での処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。(積替・保管についても同様とする) 産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下廃棄物処理法という)施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。 また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに1台のみ写真撮影(現場搬出時及び処分場到着時)し、随時監督職員に報告する。 廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分(埋立処分、海洋投入処分又は再生)を終了しなければならない。 また、産業廃棄物管理票(以下マニフェストという)により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出する。 ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB2票の写しを提出する。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出する。 なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。 ・引渡しを要するもの () ・現場再利用を図るもの () ○再資源化を図るもの (※コンクリート ※コンクリート及び鉄から成る建設資材 ※木材 ※アスファルトコンクリート)				19 施工数量調査 調査範囲 ※図示 ・改修建物の外壁、軒天、パラペット [1.6.2] 調査方法 ※外部足場を使用した目視及び打診 破壊部分の補修方法 ※現状に復旧 外壁調査は、外壁改修フローに対する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。 また、その調査の結果を立面図等に記載し集計表を添えて電子データと共に、監督職員に報告する。(必要に応じて写真等を添付する)				20 技能士及び技能資格者 ※適用する (○：一級、●：二級) [1.7.2][1.7.3] <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事種別</th> <th>技能検定の作業の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○仮設工事</td> <td>※●とび作業(又は足場組立作業主任者)</td> </tr> <tr> <td>・鉄筋工事</td> <td>※○鉄筋組立て作業</td> </tr> <tr> <td>・コンクリート工事</td> <td>・○コンクリート圧送工事作業 ・○型枠工事作業</td> </tr> <tr> <td>・鉄骨工事</td> <td>※●とび作業</td> </tr> <tr> <td>・ブロック・ALCパネル工事</td> <td>・○コンクリートブロック工事作業 ・(単一)エーエルシーパネル工事作業</td> </tr> <tr> <td>・防水工事</td> <td>・○アスファルト防水工事作業 ・○ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・○アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・○合成ゴムシート防水工事作業 ・○塩化ビニルシート防水工事作業 ・○セメント系防水工事作業 ・○シーリング防水工事作業 ・○改良アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・○FRP防水工事作業</td> </tr> <tr> <td>・石工事</td> <td>※○石張り作業</td> </tr> <tr> <td>・タイル工事</td> <td>※○タイル張り作業</td> </tr> <tr> <td>・木工事</td> <td>※○大工工事作業</td> </tr> <tr> <td>・屋根及びとい工事</td> <td>※○かわらぶき ・●スレート工事作業 ・○内外装板金作業</td> </tr> <tr> <td>○金属工事</td> <td>○鋼製地下工事作業 ・(単一)金属製バルコニー工事作業</td> </tr> <tr> <td>○左官工事</td> <td>※○左官作業</td> </tr> <tr> <td>・建具工事</td> <td>・○ビル用サッシ施工作業 ・○木製建具製作 ・○ガラス工事作業</td> </tr> <tr> <td>・カーテンウォール工事</td> <td>※○金属製カーテンウォール工事作業</td> </tr> <tr> <td>○塗装工事</td> <td>※○建築塗装作業</td> </tr> <tr> <td>○内装工事</td> <td>○プラスチック系床仕上げ工事作業 ・○壁装作業 ・●カーペット系床仕上げ工事作業 ・○畳装作業 ○ボード仕上げ工事作業</td> </tr> <tr> <td>・植栽工事</td> <td>※○造園工事作業</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td>・○樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) 又は(単一)樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) ・○家具手加工作業</td> </tr> </tbody> </table>				工事種別	技能検定の作業の種類	○仮設工事	※●とび作業(又は足場組立作業主任者)	・鉄筋工事	※○鉄筋組立て作業	・コンクリート工事	・○コンクリート圧送工事作業 ・○型枠工事作業	・鉄骨工事	※●とび作業	・ブロック・ALCパネル工事	・○コンクリートブロック工事作業 ・(単一)エーエルシーパネル工事作業	・防水工事	・○アスファルト防水工事作業 ・○ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・○アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・○合成ゴムシート防水工事作業 ・○塩化ビニルシート防水工事作業 ・○セメント系防水工事作業 ・○シーリング防水工事作業 ・○改良アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・○FRP防水工事作業	・石工事	※○石張り作業	・タイル工事	※○タイル張り作業	・木工事	※○大工工事作業	・屋根及びとい工事	※○かわらぶき ・●スレート工事作業 ・○内外装板金作業	○金属工事	○鋼製地下工事作業 ・(単一)金属製バルコニー工事作業	○左官工事	※○左官作業	・建具工事	・○ビル用サッシ施工作業 ・○木製建具製作 ・○ガラス工事作業	・カーテンウォール工事	※○金属製カーテンウォール工事作業	○塗装工事	※○建築塗装作業	○内装工事	○プラスチック系床仕上げ工事作業 ・○壁装作業 ・●カーペット系床仕上げ工事作業 ・○畳装作業 ○ボード仕上げ工事作業	・植栽工事	※○造園工事作業	・その他	・○樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) 又は(単一)樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) ・○家具手加工作業	21 化学物質の室内濃度の測定 化学物質の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、[1.7.9] 報告書を監督職員に提出する。 ただし、完成検査前に報告書の提出が困難な場合は、事前に信頼における速報等の資料を監督職員に提出する。この場合、後日に正式な報告書を速やかに監督職員に提出しなければならない。 測定する業者の選定にあたっては、あらかじめ監督職員に報告すること。 測定方法 ※厚生労働省「室内空气中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」による。 測定対象化学物質 ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ※エチルベンゼン ※スチレン ※パラジクロロベンゼン 測定箇所 ()箇所 施工前・施工後(計 回測定) 測定対象室 () なお、測定結果が厚生労働省の定める指針値を超えている場合は、原則として本工事の引き渡しを行わないこととする。ただし、次のいずれかに該当する場合は除く。 1 何らかの対策が施された結果、揮発性有機化合物の濃度が厚生労働省の定める指針値以下となったことが確認された場合。 2 濃度測定の結果が、本工事の施工により生じたものでないことが明確である場合。 3 濃度測定が、使用開始後(備品の搬入等を含む)に行われた場合。 本工事の引き渡し後、あるいは、使用開始後に室内の揮発性有機化合物(VOC)の濃度測定が行われ、測定結果が厚生労働省の指針値を超えている場合については、受注者は、工事引き渡し後であっても、その原因究明に当たって協力しなければならない。 また、本工事の施工が原因となって、化学物質の濃度が厚生労働省の定める指針値を超えたものであることが判明した場合は、受注者の負担により、その対策を講じなければならない。			
工事種別	技能検定の作業の種類																																																												
○仮設工事	※●とび作業(又は足場組立作業主任者)																																																												
・鉄筋工事	※○鉄筋組立て作業																																																												
・コンクリート工事	・○コンクリート圧送工事作業 ・○型枠工事作業																																																												
・鉄骨工事	※●とび作業																																																												
・ブロック・ALCパネル工事	・○コンクリートブロック工事作業 ・(単一)エーエルシーパネル工事作業																																																												
・防水工事	・○アスファルト防水工事作業 ・○ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・○アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・○合成ゴムシート防水工事作業 ・○塩化ビニルシート防水工事作業 ・○セメント系防水工事作業 ・○シーリング防水工事作業 ・○改良アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・○FRP防水工事作業																																																												
・石工事	※○石張り作業																																																												
・タイル工事	※○タイル張り作業																																																												
・木工事	※○大工工事作業																																																												
・屋根及びとい工事	※○かわらぶき ・●スレート工事作業 ・○内外装板金作業																																																												
○金属工事	○鋼製地下工事作業 ・(単一)金属製バルコニー工事作業																																																												
○左官工事	※○左官作業																																																												
・建具工事	・○ビル用サッシ施工作業 ・○木製建具製作 ・○ガラス工事作業																																																												
・カーテンウォール工事	※○金属製カーテンウォール工事作業																																																												
○塗装工事	※○建築塗装作業																																																												
○内装工事	○プラスチック系床仕上げ工事作業 ・○壁装作業 ・●カーペット系床仕上げ工事作業 ・○畳装作業 ○ボード仕上げ工事作業																																																												
・植栽工事	※○造園工事作業																																																												
・その他	・○樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) 又は(単一)樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) ・○家具手加工作業																																																												
22 直接仮設の養生 内部養生に合板又は構造用パネルを使用する場合、その合板または構造用パネルのホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆、又はそれと同等と認められる製品を使用する。				23 建築材料等 本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。(記載順序は不同)また、「評価名簿による」と特記されたものについては、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」によるもの、又は評価の内容についてこれらと同等と認められるものとする。 ただし、同等とする場合は、監督職員の承諾を受ける。				24 特別な材料の工法 公共建築工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて当該材料製造所の指定する工法による。				25 風圧力 本工事に使用する材料及び工法は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応したのとし、速度圧を求める場合の風速(Vo)及び地表面粗土区分は、次の数値とする。 風速(Vo): ※ 38m/sec ・36m/sec 地表面粗土区分: ※ III ・II																																																	
26 仕上面の出隅処理 内外部とも仕上出隅で利用者の手の届く範囲は、図示が無くとも原則として全て面取りを施す。 木部(家具を含む) 6mm程度 コンクリート、モルタル部 20mm程度 鉄部、金属部 3mm程度 建具類等、上記により難しい場合は、監督職員と協議する。				27 再生資源利用(促進) 再生資源利用(促進)計画書及び実施書を、建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、提出は以下による。 a) COBRISについては、建設副産物情報センターのホームページ(http://www.recycle.jacic.or.jp)より、利用申請等を行うことができる。 b) 建設資材の利用量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式1)を、完成資料として監督職員に提出する。 c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式2)を、完成資料として監督職員に提出する。 d) 受注者は再生資源利用(促進)計画書(現場掲示用様式)を工事現場の見やすい場所に掲げること。 e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完成後5年間保存する。				28 再生資源利用(促進) 再生資源利用(促進)計画書及び実施書を、建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、提出は以下による。 a) COBRISについては、建設副産物情報センターのホームページ(http://www.recycle.jacic.or.jp)より、利用申請等を行うことができる。 b) 建設資材の利用量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式1)を、完成資料として監督職員に提出する。 c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式2)を、完成資料として監督職員に提出する。 d) 受注者は再生資源利用(促進)計画書(現場掲示用様式)を工事現場の見やすい場所に掲げること。 e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完成後5年間保存する。				29 工事の保険 工事請負契約後、速やかに工事的目的、工事材料等に生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結する。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日後以降までの期間とする。				30 契約保証 ※ 金銭的保証方式 ・有 ○無				31 証明書の提出(グリーン購入法) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)及び「高知県グリーン購入基本方針及び実施計画」に基づき、重点調達品目については、積極的に利用すること。なお、重点調達品目の中で木材・木材製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法律に照らして合法なものを使用する。 木材・木材製品等については、県産木材納入証明書、県外産合法木材納入証明書を監督職員に提出すること。 [1.4.2]																																									
32 石綿含有建材の調査 事前調査の報告 一定規模以上の工事は労働基準監督署と高知市に報告が必要となる [1.5.1] 事前調査範囲 ※ 改修範囲 資材 ※ 有 (○既存の設計図書 ○石綿分析結果報告書(天井仕上材)) ・無 分析調査 ※ 書面調査及び現地での目視調査の結果により、監督職員と協議する。 ・行う (調査建材使用部位 調査建材名 検体数) 分析方法 ※ 定性分析 定性分析の結果により、定量分析を行う場合は監督職員と協議する。				33 再生資源利用(促進) 再生資源利用(促進)計画書及び実施書を、建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、提出は以下による。 a) COBRISについては、建設副産物情報センターのホームページ(http://www.recycle.jacic.or.jp)より、利用申請等を行うことができる。 b) 建設資材の利用量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式1)を、完成資料として監督職員に提出する。 c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式2)を、完成資料として監督職員に提出する。 d) 受注者は再生資源利用(促進)計画書(現場掲示用様式)を工事現場の見やすい場所に掲げること。 e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完成後5年間保存する。				34 工事の保険 工事請負契約後、速やかに工事的目的、工事材料等に生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結する。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日後以降までの期間とする。				35 契約保証 ※ 金銭的保証方式 ・有 ○無				36 証明書の提出(グリーン購入法) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)及び「高知県グリーン購入基本方針及び実施計画」に基づき、重点調達品目については、積極的に利用すること。なお、重点調達品目の中で木材・木材製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法律に照らして合法なものを使用する。 木材・木材製品等については、県産木材納入証明書、県外産合法木材納入証明書を監督職員に提出すること。 [1.4.2]																																													
37 交通誘導警備員 交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法(昭和47年法律第117号)第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させないこととする。ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでないものとする。 配置人員等 ・令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間は 名常駐する。 ・作業日は 名常駐する。その他監督職員と協議し、適宜配置する。 ○監督職員と協議し、適宜配置する。				38 交通誘導警備員 交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法(昭和47年法律第117号)第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させないこととする。ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでないものとする。 配置人員等 ・令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間は 名常駐する。 ・作業日は 名常駐する。その他監督職員と協議し、適宜配置する。 ○監督職員と協議し、適宜配置する。				39 交通誘導警備員 交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法(昭和47年法律第117号)第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させないこととする。ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでないものとする。 配置人員等 ・令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間は 名常駐する。 ・作業日は 名常駐する。その他監督職員と協議し、適宜配置する。 ○監督職員と協議し、適宜配置する。				40 交通誘導警備員 交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法(昭和47年法律第117号)第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させないこととする。ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでないものとする。 配置人員等 ・令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間は 名常駐する。 ・作業日は 名常駐する。その他監督職員と協議し、適宜配置する。 ○監督職員と協議し、適宜配置する。																																																	
AL 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel./Fax: 088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 社本 一英				工事名 初月小学校北東舎トイレ改修工事				係  係長  課長補佐  課長  図面番号 A-01																																																					
図面名 改修特記仕様書(1)				2023/07 縮尺 1 /				作成 年 月 日																																																					

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																													
27 事業損失補償	※現場説明書による。	④ 監督職員事務所	・設ける (m程度) ※設けない [2.4.1]																																																																															
② 完成時の提出図書	<p>○完成図(作成範囲・配置図) ○平面図・立面図・断面図 ○仕上表 [1.9.1][1.9.2]</p> <p>○完成図(CADデータの提出 ※する(CD-R等)・しない) [1.9.3]</p> <p>○保全に関する資料(提出部数 ※2部・部) [1.9.3]</p> <p>上記のほか、使用材料のメーカー名、品番、色(マンセル値等)をCADデータ等で監督職員に提出する。また、工種別下請負者の一覧表を提出する。</p> <p>○施工図、施工計画書 [1.9.2]</p> <p>提出した施工図及び施工計画書の著作に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。</p>	5 監督職員の備品等	<p>備品等の設置 [2.4.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>備品の種類</th> <th>機・椅子</th> <th>書棚</th> <th>黒板</th> <th>PC</th> <th>掛時計</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>組</td> <td>台</td> <td>枚</td> <td>台</td> <td>個</td> </tr> <tr> <th>備品の種類</th> <th>温度計</th> <th>ゴム長靴</th> <th>雨がっぱ</th> <th>保護帽</th> <th>懐中電灯</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td>足</td> <td>着</td> <td>個</td> <td>個</td> </tr> <tr> <th>備品の種類</th> <th>衣類ロッカー</th> <th>冷暖房機器</th> <th>消火器</th> <th>湯沸器</th> <th>加入電話付風扇</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>人用</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>台</td> </tr> <tr> <th>備品の種類</th> <th>掃除具</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	備品の種類	機・椅子	書棚	黒板	PC	掛時計	数量	組	台	枚	台	個	備品の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯	数量	個	足	着	個	個	備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付風扇	数量	人用	台	個	台	台	備品の種類	掃除具					数量	個																																			
備品の種類	機・椅子	書棚	黒板	PC	掛時計																																																																													
数量	組	台	枚	台	個																																																																													
備品の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯																																																																													
数量	個	足	着	個	個																																																																													
備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付風扇																																																																													
数量	人用	台	個	台	台																																																																													
備品の種類	掃除具																																																																																	
数量	個																																																																																	
29 完成写真	<p>下表のものを監督職員に提出する。</p> <table border="1"> <tr> <th>位置</th> <th>分類・規格</th> <th>撮影枚数</th> <th>部数</th> <th>原簿の大きさ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・各室</td> <td>手札版(L版)</td> <td>※2枚・枚</td> <td>※1部・部</td> <td>・100×125以上</td> </tr> <tr> <td>・外部</td> <td>キャビネ版</td> <td>※4枚・枚</td> <td>※1部・部</td> <td>・24×36以上</td> </tr> <tr> <td>・外部</td> <td>半切パネル(・木製枠※アルミ枠)</td> <td>※1枚・枚</td> <td>※1部・部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>スライド</td> <td>※1部・部</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>カラー・電子データ化(CD-R等)し、すべて提出する。</p> <p>撮影箇所は監督職員と協議する。</p> <p>上表のほか、監督職員指示の箇所をデジタルカメラにて撮影し、CD-R等にて提出する。</p> <p>画像形式等 フォーマット: JPEG 画質: 標準 画像サイズ: 1024×768ピクセル程度</p>	位置	分類・規格	撮影枚数	部数	原簿の大きさ(mm)	・各室	手札版(L版)	※2枚・枚	※1部・部	・100×125以上	・外部	キャビネ版	※4枚・枚	※1部・部	・24×36以上	・外部	半切パネル(・木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部		・	スライド	※1部・部			⑥ 工事用水・電力	<p>構内既存の施設(用水) ○利用できる (※有償・無償) ※利用できない</p> <p>構内既存の施設(電力) ○利用できる (※有償・無償) ※利用できない</p> <p>構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)~c)による。</p> <p>a) 既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。</p> <p>b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。</p> <p>c) 工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設配電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態等を確認し、既設負荷への波及がないようにする。</p> <p>また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。</p> <p>構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)~c)に下記d)~e)を加える。</p> <p>d) 工事用水は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。</p> <p>e) 工事用電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。</p> <p>四国電力送配電株式会社などの架空線に防護管の設置が必要な場合は、監督職員と協議する。</p>																																																						
位置	分類・規格	撮影枚数	部数	原簿の大きさ(mm)																																																																														
・各室	手札版(L版)	※2枚・枚	※1部・部	・100×125以上																																																																														
・外部	キャビネ版	※4枚・枚	※1部・部	・24×36以上																																																																														
・外部	半切パネル(・木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部																																																																															
・	スライド	※1部・部																																																																																
⑩ 別途設備工事との取合い	<p>施工範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貫通孔、開口部の補強 ※下表・図示 ・壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 ※下表・図示 ・駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ ・自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 	⑦ 仮囲い	※図示																																																																															
	<table border="1"> <tr> <th>補強種別</th> <th>内容</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">貫通孔、開口部の補強</td> <td>梁</td> </tr> <tr> <td>壁</td> </tr> <tr> <td>スラブ</td> </tr> <tr> <td>壁切込み及び補強</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天井切込み及び補強</td> <td>換気扇 300×300 8箇所(1~4階便所)</td> </tr> </table>	補強種別	内容	貫通孔、開口部の補強	梁	壁	スラブ	壁切込み及び補強		天井切込み及び補強	換気扇 300×300 8箇所(1~4階便所)	⑧ 仮設物撤去後の整地・跡片付け	<p>※原形の復旧</p> <p>・良土にて設計地盤まで盛土整地する。範囲(図示) 厚さ() [2.5.1]</p>																																																																					
補強種別	内容																																																																																	
貫通孔、開口部の補強	梁																																																																																	
	壁																																																																																	
	スラブ																																																																																	
壁切込み及び補強																																																																																		
天井切込み及び補強	換気扇 300×300 8箇所(1~4階便所)																																																																																	
⑪ 撤去部分	コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。	防水改修工事	<p>1 降雨等に対する養生方法 ※3.1.3(5)による [3.1.3]</p> <p>2 既存下地の処理 既存下地の補修箇所、範囲、数量等 ※図示 [3.2.6]</p> <p>設備機器架台、配管受部、バラベント、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部等の納まり部の処理 ※図示(図示のない場合は監督職員と協議による)</p> <p>・製造所の仕様による</p> <p>3 アスファルト防水</p> <p>屋根保護防水</p> <p>防水層の種類 [3.3.2][3.3.5][表3.3.3~表3.3.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材の厚さ</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・P2A</td> <td>・A-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※エポキシ樹脂系 厚さ0.15mm以上</td> <td rowspan="2">・フラットノクス (70g/m2程度)</td> </tr> <tr> <td>・A-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・P1B</td> <td>・B-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※フラットノクス (70g/m2程度)</td> <td rowspan="2">・コンクリート 押え</td> </tr> <tr> <td>・B-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・P2AI</td> <td>・AI-1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">厚さ: mm</td> <td rowspan="3">※フラットノクス (70g/m2程度)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・AI-2</td> </tr> <tr> <td>・AI-3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・P1BI</td> <td>・BI-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※フラットノクス (70g/m2程度)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・BI-2</td> </tr> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ [3.3.2]</p> <p>※表3.3.5及び表3.3.6による</p> <p>絶縁工法のルーフィングの材料 [3.3.2]</p> <p>・部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート 種類及び厚さ ※表3.3.3及び表3.3.4による</p> <p>・砂付あなきルーフィング 押え金物の材質及び形状 ※図示 ・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>乾式保護材 ・窯業系パネル (・I種 ※II種) ・金属複合板 [3.3.5]</p> <p>立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置 [表3.3.4][表3.3.5]</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>平場の保護コンクリート [3.3.5]</p> <p>こて仕上げの場合 ※80mm以上</p> <p>床タイル張り等仕上げの場合 ※60mm以上</p> <p>コンクリートの仕上りの平たんさ [3.3.5][表8.1.5]</p> <p>※a種 ・b種 ・c種</p> <p>屋上排水溝 ※図示 [3.3.5]</p> <p>屋根露出防水 [3.3.2][表3.3.7~表3.3.9]</p> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">・M4C</td> <td>・C-1</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">・高日射 反射率 塗料の 適用</td> <td rowspan="4">※製造 所の 指定 による</td> </tr> <tr> <td>・C-2</td> </tr> <tr> <td>・C-3</td> </tr> <tr> <td>・C-4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M3D ・P0D</td> <td>・D-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">・高日射 反射率 塗料の 適用</td> <td rowspan="2">※製造 所の 指定 による</td> </tr> <tr> <td>・D-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・P0D1 ・M3D1 ・M4D1</td> <td>・DI-1</td> <td rowspan="3">JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム 断熱材2種1号又は2号</td> <td rowspan="3">厚さ: mm</td> <td rowspan="3">・高日射 反射率 塗料の 適用</td> <td rowspan="3">※製造 所の 指定 による</td> </tr> <tr> <td>・DI-2</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table> <p>立上り部等の防水層撤去 ・行う ・行わない [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・行う ・行わない</p> <p>露出防水層表面の仕上げ塗装除去 ・行う ・行わない [3.2.6]</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の指定とする</p> <p>屋根露出防水絶縁断熱工法の場合で、ルーフトン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護	・P2A	・A-1			※エポキシ樹脂系 厚さ0.15mm以上	・フラットノクス (70g/m2程度)	・A-2	・P1B	・B-1			※フラットノクス (70g/m2程度)	・コンクリート 押え	・B-2	・P2AI	・AI-1		厚さ: mm	※フラットノクス (70g/m2程度)		・AI-2	・AI-3	・P1BI	・BI-1			※フラットノクス (70g/m2程度)		・BI-2	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考	・M4C	・C-1			・高日射 反射率 塗料の 適用	※製造 所の 指定 による	・C-2	・C-3	・C-4	・M3D ・P0D	・D-1			・高日射 反射率 塗料の 適用	※製造 所の 指定 による	・D-2	・P0D1 ・M3D1 ・M4D1	・DI-1	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム 断熱材2種1号又は2号	厚さ: mm	・高日射 反射率 塗料の 適用	※製造 所の 指定 による	・DI-2															
工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																													
・P2A	・A-1			※エポキシ樹脂系 厚さ0.15mm以上	・フラットノクス (70g/m2程度)																																																																													
	・A-2																																																																																	
・P1B	・B-1			※フラットノクス (70g/m2程度)	・コンクリート 押え																																																																													
	・B-2																																																																																	
・P2AI	・AI-1		厚さ: mm	※フラットノクス (70g/m2程度)																																																																														
	・AI-2																																																																																	
	・AI-3																																																																																	
・P1BI	・BI-1			※フラットノクス (70g/m2程度)																																																																														
	・BI-2																																																																																	
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考																																																																													
・M4C	・C-1			・高日射 反射率 塗料の 適用	※製造 所の 指定 による																																																																													
	・C-2																																																																																	
	・C-3																																																																																	
	・C-4																																																																																	
・M3D ・P0D	・D-1			・高日射 反射率 塗料の 適用	※製造 所の 指定 による																																																																													
	・D-2																																																																																	
・P0D1 ・M3D1 ・M4D1	・DI-1	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム 断熱材2種1号又は2号	厚さ: mm	・高日射 反射率 塗料の 適用	※製造 所の 指定 による																																																																													
	・DI-2																																																																																	
33 消防計画	<p>工事の着手にあたり、火災等の災害の予防や、使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、「工事中の消防計画書」を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。</p>	5 合成高分子系ルーフィングシート防水	<p>露出防水層表面の仕上げ塗装除去 ・行う ・行わない [3.2.6]</p> <p>改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2]</p> <p>※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2]</p> <p>※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示 ・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.4.2]</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の指定とする [3.4.3]</p> <p>[3.5.2][表3.5.1~表3.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">厚さ(mm)</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反射率塗料の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・POS ・S4S</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※1.2</td> <td rowspan="2">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S3S</td> <td>・S-M1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※1.5</td> <td rowspan="2">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M4S</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※1.2</td> <td rowspan="2">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M4S ・S3S ・S4S ・M4S</td> <td>・SI-F1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※1.2</td> <td rowspan="2">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・SI-F2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M4S ・P1S</td> <td>・SI-M1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※1.5</td> <td rowspan="2">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・SI-M2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S-C1</td> <td></td> <td>※1.0</td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>立上り保護 モルタルの塗厚 ・図示 ・7mm</td> </tr> </table> <p>断熱工法に用いる断熱材 (SI-F1, SI-F2, SI-M1, SI-M2の場合) [3.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>材料</th> <th>厚さ</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">機械的 固定工法</td> <td>JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>接着工法</td> <td>JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・図示</td> </tr> </table> <p>立上り部等の防水層撤去 ・行う ・行わない [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・行う ・行わない</p> <p>PO S工法及びPO S I工法(機械的固定工法)の立上り部等の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした場合の既存防水層の処理 ※3.2.6(4)(ウ)(g)による</p> <p>固定金具の材質及び形状 [3.5.2]</p> <p>材質 ※防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板またはこれらの鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの</p> <p>厚さ(mm) ※0.4以上</p> <p>S-M1及びS-M2の絶縁用シート及び可塑性移行防止用シートの材質 [3.5.2]</p> <p>※発泡ポリエチレンシート</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の仕様による [3.5.3]</p> <p>歩行の仕様 [表3.5.1]</p> <p>※非歩行用 ・軽歩行用 (施工箇所:)</p> <p>SI-M1及びSI-M2の防湿用フィルムの設置 ※設けない ・設ける [表3.5.2]</p> <p>PCコンクリート下地の目地処理(接着工法の場合) [3.5.4]</p> <p>・行う(・図示) ・行わない</p> <p>S-F1及びCSI-F1のPCコンクリート下地の入隅部増張り [3.5.4]</p> <p>・行う(・図示) ・行わない</p> <p>一般部のルーフィングシートの張付けで機械的固定工法の場合</p> <p>建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p>	工法	種別	施工箇所	厚さ(mm)	仕上塗料		高日射反射率塗料の適用	備考	種類	使用量	・POS ・S4S	・S-F1		※1.2	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S-F2	・S3S	・S-M1		※1.5	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S-M2	・M4S	・S-F1		※1.2	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S-F2	・M4S ・S3S ・S4S ・M4S	・SI-F1		※1.2	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・SI-F2	・M4S ・P1S	・SI-M1		※1.5	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない	・SI-M2		・S-C1		※1.0			・	立上り保護 モルタルの塗厚 ・図示 ・7mm	工法	材料	厚さ	機械的 固定工法	JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号	・	・	・図示	接着工法	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号	・		・	・図示		
工法	種別	施工箇所	厚さ(mm)					仕上塗料				高日射反射率塗料の適用	備考																																																																					
				種類	使用量																																																																													
・POS ・S4S	・S-F1		※1.2	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																											
	・S-F2																																																																																	
・S3S	・S-M1		※1.5	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																											
	・S-M2																																																																																	
・M4S	・S-F1		※1.2	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																											
	・S-F2																																																																																	
・M4S ・S3S ・S4S ・M4S	・SI-F1		※1.2	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																											
	・SI-F2																																																																																	
・M4S ・P1S	・SI-M1		※1.5	※製造所の仕様による		・	改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																											
	・SI-M2																																																																																	
	・S-C1		※1.0			・	立上り保護 モルタルの塗厚 ・図示 ・7mm																																																																											
工法	材料	厚さ																																																																																
機械的 固定工法	JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号	・																																																																																
	・	・図示																																																																																
接着工法	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号	・																																																																																
	・	・図示																																																																																
⑫ 仮設工事(改修)		① 足場その他	<p>内部足場 ※きつたつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][表2.2.1]</p> <p>外部足場 ※本足場</p> <p>外部足場の養生 ※図示 ・防護シート ○メッシュシート ○防音シート ・防音パネル</p> <p>材料、撤去材の運搬方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A種 ※B種 ○C種 ・D種 ○E種 ・C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示) ・D種の場合 利用可能な階段(※図示) <p>・屋上防水作業の端部には、墜落防止手摺等墜落の危険を防止する措置を講ずる。</p> <p>本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。</p> <p>○1.8m以下の範囲については、金網養生とし施設すること。</p>																																																																															
		② 養生	<p>○既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 [2.3.1]</p> <p>○既存家具、既存設備等の養生 ※ビニルシート等</p> <p>・既存ブラインド、カーテン等の養生、保管場所 ※図示</p> <p>・固定された備品等の移動 ※図示</p> <p>・開口部養生 窓等の破損の危険がある工事を行う場合は、施工を行う周辺及びその下部の窓等には、室内に破損物等が飛散しない様、堅固な養生を行う。</p>																																																																															
		3 仮設間仕切り(屋内)	<p>設置箇所 ※図示 [2.3.2][表2.3.1]</p> <p>間仕切り種別</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A種 ・B種 ※C種 <p>A種、B種の場合</p> <p>仕上げの材種 ※せつこうボード 厚さ9.5mm ・合板(普通合板) 厚さ9.0mm</p> <p>塗装仕上げ等 ・行う ※行わない</p> <p>仮設設置箇所 ※図示</p> <p>仮設扉種別 ・合板張り木製扉程度 ・図示</p>																																																																															

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																		
6 塗膜防水	防水層の種類 [3.6.3][表3.6.1~表3.6.3] <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>使用量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・POX ・L4X</td> <td>・X-1 ・X-1H</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※2成分形7リトル樹脂系 ・ふっ素樹脂系 ・アクリル樹脂系</td> <td rowspan="2"></td> <td>改修用ドレン ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・X-2 ・X-2H</td> <td>・設けない</td> </tr> <tr> <td>・P1Y ・P2Y</td> <td>・Y-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護層 ・設ける</td> </tr> </table> <p>絶縁工における脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料の製造所の仕様による [3.6.3] ウレタン防水材 ※化学物質MOCAを含有しないもの</p>	工法	種別	施工箇所	種類	使用量	備考	・POX ・L4X	・X-1 ・X-1H		※2成分形7リトル樹脂系 ・ふっ素樹脂系 ・アクリル樹脂系		改修用ドレン ・設ける	・X-2 ・X-2H	・設けない	・P1Y ・P2Y	・Y-2				保護層 ・設ける	7 FRP防水	ガラスマット ・1層タイプ ・2層タイプ 表面の仕上げ ・平滑 ・粗面 押え金物の材質 ※アルミニウム 押え金物の寸法 ※図示	⑧ シーリング	シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.4~3.7.7][表3.1.2] ①シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ボンドブレイカー張り ・適用する [3.7.7] エッジング材張り ・適用する シーリング材の種類、施工箇所 [3.1.4][3.7.2][表3.7.1] ※下表による(下表以外は表3.7.1による) <table border="1"> <tr> <th>種類(記号)</th> <th>主成分による区分</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>①SR-1</td> <td>シリコーン系</td> <td>水回り</td> </tr> <tr> <td>・SR-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②MS-2</td> <td>変成シリコーン系</td> <td>水回り以外</td> </tr> <tr> <td>・PS-2</td> <td>ポリサルファイド系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・PU-2</td> <td>ポリウレタン系</td> <td></td> </tr> </table> 仕上げを行わない箇所 () [表3.7.1] シーリング材の目地寸法 [3.7.3] <table border="1"> <tr> <th>箇所</th> <th>打継ぎ/ひび割れ誘発目地</th> <th>ガラス回りの目地</th> <th>左記以外の目地</th> </tr> <tr> <td>幅(mm)</td> <td>※20以上</td> <td>※幅及び深さ5以上[5.13.3]による場合を除く)</td> <td>※10以上</td> </tr> <tr> <td>深さ(mm)</td> <td>※10以上</td> <td></td> <td>※10以上</td> </tr> </table> 接着性試験 [3.7.8] ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験 材料 [3.8.2][表3.8.1] <table border="1"> <tr> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質塩化ビニル雨どい</td> <td></td> <td>※軒どい ・たてどい</td> </tr> </table> とい受金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 [3.8.2] 材質: ※ステンレス製 ・溶融亜鉛めっき その他: ※表3.8.2による 防露材のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ [3.8.2] 既存のといその他の撤去 ※図示 [3.8.3] 降雨等に対する養生方法 ※監督職員と協議による ・図示 鋼管製といの防露巻き ・表3.8.4による たてどい受金物の取付け ・図示 ルーフドレンの取付け ・水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する。	種類(記号)	主成分による区分	施工箇所	①SR-1	シリコーン系	水回り	・SR-2			②MS-2	変成シリコーン系	水回り以外	・PS-2	ポリサルファイド系		・PU-2	ポリウレタン系		箇所	打継ぎ/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地	幅(mm)	※20以上	※幅及び深さ5以上[5.13.3]による場合を除く)	※10以上	深さ(mm)	※10以上		※10以上	材 種	寸 法	施 工 箇 所	・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい	・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)		※たてどい	・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・たてどい	9 とい	材料 [3.8.2][表3.8.1] <table border="1"> <tr> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質塩化ビニル雨どい</td> <td></td> <td>※軒どい ・たてどい</td> </tr> </table> とい受金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 [3.8.2] 材質: ※ステンレス製 ・溶融亜鉛めっき その他: ※表3.8.2による 防露材のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ [3.8.2] 既存のといその他の撤去 ※図示 [3.8.3] 降雨等に対する養生方法 ※監督職員と協議による ・図示 鋼管製といの防露巻き ・表3.8.4による たてどい受金物の取付け ・図示 ルーフドレンの取付け ・水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する。	材 種	寸 法	施 工 箇 所	・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい	・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)		※たてどい	・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・たてどい	10 アルミニウム製笠木	種類 ・オープン形式(・押出250形 ・押出300形 ・押出350形) [3.9.2][表3.9.1] ・板材折曲げ形(・オープン形式 ・シール形式) 本体幅()mm 板厚(※2.0)mm 表面処理 種別 表5.2.2による()種 色合い等 ※標準色 既存の笠木等の撤去 ・行う(範囲 ※図示) ・行わない ・一時取外し再取付け[3.9.3] 新規アルミニウム製笠木の下の補修工法 ※図示 板材折曲げ形笠木の取付方法 ※図示 笠木の固定金具の固定工法 建築基準法に基づく風圧力の(※1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法	11 保証書 (シーリング除く)	受注者、施工者、材料製造所連名による 10 年保証(完成届提出日より15日後から)	12 高日射反射率塗料	JIS K 5675 (屋根用高日射反射率塗料) に適合するもの、または、グリーン購入法の高日射反射率防水に適合する保護塗料とする。
工法	種別	施工箇所	種類	使用量	備考																																																																																		
・POX ・L4X	・X-1 ・X-1H		※2成分形7リトル樹脂系 ・ふっ素樹脂系 ・アクリル樹脂系		改修用ドレン ・設ける																																																																																		
	・X-2 ・X-2H				・設けない																																																																																		
・P1Y ・P2Y	・Y-2				保護層 ・設ける																																																																																		
種類(記号)	主成分による区分	施工箇所																																																																																					
①SR-1	シリコーン系	水回り																																																																																					
・SR-2																																																																																							
②MS-2	変成シリコーン系	水回り以外																																																																																					
・PS-2	ポリサルファイド系																																																																																						
・PU-2	ポリウレタン系																																																																																						
箇所	打継ぎ/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地																																																																																				
幅(mm)	※20以上	※幅及び深さ5以上[5.13.3]による場合を除く)	※10以上																																																																																				
深さ(mm)	※10以上		※10以上																																																																																				
材 種	寸 法	施 工 箇 所																																																																																					
・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい																																																																																					
・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)		※たてどい																																																																																					
・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・たてどい																																																																																					
材 種	寸 法	施 工 箇 所																																																																																					
・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい																																																																																					
・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)		※たてどい																																																																																					
・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・たてどい																																																																																					
建具改修工事	※ かぶせ工法 ・撤去工法 [5.1.3] 壁部分の開口の開け方 ※図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※図示	1 改修工法	2 防火戸	防火戸の指定等 ※図示 [5.1.4] 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ※図示	3 建具見本の製作等	建具見本の製作 ・行う(建具番号) ※行わない [5.1.5] ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作するもの ・納まり等がわかる程度のもの 特殊な建具の仮組 ・行う(建具番号) ※行わない [5.1.5]	4 防犯建物部品	・適用する 適用箇所: ※図示 [5.1.7]	5 アルミニウム製建具	外部に面する建具の性能等 [5.2.2][表5.2.1] <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠の見込み</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td rowspan="2">A-3</td> <td rowspan="2">W-4</td> <td rowspan="2">※図示</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>※B種</td> <td>S-5</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> </table>	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考	・A種	S-4	A-3	W-4	※図示		※B種	S-5	・C種	S-6	A-4	W-5	※図示		6 樹脂製建具	・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.2.2] [表5.2.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.2.3][5.6.3(1)] <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>※ステンレス(SUS304)線材</td> <td>※1.5mm</td> <td>※網目寸法15mm</td> <td>※図示</td> </tr> </table> 外部に面する建具 表面処理の種類 ※BB-1種 ・BB-2種 [5.2.4][表5.2.2] 色合い等 ※標準色() ・特注色() 屋内に使用する建具 表面処理の種類 ※BC-1種 ・BC-2種 [5.2.4][表5.2.2] 色合い等 ※標準色() ・特注色() ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.2.4][5.4.4] 結露水の処理方法 ※製造所の仕様による ・図示 水切り板、ぜん板 ※製造所の仕様による ・図示 [5.2.5] 製造所 評価名簿による [5.3.2~5.3.5][表5.3.1] <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠の見込み</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td rowspan="2">A-4</td> <td rowspan="2">W-4</td> <td rowspan="2">※図示</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>※B種</td> <td>S-5</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>W-5</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> </table> ・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.3.2][表5.3.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 [5.3.2][表5.3.3] 適用箇所 ※図示 外部に面する建具の日射熱取得特性の等級 ・ N-1 ・ N-2 ・ N-3 [5.3.2] 網戸等 [5.2.3] <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>※ステンレス(SUS304)線材</td> <td>※1.5mm</td> <td>※網目寸法15mm</td> <td>※図示</td> </tr> </table> ガラス ・複層ガラス ・単板ガラス ※図示 [5.3.3] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.3.4][5.4.4] 表面色 ※標準色() ・特注色() [5.3.4] 水切り板、ぜん板 ※製造所の仕様による ・図示 [5.2.5][5.3.2] 製造所 評価名簿による 簡易気密型ドアセット ・適用する [5.4.2][表5.4.1] 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1] 枠の見込み(※図示) ・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・ D-1 ・ D-2 ・ D-3 適用箇所 ※図示 点検口の類のくつずりの材料 ・ 枠と同材 ・ ステンレス [5.4.3] ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.4.3][5.6.3(1)] 鋼板の厚さ ※図示(図示がない場合は表5.4.2による) [5.4.4] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.4.4] 標準型鋼製建具の有効内法寸法(表5.4.5による) [5.4.6] ・適用する(建具符号、形式及び寸法は建具表による) 製造所 評価名簿による 簡易気密型ドアセット ・適用する [5.5.2] ・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追従性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 鋼板の種類 ※亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 [5.5.3] ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3] 鋼板の厚さ ※図示(図示がない場合は表5.5.1による) [5.5.4] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.5.4] 標準型鋼製建具の有効内法寸法(表5.4.5による) [5.5.6] ・適用する(建具符号、形式及び寸法は建具表による) 製造所 評価名簿による 簡易気密型ドアセット ・適用する [5.6.3] 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.6.3] 枠の見込み(※図示) ・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追従性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3] 表面仕上げ ※HL [5.6.4] 曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ角出し曲げ(・a角 ・b角 ・c角) [5.6.5] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.6.4][5.6.4] 製造所 評価名簿による 建具材の加工、組立て時の含水率 ※A種 ・ B種 [5.7.2][表5.7.1] ・ フラッシュ戸 [5.7.2][表5.7.2] 表面材の合板の種類 ※図示 品質等 ※5.7.2(2)(i)(a)~(c)による 表面板の厚さ ※表5.7.6による ・ かまち戸 [5.7.2] かまちの樹種 () 鏡板の樹種 () [5.7.2] 見込み寸法(mm) ※図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7]	種類	材質	線径	網目	適用箇所	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示	・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考	・A種	S-4	A-4	W-4	※図示		※B種	S-5	・C種	S-6	W-5	※図示		種類	材質	線径	網目	適用箇所	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示	・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示	7 鋼製建具	8 鋼製軽量建具	9 ステンレス製建具	10 木製建具		
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考																																																																																		
・A種	S-4	A-3	W-4	※図示																																																																																			
※B種	S-5																																																																																						
・C種	S-6	A-4	W-5	※図示																																																																																			
種類	材質	線径	網目	適用箇所																																																																																			
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示																																																																																			
・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示																																																																																			
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考																																																																																		
・A種	S-4	A-4	W-4	※図示																																																																																			
※B種	S-5																																																																																						
・C種	S-6	W-5	※図示																																																																																				
種類	材質	線径	網目	適用箇所																																																																																			
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示																																																																																			
・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示																																																																																			
11 自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 ・図示 ・片引き ・引分け ・片開き [5.9.2] 引き戸駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.1による バリアフリー出入口に設置される引き戸駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.2による 引き戸用検出装置の種類 バリアフリーレスイッチ ・非接触スイッチ 引き戸用検出装置 [5.9.2][表5.9.3] 性能値 ※表5.9.3による 種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー [5.9.2][表5.9.4] ・光電センサー ・電波センサー ・押しボタンスイッチ ・タッチスイッチ (・無線式タッチスイッチ ・光電式タッチスイッチ) ・適用する(塩害のおそれのある場合) ※適用しない 凍結防止措置 ・行う 製造所 評価名簿による	12 鍵	マスターキーの製作(対応) ・製作する(・新規 ・既存合わせ) [5.8.4] ・製作しない(※既存マスターキーに合わせる ◎ 合わせない) 鍵の製作本数 ※3本1組 鍵箱 ・設ける(本用 組) ※設けない 製造所 評価名簿による(評価名簿に記載のないものは図示による)	13 自動ドア開閉装置	14 自閉式上吊り引戸装置	15 重量シャッター	シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度(N/m2) [5.11.2] ・外壁用防火シャッター 耐風圧強度(N/m2) ・屋内用防火シャッター ・防塵シャッター 開閉方式の種類 ※電動式(手動併用) ・手動式 [5.11.2][表5.11.1] 急降下制動装置、急降下停止装置の設置箇所 ※図示 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 危害防止機構の設置箇所 ※図示 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける [5.11.2] スラット及びシャッターケース用鋼板 [5.11.3] 鋼板の種類 ・ JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・ JIS G 3512(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3][5.11.3] 製造所 評価名簿による 開閉形式 ・電動式(手動併用) ※手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度 (N/m2) [5.12.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・ JIS G 3312(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z06又はF06を満足するもの ・ JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※AZ90を満足するもの スラットの種類 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による [5.13.2][5.13.3]	16 軽量シャッター	17 オーバーヘッドドア	18 ガラス	19 ガラス留め材																																																																												
6 塗膜防水	防水層の種類 [3.6.3][表3.6.1~表3.6.3] <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>使用量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・POX ・L4X</td> <td>・X-1 ・X-1H</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※2成分形7リトル樹脂系 ・ふっ素樹脂系 ・アクリル樹脂系</td> <td rowspan="2"></td> <td>改修用ドレン ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・X-2 ・X-2H</td> <td>・設けない</td> </tr> <tr> <td>・P1Y ・P2Y</td> <td>・Y-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護層 ・設ける</td> </tr> </table> <p>絶縁工における脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料の製造所の仕様による [3.6.3] ウレタン防水材 ※化学物質MOCAを含有しないもの</p>	工法	種別	施工箇所	種類	使用量	備考	・POX ・L4X	・X-1 ・X-1H		※2成分形7リトル樹脂系 ・ふっ素樹脂系 ・アクリル樹脂系		改修用ドレン ・設ける	・X-2 ・X-2H	・設けない	・P1Y ・P2Y	・Y-2				保護層 ・設ける	7 FRP防水	ガラスマット ・1層タイプ ・2層タイプ 表面の仕上げ ・平滑 ・粗面 押え金物の材質 ※アルミニウム 押え金物の寸法 ※図示	⑧ シーリング	シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.4~3.7.7][表3.1.2] ①シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ボンドブレイカー張り ・適用する [3.7.7] エッジング材張り ・適用する シーリング材の種類、施工箇所 [3.1.4][3.7.2][表3.7.1] ※下表による(下表以外は表3.7.1による) <table border="1"> <tr> <th>種類(記号)</th> <th>主成分による区分</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>①SR-1</td> <td>シリコーン系</td> <td>水回り</td> </tr> <tr> <td>・SR-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②MS-2</td> <td>変成シリコーン系</td> <td>水回り以外</td> </tr> <tr> <td>・PS-2</td> <td>ポリサルファイド系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・PU-2</td> <td>ポリウレタン系</td> <td></td> </tr> </table> 仕上げを行わない箇所 () [表3.7.1] シーリング材の目地寸法 [3.7.3] <table border="1"> <tr> <th>箇所</th> <th>打継ぎ/ひび割れ誘発目地</th> <th>ガラス回りの目地</th> <th>左記以外の目地</th> </tr> <tr> <td>幅(mm)</td> <td>※20以上</td> <td>※幅及び深さ5以上[5.13.3]による場合を除く)</td> <td>※10以上</td> </tr> <tr> <td>深さ(mm)</td> <td>※10以上</td> <td></td> <td>※10以上</td> </tr> </table> 接着性試験 [3.7.8] ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験 材料 [3.8.2][表3.8.1] <table border="1"> <tr> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質塩化ビニル雨どい</td> <td></td> <td>※軒どい ・たてどい</td> </tr> </table> とい受金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 [3.8.2] 材質: ※ステンレス製 ・溶融亜鉛めっき その他: ※表3.8.2による 防露材のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ [3.8.2] 既存のといその他の撤去 ※図示 [3.8.3] 降雨等に対する養生方法 ※監督職員と協議による ・図示 鋼管製といの防露巻き ・表3.8.4による たてどい受金物の取付け ・図示 ルーフドレンの取付け ・水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する。	種類(記号)	主成分による区分	施工箇所	①SR-1	シリコーン系	水回り	・SR-2			②MS-2	変成シリコーン系	水回り以外	・PS-2	ポリサルファイド系		・PU-2	ポリウレタン系		箇所	打継ぎ/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地	幅(mm)	※20以上	※幅及び深さ5以上[5.13.3]による場合を除く)	※10以上	深さ(mm)	※10以上		※10以上	材 種	寸 法	施 工 箇 所	・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい	・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)		※たてどい	・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・たてどい	9 とい	材料 [3.8.2][表3.8.1] <table border="1"> <tr> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)</td> <td></td> <td>※たてどい</td> </tr> <tr> <td>・硬質塩化ビニル雨どい</td> <td></td> <td>※軒どい ・たてどい</td> </tr> </table> とい受金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 [3.8.2] 材質: ※ステンレス製 ・溶融亜鉛めっき その他: ※表3.8.2による 防露材のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ [3.8.2] 既存のといその他の撤去 ※図示 [3.8.3] 降雨等に対する養生方法 ※監督職員と協議による ・図示 鋼管製といの防露巻き ・表3.8.4による たてどい受金物の取付け ・図示 ルーフドレンの取付け ・水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する。	材 種	寸 法	施 工 箇 所	・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい	・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)		※たてどい	・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・たてどい	10 アルミニウム製笠木	種類 ・オープン形式(・押出250形 ・押出300形 ・押出350形) [3.9.2][表3.9.1] ・板材折曲げ形(・オープン形式 ・シール形式) 本体幅()mm 板厚(※2.0)mm 表面処理 種別 表5.2.2による()種 色合い等 ※標準色 既存の笠木等の撤去 ・行う(範囲 ※図示) ・行わない ・一時取外し再取付け[3.9.3] 新規アルミニウム製笠木の下の補修工法 ※図示 板材折曲げ形笠木の取付方法 ※図示 笠木の固定金具の固定工法 建築基準法に基づく風圧力の(※1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法	11 保証書 (シーリング除く)	受注者、施工者、材料製造所連名による 10 年保証(完成届提出日より15日後から)	12 高日射反射率塗料	JIS K 5675 (屋根用高日射反射率塗料) に適合するもの、または、グリーン購入法の高日射反射率防水に適合する保護塗料とする。
工法	種別	施工箇所	種類	使用量	備考																																																																																		
・POX ・L4X	・X-1 ・X-1H		※2成分形7リトル樹脂系 ・ふっ素樹脂系 ・アクリル樹脂系		改修用ドレン ・設ける																																																																																		
	・X-2 ・X-2H				・設けない																																																																																		
・P1Y ・P2Y	・Y-2				保護層 ・設ける																																																																																		
種類(記号)	主成分による区分	施工箇所																																																																																					
①SR-1	シリコーン系	水回り																																																																																					
・SR-2																																																																																							
②MS-2	変成シリコーン系	水回り以外																																																																																					
・PS-2	ポリサルファイド系																																																																																						
・PU-2	ポリウレタン系																																																																																						
箇所	打継ぎ/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地																																																																																				
幅(mm)	※20以上	※幅及び深さ5以上[5.13.3]による場合を除く)	※10以上																																																																																				
深さ(mm)	※10以上		※10以上																																																																																				
材 種	寸 法	施 工 箇 所																																																																																					
・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい																																																																																					
・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)		※たてどい																																																																																					
・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・たてどい																																																																																					
材 種	寸 法	施 工 箇 所																																																																																					
・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい																																																																																					
・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)		※たてどい																																																																																					
・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・たてどい																																																																																					
建具改修工事	※ かぶせ工法 ・撤去工法 [5.1.3] 壁部分の開口の開け方 ※図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※図示	1 改修工法	2 防火戸	防火戸の指定等 ※図示 [5.1.4] 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ※図示	3 建具見本の製作等	建具見本の製作 ・行う(建具番号) ※行わない [5.1.5] ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作するもの ・納まり等がわかる程度のもの 特殊な建具の仮組 ・行う(建具番号) ※行わない [5.1.5]	4 防犯建物部品	・適用する 適用箇所: ※図示 [5.1.7]	5 アルミニウム製建具	外部に面する建具の性能等 [5.2.2][表5.2.1] <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠の見込み</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td rowspan="2">A-3</td> <td rowspan="2">W-4</td> <td rowspan="2">※図示</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>※B種</td> <td>S-5</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> </table>	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考	・A種	S-4	A-3	W-4	※図示		※B種	S-5	・C種	S-6	A-4	W-5	※図示		6 樹脂製建具	・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.2.2] [表5.2.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.2.3][5.6.3(1)] <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>※ステンレス(SUS304)線材</td> <td>※1.5mm</td> <td>※網目寸法15mm</td> <td>※図示</td> </tr> </table> 外部に面する建具 表面処理の種類 ※BB-1種 ・BB-2種 [5.2.4][表5.2.2] 色合い等 ※標準色() ・特注色() 屋内に使用する建具 表面処理の種類 ※BC-1種 ・BC-2種 [5.2.4][表5.2.2] 色合い等 ※標準色() ・特注色() ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.2.4][5.4.4] 結露水の処理方法 ※製造所の仕様による ・図示 水切り板、ぜん板 ※製造所の仕様による ・図示 [5.2.5] 製造所 評価名簿による [5.3.2~5.3.5][表5.3.1] <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠の見込み</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td rowspan="2">A-4</td> <td rowspan="2">W-4</td> <td rowspan="2">※図示</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>※B種</td> <td>S-5</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>W-5</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> </table> ・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.3.2][表5.3.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 [5.3.2][表5.3.3] 適用箇所 ※図示 外部に面する建具の日射熱取得特性の等級 ・ N-1 ・ N-2 ・ N-3 [5.3.2] 網戸等 [5.2.3] <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>※ステンレス(SUS304)線材</td> <td>※1.5mm</td> <td>※網目寸法15mm</td> <td>※図示</td> </tr> </table> ガラス ・複層ガラス ・単板ガラス ※図示 [5.3.3] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.3.4][5.4.4] 表面色 ※標準色() ・特注色() [5.3.4] 水切り板、ぜん板 ※製造所の仕様による ・図示 [5.2.5][5.3.2] 製造所 評価名簿による 簡易気密型ドアセット ・適用する [5.4.2][表5.4.1] 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1] 枠の見込み(※図示) ・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追従性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 点検口の類のくつずりの材料 ・ 枠と同材 ・ ステンレス [5.4.3] ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.4.3][5.6.3(1)] 鋼板の厚さ ※図示(図示がない場合は表5.4.2による) [5.4.4] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.4.4] 標準型鋼製建具の有効内法寸法(表5.4.5による) [5.4.6] ・適用する(建具符号、形式及び寸法は建具表による) 製造所 評価名簿による 簡易気密型ドアセット ・適用する [5.5.2] ・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追従性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 鋼板の種類 ※亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 [5.5.3] ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3] 鋼板の厚さ ※図示(図示がない場合は表5.5.1による) [5.5.4] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.5.4] 標準型鋼製建具の有効内法寸法(表5.4.5による) [5.5.6] ・適用する(建具符号、形式及び寸法は建具表による) 製造所 評価名簿による 簡易気密型ドアセット ・適用する [5.6.3] 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.6.3] 枠の見込み(※図示) ・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追従性の等級 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3] 表面仕上げ ※HL [5.6.4] 曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ角出し曲げ(・a角 ・b角 ・c角) [5.6.5] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.6.4][5.6.4] 製造所 評価名簿による 建具材の加工、組立て時の含水率 ※A種 ・ B種 [5.7.2][表5.7.1] ・ フラッシュ戸 [5.7.2][表5.7.2] 表面材の合板の種類 ※図示 品質等 ※5.7.2(2)(i)(a)~(c)による 表面板の厚さ ※表5.7.6による ・ かまち戸 [5.7.2] かまちの樹種 () 鏡板の樹種 () [5.7.2] 見込み寸法(mm) ※図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7]	種類	材質	線径	網目	適用箇所	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示	・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考	・A種	S-4	A-4	W-4	※図示		※B種	S-5	・C種	S-6	W-5	※図示		種類	材質	線径	網目	適用箇所	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示	・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示	7 鋼製建具	8 鋼製軽量建具	9 ステンレス製建具	10 木製建具		
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考																																																																																		
・A種	S-4	A-3	W-4	※図示																																																																																			
※B種	S-5																																																																																						
・C種	S-6	A-4	W-5	※図示																																																																																			
種類	材質	線径	網目	適用箇所																																																																																			
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示																																																																																			
・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示																																																																																			
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考																																																																																		
・A種	S-4	A-4	W-4	※図示																																																																																			
※B種	S-5																																																																																						
・C種	S-6	W-5	※図示																																																																																				
種類	材質	線径	網目	適用箇所																																																																																			
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	※図示																																																																																			
・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示																																																																																			
11 自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 ・図示 ・片引き ・引分け ・片開き [5.9.2] 引き戸駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.1による バリアフリー出入口に設置される引き戸駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.2による 引き戸用検出装置の種類 バリアフリーレスイッチ ・非接触スイッチ 引き戸用検出装置 [5.9.2][表5.9.3] 性能値 ※表5.9.3による 種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー [5.9.2][表5.9.4] ・光電センサー ・電波センサー ・押しボタンスイッチ ・タッチスイッチ (・無線式タッチスイッチ ・光電式タッチスイッチ) ・適用する(塩害のおそれのある場合) ※適用しない 凍結防止措置 ・行う 製造所 評価名簿による	12 鍵	マスターキーの製作(対応) ・製作する(・新規 ・既存合わせ) [5.8.4] ・製作しない(※既存マスターキーに合わせる ◎ 合わせない) 鍵の製作本数 ※3本1組 鍵箱 ・設ける(本用 組) ※設けない 製造所 評価名簿による(評価名簿に記載のないものは図示による)	13 自動ドア開閉装置	14 自閉式上吊り引戸装置	15 重量シャッター	シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度(N/m2) [5.11.2] ・外壁用防火シャッター 耐風圧強度(N																																																																																

項目	特記事項																																																																																																																																																																														
28 フローリング張り	<p>単層フローリング [6.11.2][6.11.3][6.11.4][6.11.6][表6.11.1][表6.11.3][表6.11.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・フローリングボード1等</td> <td>・釘留め工法(根張り)</td> <td>※15</td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">・</td> </tr> <tr> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>・12</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・フローリングボード2等</td> <td>・接着工法</td> <td>・8</td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">・</td> </tr> <tr> <td>・接着工法</td> <td>※15</td> </tr> </table> <p>フローリングボードの幅、長さ ※表6.11.1、表6.11.3、表6.11.5による フローリングブロックの幅、長さ ・300×300 ・303×303</p> <p>複合フローリング [表6.11.2][表6.11.4][表6.11.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・釘留め工法(根張り)</td> <td>・A種</td> <td>※12</td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">・</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>・15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・釘留め工法(直張り)</td> <td>※C種</td> <td>(ひき板の厚さ)</td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">・</td> </tr> <tr> <td>・接着工法</td> <td>・3mm以上</td> </tr> </table> <p>フローリングの幅、長さ ※表6.11.2、表6.11.4、表6.11.6による 接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート [6.11.5] 塗装 ・工場塗装 ・ウレタン樹脂ワニス塗り ・ [6.11.6][7.11.1] ・現場塗装 ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・A種 ※B種 ・オイルステイン塗りのうねワックス塗り ・生地のままワックス塗り (自然塗料)</p> <p>複合フローリングのホルムアルデヒド放散量 [6.11.2] ※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの</p> <p>29 畳敷き</p> <p>・畳 種別 ※D種 (畳床・KT-I・KT-II※KT-III・KT-K・KT-N) [6.12.2][表6.12.1] ・衝撃緩和型畳 畳表 ・C1 ・C2</p> <p>30 (天井、壁仕上げ) せつこうボードその他のボード及び合板張り</p> <p>材料 [6.13.2][表6.13.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>HW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>NW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>HF</td> <td>・12 ・16 ・18 ・21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>NF</td> <td>・30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)</td> <td>0.8FK 1.0FK</td> <td>タイプ2(無糸綿) ・6 ・8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎化粧けい酸カルシウム板</td> <td></td> <td>◎6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎ロックウール化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>RW-B</td> <td>※25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード2号32K</td> <td>GW-B</td> <td>※25(ガラスクロス包)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎せつこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>※12.5(不燃) ・15(不燃) ◎9.5(準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せつこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・シーリングせつこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>・9.5 ・12.5 ・15 (※準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・強化せつこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5(不燃) ・15(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・せつこうラスボード</td> <td>GB-L</td> <td>・9.5 ・12.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎化粧せつこうボード(トラバーチン模様)</td> <td>GB-D</td> <td>◎9.5(準不燃) ・12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧せつこうボード(木目)</td> <td>GB-D</td> <td>・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td></td> <td>表板の樹種名 ※図示 板面の品質() 厚さ(mm) () 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリート型枠用合板</td> <td></td> <td>厚さ(mm) ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・構造用合板</td> <td></td> <td>厚さ(mm) ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td></td> <td>化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)</td> <td></td> <td>表面性能 ・F ・FW ・W ・SW 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・メディアムデンシファイバーボード</td> <td>MDF</td> <td>・3 ・7 ・9 ・12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・単板張りパーティクルボード</td> <td></td> <td>・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧パーティクルボード</td> <td></td> <td>・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ハードボード(素地)</td> <td>HB</td> <td>・無研磨板(・スタンダード ・テンパード) ・研磨板(・スタンダード ・テンパード)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ハードボード(化粧)</td> <td></td> <td>・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インシュレーションボード</td> <td>IB</td> <td>A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18</td> <td></td> </tr> </table> <p>せつこうボードの目地処理の種類 [6.13.3][表6.13.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>目地工法の種類</th> <th>せつこうボードのエッジの種類</th> </tr> <tr> <td>継目処理工法</td> <td>・テーパーエッジ ※ベベルエッジ</td> </tr> <tr> <td>突付け工法</td> <td>※ベベルエッジ ・スクエアエッジ</td> </tr> <tr> <td>目透し工法</td> <td>※スクエアエッジ ・ベベルエッジ</td> </tr> </table> <p>合板類の張付け ・A種 ※B種 [6.13.3][表6.13.3] MDF及びパーティクルボード並びに合板のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの [6.13.2] 遮音壁に用いるシール材 ・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド [6.13.2] 天井のボードの重ね張りの張り付け方法(ロックウール吸音板を除く) [6.13.3] ()</p> <p>31 壁紙張り</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>程度</th> <th>防火性能</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※塩化ビニル樹脂系</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> </table> <p>素地ごしらせ モルタル面及びプラスター面 ・A種 ※B種 [6.14.3][表7.3.4] コンクリート面及びALCパネル面 ・A種 ※B種 [6.14.3][表7.3.5] せつこうボード及びその他のボード面 ・A種 ※B種 [6.14.3][表7.3.7] 壁紙のホルムアルデヒドの放散量等 ※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの [6.14.2]</p>	種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考	・フローリングボード1等	・釘留め工法(根張り)	※15	・	・	・釘留め工法(直張り)	・12	・フローリングボード2等	・接着工法	・8	・	・	・接着工法	※15	工法	種別	厚さ(mm)	樹種	備考	・釘留め工法(根張り)	・A種	※12	・	・	・B種	・15	・釘留め工法(直張り)	※C種	(ひき板の厚さ)	・	・	・接着工法	・3mm以上	種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等	・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25		・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25		・硬質木片セメント板	HF	・12 ・16 ・18 ・21		・普通木片セメント板	NF	・30		・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無糸綿) ・6 ・8		◎化粧けい酸カルシウム板		◎6		◎ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)		・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25		・グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)		◎せつこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ◎9.5(準不燃)		・不燃積層せつこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)		・シーリングせつこうボード	GB-S	・9.5 ・12.5 ・15 (※準不燃)		・強化せつこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)		・せつこうラスボード	GB-L	・9.5 ・12.5		◎化粧せつこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	◎9.5(準不燃) ・12.5(不燃)		・化粧せつこうボード(木目)	GB-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()		・普通合板		表板の樹種名 ※図示 板面の品質() 厚さ(mm) () 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理		・コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()		・構造用合板		厚さ(mm) ()		・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理		・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)		表面性能 ・F ・FW ・W ・SW 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理		・メディアムデンシファイバーボード	MDF	・3 ・7 ・9 ・12		・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18		・化粧パーティクルボード		・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)		・ハードボード(素地)	HB	・無研磨板(・スタンダード ・テンパード) ・研磨板(・スタンダード ・テンパード)		・ハードボード(化粧)		・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7		・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18		目地工法の種類	せつこうボードのエッジの種類	継目処理工法	・テーパーエッジ ※ベベルエッジ	突付け工法	※ベベルエッジ ・スクエアエッジ	目透し工法	※スクエアエッジ ・ベベルエッジ	種類	程度	防火性能	施工箇所	※塩化ビニル樹脂系	・不燃	・準不燃 ・難燃		・	・不燃	・準不燃 ・難燃		・	・不燃	・準不燃 ・難燃	
種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																																																																											
・フローリングボード1等	・釘留め工法(根張り)	※15	・	・																																																																																																																																																																											
	・釘留め工法(直張り)	・12																																																																																																																																																																													
・フローリングボード2等	・接着工法	・8	・	・																																																																																																																																																																											
	・接着工法	※15																																																																																																																																																																													
工法	種別	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																																																																											
・釘留め工法(根張り)	・A種	※12	・	・																																																																																																																																																																											
	・B種	・15																																																																																																																																																																													
・釘留め工法(直張り)	※C種	(ひき板の厚さ)	・	・																																																																																																																																																																											
	・接着工法	・3mm以上																																																																																																																																																																													
種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等																																																																																																																																																																												
・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																													
・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																													
・硬質木片セメント板	HF	・12 ・16 ・18 ・21																																																																																																																																																																													
・普通木片セメント板	NF	・30																																																																																																																																																																													
・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無糸綿) ・6 ・8																																																																																																																																																																													
◎化粧けい酸カルシウム板		◎6																																																																																																																																																																													
◎ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)																																																																																																																																																																													
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25																																																																																																																																																																													
・グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)																																																																																																																																																																													
◎せつこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ◎9.5(準不燃)																																																																																																																																																																													
・不燃積層せつこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)																																																																																																																																																																													
・シーリングせつこうボード	GB-S	・9.5 ・12.5 ・15 (※準不燃)																																																																																																																																																																													
・強化せつこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)																																																																																																																																																																													
・せつこうラスボード	GB-L	・9.5 ・12.5																																																																																																																																																																													
◎化粧せつこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	◎9.5(準不燃) ・12.5(不燃)																																																																																																																																																																													
・化粧せつこうボード(木目)	GB-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()																																																																																																																																																																													
・普通合板		表板の樹種名 ※図示 板面の品質() 厚さ(mm) () 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																																													
・コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																													
・構造用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																													
・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理																																																																																																																																																																													
・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)		表面性能 ・F ・FW ・W ・SW 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理																																																																																																																																																																													
・メディアムデンシファイバーボード	MDF	・3 ・7 ・9 ・12																																																																																																																																																																													
・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																																													
・化粧パーティクルボード		・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)																																																																																																																																																																													
・ハードボード(素地)	HB	・無研磨板(・スタンダード ・テンパード) ・研磨板(・スタンダード ・テンパード)																																																																																																																																																																													
・ハードボード(化粧)		・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																																																													
・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																																													
目地工法の種類	せつこうボードのエッジの種類																																																																																																																																																																														
継目処理工法	・テーパーエッジ ※ベベルエッジ																																																																																																																																																																														
突付け工法	※ベベルエッジ ・スクエアエッジ																																																																																																																																																																														
目透し工法	※スクエアエッジ ・ベベルエッジ																																																																																																																																																																														
種類	程度	防火性能	施工箇所																																																																																																																																																																												
※塩化ビニル樹脂系	・不燃	・準不燃 ・難燃																																																																																																																																																																													
・	・不燃	・準不燃 ・難燃																																																																																																																																																																													
・	・不燃	・準不燃 ・難燃																																																																																																																																																																													

項目	特記事項																																																																																																																									
32 接着剤	<p>壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木、フローリングその他内装に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p>																																																																																																																									
33 モルタル塗り	<p>モルタル ※現場調合材料 ・既調合材料 () [6.15.3] 既製目地材 ・適用する(形状:※図示) () [6.15.5] 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※ステンレス製アンカーピン縦横(200打込、ステンレス製ラス等張り) ・図示 床の目地 ・適用する(目地割り ※2mm程度 最大目地間隔3m程度) [6.15.6] (種類 ※押し目地) タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ※行う ・行わない</p>																																																																																																																									
34 タイル張り	<p>伸縮調整目地の位置 ・図示 ※6.16.2(1)(7)による [6.16.2] タイルの見本焼き ※行わない [6.16.2] タイルの試験張り ※行わない [6.16.2]</p> <p>◎セメントモルタルによるタイル張り [6.16.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表単価(円/m²))</th> </tr> <tr> <td>トイレ(汚室)</td> <td>図示</td> <td>I類 II類 III類</td> <td>施釉 無釉</td> <td>標準 特注</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>標準品 テーパー付</td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地の処理 ・MCR工法 ・目荒し工法 壁タイル張りの工法 内装タイル ・窓張り ・改良圧着張り [6.16.4]</p> <p>・有機系接着剤によるタイル張り [6.16.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表単価(円/m²))</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>I類 II類 III類</td> <td>施釉 無釉</td> <td>標準 特注</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 [6.17.2][6.17.3][表6.17.1] 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [6.16.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>標準塗厚(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・せつこう系・セメント系</td> <td>※10</td> <td></td> </tr> </table> <p>35 セルフレベリング材塗り</p> <p>36 吸音材</p> <p>※グラスウール (7)50 密度24kg/m³</p> <p>37 塗装改修工事</p> <p>① 一般事項</p> <p>屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆とする [7.1.3] 防火材料 ・屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 [7.1.3] ・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)</p> <p>② 下地調整</p> <p>塗替えR B種の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す [7.2.1] [7.2.2~7.2.7][表7.2.1~表7.2.7]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地等の種類</th> <th>下地調整の種類</th> <th>ひび割れの補修</th> </tr> <tr> <td>木部 不透明塗料塗り</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>透明塗料塗り</td> <td>◎R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>モルタル面、プラスター面</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面・その他ボード面</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>③ 素地ごしらせ [7.3.2~7.3.7][表7.3.1~表7.3.7]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地面等</th> <th>種類</th> </tr> <tr> <td>木部 不透明塗料塗り</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>透明塗料塗り</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP以外)</td> <td>・A種 ・B種 ※C種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP)</td> <td>・A種 ※B種 ・C種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びプラスター面</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート・ALCパネル面(DP以外)</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート(DP)</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面(継目処理工法)</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面(継目処理以外)・その他ボード面</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> </table> <p>4 錆止め塗料の種類 [7.3.3, 7.4.2~7.4.3][表7.3.3, 表7.4.1~表7.4.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装面</th> <th>塗料</th> <th>工程</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え ※C種 新規見え掛り部分 ※A種 新規見え隠れ部分 ※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>塗替え 1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※E種 ・B種 ・C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(BP-G)</td> <td>塗替え</td> <td>1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り部分</td> <td>1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">亜鉛めっき鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え ※A種 ・B種 ※C種 鋼製建具以外 ※A種 ・B種 ※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>塗替え ※B種 [表7.4.6] 鋼製建具 ※B種 [表7.4.6] 鋼製建具以外 ※B種 [表7.4.6]</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(BP-G)</td> <td>塗替え</td> <td>※C種 ※C種</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具</td> <td>※C種 ※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼製建具以外</td> <td>塗替え</td> <td>※C種 ※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具</td> <td>※C種 ※B種 ・A種</td> </tr> </table>	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/m ²))	トイレ(汚室)	図示	I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注	・	・	・	標準品 テーパー付	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/m ²))			I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注	・	・	・		種類	標準塗厚(mm)	施工箇所	・せつこう系・セメント系	※10		下地等の種類	下地調整の種類	ひび割れの補修	木部 不透明塗料塗り	※R B種	・	透明塗料塗り	◎R B種	・	鉄鋼面	※R B種	・	亜鉛めっき鋼面	※R B種	・	モルタル面、プラスター面	※R B種	・	コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面	※R B種	・	コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面	・	・	せつこうボード面・その他ボード面	※R B種	・	下地面等	種類	木部 不透明塗料塗り	※A種 ・B種	透明塗料塗り	・A種 ※B種	鉄鋼面(DP以外)	・A種 ・B種 ※C種	鉄鋼面(DP)	・A種 ※B種 ・C種	亜鉛めっき鋼面	・A種 ・B種	モルタル面及びプラスター面	・A種 ※B種	コンクリート・ALCパネル面(DP以外)	・A種 ※B種	コンクリート(DP)	・A種 ・B種	押出成形セメント板面	・A種 ・B種	せつこうボード面(継目処理工法)	※A種 ・B種	せつこうボード面(継目処理以外)・その他ボード面	・A種 ※B種	塗装面	塗料	工程	鉄鋼面	SOP	塗替え ※C種 新規見え掛り部分 ※A種 新規見え隠れ部分 ※A種 ・B種	DP	塗替え 1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※E種 ・B種 ・C種	屋内(BP-G)	塗替え	1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※B種	新規見え掛り部分	1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※B種	亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え ※A種 ・B種 ※C種 鋼製建具以外 ※A種 ・B種 ※A種 ・B種	DP	塗替え ※B種 [表7.4.6] 鋼製建具 ※B種 [表7.4.6] 鋼製建具以外 ※B種 [表7.4.6]	屋内(BP-G)	塗替え	※C種 ※C種	鋼製建具	※C種 ※A種 ・B種	鋼製建具以外	塗替え	※C種 ※B種 ・A種	鋼製建具	※C種 ※B種 ・A種
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/m ²))																																																																																																																		
トイレ(汚室)	図示	I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注	・	・	・	標準品 テーパー付																																																																																																																		
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/m ²))																																																																																																																		
		I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注	・	・	・																																																																																																																			
種類	標準塗厚(mm)	施工箇所																																																																																																																								
・せつこう系・セメント系	※10																																																																																																																									
下地等の種類	下地調整の種類	ひび割れの補修																																																																																																																								
木部 不透明塗料塗り	※R B種	・																																																																																																																								
透明塗料塗り	◎R B種	・																																																																																																																								
鉄鋼面	※R B種	・																																																																																																																								
亜鉛めっき鋼面	※R B種	・																																																																																																																								
モルタル面、プラスター面	※R B種	・																																																																																																																								
コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面	※R B種	・																																																																																																																								
コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面	・	・																																																																																																																								
せつこうボード面・その他ボード面	※R B種	・																																																																																																																								
下地面等	種類																																																																																																																									
木部 不透明塗料塗り	※A種 ・B種																																																																																																																									
透明塗料塗り	・A種 ※B種																																																																																																																									
鉄鋼面(DP以外)	・A種 ・B種 ※C種																																																																																																																									
鉄鋼面(DP)	・A種 ※B種 ・C種																																																																																																																									
亜鉛めっき鋼面	・A種 ・B種																																																																																																																									
モルタル面及びプラスター面	・A種 ※B種																																																																																																																									
コンクリート・ALCパネル面(DP以外)	・A種 ※B種																																																																																																																									
コンクリート(DP)	・A種 ・B種																																																																																																																									
押出成形セメント板面	・A種 ・B種																																																																																																																									
せつこうボード面(継目処理工法)	※A種 ・B種																																																																																																																									
せつこうボード面(継目処理以外)・その他ボード面	・A種 ※B種																																																																																																																									
塗装面	塗料	工程																																																																																																																								
鉄鋼面	SOP	塗替え ※C種 新規見え掛り部分 ※A種 新規見え隠れ部分 ※A種 ・B種																																																																																																																								
	DP	塗替え 1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※E種 ・B種 ・C種																																																																																																																								
屋内(BP-G)	塗替え	1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※B種																																																																																																																								
	新規見え掛り部分	1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※B種																																																																																																																								
亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え ※A種 ・B種 ※C種 鋼製建具以外 ※A種 ・B種 ※A種 ・B種																																																																																																																								
	DP	塗替え ※B種 [表7.4.6] 鋼製建具 ※B種 [表7.4.6] 鋼製建具以外 ※B種 [表7.4.6]																																																																																																																								
屋内(BP-G)	塗替え	※C種 ※C種																																																																																																																								
	鋼製建具	※C種 ※A種 ・B種																																																																																																																								
鋼製建具以外	塗替え	※C種 ※B種 ・A種																																																																																																																								
	鋼製建具	※C種 ※B種 ・A種																																																																																																																								

項目	特記事項																																																																																																																																																												
5) 塗装の種類	<p>[7.3.2, 7.5.2~7.13.2][表7.5.1~表7.13.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>略号</th> <th>塗装</th> <th>塗装面</th> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">・SOP</td> <td rowspan="4">合成樹脂調合ペイント塗り</td> <td>木部(屋外)</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部(屋内)</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・CL</td> <td rowspan="2">クリヤラッカー塗り</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>・NAD</td> <td>アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・DP</td> <td rowspan="3">耐候性塗料塗り</td> <td>上塗り塗料等級</td> <td>表7.8.1</td> <td>表7.8.1</td> </tr> <tr> <td>塗料等級</td> <td>表7.8.2</td> <td>表7.8.2</td> </tr> <tr> <td>塗料等級</td> <td>表7.8.2</td> <td>表7.8.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">◎EP-G</td> <td rowspan="10">つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>プラスター面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>屋内木部</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>屋内鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>屋内亜鉛めっき鋼面</td> <td>※A種</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>プラスター面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・EP</td> <td rowspan="2">合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">◎UC</td> <td rowspan="2">ウレタン樹脂ワニス塗り</td> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>・ステイン</td> <td>・ビグメントステイン塗り</td> <td></td> <td>表7.12.1</td> <td>表7.12.1</td> </tr> <tr> <td>・塗り</td> <td>・オイルステイン塗り(OS)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・WP</td> <td>木材保護塗料塗り</td> <td></td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> </table> <p>CL A種の場合の塗料の種類 UC 着色 ・適用する OS 仕様 ・図示</p> <p>環境配慮改修工事</p> <p>1 石綿含有建材の除去工事</p> <table border="1"> <tr> <th>石綿含有建材の種類</th> <th>使用部位</th> <th>使用材料</th> <th>除去工法</th> </tr> <tr> <td>・石綿含有吹付材</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.3による</td> </tr> <tr> <td>・石綿含有保温材</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.3による</td> </tr> <tr> <td>・石綿含有成形板等</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.4による</td> </tr> <tr> <td>・石綿含有有成形板等</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.5による</td> </tr> </table> <p>石綿含有吹付材の飛散防止処置 ※湿潤化 ・固形化</p> <p>・石綿含有仕上塗料の除去 [9.1.6] 使用部位 () 使用材料 () 除去工法 ※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>除去範囲 ※図示 試験施工 ※行わない ・行う</p> <p>石綿粉じん濃度測定 ※建築物石綿含有建材調査報告書により、監督職員と協議する。 ・行う ・行わない [9.1.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定名称</th> <th>測定点</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業前</td> <td rowspan="2">・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定1</td> <td>※2点 ・3点</td> </tr> <tr> <td>測定2</td> <td>※2点</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">処理作業中</td> <td rowspan="3">・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>測定3</td> <td>※2点</td> </tr> <tr> <td>測定4</td> <td>※1点</td> </tr> <tr> <td>測定5</td> <td>※1点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業後 (隔離シート撤去前)</td> <td rowspan="2">※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定6</td> <td>※4方向 各1点</td> </tr> <tr> <td>測定7</td> <td>※2点以上</td> </tr> <tr> <td>測定8</td> <td>※4方向 各1点</td> <td></td> </tr> </table> <p>測定方法 ・JIS K3850-1に基づいた測定(測定4 ・測定5 ・測定6 ・測定7 ・) ・自動測定器による測定(測定4 ・測定5)</p> <p>建築設備に使用されている石綿含有建材の処理 [9.1.4] 使用設備の種類 処理方法 ・</p> <p>処分 [9.1.3] 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること。</p> <p>・石綿含有仕上塗料の除去 [9.1.6] 除去工法 ※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>除去範囲 ※図示 試験施工 ※行わない ・行う</p>	略号	塗装	塗装面	塗替え	新規	・SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	木部(屋外)	※B種	※A種	木部(屋内)	※B種	※B種	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種	亜鉛めっき鋼面	※B種	※B種	・CL	クリヤラッカー塗り	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種	鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※A種	※B種	・NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種	・DP	耐候性塗料塗り	上塗り塗料等級	表7.8.1	表7.8.1	塗料等級	表7.8.2	表7.8.2	塗料等級	表7.8.2	表7.8.2	◎EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※B種	※B種 ・A種	モルタル面	※B種	※B種 ・A種	プラスター面	※B種	※B種 ・A種	せつこうボード面	※B種	※B種 ・A種	その他ボード面	※B種	※B種 ・A種	屋内木部	※B種	※A種	屋内鉄鋼面	※B種	※A種 ・B種	屋内亜鉛めっき鋼面	※A種	※A種 ・B種	コンクリート面	※B種	※B種 ・A種	モルタル面	※B種	※B種 ・A種	プラスター面	※B種	※B種 ・A種	・EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※B種	※B種 ・A種	モルタル面	※B種	※B種 ・A種	◎UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	コンクリート面	※B種	※B種 ・A種	その他ボード面	※B種	※B種 ・A種	・ステイン	・ビグメントステイン塗り		表7.12.1	表7.12.1	・塗り	・オイルステイン塗り(OS)				・WP	木材保護塗料塗り		※B種	※B種	石綿含有建材の種類	使用部位	使用材料	除去工法	・石綿含有吹付材			※9.1.3による	・石綿含有保温材			※9.1.3による	・石綿含有成形板等			※9.1.4による	・石綿含有有成形板等			※9.1.5による	測定時期	測定場所	測定名称	測定点	処理作業前	・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※2点 ・3点	測定2	※2点	処理作業中	・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定3	※2点	測定4	※1点	測定5	※1点	処理作業後 (隔離シート撤去前)	※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定6	※4方向 各1点	測定7	※2点以上	測定8	※4方向 各1点	
略号	塗装	塗装面	塗替え	新規																																																																																																																																																									
・SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	木部(屋外)	※B種	※A種																																																																																																																																																									
		木部(屋内)	※B種	※B種																																																																																																																																																									
		鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		亜鉛めっき鋼面	※B種	※B種																																																																																																																																																									
・CL	クリヤラッカー塗り	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※A種	※B種																																																																																																																																																									
・NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
・DP	耐候性塗料塗り	上塗り塗料等級	表7.8.1	表7.8.1																																																																																																																																																									
		塗料等級	表7.8.2	表7.8.2																																																																																																																																																									
		塗料等級	表7.8.2	表7.8.2																																																																																																																																																									
◎EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		モルタル面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		プラスター面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		せつこうボード面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		その他ボード面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		屋内木部	※B種	※A種																																																																																																																																																									
		屋内鉄鋼面	※B種	※A種 ・B種																																																																																																																																																									
		屋内亜鉛めっき鋼面	※A種	※A種 ・B種																																																																																																																																																									
		コンクリート面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		モルタル面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
プラスター面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																											
・EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		モルタル面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
◎UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	コンクリート面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
		その他ボード面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																									
・ステイン	・ビグメントステイン塗り		表7.12.1	表7.12.1																																																																																																																																																									
・塗り	・オイルステイン塗り(OS)																																																																																																																																																												
・WP	木材保護塗料塗り		※B種	※B種																																																																																																																																																									
石綿含有建材の種類	使用部位	使用材料	除去工法																																																																																																																																																										
・石綿含有吹付材			※9.1.3による																																																																																																																																																										
・石綿含有保温材			※9.1.3による																																																																																																																																																										
・石綿含有成形板等			※9.1.4による																																																																																																																																																										
・石綿含有有成形板等			※9.1.5による																																																																																																																																																										
測定時期	測定場所	測定名称	測定点																																																																																																																																																										
処理作業前	・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※2点 ・3点																																																																																																																																																										
		測定2	※2点																																																																																																																																																										
処理作業中	・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定3	※2点																																																																																																																																																										
		測定4	※1点																																																																																																																																																										
		測定5	※1点																																																																																																																																																										
処理作業後 (隔離シート撤去前)	※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定6	※4方向 各1点																																																																																																																																																										
		測定7	※2点以上																																																																																																																																																										
測定8	※4方向 各1点																																																																																																																																																												

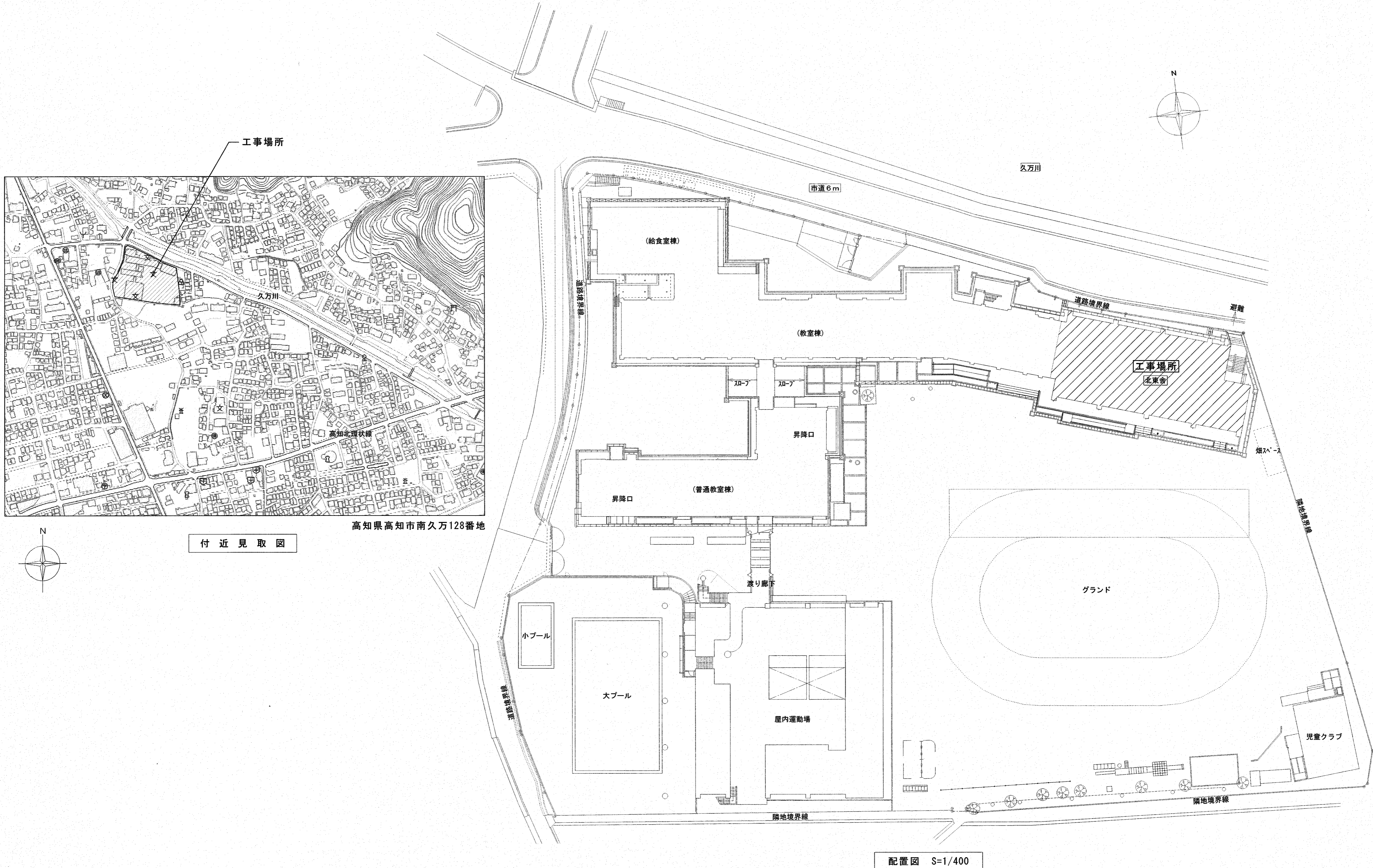
項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																											
2 外断熱改修工事	断熱材の種類 ※ 図示 断熱材の厚さ ※ 図示 外装材の種類及び防火性能 種類 防火性能 既存外壁の仕上材の撤去 ※ 図示 下地面の清掃 ※ 図示 欠損部の改修工法 ・適用 (※ 図示 ※ 4.1.4) 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整 ※ 図示 断熱材の施工 ※ 製造所の仕様による 外装材の施工 ※ 図示 通気層 ・有(厚さ ※ 図示) ・無 外装材の外壁への取付 ※ 図示 笠木の施工 ※ 3章9節による																															
3 断熱・防露改修工事	断熱材打込み工法又は断熱材後張り工法の材料 [9.3.2][9.3.4] <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>等級</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)</td> <td>※ 2種 b A</td> <td>※ 25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> フェノールフォーム断熱材のホルムアルデヒド放散量 [9.3.2][9.3.4] ※ F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの 断熱材現場発泡工法の材料 (JIS A 9526による) [9.3.3] ※ A種1 ・ B種 厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 製造所 評価名簿による	種類	等級	厚さ(mm)	施工箇所	・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・	・	・	※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)	※ 2種 b A	※ 25	・	・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	・	・	・	・ フェノールフォーム断熱材	・	・	・	・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・	・	・	・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・	・	・			
種類	等級	厚さ(mm)	施工箇所																													
・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・	・	・																													
※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)	※ 2種 b A	※ 25	・																													
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	・	・	・																													
・ フェノールフォーム断熱材	・	・	・																													
・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・	・	・																													
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・	・	・																													
4 屋上緑化改修工事	材料 芝及び地被類の種類等 見切り材 舗装材 排水孔 マルチング材 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 かん水装置及び種類 ※ 図示 既存保護層等の撤去 ※ 図示 新植樹木等の枯補償期間 ※ 引渡しの日から1年																															
5 透水性アスファルト舗装改修工事	既存舗装の撤去 ・撤去する ・ 一部再利用する 路床 凍上抑制層 ・適用する 厚さ ※ 図示 材料 ※ 有機物, ごみ等を含まないもの ※適用しない 透水性舗装のフィルターの厚さ管理用車両通行部 (※ 150mm) 歩行者用通路 (※ 50mm) 路床安定処理 ・適用する 方法 ※ 添加材料による安定処理 厚さ ※ 300mm 目標CBR ※ 5以上 ・適用しない 盛土の種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 路床安定処理用添加材料の種類 ジオテキスタイル ・適用する(品質) ・適用しない 発生土の処理 ※ 構外搬出適切処理 (搬出前に建設発生土の受入証明又は法令による許可書等を提出する) ・ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構内指示の場所にたい積 ・ 構外指示の場所に処分(搬出調書等を提出する) ・ 受入れ施設名: ・ 受入れ場所: ・ 仮置き場所: 試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ・ 行う ・ 行わない 現場CBR試験 ・ 行う ・ 行わない 路床締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない 砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない 路盤 厚さ 管理用車両通行部 (※ 150mm) 歩行者用通路 (※ 100mm) 材料 ・ クラッシュラン ・ 粒度調整砕石 [9.5.4][表9.5.3] ※再生クラッシュラン ・ 再生粒度調整砕石 ・ クラッシュラン鉄鋼スラグ ・ 粒度調整鉄鋼スラグ ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 締固め度の試験 ※ 行う ・ 行わない 舗装の構成及び仕上り 厚さ 管理用車両通行部 (※ 50mm) 歩行者用通路 (※ 30mm) 平坦性 ※ 著しい不陸がないもの 開粒度アスファルト混合物の抽出試験 ・ 行う ※ 行わない																															

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																		
ユニット及びその他工事		17 コーナービート	材種 ※ステンレス ・アルミニウム合金	8 構造体コンクリートの仕上り	コンクリートの打放し仕上げ ※合板せき板を用いる場合 (6.2.5)(6.8.2)(表6.2.4)																		
1 フリーアクセスフロア	材料等 (20.2.2) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>表面仕上げ材の材質</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>高さ (mm)</th> <th>所定荷重 (N)</th> <th>耐震性能</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・支柱調整式 ・置敷式</td> <td>※タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル</td> <td>※500×500</td> <td></td> <td>・3,000 ・5,000</td> <td>・1.0G ・0.6G</td> </tr> </table> 寸法精度 20.2.2(2)(ウ)による 製造所 評価名簿による (20.2.2)	施工箇所	工法	表面仕上げ材の材質	寸法 (mm)	高さ (mm)	所定荷重 (N)	耐震性能		・支柱調整式 ・置敷式	※タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル	※500×500		・3,000 ・5,000	・1.0G ・0.6G	18 点検口	形式 材種 寸法 一般形 式 鍵 天井 ※アルミニウム製 ※450×450 ・600×600 一般形 ・額縁タイプ ・目地タイプ ・密閉形 内枠 ・額縁タイプ ・目地タイプ 鍵 ※なし ・あり	⑧ コンクリートの仕上りの平たんさ	適用部位 ※下表 ・図示 (6.2.5)(表6.2.5)(15.4.2)				
施工箇所	工法	表面仕上げ材の材質	寸法 (mm)	高さ (mm)	所定荷重 (N)	耐震性能																	
	・支柱調整式 ・置敷式	※タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル	※500×500		・3,000 ・5,000	・1.0G ・0.6G																	
2 可動間仕切	JIS A 6512による他は次による (20.2.3) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">構造形式</th> <th colspan="2">構成基材 (JIS記号)</th> <th colspan="2">表面仕上材</th> <th rowspan="2">不燃認定</th> <th rowspan="2">遮音性 (dB/500Hz)</th> </tr> <tr> <th>スタッド</th> <th>パネル</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>パネル表面仕上</th> </tr> <tr> <td>・パネル式 ・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式</td> <td>・AL ・ST ・E</td> <td>・w ・st ・g ・al</td> <td>・0.6 ・0.8</td> <td>※珪藻土樹脂塗料 又は7リットル樹脂塗料焼き付け ・図示</td> <td>・</td> <td>・15程度 ・30程度 ・36以上</td> </tr> </table> 割付及びパネル内の種目 ※図示 製造所 評価名簿による (20.2.3)	構造形式	構成基材 (JIS記号)		表面仕上材		不燃認定	遮音性 (dB/500Hz)	スタッド	パネル	厚さ (mm)	パネル表面仕上	・パネル式 ・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式	・AL ・ST ・E	・w ・st ・g ・al	・0.6 ・0.8	※珪藻土樹脂塗料 又は7リットル樹脂塗料焼き付け ・図示	・	・15程度 ・30程度 ・36以上	19 ステンレス流し台	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品	⑨ コンクリートの仕上りの平たんさ	適用部位 ※下表 ・図示 (6.2.5)(表6.2.5)(15.4.2)
構造形式	構成基材 (JIS記号)		表面仕上材		不燃認定	遮音性 (dB/500Hz)																	
	スタッド	パネル	厚さ (mm)	パネル表面仕上																			
・パネル式 ・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式	・AL ・ST ・E	・w ・st ・g ・al	・0.6 ・0.8	※珪藻土樹脂塗料 又は7リットル樹脂塗料焼き付け ・図示	・	・15程度 ・30程度 ・36以上																	
3 移動間仕切	(20.2.4) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">走行方向による区分</th> <th rowspan="2">操作方法による区分</th> <th rowspan="2">パネル圧接装置の操作方法</th> <th rowspan="2">パネル厚 (mm)</th> <th colspan="2">パネル表面材</th> <th rowspan="2">遮音性 (dB/500Hz)</th> </tr> <tr> <th>材質</th> <th>仕上げ</th> </tr> <tr> <td>・平行方向移動式 ・二方向移動式</td> <td>※手動式 ・電動式 ・部分電動式</td> <td>・ブッシュ式 ・ハンドル式</td> <td></td> <td>※鋼板</td> <td>※珪藻土樹脂塗料 又は7リットル樹脂塗料焼き付け ・壁紙張り ・</td> <td>・(36dB未満) ・遮音タイプ ・(36dB以上)</td> </tr> </table> ハンガーレール取付け下地の補強 ※20.2.4(3)(ウ)による パネルをランナーに取り付ける部品 ※20.2.4(3)(ウ)による ハンガーレール ※20.2.4(3)(ウ)による ランナー ※20.2.4(3)(ウ)による ハンガーレール固定用あと施工アンカー 材質 () 寸法 () 製造所 評価名簿による (20.2.4)	走行方向による区分	操作方法による区分	パネル圧接装置の操作方法	パネル厚 (mm)	パネル表面材		遮音性 (dB/500Hz)	材質	仕上げ	・平行方向移動式 ・二方向移動式	※手動式 ・電動式 ・部分電動式	・ブッシュ式 ・ハンドル式		※鋼板	※珪藻土樹脂塗料 又は7リットル樹脂塗料焼き付け ・壁紙張り ・	・(36dB未満) ・遮音タイプ ・(36dB以上)	20 コンロ台	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)		
走行方向による区分	操作方法による区分					パネル圧接装置の操作方法	パネル厚 (mm)		パネル表面材		遮音性 (dB/500Hz)												
		材質	仕上げ																				
・平行方向移動式 ・二方向移動式	※手動式 ・電動式 ・部分電動式	・ブッシュ式 ・ハンドル式		※鋼板	※珪藻土樹脂塗料 又は7リットル樹脂塗料焼き付け ・壁紙張り ・	・(36dB未満) ・遮音タイプ ・(36dB以上)																	
④ トイレブース	パネル表面材 ※図示 ・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板 (20.2.5) 脚部の種類 ※図示 ・幅木タイプ ドアエッジ ※図示 ・アルミニウム製 ・ステンレス製 製造所 評価名簿による (20.2.5)	21 吊戸棚	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)																		
5 手すり	材料の種類、仕上げ ・ステンレス、#400 (20.2.6)	22 水切り棚	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)																		
6 階段滑り止め	材種 ※ステンレス製(SUS304)タイヤ入り (20.2.7) 幅 (mm) ※約35 工法 ※接着工法 ・埋込み工法	23 くつふきマット	材種 ・ステンレス鋼(SUS304) (受わく ステンレス鋼(SUS304)) ・硬質アルミニウム合金 (受わく 硬質アルミニウム合金)	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)																		
7 黒板及びホワイトボード	・黒板 区分 ※焼付け 種類 ・鋼製 ・ほうろう 形式 ・曲面 ・平面 (20.2.9) ・ホワイトボード 種類 ※ほうろう 形式 ・曲面 ・平面 ※上げ下げ式 ・固定式	24 収納家具等の材料	合板類、MDF及びパーティクルボード、収納家具等製作の併用使用する接着剤のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)																		
8 鏡	厚さ (mm) ※5.0 (20.2.10) ※耐食仕様	25 フェンス	フェンスの種類 ・樹脂塗装メッシュフェンス ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装目かくしフェンス ・格子フェンス ・亜鉛メッキネットフェンス ・アルミフェンス 高さ ※図示 メッシュ間隔 ・40mm程度 ・50mm程度	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)																		
⑨ 表示	室名札等 (20.2.11) <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>材質・厚さ (mm)</th> <th>印刷等の種別</th> <th>色彩</th> <th>取付形式</th> <th>書体</th> </tr> <tr> <td>・室名札 ○ピクトグラフ ・とびら番号 ・非常用出入口 ○ピクトサイン</td> <td>※図示 ・アクリル板 (※5.0)</td> <td>※シルクスクリーン印刷 ・図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・建物案内板 ・各階案内板 ・図示</td> <td>※アクリル板 (※8.0)</td> <td>※シルクスクリーン印刷 ・図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> </table> ・対人衝突防止表示 ※図示	区分	材質・厚さ (mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体	・室名札 ○ピクトグラフ ・とびら番号 ・非常用出入口 ○ピクトサイン	※図示 ・アクリル板 (※5.0)	※シルクスクリーン印刷 ・図示	※図示	※図示	※図示	・建物案内板 ・各階案内板 ・図示	※アクリル板 (※8.0)	※シルクスクリーン印刷 ・図示	※図示	※図示	※図示	26 車止め支柱	形式 材質 柱径・肉厚 (mm) 高さ (mm) ※上下式鎖内蔵式 ※ステンレス製 ※φ76.3 t=2.0 ※GL+850 (※標準品 ・スプリング付)	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)
区分	材質・厚さ (mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体																		
・室名札 ○ピクトグラフ ・とびら番号 ・非常用出入口 ○ピクトサイン	※図示 ・アクリル板 (※5.0)	※シルクスクリーン印刷 ・図示	※図示	※図示	※図示																		
・建物案内板 ・各階案内板 ・図示	※アクリル板 (※8.0)	※シルクスクリーン印刷 ・図示	※図示	※図示	※図示																		
10 タラップ	材料の種類 ・ステンレス 仕上げ (20.2.12)	27 耐震スリット	方向 タイプ 耐火性能 防水性能 備考 ・垂直方向 ・完全(全貫通型) ・耐火型 ・有り ・水平方向 ・非耐火型 ・非耐火型 ・無し 目地(目地材の材質は表9.7.1による) <table border="1"> <tr> <th>目地</th> <th>内 壁</th> <th>外 壁</th> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td>シーリング材(見え掛かり部のみ)</td> <td>シーリング材(見え掛かり部のみ)</td> </tr> <tr> <td>目地寸法 (mm)</td> <td>・幅20×深さ10</td> <td>・幅20×深さ10</td> </tr> </table>	目地	内 壁	外 壁	目地材	シーリング材(見え掛かり部のみ)	シーリング材(見え掛かり部のみ)	目地寸法 (mm)	・幅20×深さ10	・幅20×深さ10	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)									
目地	内 壁	外 壁																					
目地材	シーリング材(見え掛かり部のみ)	シーリング材(見え掛かり部のみ)																					
目地寸法 (mm)	・幅20×深さ10	・幅20×深さ10																					
11 煙突ライニング	煙突用成形ライニング材 製造所 評価名簿による (20.2.13) 適用安全使用温度 (上限温度) ・400℃ ・600℃ ・図示 (下限温度) ・図示 工法 ・	28 エキスパンションジョイント金物	材質 ・アルミニウム ・ステンレス クリアランス ・50 ・100 ・150 耐火性能 ・有り () ・無し 外部は防水型とする SUS製 t=1.5	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)																		
12 ブラインド	(20.2.14) <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>※横形ブラインド</th> <th>・縦形ブラインド</th> </tr> <tr> <td>スラットの材質</td> <td>※アルミニウム合金製 ・</td> <td>・アルミスラット ・クロススラット</td> </tr> <tr> <td>開閉方式</td> <td>※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・電動式</td> <td>・1本操作コード方式 ・電動式 ※2本操作コード方式</td> </tr> <tr> <td>スラットの成形幅 (mm)</td> <td>※25 ・</td> <td>・80 ・100</td> </tr> <tr> <td>ヘッドボックスの材質</td> <td>※鋼製 ・</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> <tr> <td>ボトムレールの材質</td> <td>※鋼製 ・</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> </table>	形式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド	スラットの材質	※アルミニウム合金製 ・	・アルミスラット ・クロススラット	開閉方式	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・電動式	・1本操作コード方式 ・電動式 ※2本操作コード方式	スラットの成形幅 (mm)	※25 ・	・80 ・100	ヘッドボックスの材質	※鋼製 ・	アルミニウム製	ボトムレールの材質	※鋼製 ・	アルミニウム製	27 床見切材	材質 ・アルミニウム ・ステンレス クリアランス ・50 ・100 ・150 耐火性能 ・有り () ・無し 外部は防水型とする SUS製 t=1.5	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)
形式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド																					
スラットの材質	※アルミニウム合金製 ・	・アルミスラット ・クロススラット																					
開閉方式	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・電動式	・1本操作コード方式 ・電動式 ※2本操作コード方式																					
スラットの成形幅 (mm)	※25 ・	・80 ・100																					
ヘッドボックスの材質	※鋼製 ・	アルミニウム製																					
ボトムレールの材質	※鋼製 ・	アルミニウム製																					
13 ロールスクリーン	(20.2.15) <table border="1"> <tr> <th>操作方式</th> <th>スクリーンの材質</th> <th>品質</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式</td> <td>・ガラス繊維製 ・布製 ・木製</td> <td>円/m2程度</td> <td></td> </tr> </table> 巻取りパイプその他の材料 ※製造所の仕様による (20.2.15)	操作方式	スクリーンの材質	品質	備考	・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・布製 ・木製	円/m2程度		28 ポストフォーム台	t=25	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)										
操作方式	スクリーンの材質	品質	備考																				
・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・布製 ・木製	円/m2程度																					
14 カーテン	(20.2.16)(表20.2.1) <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作方式</th> <th>ひだの種類</th> <th>生地</th> <th>品質等</th> </tr> <tr> <td>・シングル ・ダブル</td> <td>・片引き ・引分け</td> <td>・手引き ・ひも引き ・電動</td> <td>・プレーンひだ ・片ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シャーリング</td> <td>・厚地 円/m2程度 ・薄地</td> </tr> </table> 暗幕用カーテンの上部及び召合せの重なり ※300mm以上 (20.2.16)	形式	開閉操作方式	ひだの種類	生地	品質等	・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け	・手引き ・ひも引き ・電動	・プレーンひだ ・片ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シャーリング	・厚地 円/m2程度 ・薄地	金属工事		10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)								
形式	開閉操作方式	ひだの種類	生地	品質等																			
・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け	・手引き ・ひも引き ・電動	・プレーンひだ ・片ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シャーリング	・厚地 円/m2程度 ・薄地																			
15 カーテンレール	(20.2.16) <table border="1"> <tr> <th>強さの区分</th> <th>材 料</th> <th>仕 上 げ</th> <th>形 状</th> <th>附属金物</th> </tr> <tr> <td>※10-60 ※10-90</td> <td>※アルミニウム製 ・ステンレス製</td> <td>※アルマイト ・</td> <td>※角形 ・</td> <td></td> </tr> </table>	強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物	※10-60 ※10-90	※アルミニウム製 ・ステンレス製	※アルマイト ・	※角形 ・		⑩ 天井見切縁	材種 ・アルミニウム製 ※塩ビ	10 スリーブの材種、規格等	※下記の通り ・図示 (6.8.2)(表6.8.1)								
強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物																			
※10-60 ※10-90	※アルミニウム製 ・ステンレス製	※アルマイト ・	※角形 ・																				

※A2→A3縮小(71%)

AL 建築設計事務所株式会社
 Architect Laboratory design office Co., Ltd.
 高知市知事町1-5-1 三建ビル4F
 Tel/Fax: 088-881-1676
 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号
 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英

工事名	担当	係長	課長補佐	課長	図面番号
初月小学校北東舎トイレ改修工事	山本	山本	山本	山本	A-07
図面名	改修特記仕様書(7)	2023/07	縮尺	1/	作図 年 月 日



付近見取図

高知県高知市南久万128番地

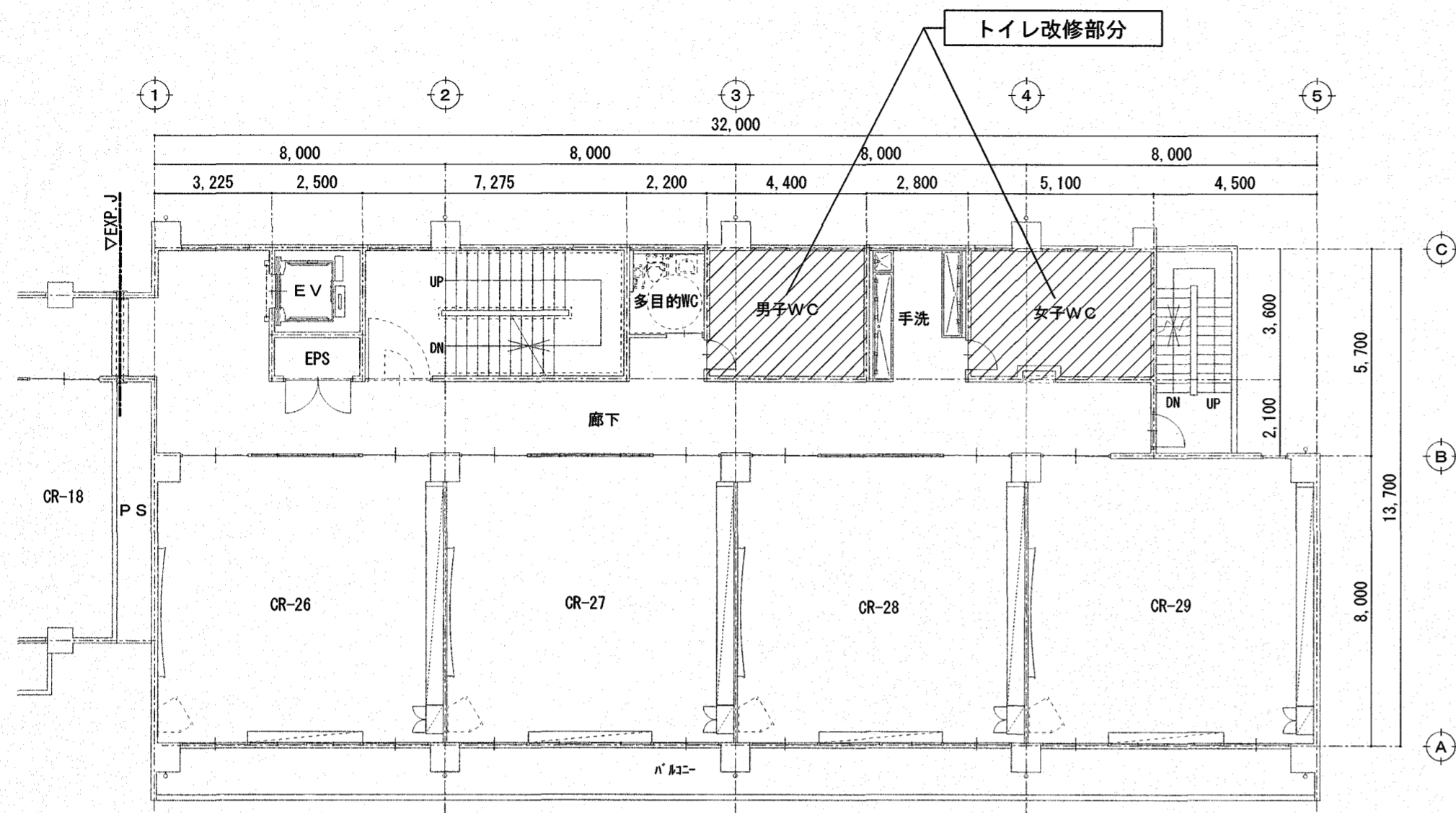
配置図 S=1/400

ARTICLE	※A2→A3縮小 (71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	初月小学校北東舎トイレ改修工事	DATE		AL 建築設計事務所株式会社 Archi Teot Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel/Fax:088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
						SUBJECT	付近見取図、配置図	SCALE	1/400		A - 08	

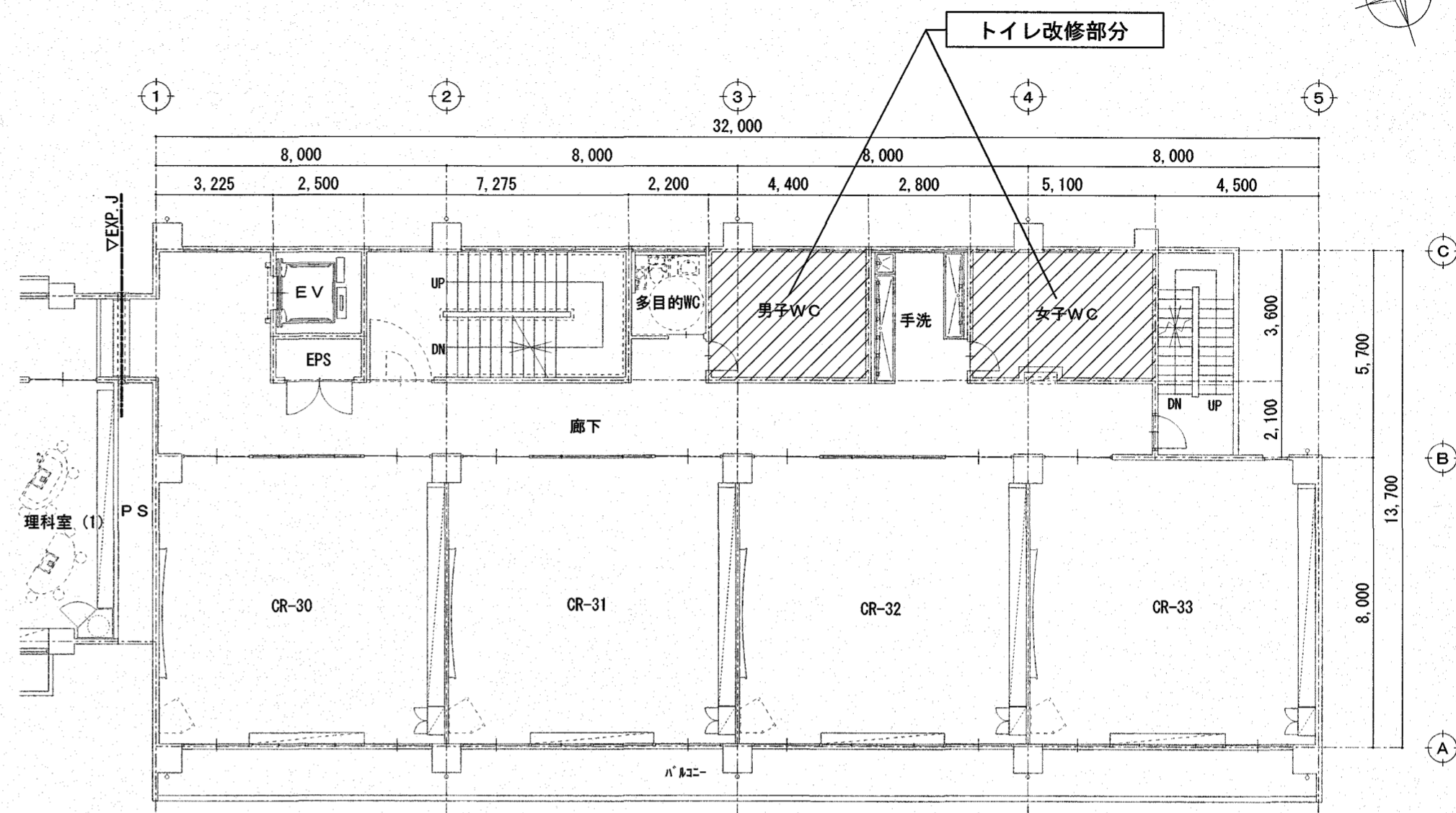
内部仕上表

階	室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	1 2 4	男子WC	50角磁器質タイル	モルタル 軽量コンクリート+ゴム75%防水				10 100×200角陶器質タイル 11 100×200角陶器質タイル【撤去】 12 化粧けい酸加シム板 (7)6.0 GB-S (7)12.5(捨貼)	コンクリート CB積み【撤去】 LGS壁下地		20 GB-S (7)9.5(捨貼)【撤去】 DR (7)9.0【撤去】	LGS天井下地【撤去】	○	2,300	和便器【撤去】 ホバレータ【一時撤去】
		女子WC	50角磁器質タイル	モルタル 軽量コンクリート+ゴム75%防水			10 100×200角陶器質タイル 11 100×200角陶器質タイル【撤去】 12 化粧けい酸加シム板 (7)6.0 GB-S (7)12.5(捨貼)	コンクリート CB積み【撤去】 LGS壁下地		20 GB-S (7)9.5(捨貼)【撤去】 DR (7)9.0【撤去】	LGS天井下地【撤去】	○	2,300	和便器【撤去】 ホバレータ【一時撤去】	
	1	多目的WC	ビニル床シート(7)2.5	コンクリート				化粧けい酸加シム板 (7)6.0 GB-S (7)12.5(捨貼)	LGS壁下地		GB-S (7)9.5(捨貼) DR (7)9.0	LGS天井下地	○	2,300	
		脱衣室	ビニル床シート(7)2.5	モルタル 軽量コンクリート+ゴム75%防水				100×200角陶器質タイル	コンクリート		天井専用乾式浴室内装材	LGS天井下地	○	2,300	
		シャワー室	50角磁器質タイル	モルタル 軽量コンクリート+ゴム75%防水				100×200角陶器質タイル	コンクリート		天井専用乾式浴室内装材	LGS天井下地	○	2,300	シャワーカーテン カーテンレール
	手洗い室 (オープンスペース)	ビニル床シート(7)2.5	コンクリート				化粧けい酸加シム板 (7)6.0 GB-S (7)12.5(捨貼)	LGS壁下地		GB-D (7)9.5【一部撤去】	LGS天井下地	○	2,300		
	廊下	複合フローリング 厚15	モルタル、ユニットフロア			木製幅木 (検) UC H=100	桧板張り厚13.5 UC 70%合板厚9.0下張り	LGS壁下地		GB-S (7)9.5【撤去】 DR (7)9【撤去】	LGS天井下地	○	2,300		
改修後	1 2 4	男子WC	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】ホリマセメントベース塗	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 化粧けい酸加シム板 t6直張り 11 化粧けい酸加シム板 t6(耐水合板 t12下張り) 12 EP-G塗	【新設】ホリマセメントモルタル塗 【新設】LGS壁下地組 既存化粧けい酸加シム板		20 【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,295	【新設】450角天井点検口 【新設】柵板、ステンレスパイプ、ステンレスフック ホバレータ【再取付】	
		(手洗い部)	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	既存	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 化粧けい酸加シム板 t6直張り 12 EP-G塗	【新設】ホリマセメントモルタル塗 既存化粧けい酸加シム板		20 【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,300		
		女子WC	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	【新設】ホリマセメントベース塗	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 化粧けい酸加シム板 t6直張り 12 EP-G塗	【新設】ホリマセメントモルタル塗 既存化粧けい酸加シム板		20 【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,295	【新設】450角天井点検口 【新設】柵板、ステンレスパイプ、ステンレスフック ホバレータ【再取付】	
		(手洗い部)	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t2.0	既存	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70	10 化粧けい酸加シム板 t6直張り 12 EP-G塗	【新設】ホリマセメントモルタル塗 既存化粧けい酸加シム板		20 【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,300		
	1	多目的WC	【既存のまま】			【既存のまま】	【既存のまま】				【既存のまま】	【既存のまま】	塩ビ	2,300	
		脱衣室	【既存のまま】			【既存のまま】	【既存のまま】				【既存のまま】	【既存のまま】	塩ビ	2,300	
		シャワー室	【既存のまま】			【既存のまま】	【既存のまま】				【既存のまま】	【既存のまま】	塩ビ	2,300	
		手洗い室 (オープンスペース)	【既存のまま】			【既存のまま】	【既存のまま】				【新設】GB-D t9.5張り 一部【既存のまま】	【既存のまま】	塩ビ	2,300	
		廊下	【既存のまま】			【既存のまま】	【既存のまま】				【新設】GB-R t9.5下張り 【新設】DR t9.0張り 一部【既存のまま】	【既存のまま】	塩ビ	2,300	

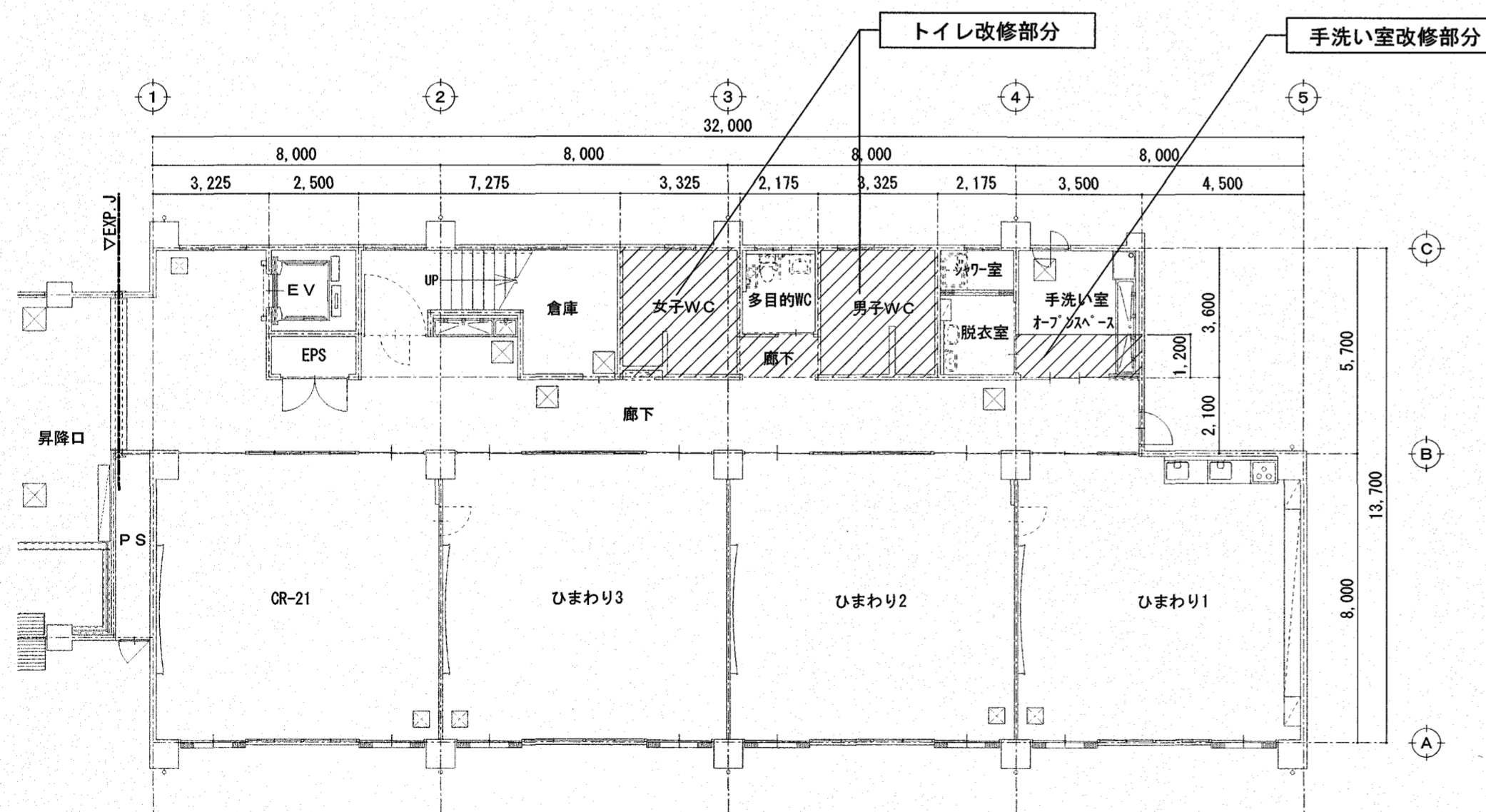
凡例	記号	品名	備考
	LGS	軽量鉄骨	
	GB-R	せっこうボード	
	GB-S	耐水せっこうボード	
	GB-D	化粧せっこうボード	
	FK	けい酸カルシウム板	
	DR	ロックウール吸音板	



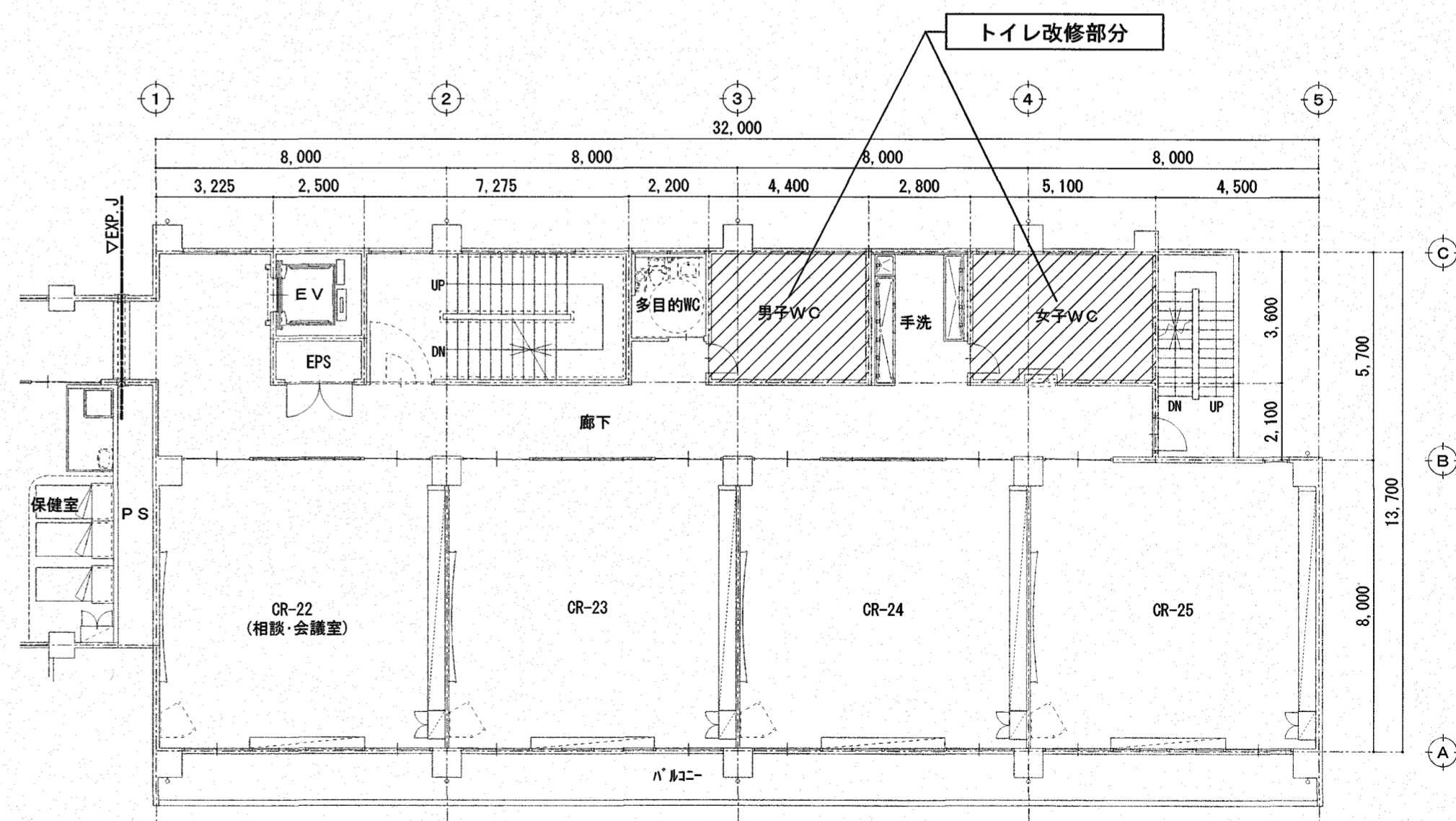
3階平面図 S=1/150



4階平面図 S=1/150



1階平面図 S=1/150

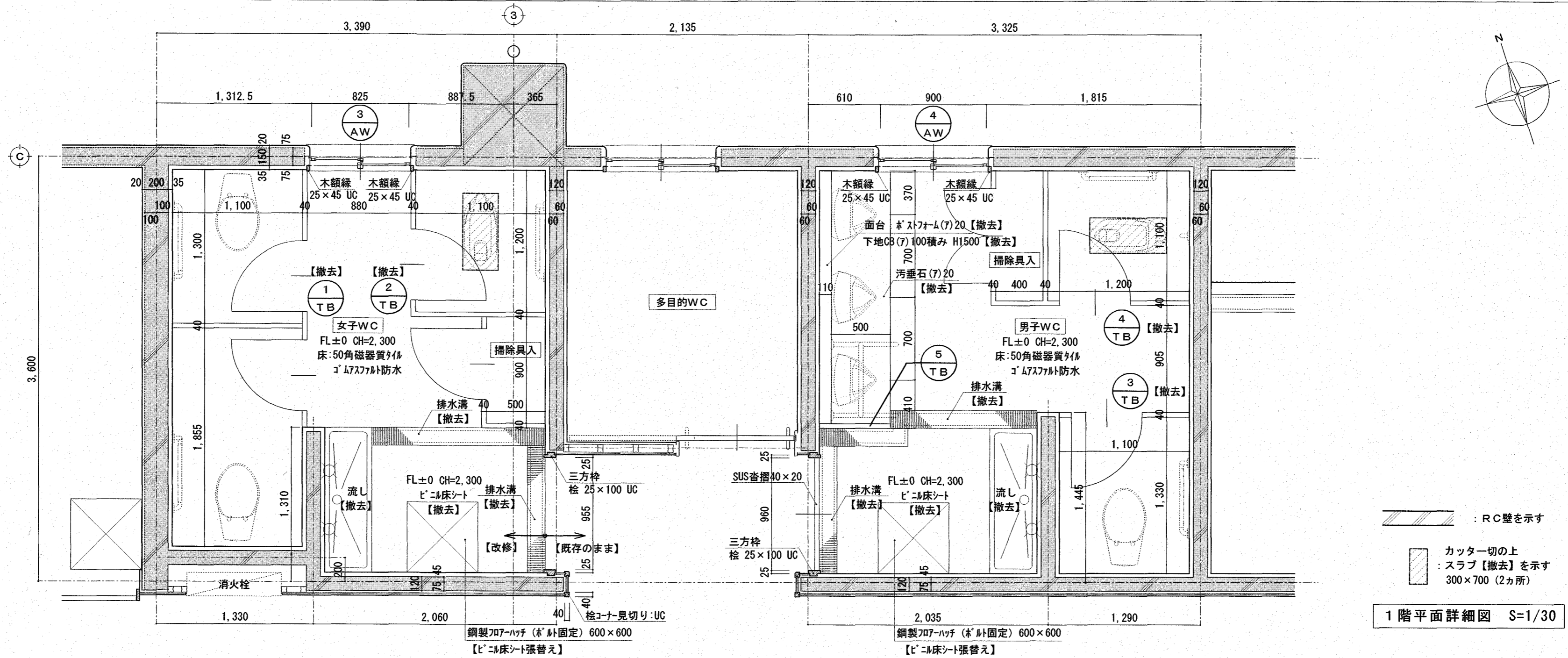


2階平面図 S=1/150

改修範囲を示す

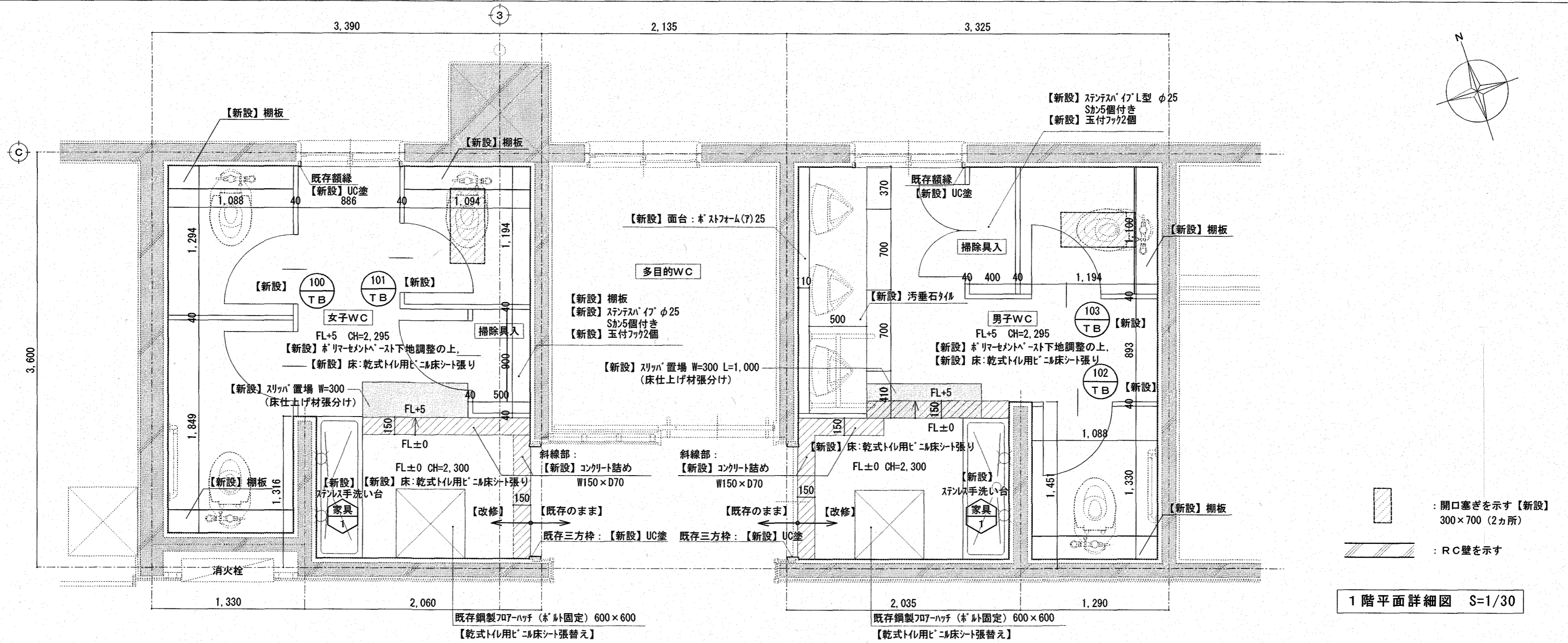
ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	初月小学校北東舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三連ビル4F Tel/Fax:089-981-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
						SUBJECT	平面図	SCALE	1/150		A - 10	

改修前



1階平面詳細図 S=1/30

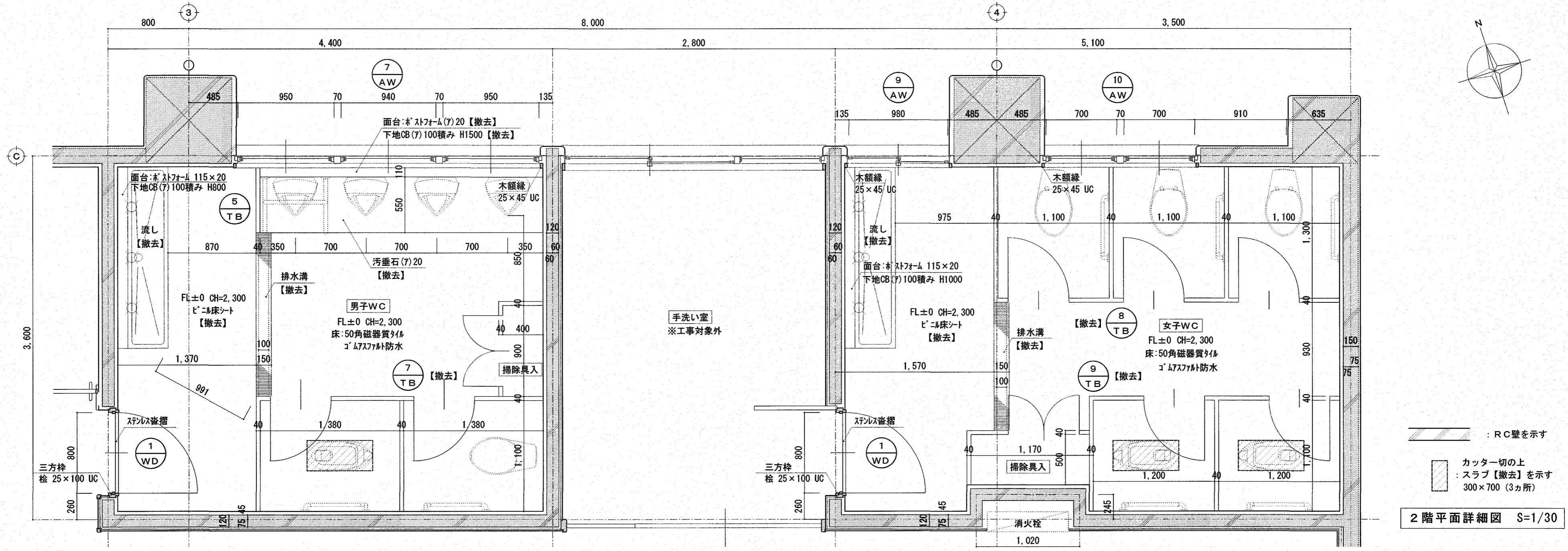
改修後



1階平面詳細図 S=1/30

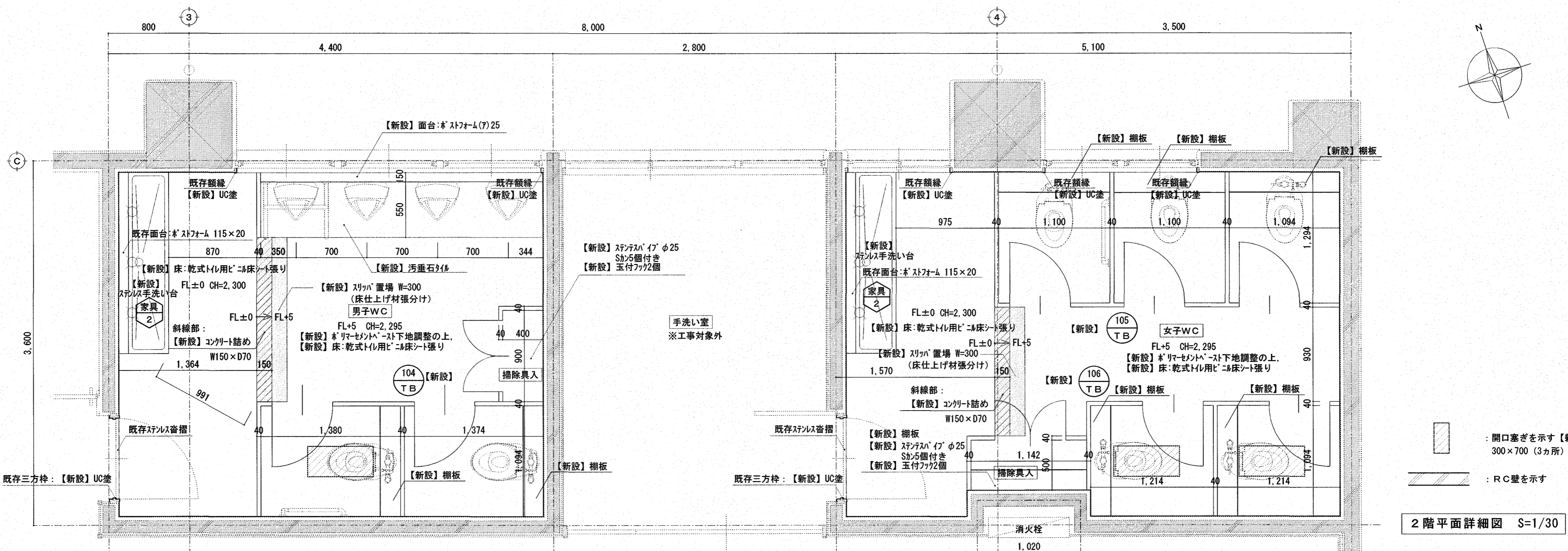
ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	保長	課長補佐	課長	PROJECT	初月小学校北東舎トイレ改修工事	DATE		AL 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	DRAW	PAGE NO.
	※衛生器具及び手摺【撤去・新設】は、設備工事とする。	【新設】	【新設】	【新設】	【新設】	SUBJECT	1階平面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30			

改修前

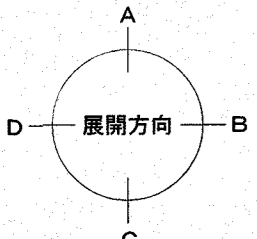


2階平面詳細図 S=1/30

改修後

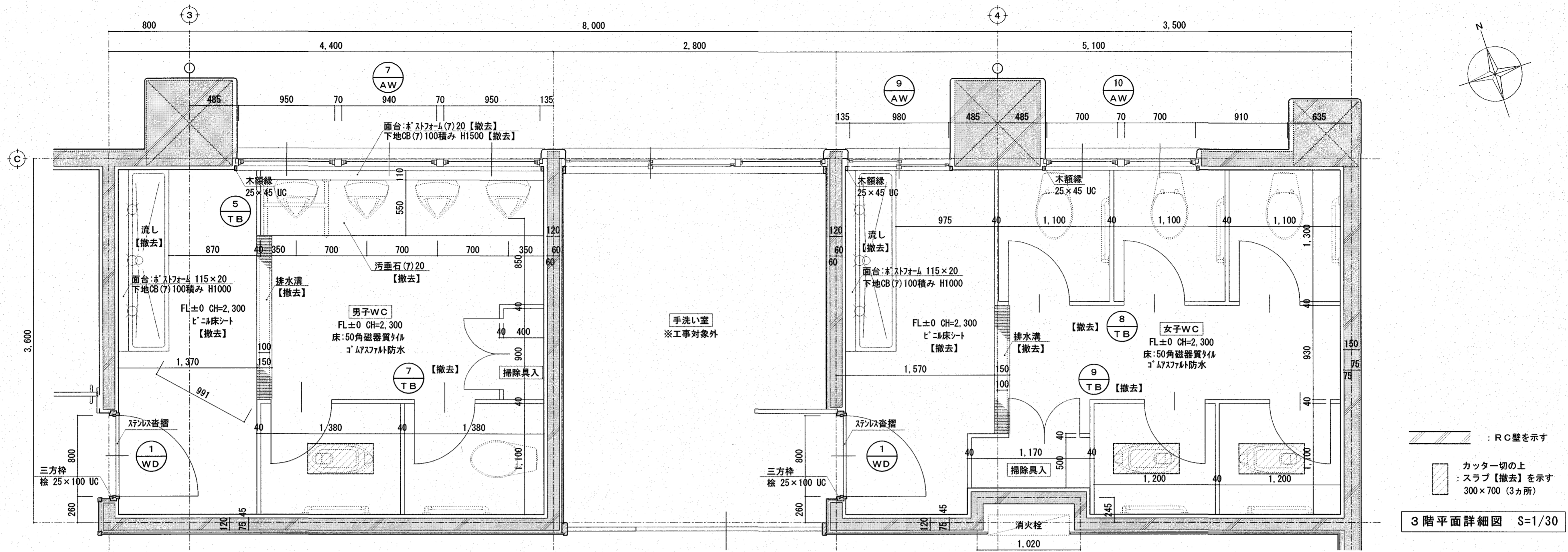


2階平面詳細図 S=1/30

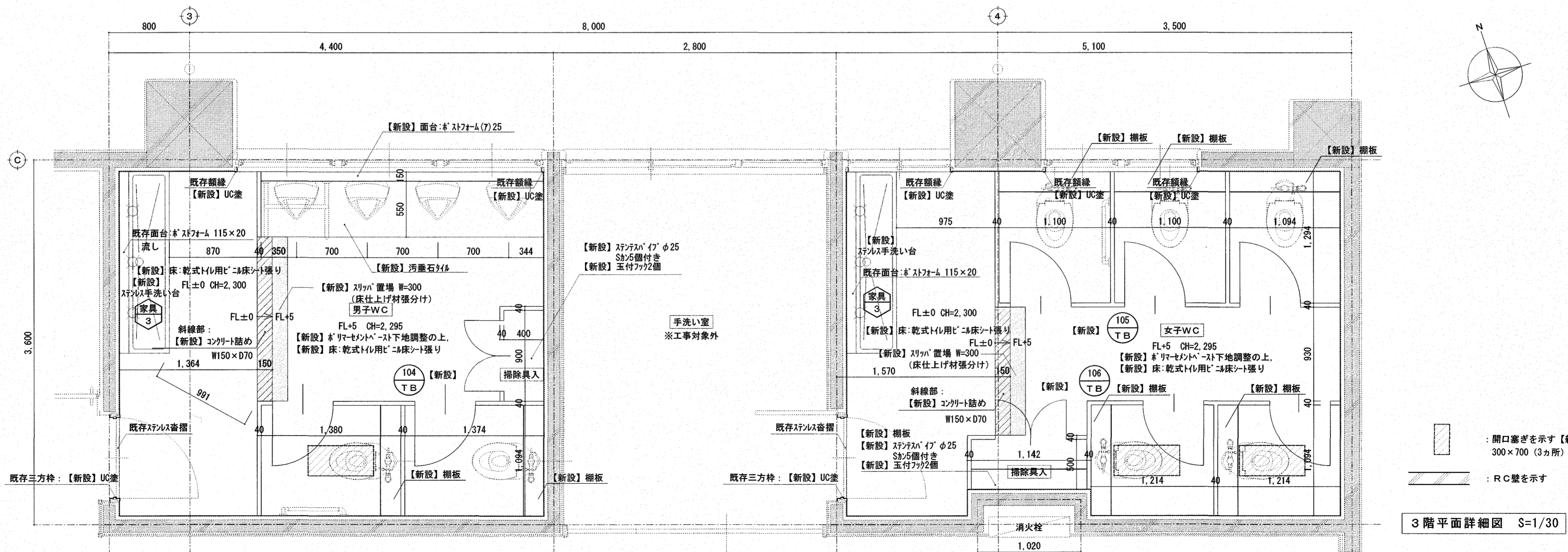


ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	初月小学校北東舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	DRAW	PAGE NO.
	※衛生器具及び手摺【撤去・新設】は、設備工事とする。 ※【 】なき箇所は既存のままとする。					SUBJECT	2階平面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30			

改修前



改修後

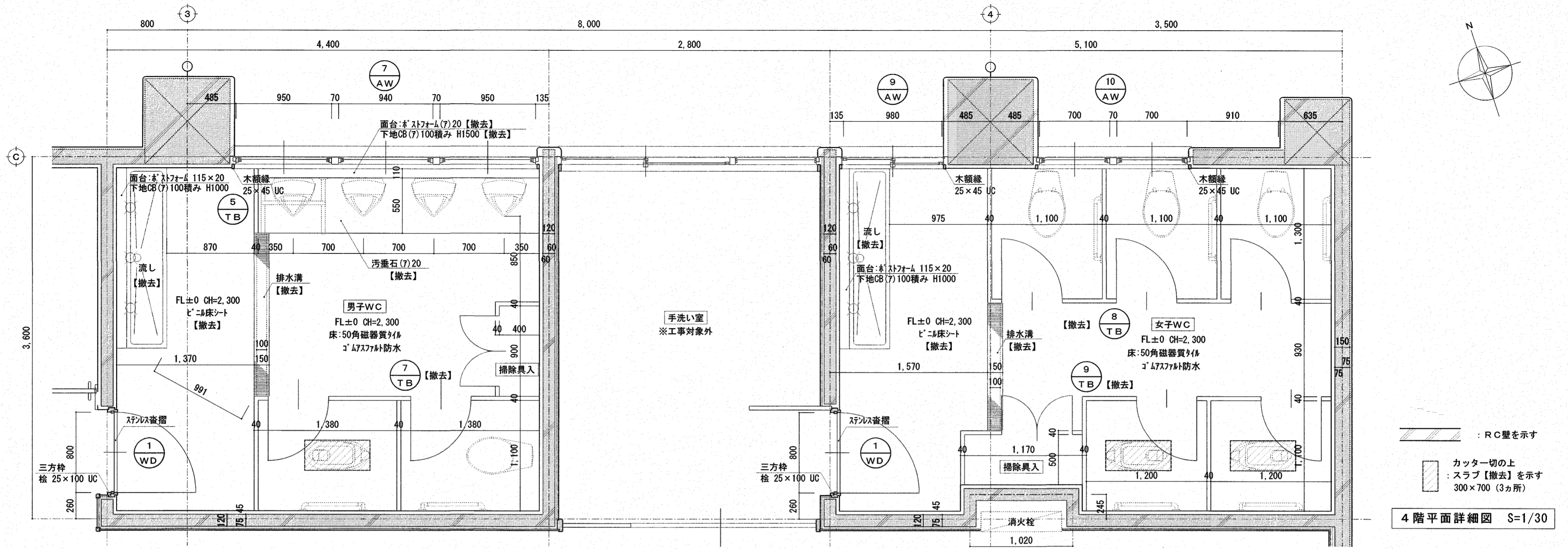


※A2→A3縮小(71%)
 ※衛生器具【撤去・新設】は、設備工事とする。
 ※【 】なき箇所は既存のままとする。

担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	初小学校北東舎トイレ改修工事	DATE	
担当	係長	課長補佐	課長	SUBJECT	3階平面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30

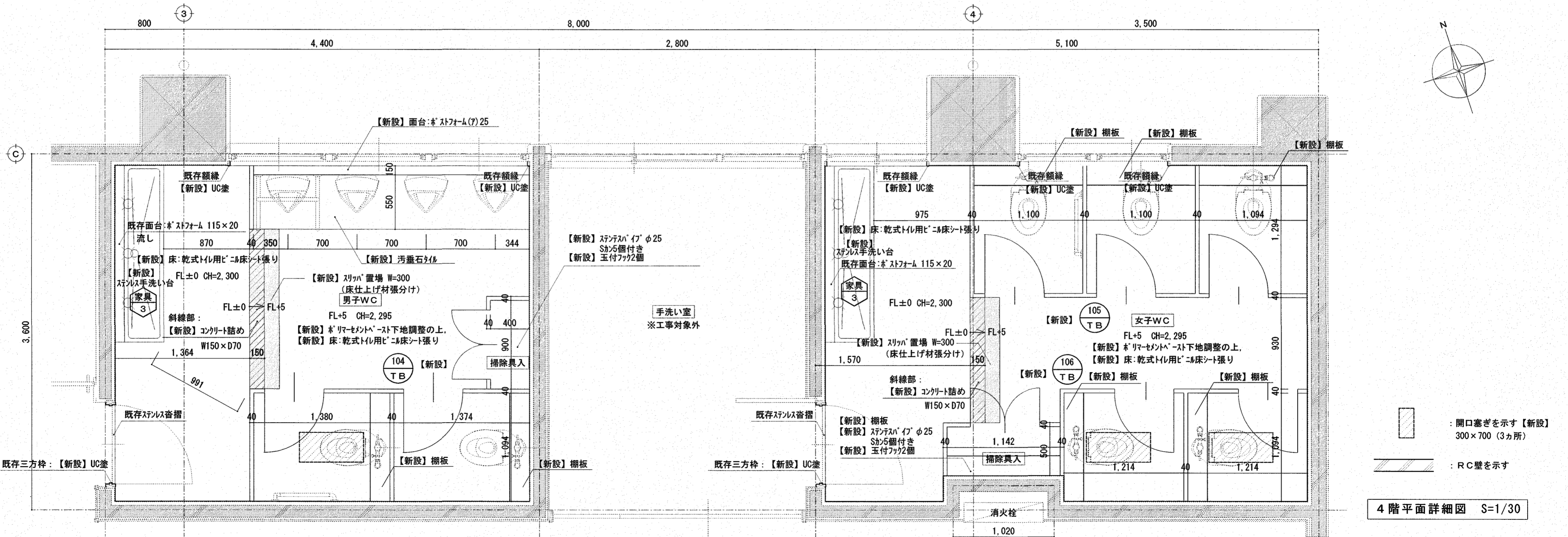
AL 建築設計事務所株式会社		高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F	DRAW	PAGE NO.
Architect Laboratory design office Co., Ltd.		Tel/Fax:088-881-1676	A	13
		一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号		
		管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英		

改修前

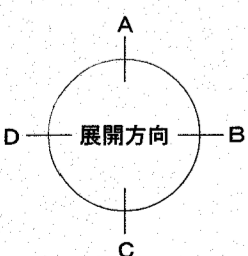


4階平面詳細図 S=1/30

改修後

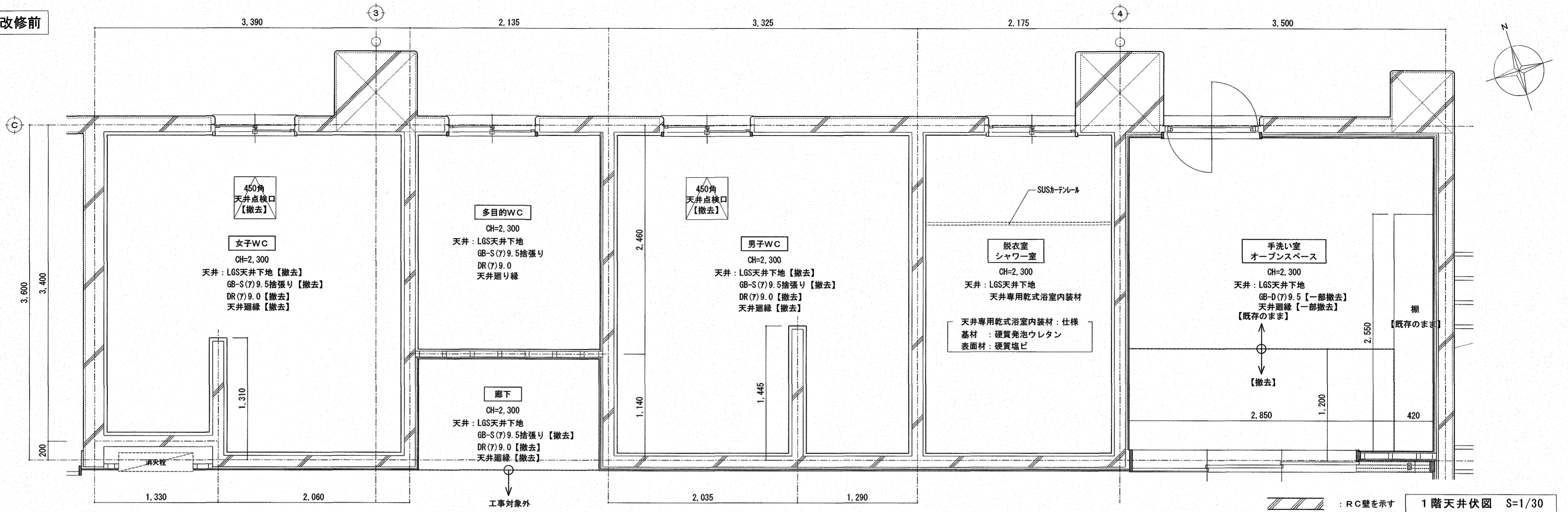


4階平面詳細図 S=1/30

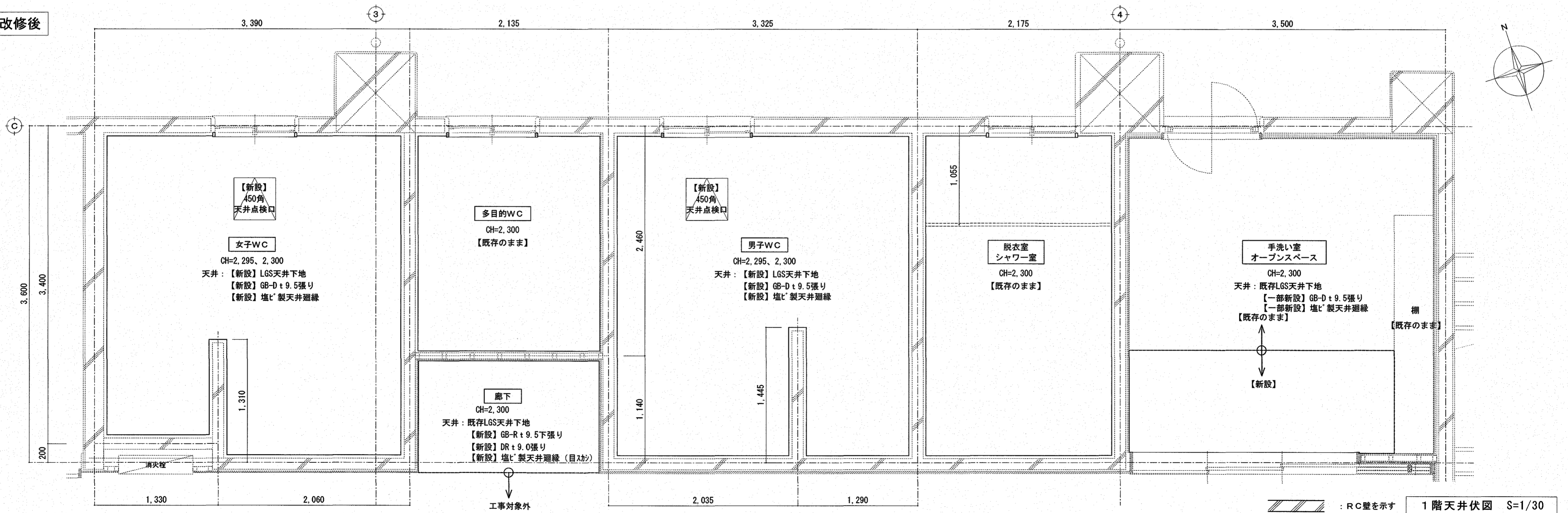


ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	初月小学校北東舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel/Fax:088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO. A - 14
	※衛生器具【撤去・新設】は、設備工事とする。 ※【 】なき箇所は既存のままとする。					SUBJECT	4階平面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30				

改修前



改修後



※A2→A3縮小(71%)
※照明器具・換気扇撤去は、設備工事とする。
※【 】なき箇所は既存のままとする。

担当 係長 課長補佐 課長

PROJECT 初小学校北東舎トイレ改修工事
SUBJECT 1階天井伏図(改修前・後)

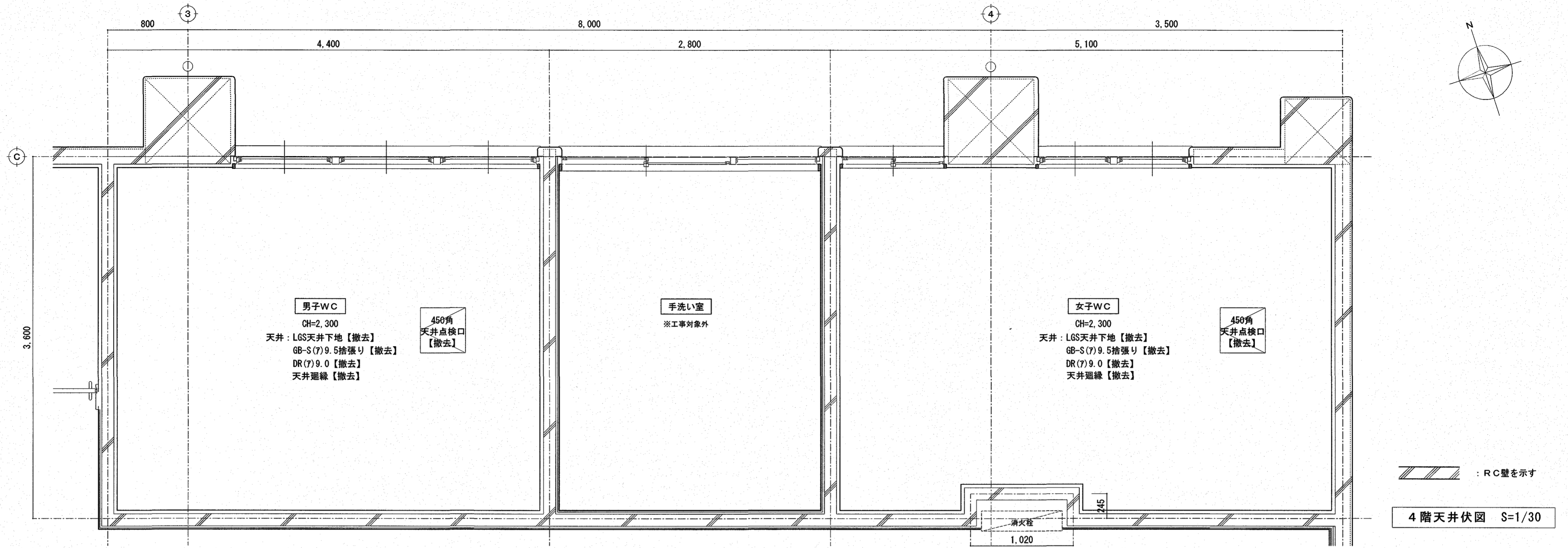
DATE
SCALE 1/30

AL建築設計事務所株式会社
Architect Laboratory design office Co.,Ltd.

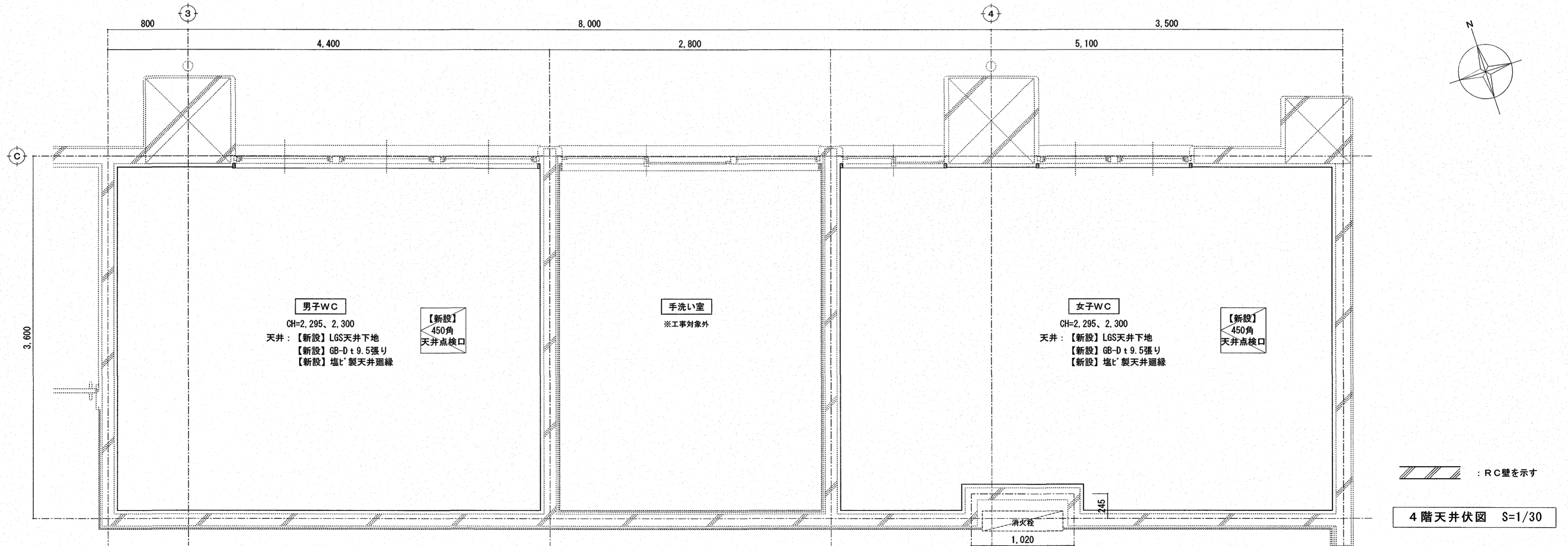
高知市知事街1-5-1 三建ビル4F
Tel/Fax:088-881-1676
一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号
管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一美

DRAW PAGE NO.
A - 17

改修前



改修後



※A2→A3縮小(71%)
※照明器具・換気扇撤去は、設備工事とする。
※【 】なき箇所は既存のままとする。

担当 係長 課長補佐 課長





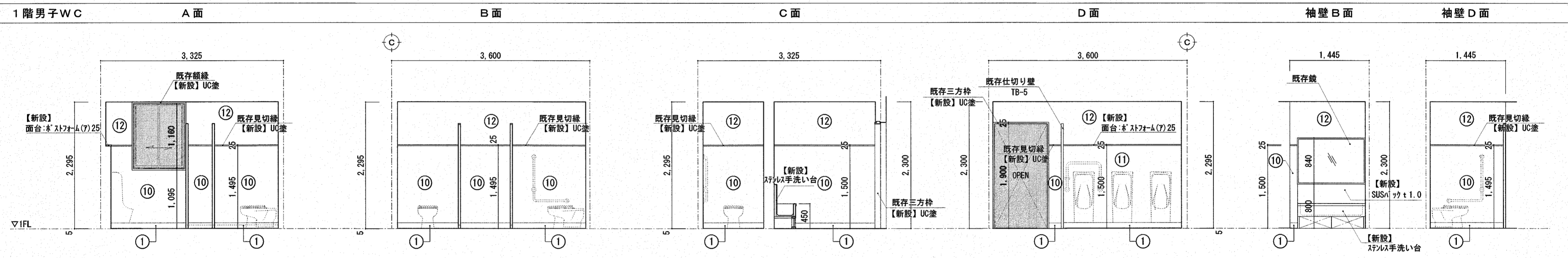
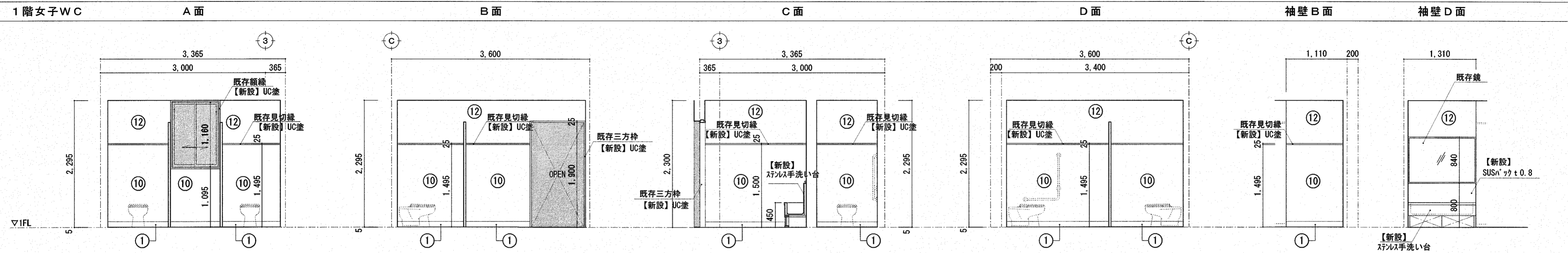

PROJECT 初月小学校北東舎トイレ改修工事
SUBJECT 4階天井伏図(改修前・後)

DATE
SCALE 1/30

A L 建築設計事務所株式会社
Architect Laboratory design office Co., Ltd.

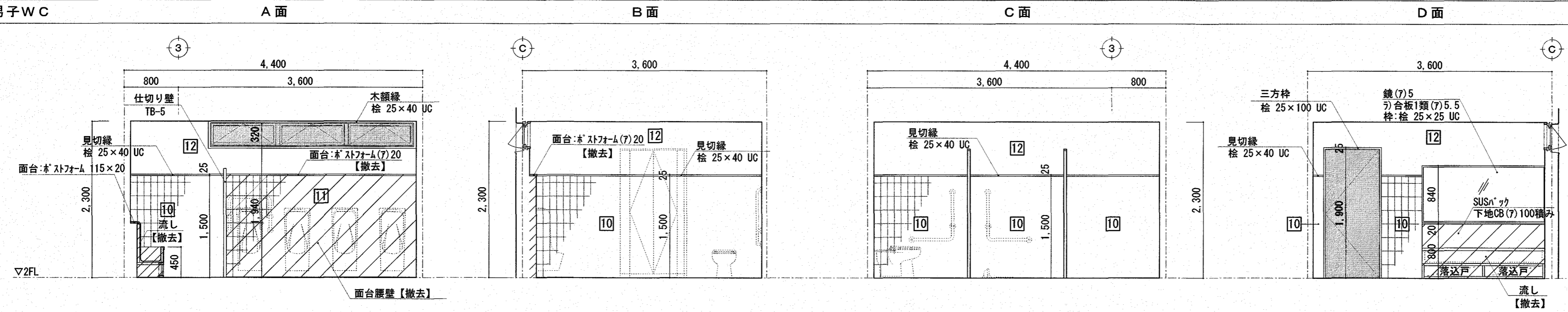
高知市知寄町1-5-1 三連ビル4F
Tel/Fax:088-881-1676
一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号
管理建築士 一級建築士(大匠)第327025号 辻本 一英

DRAW PAGE NO.
A - 20

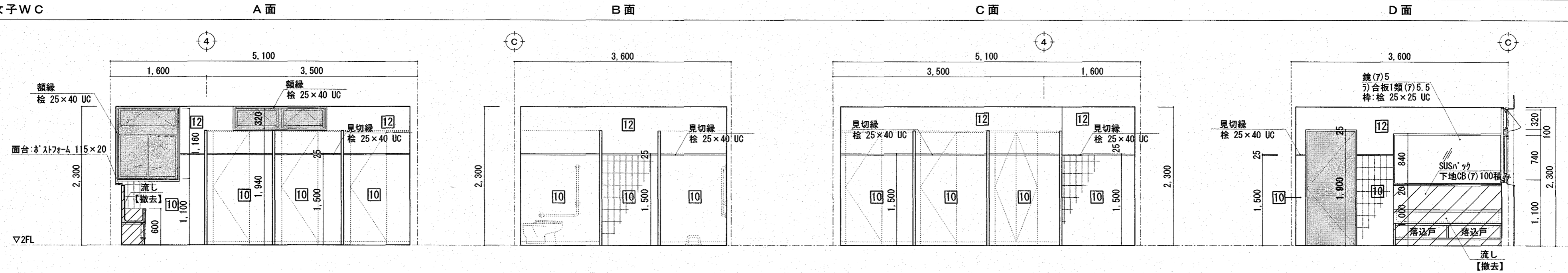


新設 壁仕上表		新設 幅木仕上表	
⑩	化粧けい酸加珪藻土6直張り	①	【新設】床仕上げ巻上げ H=70
⑪	化粧けい酸加珪藻土6 (耐水合板 t12下張り)		
⑫	EP-G塗		
	【新設】ホーリメントベース塗		
	【新設】LGS壁下地組		
	既存化粧けい酸加珪藻土板		

2～4階男子WC

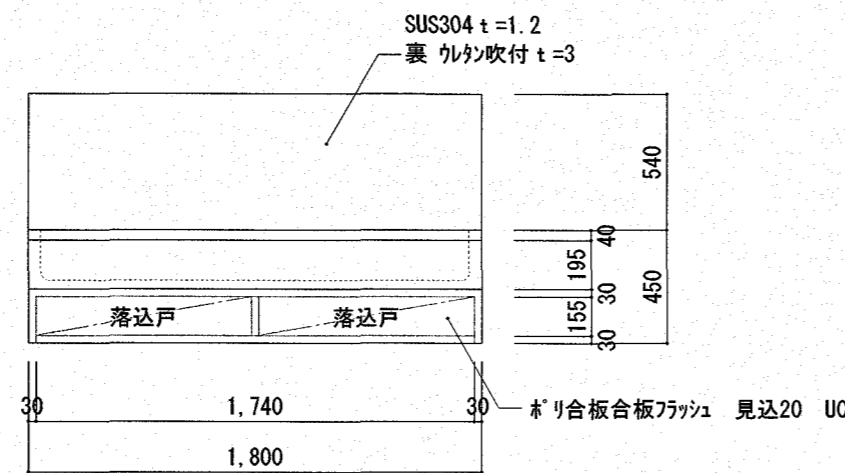
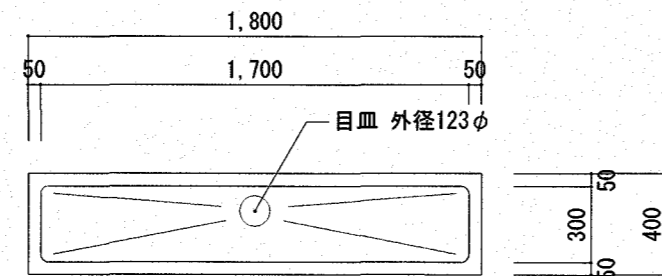
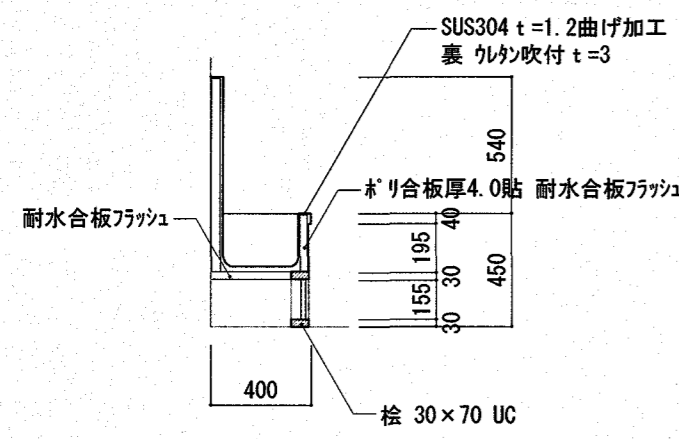


2～4階女子WC



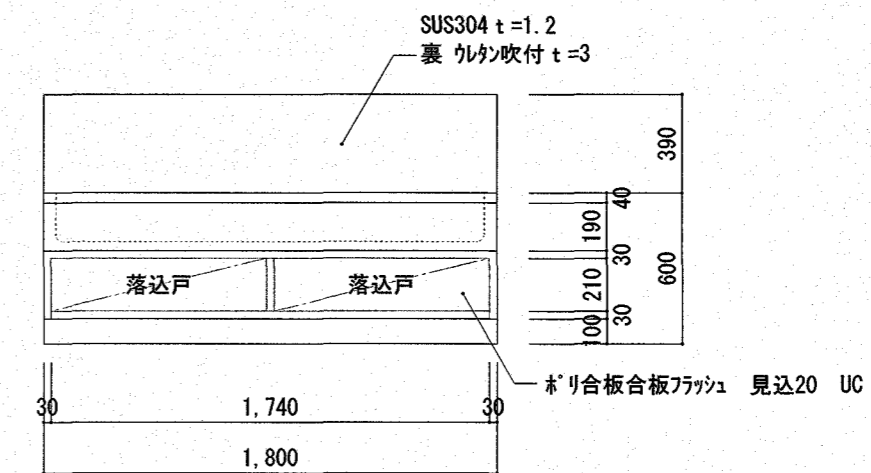
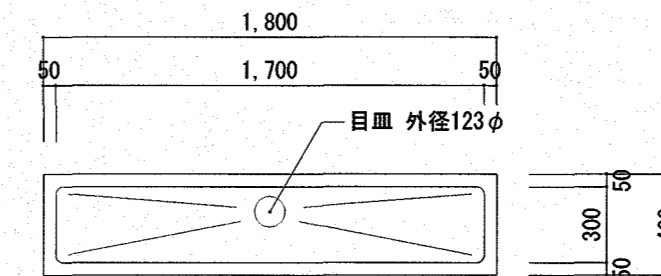
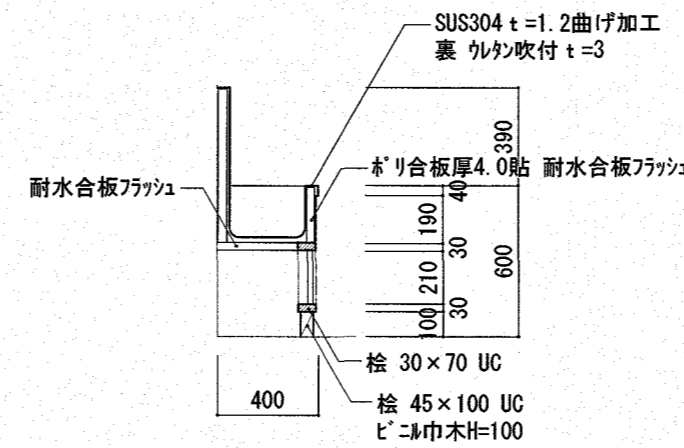
【撤去】2階流し仕様 S=1/30

材種：桧集成材・ポリ合板・シナ合板
塗装：小口UC



【撤去】3,4階流し仕様 S=1/30

材種：桧集成材・ポリ合板・シナ合板
塗装：小口UC

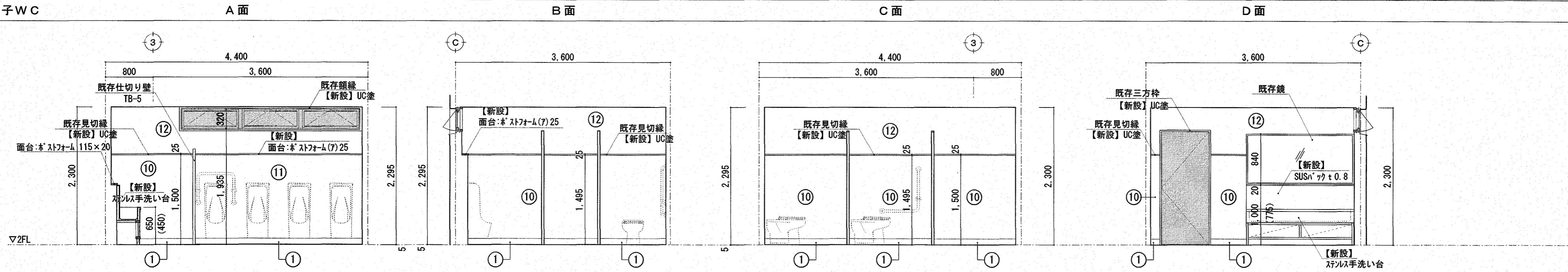


【凡例】

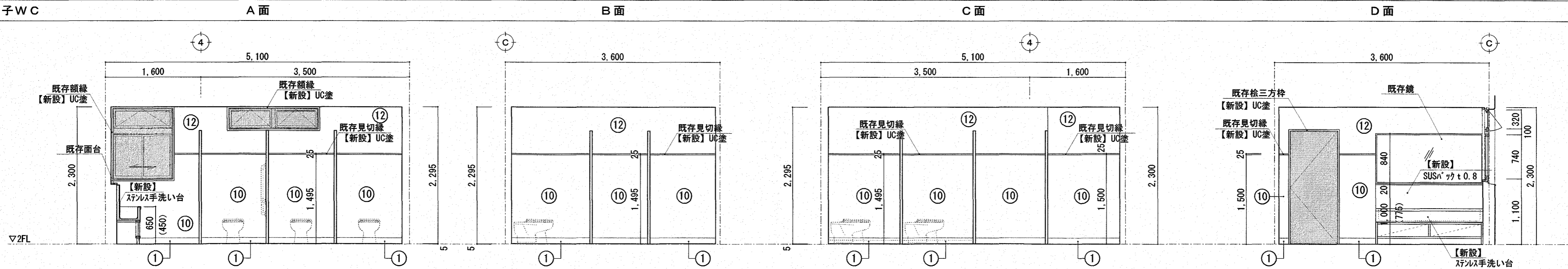
- 撤去範囲を示す
- 改修範囲外を示す

既設 壁仕上表		
10	100×200角陶器質タイル	コンクリート
11	100×200角陶器質タイル【撤去】	CB積み【撤去】
12	化粧けい酸カルシウム板 (7) 6.0	LGS GB-S (7) 12.5 (捨貼)

2～4階男子WC



2～4階女子WC



()は2階寸法を示す。

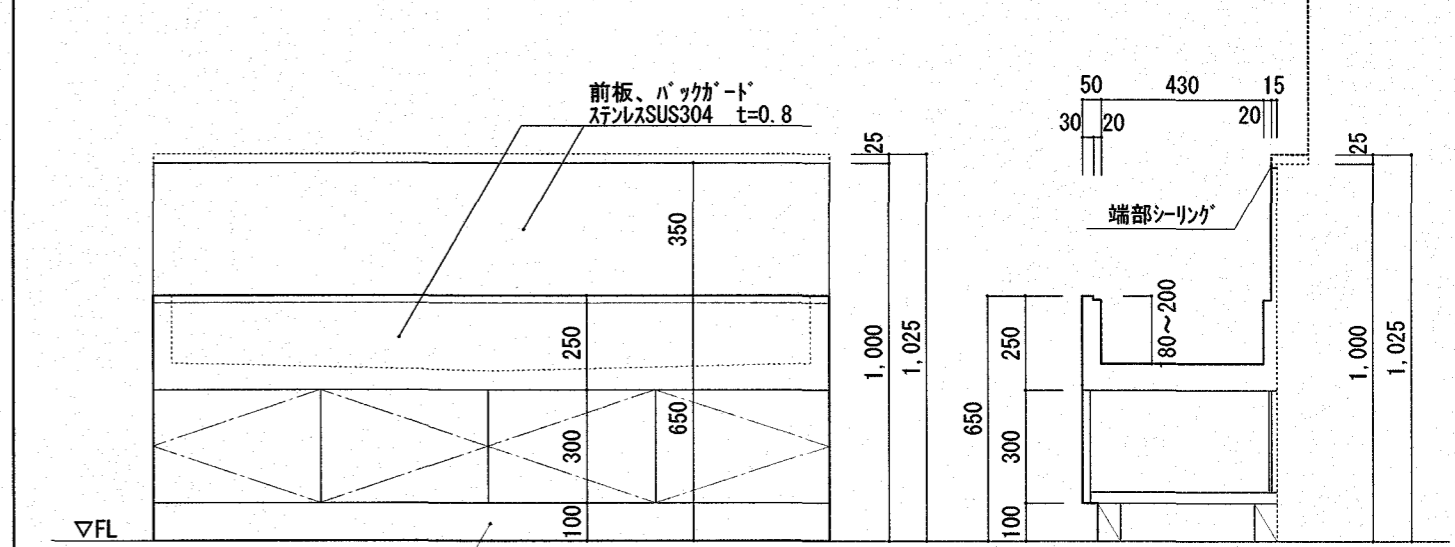
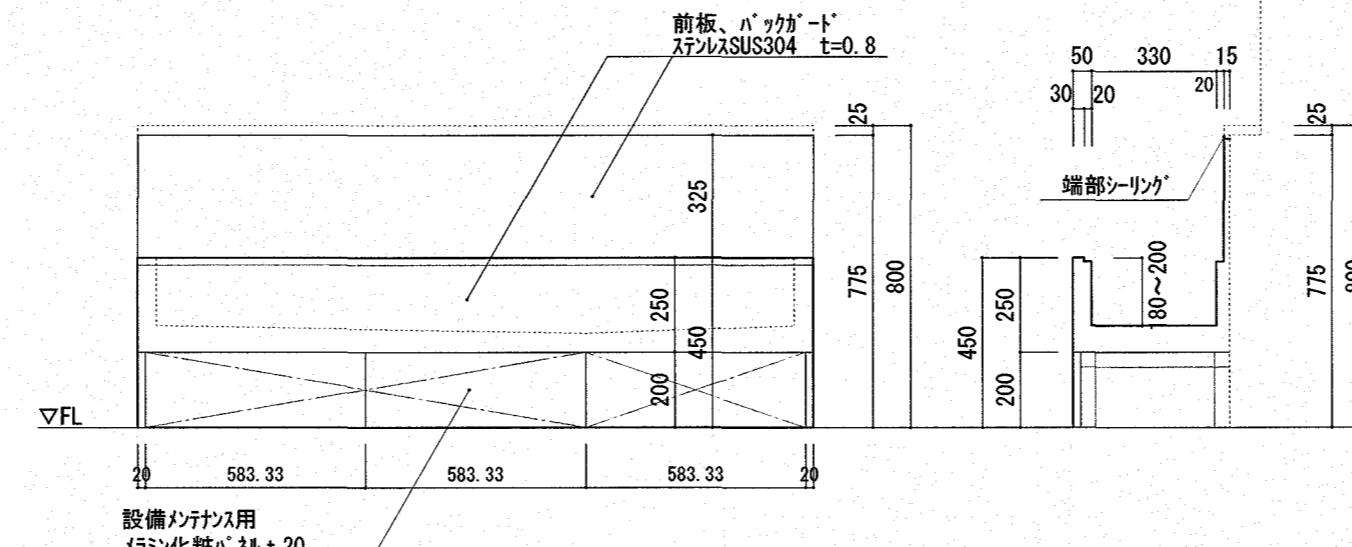
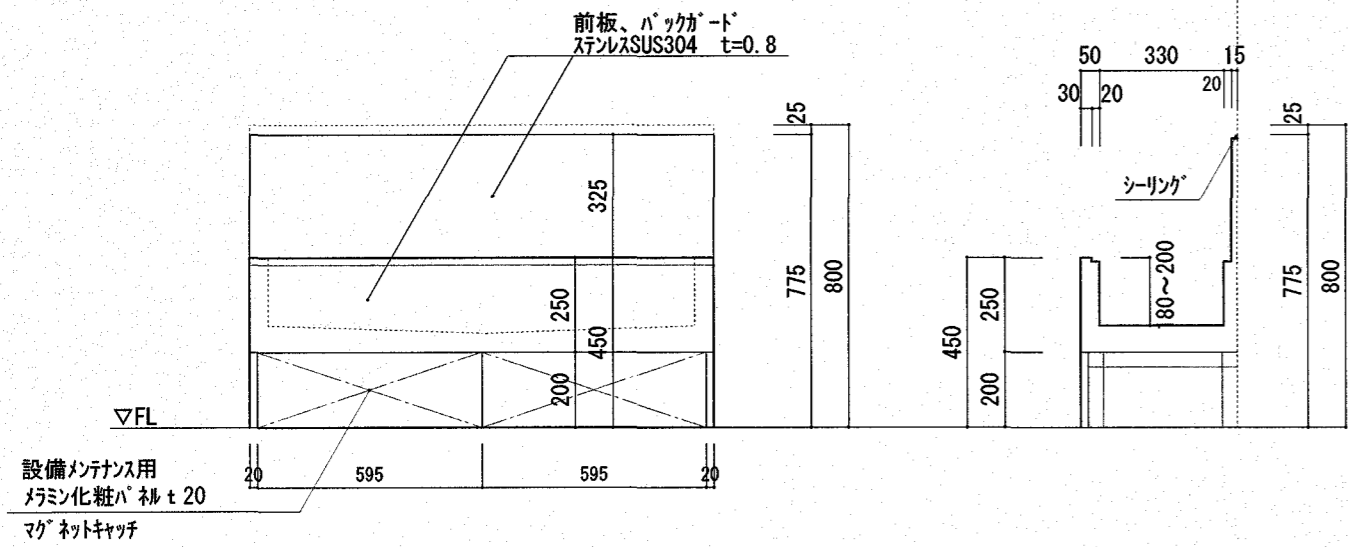
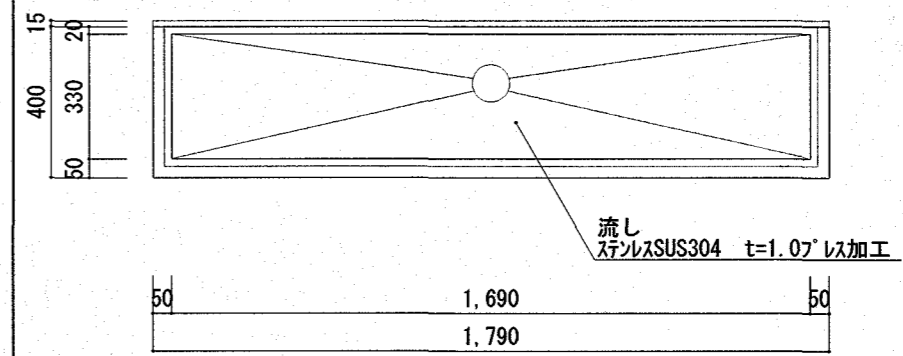
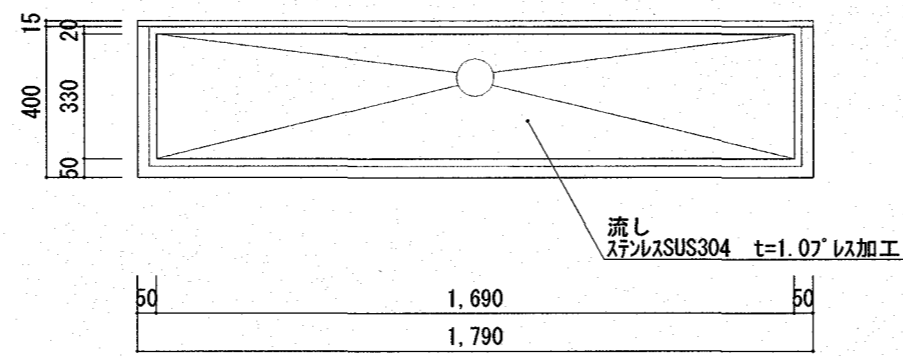
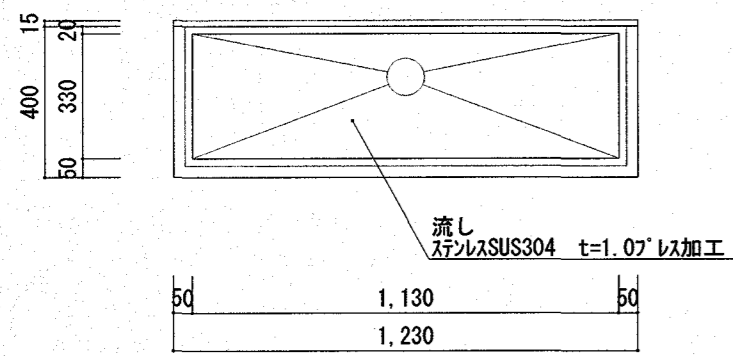
新設 壁仕上表		新設 幅木仕上表		
⑩	化粧付け酸加減板 t6直張り	【新設】ホリマ-セメント-外塗	①	【新設】床仕上げ巻上げ H=70
⑪	化粧付け酸加減板 t6 (耐水合板 t12下張り)	【新設】LGS壁下地組		
⑫	EP-G塗	既存化粧付け酸加減板		

記号・位置	3 AW 1階女子WC 1カ所	4 AW 1階男子WC 1カ所	7 AW 2～4階男子WC 3カ所	9 AW 2～4階女子WC 3カ所
窓 図				
型式	【既存のまま】 アルミ製引き違い窓	【既存のまま】 アルミ製引き違い窓	【既存のまま】 アルミ製3連突き出し窓	【既存のまま】 アルミ製ランマ突き出し窓付引き違い窓
種類 見込	70	70	70	70
ガラス他	学校用型板強化ガラス t4	学校用型板強化ガラス t4	学校用型板強化ガラス t4	学校用型板強化ガラス t4
建具金物	内部アングルピース、アルミ2重水切り、付属金物一式	内部アングルピース、アルミ2重水切り、付属金物一式	内部アングルピース、アルミ2重水切り、チェーンタイプ、付属金物一式	内部アングルピース、アルミ2重水切り、チェーンタイプ、付属金物一式
備考				
記号・位置	10 AW 2～4階女子WC 3カ所			
窓 図	※防火設備 			
型式	【既存のまま】【既存オペレーターハンドル 一時撤去・再取付】 アルミ製3連突き出し窓			
種類 見込	70			
ガラス他	網入型板ガラス t6.8			
建具金物	内部アングルピース、アルミ2重水切り、チェーンタイプ、付属金物一式			
備考				
記号・位置	1 WD 2～4階男子WC・女子WC 6カ所			
窓 図				
型式	【既存のまま】 木製片開きフラッシュ戸			
種類 見込	メラミン化粧合板、小口桧 戸:36			
ガラス他	学校用型板強化ガラス t4.0、小口UC			
建具金物	SUSレバーハンドル、ドアクローザー、ステンレス丁番、付属金物一式			
備考				

記号・位置	① TB	1階女子WC	1カ所	② TB	1階女子WC	1カ所	③ TB	1階男子WC	1カ所	④ TB	1階男子WC	1カ所
姿 図												
【撤去】												
型 式	トイレブース			トイレブース			トイレブース			トイレブース		
種類 見込	メラミン化粧合板フラッシュトイレブース			メラミン化粧合板フラッシュトイレブース			メラミン化粧合板フラッシュトイレブース			メラミン化粧合板フラッシュトイレブース		
ガラス他												
建具金物	SUS表示付スライドドア・戸当帽子掛・グレイトレージング・7&Rエッジ・7&R笠木・SUS幅木・付属金物一式			SUS表示付スライドドア・戸当帽子掛・グレイトレージング・7&Rエッジ・7&R笠木・SUS取手・SUS幅木・付属金物一式			SUS表示付スライドドア・戸当帽子掛・グレイトレージング・7&Rエッジ・7&R笠木・SUS幅木・付属金物一式			SUS表示付スライドドア・戸当帽子掛・グレイトレージング・7&Rエッジ・7&R笠木・SUS取手・SUS幅木・付属金物一式		
備 考												
記号・位置	⑤ TB	1～4階男子WC	4カ所				⑦ TB			⑧ TB	2～4階男子WC	3カ所
姿 図												
【既存のまま】							【撤去】					
型 式	トイレブース						トイレブース					
種類 見込	メラミン化粧合板フラッシュ隔て板						メラミン化粧合板フラッシュトイレブース					
ガラス他												
建具金物	アルミエッジ固定金物・SUS幅木・付属金物一式						SUS表示付スライドドア・戸当帽子掛・グレイトレージング・7&Rエッジ・7&R笠木・SUS取手・SUS幅木・付属金物一式					
備 考												
記号・位置	⑧ TB		2～4階女子WC	3カ所	⑨ TB				2～4階女子WC	3カ所		
姿 図												
【撤去】							【撤去】					
型 式	トイレブース						トイレブース					
種類 見込	メラミン化粧合板フラッシュトイレブース			40			メラミン化粧合板フラッシュトイレブース			40		
ガラス他												
建具金物	SUS表示付スライドドア・戸当帽子掛・グレイトレージング・7&Rエッジ・7&R笠木・SUS幅木・付属金物一式						SUS表示付スライドドア・戸当帽子掛・グレイトレージング・7&Rエッジ・7&R笠木・SUS取手・SUS幅木・付属金物一式					
備 考												

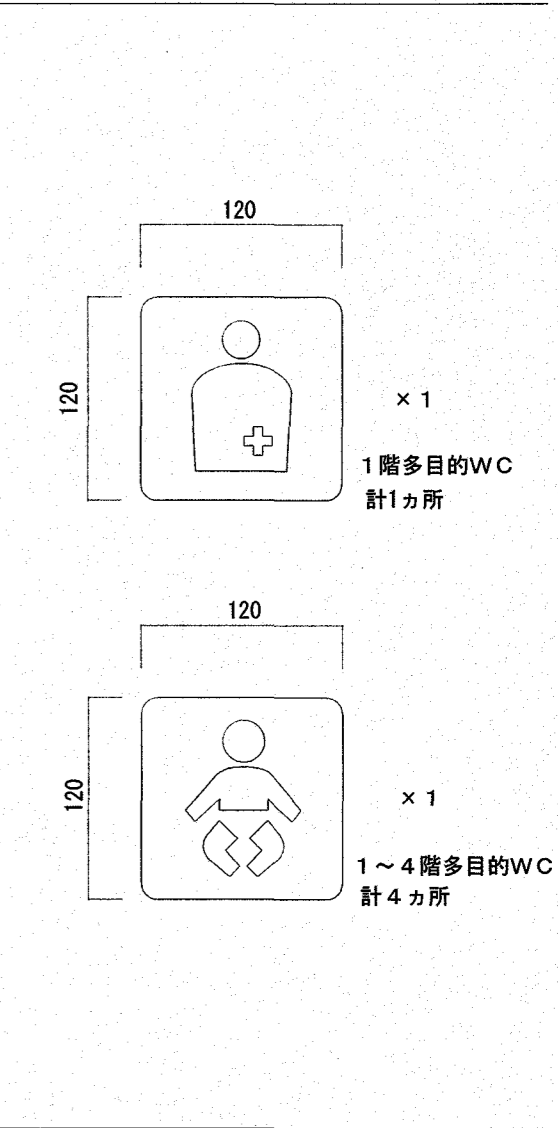
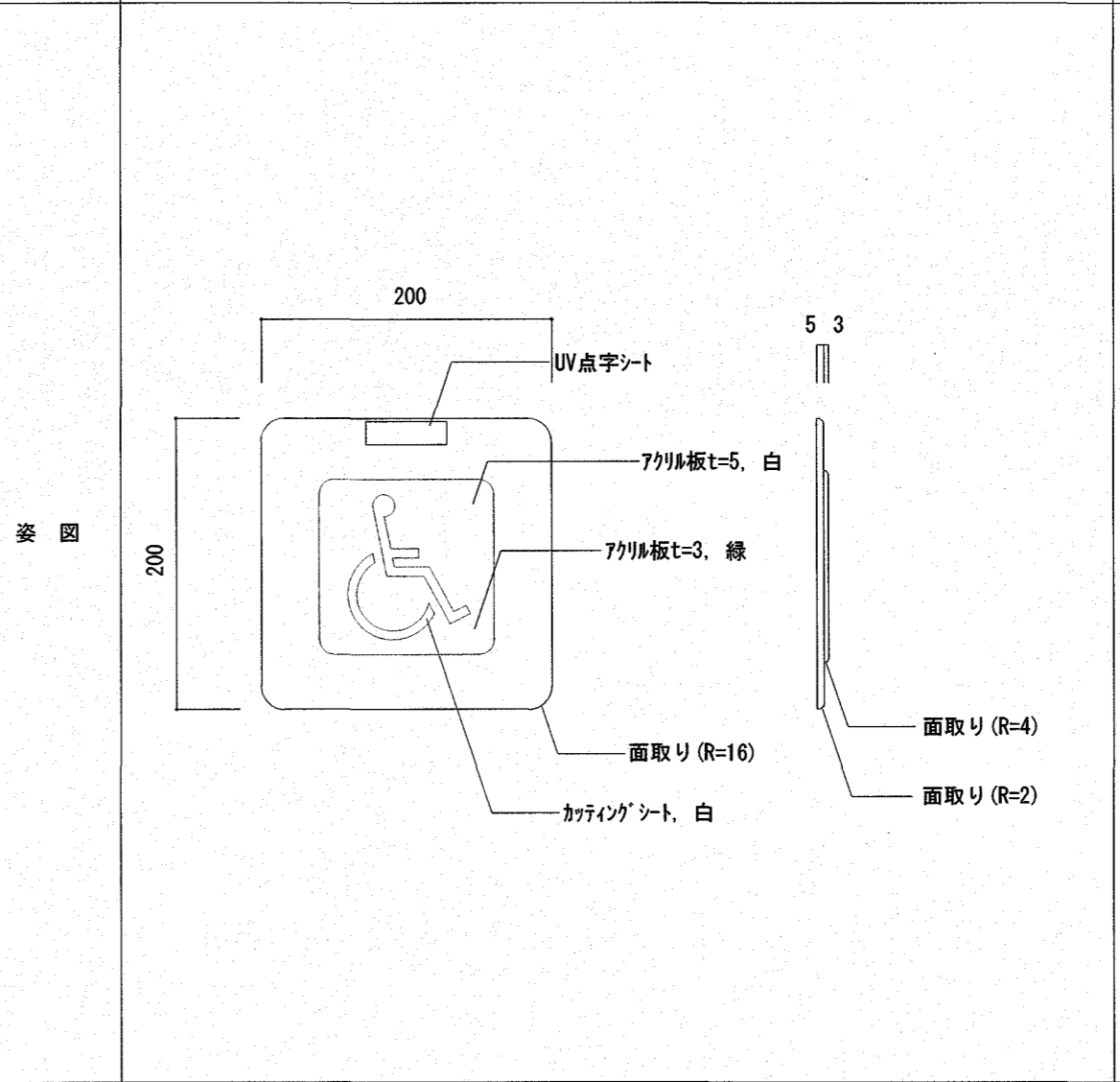
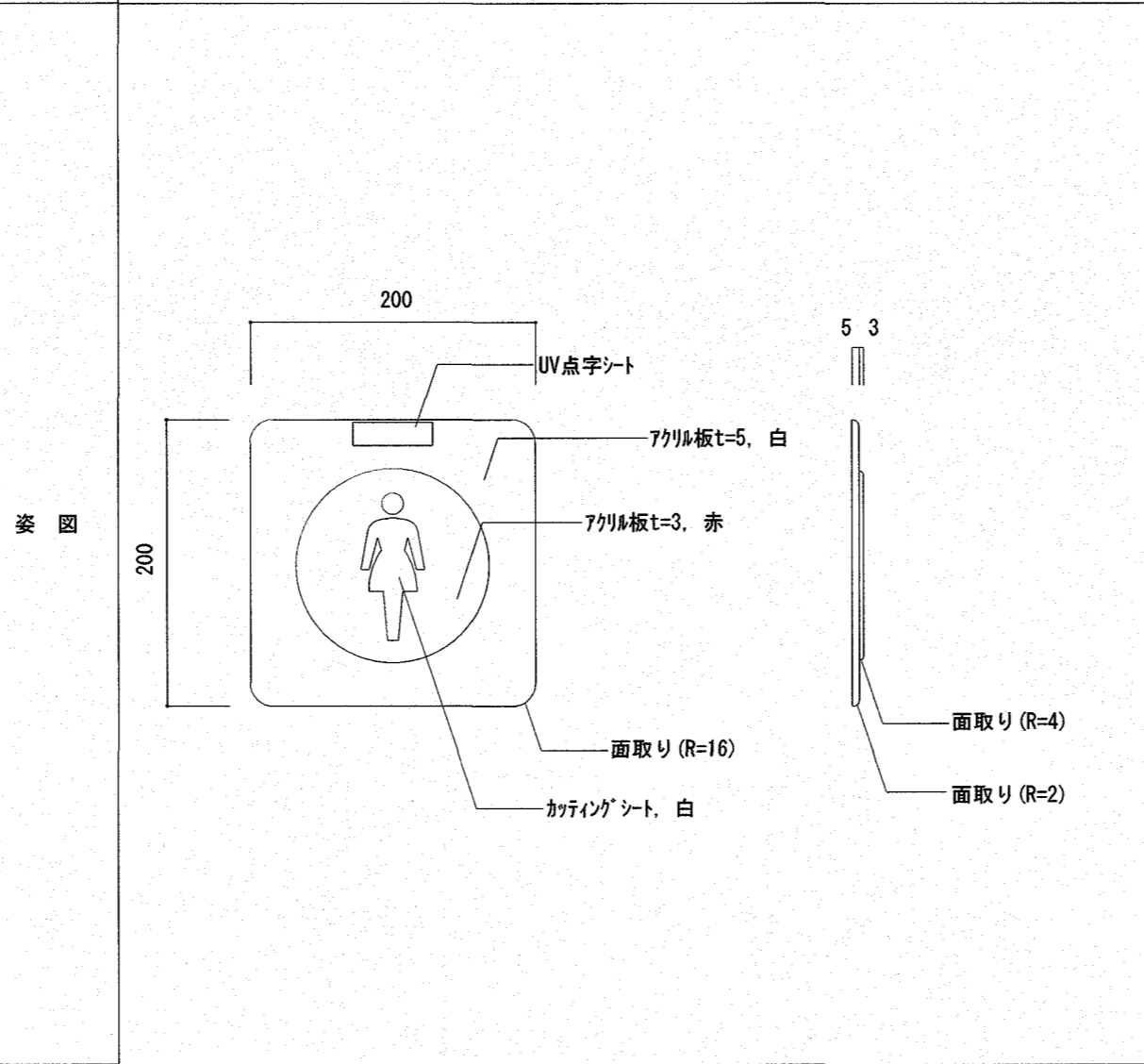
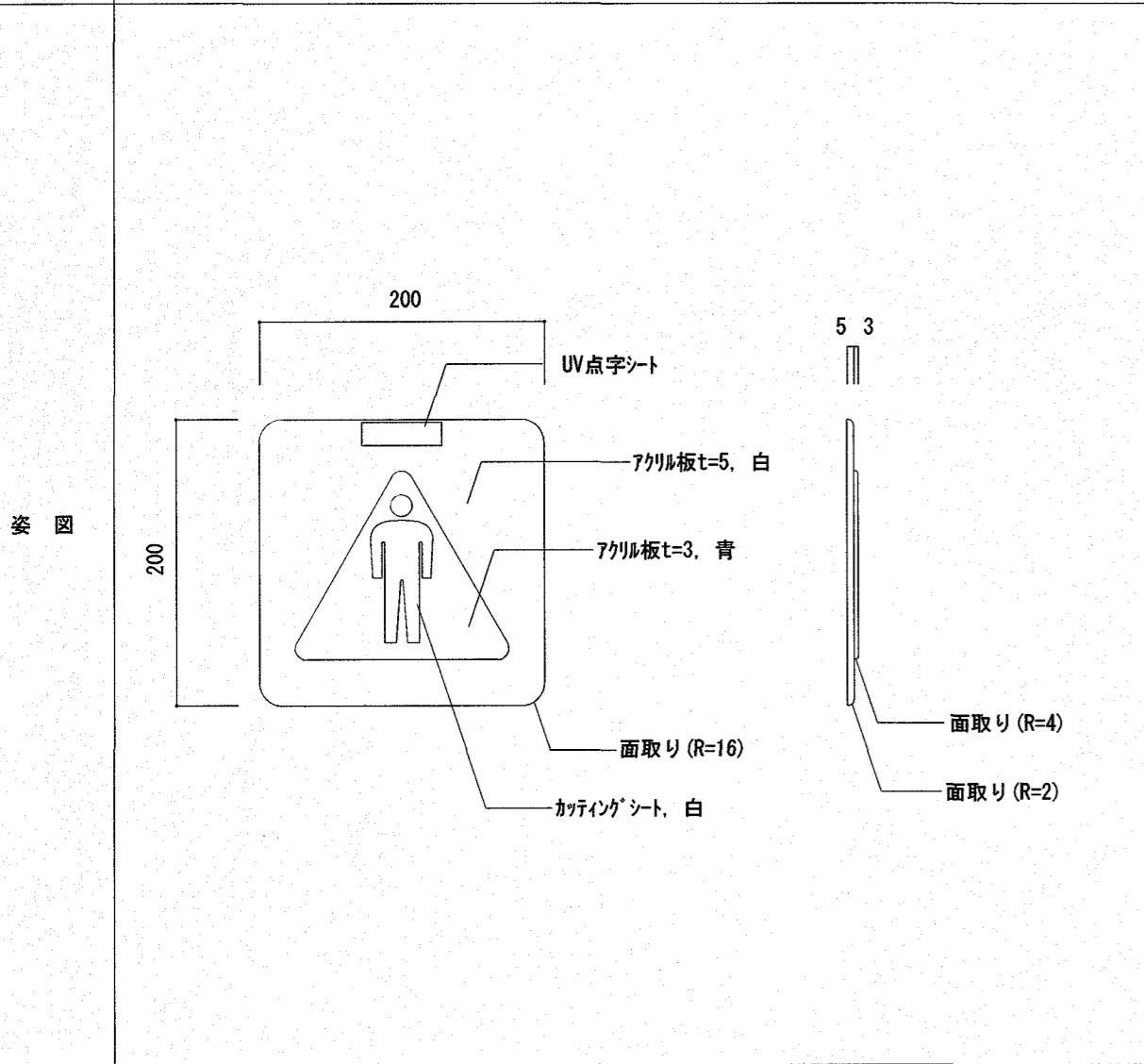
記号・位置	100 TB	1階女子WC	1カ所	101 TB	1階女子WC	1カ所	102 TB	1階男子WC	1カ所	103 TB	1階男子WC	1カ所
姿 図												
型 式	【新設】 トイレブース			【新設】 トイレブース			【新設】 トイレブース			【新設】 トイレブース		
種類 見込	メラミン化粧板フラッシュトイレブース 40			メラミン化粧板フラッシュトイレブース 40			メラミン化粧板フラッシュトイレブース 40			メラミン化粧板フラッシュトイレブース 40		
ガラス他												
建具金物	SUS表示付スライドホールド・戸当帽子掛・ケレティンジ・7MRエッジ・7MR笠木・SUS幅木・付属金物一式			SUS表示付スライドホールド・戸当帽子掛・ケレティンジ・7MRエッジ・7MR笠木・SUS取手・SUS幅木・付属金物一式			SUS表示付スライドホールド・戸当帽子掛・ケレティンジ・7MRエッジ・7MR笠木・SUS幅木・付属金物一式			SUS表示付スライドホールド・戸当帽子掛・ケレティンジ・7MRエッジ・7MR笠木・SUS取手・SUS幅木・付属金物一式		
備 考	非常開錠付き（内開き戸は非常時外開き機能を有する）			非常開錠付き（内開き戸は非常時外開き機能を有する）、棚取付パネル補強			非常開錠付き（内開き戸は非常時外開き機能を有する）			非常開錠付き（内開き戸は非常時外開き機能を有する）		
記号・位置	104 TB	2～4階男子WC	3カ所	105 TB	2～4階女子WC	3カ所						
姿 図												
型 式	【新設】 トイレブース			【新設】 トイレブース								
種類 見込	メラミン化粧板フラッシュトイレブース 40			メラミン化粧板フラッシュトイレブース 40								
ガラス他												
建具金物	SUS表示付スライドホールド・戸当帽子掛・ケレティンジ・7MRエッジ・7MR笠木・SUS取手・SUS幅木・付属金物一式			SUS表示付スライドホールド・戸当帽子掛・ケレティンジ・7MRエッジ・7MR笠木・SUS幅木・付属金物一式								
備 考	非常開錠付き（内開き戸は非常時外開き機能を有する）、手摺・棚取付パネル補強			非常開錠付き（内開き戸は非常時外開き機能を有する）、手摺取付パネル補強								
記号・位置	106 TB	2～4階女子WC	3カ所									
姿 図												
型 式	【新設】 トイレブース											
種類 見込	メラミン化粧板フラッシュトイレブース 40											
ガラス他												
建具金物	SUS表示付スライドホールド・戸当帽子掛・ケレティンジ・7MRエッジ・7MR笠木・SUS取手・SUS幅木・付属金物一式											
備 考	非常開錠付き（内開き戸は非常時外開き機能を有する）、手摺・棚取付パネル補強											

家具 1	【新設】ステンレス手洗い台 1,230×400×800H S=1/20 1階男子WC、1階女子WC 計2カ所	家具 2	【新設】ステンレス手洗い台 1,790×400×800H S=1/20 2階男子WC、2階女子WC 計2カ所	家具 3	【新設】ステンレス手洗い台 1,790×400×1000H S=1/20 3、4階男子WC、3、4階女子WC 計4カ所
------	--	------	--	------	---

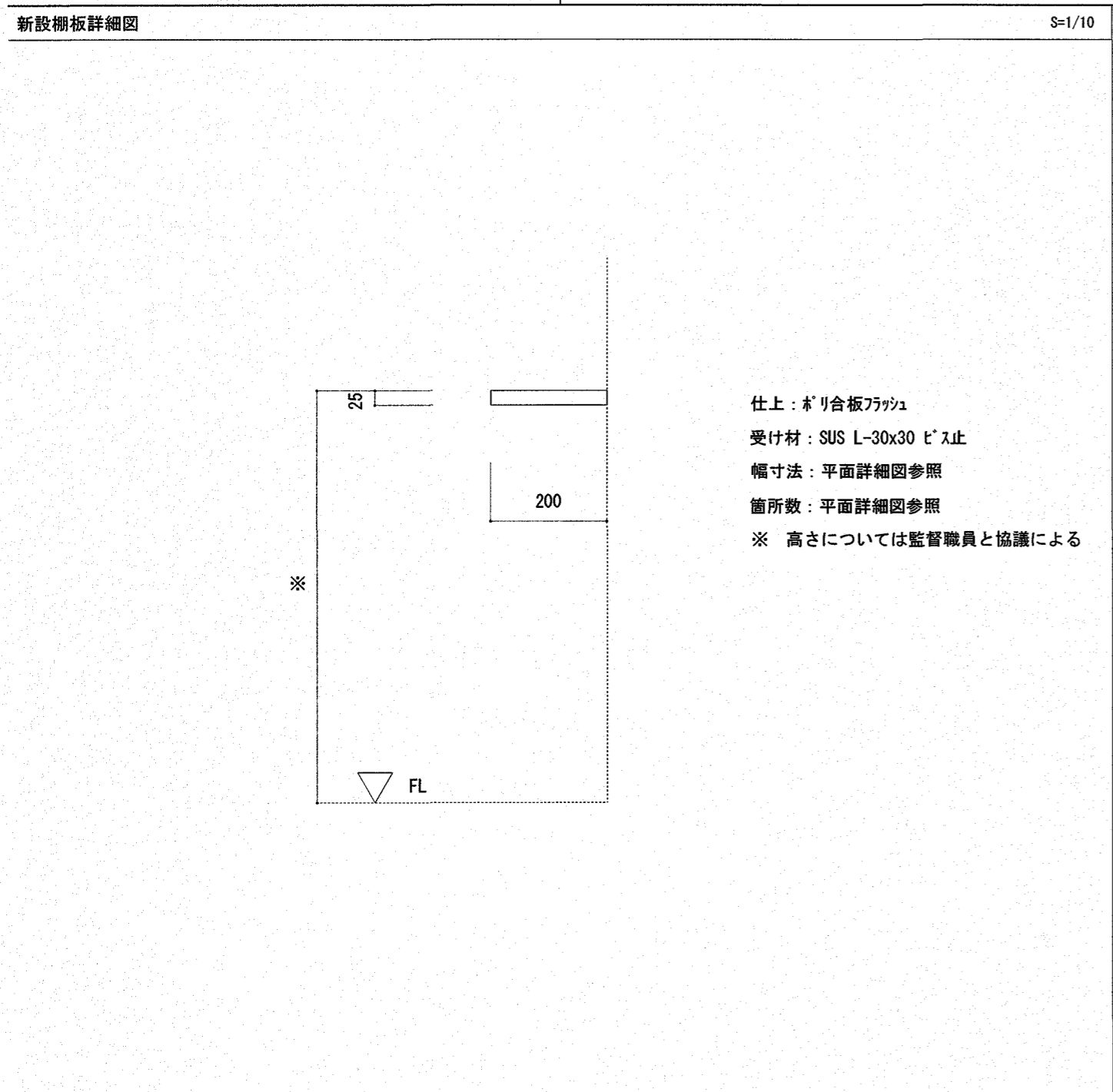
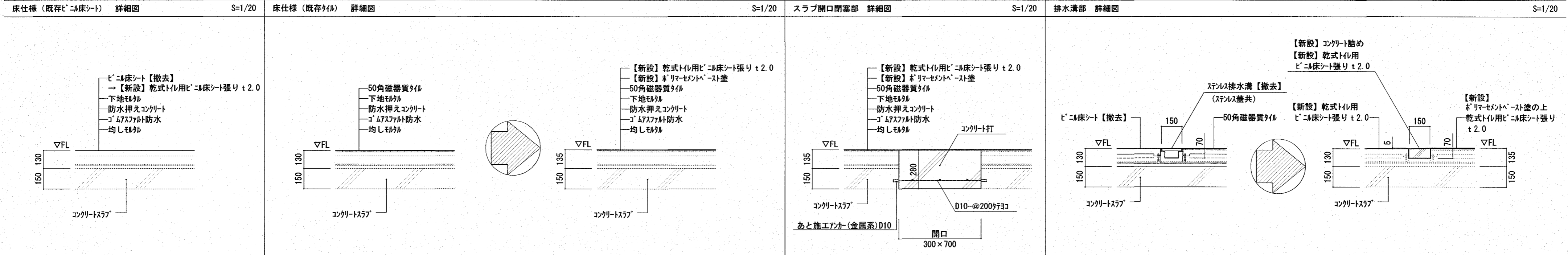
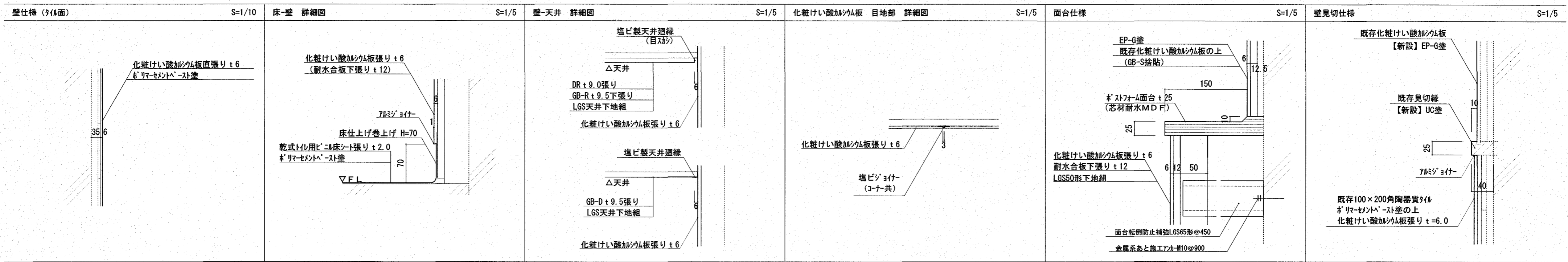


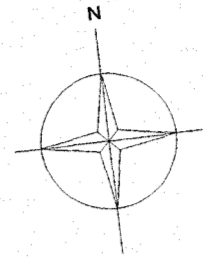
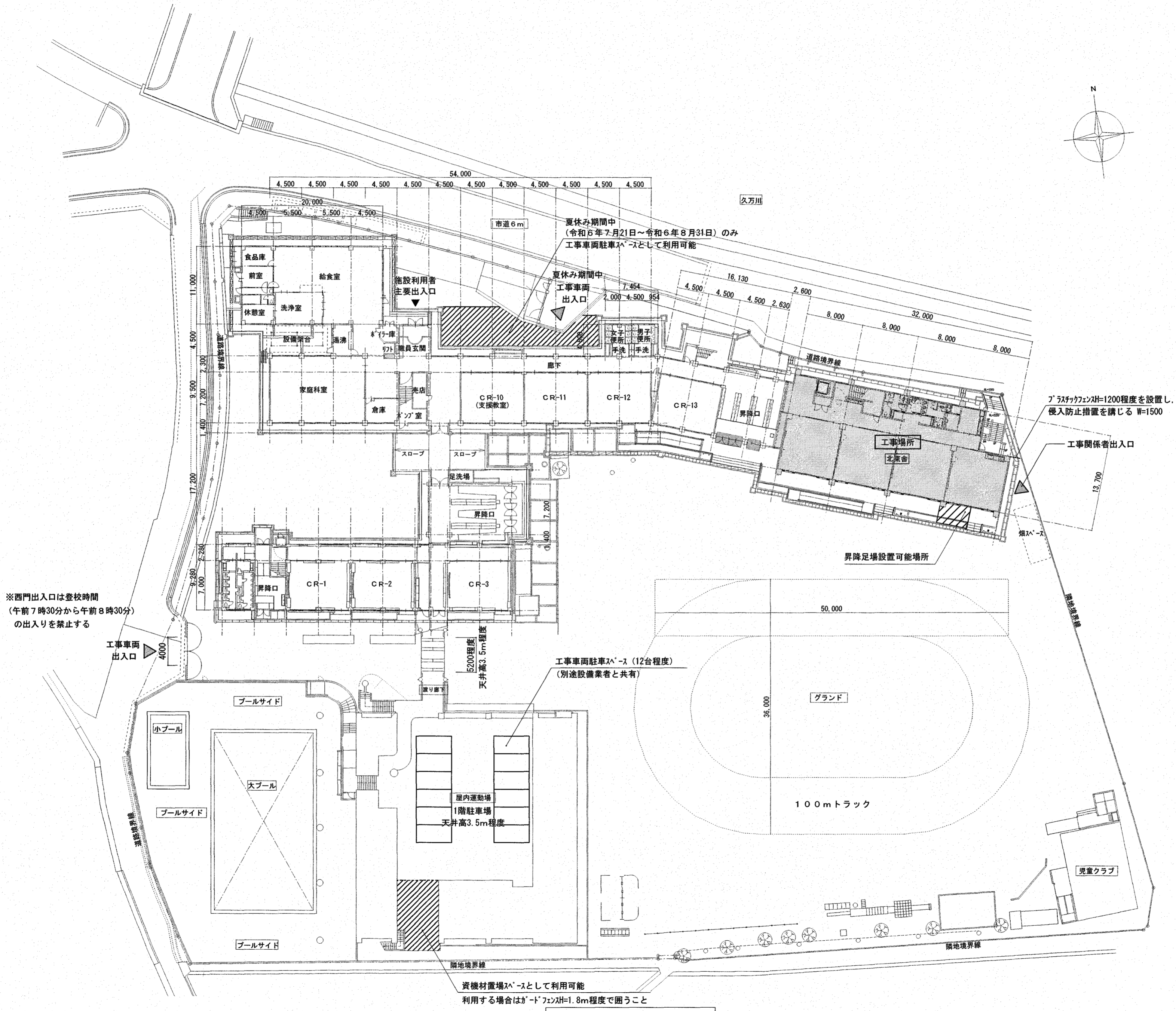
材質	メラミン化粧パネル t20	材質	メラミン化粧パネル t20	材質	メラミン化粧板フラッシュ戸 t24、底板メラミン化粧板 t6.0、その他ポリ合板 t4.0
金物	アルミライン取手、マグネットキャッチ	金物	アルミライン取手、マグネットキャッチ	金物	ステンレスカクシド番、アルミライン取手、マグネットキャッチ
塗装	メラミン化粧板張り t3.0	塗装	メラミン化粧板張り t3.0	塗装	メラミン化粧板張り t3.0
備考	排水トラップ、ステンレスバックガード、流し部ステンレスアングルL-40×40×3 (SUS) 補強	備考	排水トラップ、ステンレスバックガード、流し部ステンレスアングルL-40×40×3 (SUS) 補強	備考	排水トラップ、ステンレスバックガード、流し部ステンレスアングルL-40×40×3 (SUS) 補強

S=1/5 男子トイレサイン 1～4階男子WC 計4カ所	S=1/5 女子トイレサイン 1～4階女子WC 計4カ所	S=1/5 バリアフリートイレサイン 1～4多目的WC 計4カ所	S=1/15 バリアフリートイレサイン 1～4多目的WC 計5カ所
------------------------------------	------------------------------------	--	---

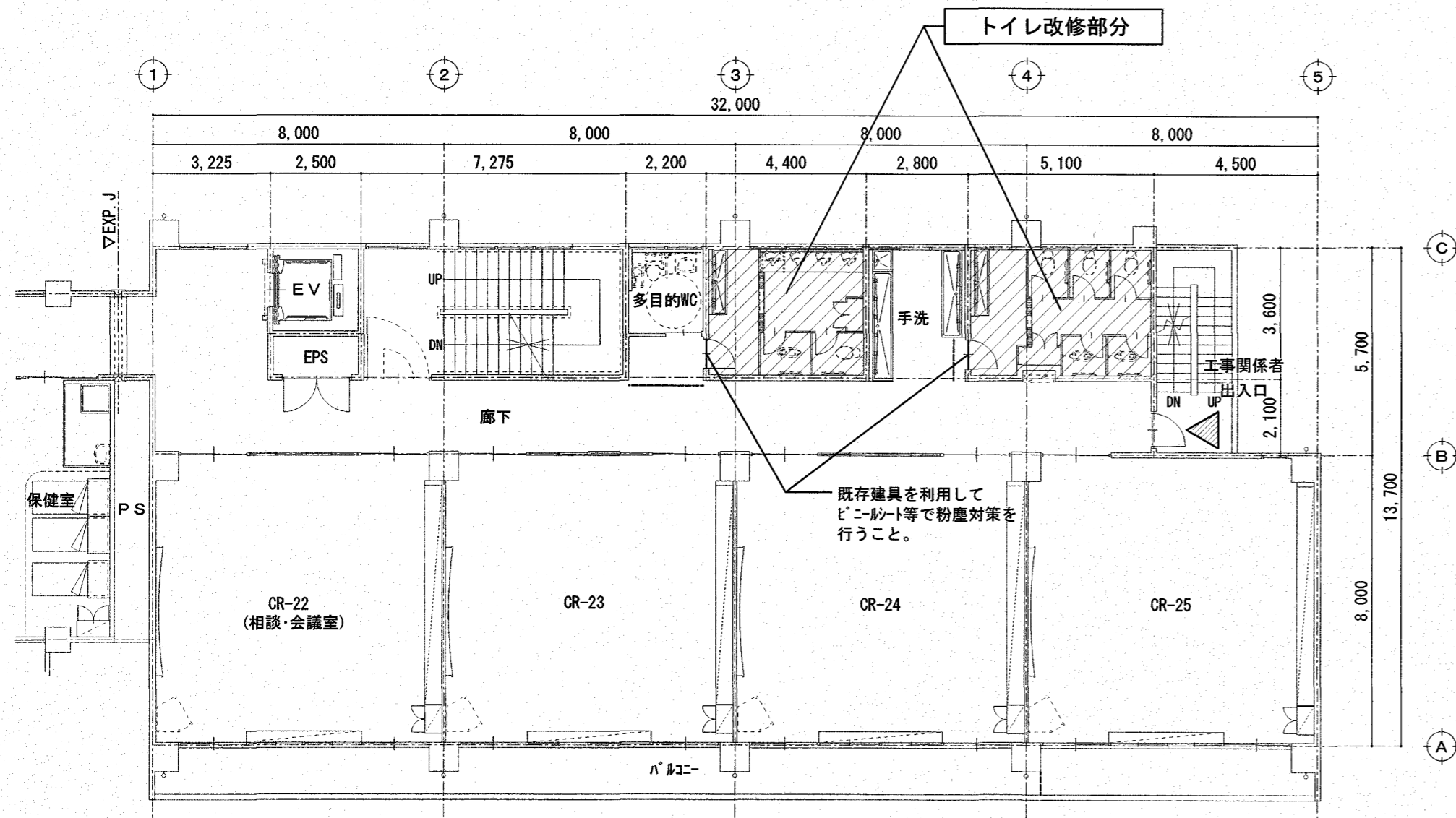


名称	ビクトリア	名称	ビクトリア	名称	ビクトリア	名称	ビクトリア
材種	アクリル板+カッティングシート	材種	アクリル板+カッティングシート	材種	アクリル板+カッティングシート	材種	カッティングシート
備考	ビクトリアは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。 取付場所は、監督職員が現場にて指示	備考	ビクトリアは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。 取付場所は、監督職員が現場にて指示	備考	ビクトリアは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。 取付場所は、監督職員が現場にて指示	備考	ビクトリアは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。 取付場所は、監督職員が現場にて指示

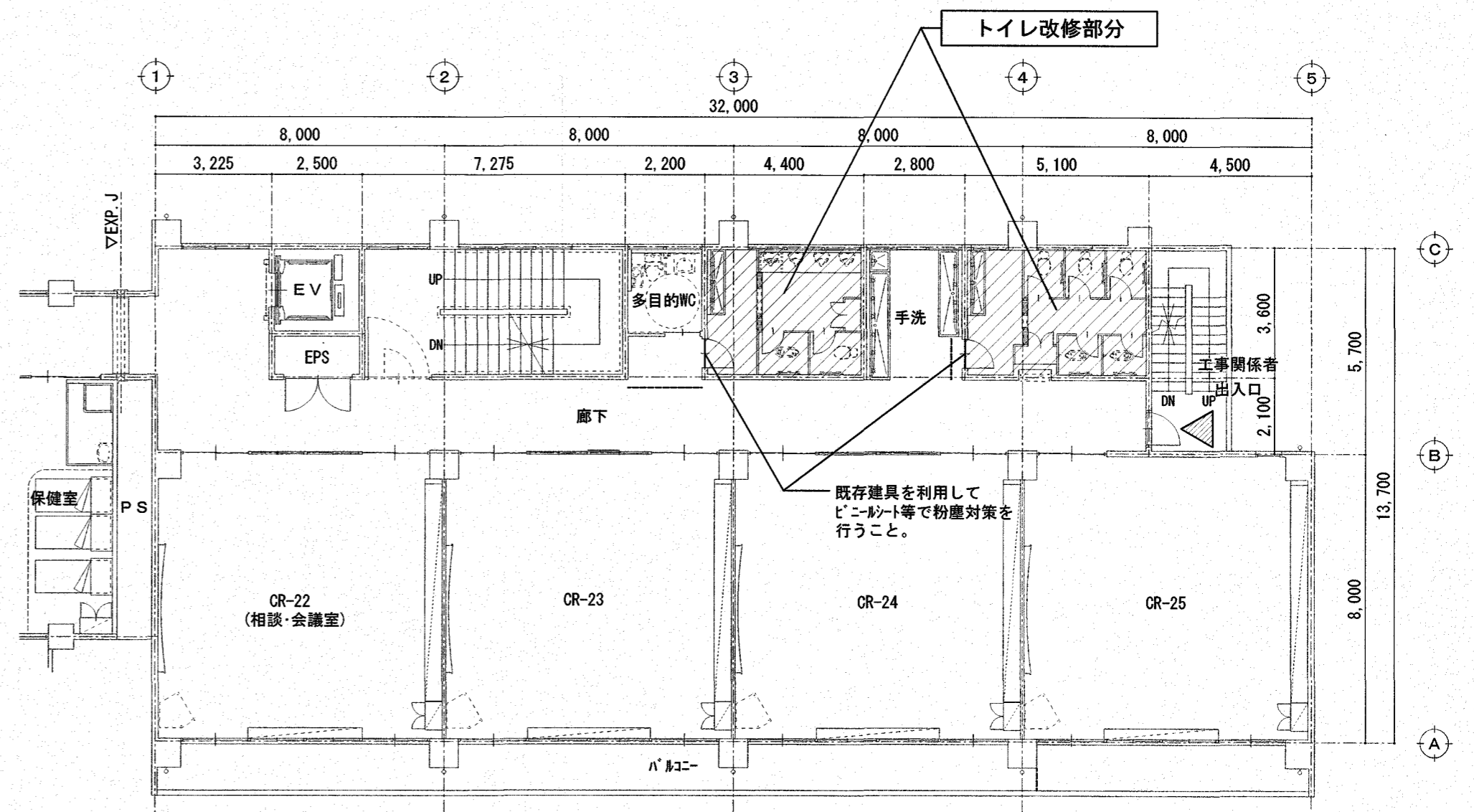




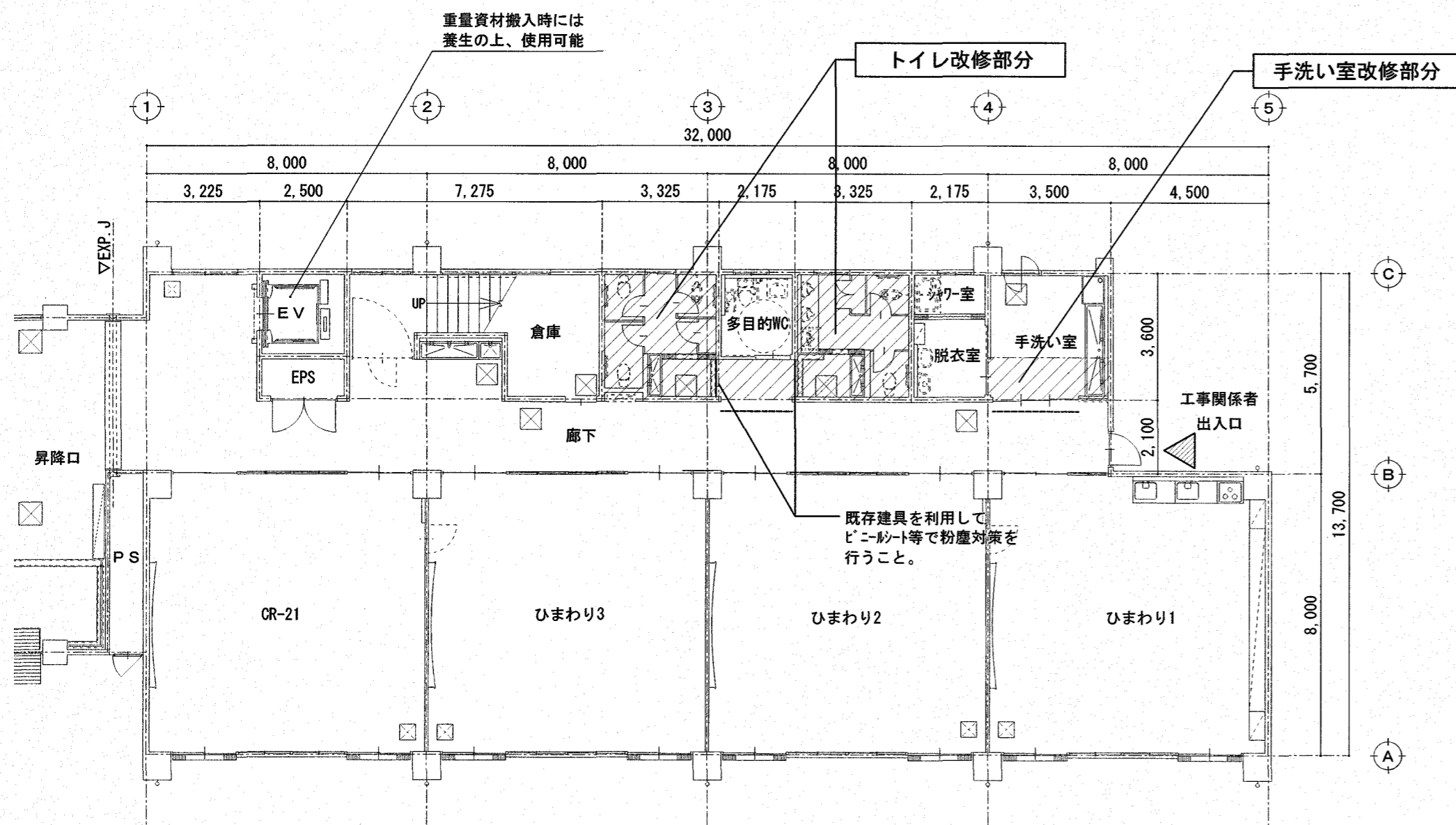
ARTICLE	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	初月小学校北東舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三樓ビル4F Tel: 088-821-8605 Fax: 088-821-8606 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 社本 一英	DRAW	PAGE NO.
					SUBJECT	外部仮設計画図	SCALE	1/500			



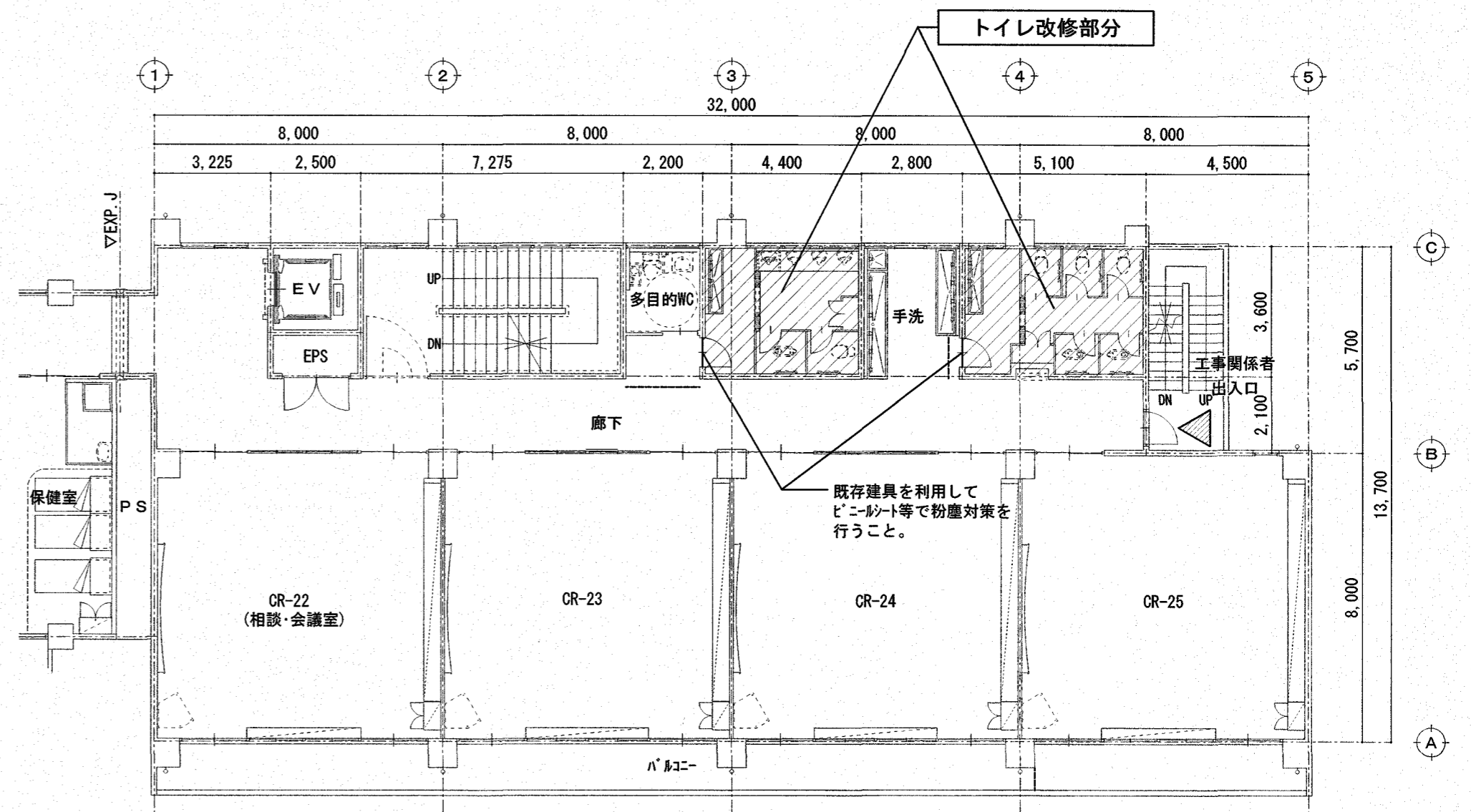
2階平面図 S=1/150



4階平面図 S=1/150

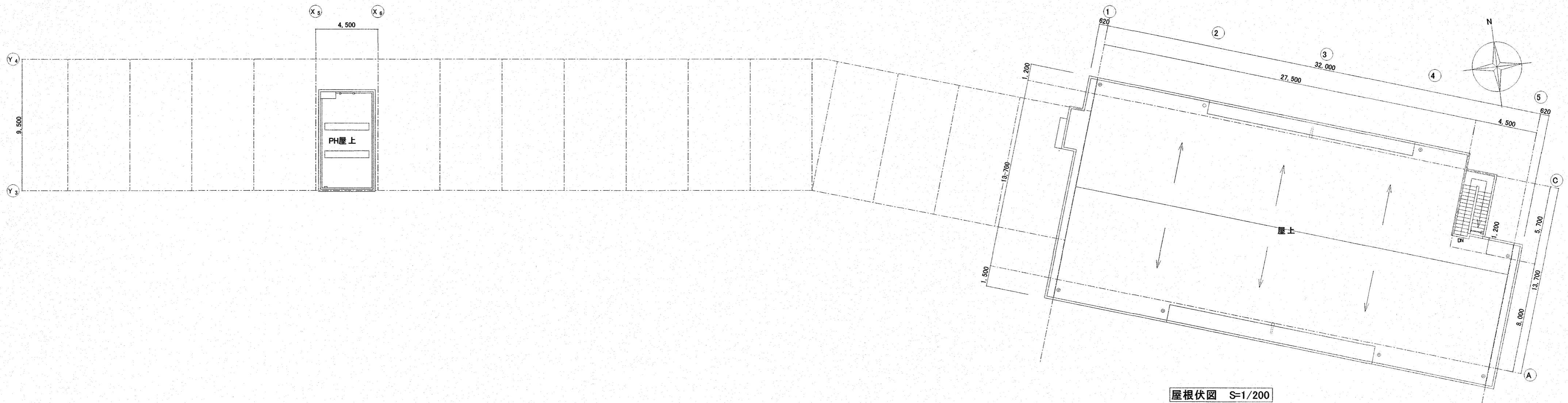


1階平面図 S=1/150

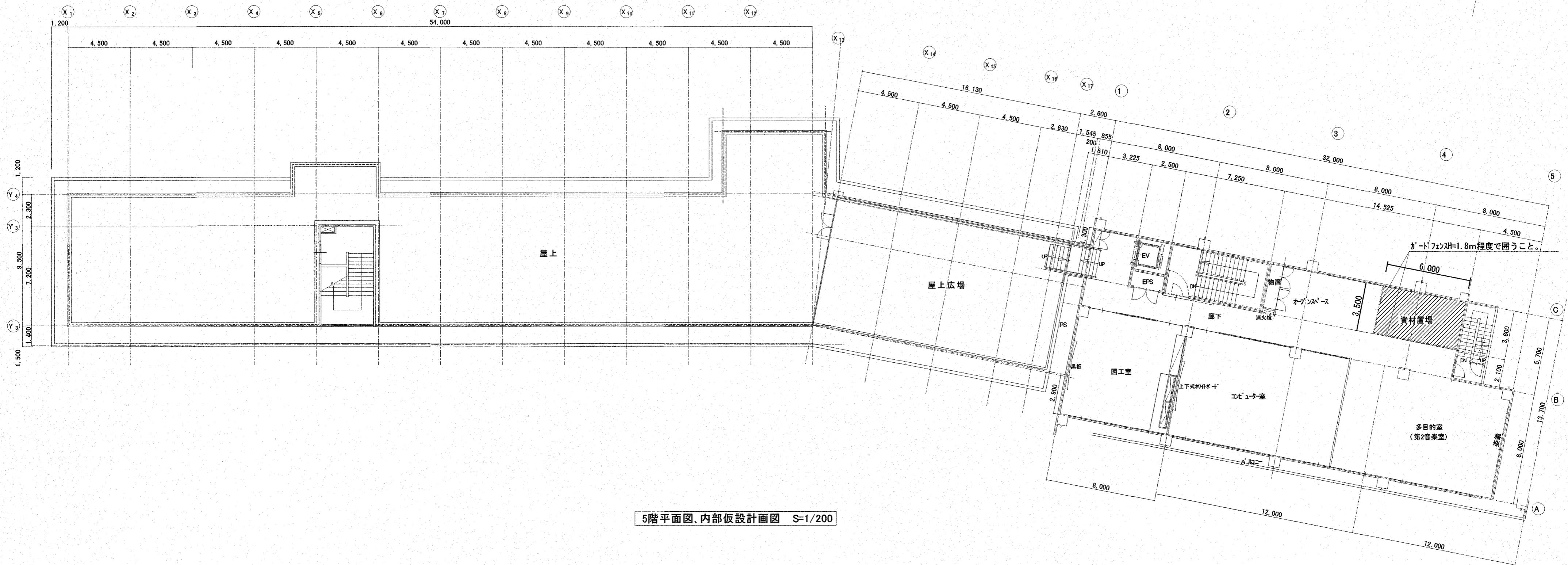


3階平面図 S=1/150

ARTICLE	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	初月小学校北東舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel: 088-821-8605 Fax: 088-821-8606 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
					SUBJECT	内部仮設計画図 1	SCALE	1/150		A - 31	



屋根伏図 S=1/200



5階平面図、内部仮設計画図 S=1/200

ARTICLE	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	DATE	AL 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel: 088-821-8605 Fax: 088-821-8606 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 社本 一英	DRAW	PAGE NO.
	内部仮設計画図2	SCALE	1/150	A	32				